

# 同盟時事月報

第四號

五月十四日發行

第八卷

昭和十九年

## 四月事項

### 米供出報獎金制度實施

### 軍需會社第二一回指定

### 日滿兩國產品關稅免除

### ビルクマ戦線皇軍進撃

### 獨伊兩巨頭會見。ソ芬休戰交渉決裂

☆時事月表 ☆時事文獻彙報

## 215號



# 東洋紡績株式會社

本社 大阪市北區堂島濱通り貳丁目

貯蓄戰



勝たねばならぬ

# 帝國生命

東京・丸の内

疲勞恢復に

活力養成に

純強男性ホルモン

ユーステロン錠



植村製藥株式會社  
東京・日本橋三丁目三番六番



# 日本火災上海保險

戰爭(火災・損壞)保險 取扱  
戰爭死亡傷害保險 取扱

東京・日本橋

一録記外るよ内に電盟同ー

月間大觀	時事月表	世界戰況	國內要事	大東亞	世界情勢
------	------	------	------	-----	------

# 月時間事

年九十和昭

月四

日一十三自至

## 月間大觀

サイパン空襲以來一ヶ月、マニヤル群島橋頭堡の強化とニューギニア戦線の擴充に執拗な侵攻意圖を發散させてゐた敵米は、再び機動部隊をかつて四月一日にかけパラオ諸島、ヤップ島等を襲ひ、同時に中南太平洋各島に對する空襲を益々熾烈ならしめた。この方面における敵基地航空機の行動半徑が次第にわが内南洋深く喰ひこんできた事實は、戦局の深刻化を端的に國民に訴へるものでなければならぬが、一面、大陸戦線及び印緬戦線においてわが軍が依然壓倒的優勢裡に敵を制壓してゐる現實を忘れてはならない。國民は敵米の謀略戦闘に攪亂せらるることなく、ひたすら戦力涵養に必勝の道を求むべきである。

だが孰れにせよ敵は必死である。戦局は愈々重大とならざるを得ないが、かかる段階において食糧確保の成否が國民の戦意に至大の關係を持つことは既に歴史が教へてゐるところ。その意味で政府が急ぎつつある決戦非常措置のこの月の白眉は廿八日閣議決定の供米報奨金制度に指を屈することが出来る。食糧対策としてはこの外諸類價格、統制機構改訂並に、生鮮食料出荷配給機構の整備等が決定したが、その所期する成果を擧げうるか否かは一にかかつて直接莫荷配給に當る部面の良心的活動如何に俟つ。

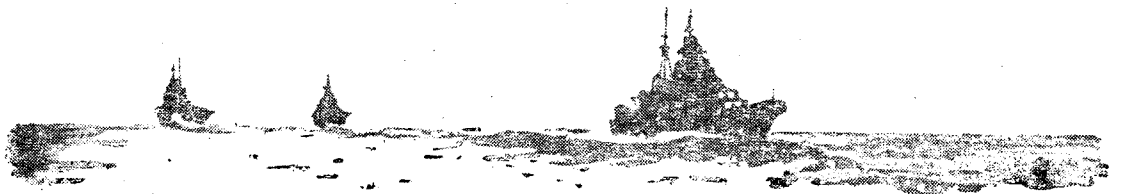
次に決戦非常措置の進展に伴ふ本年度豫算實行方針も決定した。軍需會社第二回指定四二四社も發表された。更に帝銀十五銀行合併、安田銀行の昭和第三兩行吸収がそれぞれ決定し、安田財閥も轉換を發行するなど經濟體制の決戦即應態勢は極めて圓滑に進められてゐる。中央の許認可事務の包括的方委議、私大高專の整備具體策決定、市町村長の待遇向上及び自治功勞者表彰令等々注目すべきものが少くなかつた。

戦局の消長が直ちに被占領地に反映することは古來自然の勢であるが、にも拘らず南方諸地域の更生が極めて堅實

に進められつつあることは、大東亞共榮の信念の強靱さを世界に誇示するものといへよう。比島が經濟企畫院を設置し經濟自治體制の確立に邁進し、泰國が首都移轉着手はじめ戦時對策を強力に推進し、ビルマが戦ふ行政の確立に機構改革を斷行したのもすべて米英の桎梏を永遠に脱せんが爲の努力に外ならない。このことは更にビルマ文教體制決定(六日)比島教育方策再闡明(三日)或はジャワ教育體制の進展等において米英色拂拭の恆久的施策を見ることが出来る。アキノ比島答禮使の來邦、中支舊重慶系財産の移管完了、ポース首班第二次聲明等日本とこれ等關係國の協力はいよいよ緊密を加へてゆく。

翻つて歐洲情勢を眺めるに、歐洲は第二戦線結成依然見送りのうちにも近く展開を取沙汰される一大決戦を前に一段の緊張を加へてきた。戦局は引續き獨軍の守勢作戰によつて特徴づけられてゐる。東部戦線におけるソ聯の頭攻は南部では遂にドニエストル河を突破し、ブルート河を越え、更にセレクト河の線に到達した。獨軍は巧にオデッサを撤收、戦線をセレクト河カルパチヤ山脈の線に短縮してここに赤軍を阻止する一面、クリミヤ半島では依然セバストポリを確保して赤軍を惱ましてゐる。米英は西部戦線及び地中海、バルカン方面よりする對獨空襲を更に熾烈化すると共に最少抵抗線たる中立國恫愕外交を強化、スウェーデン、トルコ、スペイン、エール、ポルトガル等の壓迫を強化し、第二戦線結成の日の犠牲輕減の道を發見せんと焦慮してゐる。これに對して二十二、二十三兩日行はれた獨伊兩巨頭の會談は兩國の戰爭完遂協力の決意を以て反樞軸の壓迫に答へ、十五日の東京における日獨伊混合専門委員會と共に樞軸不動の戰爭努力を示したものである。注目されたフィンランドが遂に對ソ休戰交渉を斷つたのは少くとも現在の樞軸對反樞軸勢力のあり方を示したものとといへよう。

なほ改組バドリオ内閣の樞位に共產黨代表が登場したこととは、ソ聯の反樞軸における發言權の増大を物語るもので、南伊における英米ソの對立は、ソ聯の地中海進出政策の進展につれていよいよ深刻化するであらう。



# 同盟時事月報

五月十四日  
二二五號

## 目次

### 世界戰況

#### 大東亞戰爭

- ▲一 般……………六
- ▲三月中陸軍航空綜合戰果……………六
- ▲米海軍作戰部長家語……………六
- ▲米軍の損害……………六
- ▲支那方面……………七
- ▲北 支……………七
- ▲中南支……………七
- ▲空 襲……………八
- ▲東南アジア……………八
- ▲佛 印……………九
- ▲タ イ……………九
- ▲ビルマ戰線……………九
- ▲緬支國境……………九
- ▲北部緬印……………九
- ▲南部緬印……………一〇
- ▲印度方面……………一〇
- ▲西進部隊……………一一
- ▲北方部隊……………一二
- ▲南方部隊……………一三
- ▲東方部隊……………一四
- ▲航空部隊……………一五
- ▲濠洲方面……………一六
- ▲【ニューギニア】……………一七
- ▲敵ホーランドディア、アイト……………一七
- ▲海上戰線……………一八

#### 【中部太平洋】

- ▲米海軍作戰部長報告……………一八
- ▲敵機部隊カロリン諸島に出現……………一九
- ▲敵大型空母を襲撃……………一九
- ▲【南太平洋】……………二〇
- ▲トロキナ戰局戰鬪交綫……………二〇
- ▲【南西太平洋】……………二一
- ▲【印度洋】……………二二
- ▲敵機部隊スマトラ西方海面に出現……………二二

#### 歐米戰爭

- ▲獨軍公表戰況……………二三
- ▲一 般……………二三
- ▲東部戰線……………二三
- ▲セヴァストポリ防戦迫る……………二三
- ▲ルーマニア軍戰況公報……………二三
- ▲ハンガリア軍戰況公報……………二三
- ▲南部戰線……………二三
- ▲【イタリヤ戰線】……………二三
- ▲【バルカン諸國】……………二三
- ▲西部戰線……………二三
- ▲ドイツ空爆激化……………二三
- ▲海上戰線……………二三
- ▲地中海……………二三
- ▲大西洋……………二三
- ▲北方水域……………二三

#### 國內要事

- ▲【特 報】……………二四
- ▲決戦非常措置の展開……………二四
- ▲電氣通信設備動員整理要綱……………二四
- ▲電氣通信の緊急措置……………二四
- ▲生鮮食料品出荷、配給機構整備強化要綱……………二四
- ▲中央行政官廳の許可認可等の事務の廢止及地方委讓に關する件……………二四
- ▲十九年度豫算實行徹底壓縮……………二四
- ▲政 府……………二五
- ▲國民總躍起運動實施要綱決定……………二五
- ▲大東亞省、大藏省顧問任命……………二五
- ▲大陸内地間の輸送増強査察……………二五
- ▲許認可を更に委讓……………二五
- ▲官廳事項……………二五
- ▲主要人事……………二五
- ▲【外 交】……………二六
- ▲駐日伊大使正式任命……………二六
- ▲日獨伊混合専門委員會……………二六
- ▲比島答禮特派大使一行來朝……………二六
- ▲在日回教徒教長全回教徒に飛啟……………二六
- ▲【軍 事】……………二七
- ▲三地方に海軍人事部署設置……………二七
- ▲臺灣の徵兵制九月一日實施……………二七
- ▲論功行賞……………二七
- ▲主要人事……………二七
- ▲貴衆兩院……………二八
- ▲貴族院……………二八
- ▲衆議院……………二八
- ▲翼賛政治會……………二八
- ▲地方協議會、實踐部設置……………二八
- ▲大政翼賛會……………二八
- ▲地方協力會議長決定……………二八
- ▲外地・地方……………二九
- ▲地方長官を小連送協議會長に……………二九
- ▲京濱人員疎開強行實施……………二九
- ▲十三都道府縣に警備隊設置……………二九
- ▲市町村長優遇、自治功勞者表彰二勅令公布……………二九
- ▲政治短信……………三〇
- ▲一 般……………三一
- ▲日滿兩國產品の關稅免除……………三一
- ▲財政・金融……………三一
- ▲貯 蓄……………三二
- ▲臨時資金調整法改正一部施行……………三二
- ▲金 融……………三二
- ▲日銀基準割引貸付歩合變更……………三二
- ▲預金部地方融資制度改正……………三二
- ▲帝國と十五、安田と昭和……………三二
- ▲第三各行合併……………三二
- ▲企業整備資金措置法規則改正……………三二
- ▲保 險……………三三
- ▲戰時特殊損害保險法施行……………三三
- ▲徵兵保險二十歲前にも支拂……………三三
- ▲工・鑛 業……………三三
- ▲【一 般】……………三四
- ▲軍需會社第二回指定……………三四
- ▲【金屬・機械】……………三四
- ▲製鋼廠延部門の三交替制激増……………三四
- ▲【織 維】……………三四
- ▲纖維企業の生産管理實施……………三四
- ▲織物業等を一貫統制……………三四
- ▲【電 力】……………三四
- ▲特殊電力の送電開始……………三四
- ▲【其 他】……………三四
- ▲電氣工事業整備要綱決定……………三四
- ▲農 業……………三五
- ▲米穀増産、供出獎勵の特別措置決定……………三五
- ▲供米一〇〇%を突破……………三五
- ▲土地改良事業完遂……………三五
- ▲勞 務……………三五
- ▲要員制、各重要産業に全面實施……………三五
- ▲配 給……………三五
- ▲諸の統制機構、價格改訂……………三五
- ▲新蠶糸類價格決定……………三五
- ▲運輸・交通……………三五
- ▲バス、タクシー、自家用車の重點配車……………三五
- ▲航空關係荷物輸送絕對優先化……………三五
- ▲會社・團體……………三五
- ▲【會 社】……………三五
- ▲經濟短信……………三五
- ▲經濟指標……………三五
- ▲文 化……………三五
- ▲宮廷録事……………三五
- ▲定期敘勳……………三五
- ▲文化勳章賜授……………三五
- ▲一 般……………三五
- ▲書籍雜誌の殘存者決る……………三五
- ▲郵便小包で送れぬ品目……………三五
- ▲學 術……………三五
- ▲第二回優良發明表彰者決定……………三五
- ▲日本農學賞牌授與……………三五
- ▲調査研究動員本部を創設……………三五
- ▲文藝、美術……………三五
- ▲國民映畫、演劇入選決定……………三五
- ▲優秀音楽家を表彰……………三五
- ▲教 育……………三五
- ▲學校別學徒動員基準決定……………三五
- ▲文科系、中等學校學徒の出動割當決定……………三五



女學校國民校にも配屬將校  
私立各大學專門學校決戰體  
系成る

▲厚生  
▲都市健保制度改正

▲體育  
▲檢察・裁判  
▲經濟關係罰則整備法律廿日

▲實施  
▲文部省潰職事件近く公判

▲計  
▲文化短信

### 大東亞

#### 國民政府

▲政治・軍事  
▲陳廣東省長狙撃さる

▲舊重慶系財産移管終了

▲財政・經濟  
▲華中華北間爲替制限撤廢

▲准海省全面交換期間延長

▲社會・文化  
▲東亞醫學大會決議

▲香港  
▲無爲替輸出取縮撤廢

▲華北  
▲政治  
▲經濟

▲新疆  
▲物貨對策前進

▲中國短信

#### 重慶政權

▲政治・軍事

▲政治  
▲軍事

▲重慶軍外蒙國境侵犯  
▲糧食移出禁止令公布

#### 滿洲國

▲宮廷  
▲政治・軍事

▲軍事  
▲財政・經濟

▲經濟  
▲開拓

▲社會・文化  
▲滿日、滿新開合併

#### 南方諸國

##### 重政諸地域

▲一般  
▲南方軍政會計豫算成る

▲マライ  
▲最近のマライ經濟

▲スマトラ  
▲最近のスマトラ經濟

▲ジャワ  
▲住民經濟新體制要綱發表

▲セレベス  
▲最近のジャワ經濟

▲ボルネオ  
▲纖維工業増産要綱決定

▲小スンダ  
▲稀元素鑛脈發見

▲佛印  
▲バリ島に防衛義勇軍

▲地方豫算決定

▲新細部の定礎式

▲泰國の近狀

▲ビルマ  
▲文教體制要綱發表  
▲行政機構改革

#### 比島

▲政治  
▲經濟

▲甘庶再増産  
▲自由印度假政府

▲新國務大臣任命  
▲印度

▲政治・經濟  
▲海外省改命

▲ガンヂー翁の容態  
▲國防會議開催

#### 豪洲

▲軍事  
▲政治・經濟

▲六新聞を發禁  
▲ニュージールランド

▲首相ロンドンへ

### 世界情勢

#### 歐洲

▲第二戰線前夜の歐洲

▲ドイツ  
▲政治・經濟

▲兩巨頭會見に關する公報

▲イタリヤ  
▲ジェンナーレ氏暗殺さる

▲フランス  
▲元帥國民に警告

▲スイス

▲對米正式抗議  
▲ポルトガル  
▲初代大統領逝去

#### スペイン

▲北歐諸國  
▲スエーデン

▲デンマーク  
▲フィンランド

▲ソ聯の提案拒否を發表

#### ソ聯

▲ソ芬休戰交渉の經濟發表  
▲米ソ借款協定内容

#### バルカン諸國

▲ハンガリー  
▲ルーマニア

▲クロアチヤ  
▲西亞諸國

▲トルコ  
▲對獨クロム輸出停止

▲レバノン  
▲シリア

▲イラク  
▲エーメン

#### アフリカ

▲エジプト  
▲反軸軸聯合國

▲航空會談で英對米讓歩  
▲米英が通貨調整聲明

▲石油會談  
▲労働會議

▲外交會談  
▲亡命政權

▲フランス  
▲イタリア

▲パドリオ新内閣成る  
▲ギリシア  
▲ベルギー

#### イギリス

▲政治  
▲上陸作戦切迫に各種處置

▲職邦首相會議開く  
▲軍事

▲財政・經濟  
▲エール

#### 米洲

▲カナダ  
▲海外派兵に反對

#### アメリカ

▲政治  
▲ハル汎米デーに演説

▲海軍長官死去  
▲對外關係

▲陸軍  
▲海軍

▲新兵器  
▲財政・經濟

▲武器貸與  
▲生産

▲配給  
▲労働

▲一般  
▲中南米諸國

▲メキシコ  
▲キューバ

▲コロンビア  
▲サルヴァドル

▲ボリヴァイア  
▲アルゼンチン

▲チリ

# 時事月表

(昭和十九年四月)

國	内	大東亞	(大東亞戰爭戰局を含む)	世	界														
<p>一 運通省に電波局新設、其他軍需省電力局及び大藏省國民貯蓄局等の機構改革 △牧田海軍中將舞鶴鎮守府司令長官に、大野同中將大阪警備府司令長官に親補 △日本銀行基準割引歩合及貸付利率歩合變更</p> <p>二 大元帥陛下、海軍各科少尉候補生に賜謁</p>	<p>四 日ソ漁業條約議定書並に北サガレン利權委讓議定書公布さる</p> <p>△國民總罷起運動要綱決定</p>	<p>一 カロリン近海で敵機動部隊捕捉撃滅—大本營發表 △華北華中間特別員決濟廢止 △スマトラ南發支金庫パダンよりプキチンギに移轉 △シヤワ輸出物資引取稅改正</p> <p>二 重慶外蒙國境侵犯、タス發表</p>	<p>一 米機瑞西北部工業都市シヤフハウゼン市爆撃</p>	<p>六 賀陽宮恒憲王殿下東京師團長に御轉補 △電氣通信設備動員整理要綱閣議決定</p>	<p>四 ポース自由印度假政府首班第二次聲明發表</p> <p>五 陸軍部隊三月中の敵機撃墜戰果、撃墜破計四八七機、我方損害計九三機—大本營發表 △廣東省長陳耀祖氏兇彈に瘡る △自由印度假政府新銀行開設</p> <p>六 コヒマ攻略—大本營發表 △滿洲國日字新聞統合要綱決定、滿日と滿新合併 △ピルマ文教體制要綱發表</p>	<p>七 バリ島防衛義勇軍結成</p>	<p>四 ウイルキ—大統領立候補撤回 △獨北氷洋で英艦一四隻撃沈發表</p> <p>五 獨軍、コヴェリ市守備隊救出に成功と發表</p>	<p>八 第十五回農學賞牌、加藤完治氏等五氏に授與式舉行</p>	<p>八 トロキナの戰況發表、戰鬪交綏狀況に在り敵に與へたる損害遺棄屍四、〇〇〇我方戰死三、〇〇〇—大本營發表 △比島經濟企畫院新設 △濠、九萬人の兵員解除發表</p>	<p>六 反樞軸空軍、クローアア首都ザグレブ市初爆撃</p> <p>七 ゲツベルス宣傳相柏林都長官に任命 △瑞西米機の盲爆に正式抗議 △獨潛艦、黑海沿岸要港封鎖發表</p>	<p>九 京濱地方人員疎開強力實施措置決定</p> <p>一〇 天皇陛下、陸軍航空審査部に行幸、陸海新銳兵器を天覽</p>	<p>九 タイ國衣料統制令公布</p> <p>二 米、ブレジデント・クローリツヂ號、昨年南太平洋作戦水域にて觸雷沈没と發表 △タイ國重要商品統制令公布</p>	<p>八 米、瑞西盲爆に正式謝罪 △米空軍八百機編隊、獨ブルンスヴィツク市を空襲、五九機を喪失</p> <p>九 獨軍、オデツサ撤收</p> <p>一〇 リベリヤ、反樞軸陣營參加正式發表</p> <p>二 ソ聯、パドリオ政權と外交官交換</p>	<p>二 昭憲皇太后三十年式年祭 △調査研究動員本部設置並に電氣通信の緊急措置に關する件閣議決定 △地方副參事官充員發令</p> <p>△東京都臨時議會(疎開豫算付議)開かる</p>	<p>二 敵機、北千島に十一日以來連續來襲投彈 △國府糧食部を實業部に包括決定</p>	<p>三 亡命伊國王エマヌエル三世退位聲明 △芬議會ソ聯提案の休戰條約拒否</p> <p>△獨軍ケルチ市撤收公表</p> <p>三 獨・羅兩軍、クリミヤ東部を撤收、新防禦陣地に後退發表</p>	<p>三 帝國と十五、安田と昭和、第三各銀行合併認可</p>		



一四 小倉國民政府經濟最高顧問大東亞省顧問に、並澤日銀總裁、井坂經聯會長、相木正金頭取三氏大藏省顧問に就任△生鮮食糧品の出荷配給權強化に關する件並に貯蓄獎勵官特別任用に關する件關議決定

一五 日獨伊混合專門委員會首相官邸に開かる△内地大陸間輸送増強のため山下内閣顧問第七回行政查察使に勅命さる△第十六回海軍關係大東亞戰爭死者論功行賞發表

一六 第二十九回大東亞戰爭死者(海軍第十七回)論功行賞發表  
一七 フイリピン客禮特派大使ベニグノ・エス・アキノ氏一行來朝、三十日退京、滿洲國視察の上歸國△文部省に審議室及び學徒動員本部を設置

一八 中央官廳の許認可等の事務廢止及び地方委讓に關する件關議決定△相愛媛縣知事の厚生次官轉任、其他内務、厚生兩省の交流人事發令△農商省に代用食品課及び物資活用課新設

一九 藤原、鈴木兩行政查察使任務終了被免發令△通信院防衛通信施設局を設置△アツツ島玉碎海軍部隊(第三十回大東亞戰爭死者)論功行賞發表△本年度產額價十五掛引上決る  
二〇 大元帥陛下陸軍士官學校卒業式親臨

二一 昭和十九年度實行豫算關議決定  
二二 堀木鐵道總局業務局長鐵道總局長官に昇任△鐵道會議官制改正(定員十名増加)公布

二三 故晉羽正彦侯葬儀△軍需會社第二回指定、四百廿四社發表  
二四 天皇陛下靖國の英靈に御親拜△第十七回陸軍側大東亞戰爭死者論功行賞發表△戰時特殊損害保險法施行

二五 三笠官第一内親王御誕生△諸類の統制機構並に價格改訂に關する件關議決定  
二六 私人、高專の新體制發表

二七 市町村長優遇(全部高等官待遇)自治功勞者表彰二勅令公布即日施行△米穀の増産及供出獎勵特別措置關議決定  
二八 大元帥陛下天長節觀兵式行幸△日滿兩國間關稅免除等に關する件關議決定△高橋博士等六博士に文化勳章賜授

一四 海軍航空部隊、マーシャル方面敵基地を急襲

一五 香港無爲督輪移出取締撤廢

一六 國府日本陸海軍將星に贈勳

一七 インパール上空で敵四十一機擊墜—大本營發表△ビルマ物資供給省と土木林務省新設△反樞軸軍東南アジア軍司令部セイロン移轉發表

一八 河南省北部に新作戰開始、反攻企圖の湯恩伯軍に先制攻撃△印度戰線 要衝モイラン攻略

一九 敵機動部隊スマトラ島西方海面に出現、サバンを空襲—大本營發表  
二〇 鄒州占領 △パレトワ占領

二一 敵、ニューギニア島ホルンディア及びアイタベ附近に上陸—大本營發表△新西蘭初代駐ソ公使任命

二二 山本東亞次官一行華北視察△タイ國新首都ベチャブーン定礎式

二三 インパール附近で敵卅一機擊墜—大本營發表△華中、華北間爲替制限撤廢△華北華字紙統合決定(五月一日)△ビルマ本年度豫算案決定

二四 我潛艦、四月十六日、マーシャル諸島東方海面に於て敵大型空母一隻に魚雷二本を命中—大本營發表△スマトラ鎮山會創立總會

二五 ジャワ住民經濟新體制要綱發表△ジャワ行政查察制施行

一四 米下院海軍豫算案可決、本年度豫算三二六億四、一三三萬四、〇〇〇弗

一五 獨、日獨協會設立、總裁にS・ヘンナー教授就任

一六 濠首相カーティン訪米、桑港着△英機、佛南岸沖で萬國赤十字傳船エンフラ號を擊沈

一七 反樞軸國際勞動會議開催△獨空軍アルジェー沖で反樞軸艦船二九隻を擊沈破

一八 獨軍ウクライナ方面司令官フリーベ大將戰死

一九 西亞經濟會議、カイロに開催△ソ聯對芬休戰交渉打切りを發表

二〇 ヒトラー、ムツソリニ會談(二十一日より獨總統大本營に於て重要協議)

二一 スペイン、青色師團の解散發表

二二 サン・マロ沖獨英海戰

二三 亡命希内閣瓦解△米英外交會談終了

二四 反樞軸空軍三、〇〇〇機西歐爆撃

二五 米海相ノックス死亡

二六 歐洲空戰激化、獨軍、襲獨米機七五〇機中一二九機を擊墜

# 世界戦況

## 大東亞戦争

### 三月中陸軍航空

#### 綜合戦果

大本營發表(昭和十九年四月十五日) 帝國陸軍部隊の三月中に於ける敵航空部隊に對する進攻及邀撃作戰の綜合戦果次の如し

一、敵に與へたる損害  
 擊破九機(内不確實二機)  
 擊破三十二機  
 緬甸方面 擊破八十一機(内不確實二十三機) 擊破五十一機  
 佛印及泰方面 擊破三機  
 ニューギニア方面 擊破三十機、(内不確實二十機) 擊破十七機  
 ブーゲンビル島及びビスマルク群島其他、擊破九十八機擊破六十六機  
 合計四百八十七機(内不確實四十五機)

二、我方の損害  
 自爆未歸還 四十四機、地上に於ける損害四十九機、合計九十三機  
 戰鬪經過【五日】敵は南太平洋或は北方電に大陸印度方面より優勢なる航空兵力をもつて執拗なる反攻を繰返し彼我の航空決戦はますます熾烈

となりつつある我が精銳なる第一線陸軍航空部隊並びに地上火器部隊は敵機來襲を邀撃又地上戰鬪に協力更に敵基地に進攻する等果敢なる活躍を續けてゐる三月中における我が陸軍部隊の各戦線における航空戦果は四百八十七機(内不確實四十五機)を擊破我方の損害も亦九十三機に上つた旨五日大本營から發表された、去る二月の戦果に比較すると實に擊破八十機を増してゐる、而も各戦線を通ずる敵の來襲機數の總計はビルマ戦線及びビスマルク群島における戦況の特殊事情により二月の來襲總機數二萬一千四十四機に對し三月は一萬八千三百二十九機で若干の減少を見たにも拘らず擊破戦果が飛躍的に増加してゐることは第一線部隊の血みどろの奮戦を物語つるものであるが此の赫々たる戦果の反面我が方の損害も亦二月の八十機より三月は九十三機に増加し戦の凄烈さが想像される、各戦線における戰鬪狀況次の如し

は逐次増勢に向ひつつ敵の蠢動も次第に熾烈化し、敵機來襲機數は二月の二百八十八機に對し三月は三百八十三機と著増した、此の趨勢より見ても我が本土空襲を虎視眈々として狙ひつつある敵の動向については至敵の警戒を拂はねばならない  
 一、泰佛印方面 佛印に對する二月の敵機來襲百七十八、三月百四十一、又泰に對しては二月六十一、三月五十六で各々若干減少してゐる、これは同方面における我が防衛強化に敵が蠢動の餘地を漸次封せられつつあるのと西南支那を基地とする敵機がビルマ戦線の激化に伴ひ同方面に吸収された爲とみられる  
 一、北方方面 二月の來襲機數五十九機、三月四十三機で若干減少してゐるが、これは同方面の氣象關係によるもので、北方よりする敵の來襲企圖は春期の到來と共に本格的に旺盛となるべく寸刻の油斷も許さない  
 一、ビルマ方面 二月の來襲機數四百七十七機に對し三月は三千二百廿六機で可成り大幅の減少を見せてゐる、これは緬甸國境全線に亘る戦況の不利を挽回せんとシカサ地區に降下せしめた空輸挺身部隊が我が所在部隊のため忽ち捕捉包圍され殲滅の運命に直面した爲狼狽した敵が在印航空兵力の全力を擧げて空挺部隊に對する補給掩護に當らしたため結果カサ地以外ビルマ各地に對する敵機來襲が減少したものであり、緬印國境の類勢挽回の切札として試みた空挺部隊降下が全面的失敗に終り、却つて敵戦略全體に蹙跌を來してゐることを物語るものである  
 一、ニューギニア方面 我が重要基地マダン奪還を狙ふ敵の戦意は依然

執拗で地上作戰の激化と共に來襲敵機また二月の三千三百三十に對し三月は約五百機を増加してゐる  
 一、ブーゲンビル島方面 同島の我が陸軍部隊はトロキナ岬の堅固なる陣地點による約一個師半の優勢なる敵に對し三月月上旬以來引續き凄愴なる肉彈攻撃を續行しつゝあり敵は我が攻撃部隊に對し連日連夜優勢なる空軍を總動員して爆撃を加へてゐる即ち同島三月の來襲機數は六千機を突破した、我が地上部隊は一日平均二百機を以てする敵の痛爆下に血の突撃を繰返してゐるのである  
 一、ビスマルク群島 マーカス岬、グロスター岬の地上戰鬪に呼應して敵の空中反攻も依然執拗であるが三月は同方面作戰の敵空軍兵力はブーゲンビル島トロキナ戦線に増援されたためビスマルク島來襲機は數の上では二月の七千八百三十に對し三月四千五百四十で約半減してゐる  
 米海軍作戰部長長語

【リスボン十二日發】ワシントン來電 米國海軍作戰部長キングは十二日海軍豫算案が下院歳出委員會に上程された機會に米國の對日作戰を説明次の通り述べた  
 日本軍の作戰は本土の外廓防備線で出来るだけ反樞軸軍に損害を與へ、我々をして對日進攻作戰を放棄するの餘儀なきに至らしめようとしてゐるやうだ、然しながら反樞軸軍は日本帝國の徹底的擊破を達成するまでは決して戦争をやめない固い決意を持つてゐる、これがためには我々は敵の急處に向つて最も熾烈な攻撃を加へなければならぬ  
 然しながらキングは對日戰の前途が極めて困難なことを強調して次の通り述べた

反樞軸軍の最終目標は東京である、たゞこれに到達するのはなま易いことではない、我々は現在までに相當前進したかに思つてゐるが、前途に横たわつてゐる距離はこれより一層長大である、更に作戦の困難性に至つては問題にならぬ程増大しよう太平洋戦域の前途は依然遼遠である我々は今後六ヶ月に驚く程多くの犠牲を覺悟しなければならぬ  
 反樞軸全兵力を太平洋へ【リスボン廿五日發】ニューヨーク來電によれば米國聯合艦隊司令長官兼海軍作戰部長キングは二十五日ニューヨークのロストス俱樂部の晩餐會で次の如く述べたと傳へられる  
 日本を倒すためにはどうしても反樞軸軍の全武力が必要だ、日本は依然極めて大規模な防衛戦を展開し得る體力を十分に有してゐる、米國軍が重慶に對して有力な援助を與へることが出来るまでには、また多くの日本軍の空軍基地を抑へることが必要だ  
 米軍の損害  
 陸軍【リスボン十三日發】ワシントン來電によれば米國陸軍長官スチュムソンは開戦以來去る三月二十三日に至るまでの米國陸軍の損害と稱してその一部を次の通り發表した  
 △戰死二三、三二二△戰傷五五、〇  
 △六六行方不明二八、〇一四△俘虜二八、二三〇△總計一三四、六三二  
 海軍【リスボン十五日發】ワシントン來電 米國海軍省は十五日開戦以來の海軍、海兵隊、沿岸警備隊の損害として次の通り小出し發表を行つた  
 △戰死一八、五八二、△戰傷一一、



六一〇、△行方不明九、三九四△俘虜四、四二一、合計四四、〇〇七先週八日の發表より四百六十七名の増加である

### 支那方面

#### 遺支軍週聞戰況

【南京十四日發】四月十四日發表我が陸軍航空部隊は八日曉闇悪天候を冒して桂林を急襲し同飛行場の滑走路並に諸施設を爆碎、敵に多大の損害を與へると共にその齏勦を制壓した、最近における在支米空軍の増強は英空軍の大進出企圖と相俟つて我が後方補給線の遮斷並に日本本土空襲の希望の企圖を實現すべく基地の整備増設、兵力の補充強化等の策動は愈よ活潑化しつつあるが、共に相手を利用せんとする魂膽以外の何物もない、米英蔣の共同作戦が何等の戦力をも發揮し得ないことは明瞭である

【濟南廿七日發】渤海軍區、魯中、冀南軍區の共產匪に對し一齊に掃蕩の火蓋を切つた我が會我部、草野、藤田、大川、植野、酒井、坂本、廣瀨の各討伐隊は隨所に敵を屠り敵施設を覆滅して赫々たる戦果をあげたが、三月二十七日より四月十三日迄における綜合戦果左の如し

△交戦回数三二 △交戦敵兵力四、六〇〇 △我方に收容せる敵屍體一九九〇 △我方に收容せる敵死體一、四〇〇 △六三三、拳銃一六、同彈藥九三、輕機一、手榴彈五五五、洋砲三一、銃劍八、青龍刀六四、地雷一、自轉車五、槍七二、其他多數

【石門十四日發】湖北省〇〇地區に蠢動する共匪に對し果敢な肅清討伐戰を續行中のわが〇〇部隊の三月中の綜合戦果左の通り

【海口二十日發】海南島所在のわが部隊は引續き敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、四月一日以降十五日までの綜合戦果左の如し

【青島五日發】魯東、魯南、冀中地區一帶の八路匪に對して不斷の別決肅清を敢行中のわが〇〇部隊(括弧内は中國側武装團體戦果)

△交戦回数五二(八) △交戦敵兵力約五、〇二三(九三〇) △我方に收容せる敵死體三一(九一三) △捕虜二〇五(四) △覆滅せる敵施設印刷所一、地下道一六二 △鹵獲品輕機一、小銃一四四、同彈藥四、六〇一、拳銃一四四、同彈藥一四四、手榴彈四三、電話機一その他被服糧秣等多數

【徐州十三日發】三月上旬以來准陰地方に蠢動の共產新四軍に對し我が〇〇部隊は二旬に亘り討伐戰を續行、引續き日華共同の剿共戰が繼續されてゐるが、三月中における〇〇部隊の綜合戦果は次の通りである

【漢口八日發】七日午後十時廿五分頃在支米空軍の編隊は武漢地區に侵入を試みたが、我が鐵壁の夜間防空陣に阻止され目的を果さず遁走した、なほ我隊はB25型一機を〇〇東方地區で撃墜した

【海口十一日發】九日午前海南島南部に敵B25二機が來襲、我が所在部隊直ちにこれを遊撃、遁走せんと企る敵機を急追し、海上約十哩の地點で捕捉二機とも撃墜した、この戰闘で我が方自爆一機

【北京十日發】河北省中冀中剿共

△交戦回数七五、△交戦敵兵力七、五八〇 △我方に收容せる敵死體七〇七、△俘虜二五〇、△覆滅せる敵彈藥一萬、手榴彈二千六百、其他他重油、糧秣、被服、藥品等多數、覆滅せる施設兵營十數ヶ所、兵器其の他工廠一六、糧秣庫一七、舟艇擊沈

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口廿七日發】廿四日午後海南島西岸方面に敵B25四機が來襲したが我が所在部隊は直ちにこれを遊撃し熾烈な空戰を交へてその一機を撃墜した、わが方被害なし

【海口十八日發】敵在支米空軍四發大型爆撃機コンソリデーテッドB24一機が十八日午後一時香港東方より市街上空に侵入し我々が射撃したが、折柄上空哨戒中の我が海軍戦闘機は逸早くこれを發見、熾烈な攻撃を加へて郊外海中にこれを撃墜した、なほこの際附近にあつた海上警備艇は撃墜現場に急航、將校を含む搭乗員を捕虜とした

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

△敵遺棄屍體三百五十九 △捕虜及投降者七百七十九 △鹵獲銃器二百七十挺 △戒克擊沈及拿捕二十八隻

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

【海口六日發】海南島所屬のわが部隊は引續き間斷なく敗殘敵匪の掃蕩を續行してゐるが、三月中の綜合戦果左の如し

空襲

在支敵空軍の動き

【〇〇基地發】對日空襲を呼號し昨年三月編成された米第十四航空部隊はP40を主體とする第廿三追擊隊、P38、P51を主體とする第廿九追擊隊、B25の第三百四十一爆撃隊B24の第三百八爆撃隊のほか昨年十月桂林に新設した米空軍の混成年空軍をその傘下に收め現有機數三百數十機と推定され、最近では昆明桂林地區を自己の掌中に收めて基地及航空兵力の強化擴充に狂奔してある之に加へて今春以來英空軍の割込みがあり、重慶、成都を中心に基地を獲得すべく策動して獨り模倣であるが、また重慶空軍を策し過般毛邦初を罷免して航空全員會主任周致柔を空軍總指揮官とし成都鳳凰山の積作總隊、雙流(四川省中西部)の驅逐總隊長を強化、機數を約二百數十機に増加したといはれる、なほ彼等は中印空輸ルートを持んで空軍強化に努め今春以來、新津、錦州等成都飛行場群に對しても印度より相當量の貨物を輸送した形跡があり、更に西北の基地化を狙つて陝西、甘肅、寧夏、新疆の各省へ航空資材を北送してあるとも見られ、又襄陽陽新反攻に際してはロケット式爆彈を投下したと傳へられる、この在支米空軍の動向を嚴重監視し一舉擊滅の機を窺つてゐる我が航空部隊は敵の基地建設が愈々完成に近づくに至つたので、去る四月一日午後江西省東部の要衝玉山に空襲したのを初め八日の大詔奉戴日には在支米空軍の本據桂林飛行場を猛襲し爾來連日に亘り戦爆連合の大編隊を以て敵前進基地の覆滅作戦を展開、去る八日から廿二日迄の三週間に廣東、廣西、江西、湖北、福建、河南、陝西の七省に散在する敵空軍基地に殺倒し敵の企圖を徹底的に破砕した、即ち八日未明我が陸軍部隊は折柄の悪天候を冒し、在支米空軍の本據桂林に殺到し敵の熾烈なる對空砲火と戰闘機との激戦を排撃しつゝ巨彈の雨を降らせ滑走路を爆砕するとともに軍事施設二箇所を炎上せしめた、次いで十三日廣西省の丹竹飛行場を急襲滑走路を爆砕し、十四日には廣東省の南雄飛行場並に江西省の玉山飛行場を奇襲し、小型機一機を撃破すると共に滑走路並に軍事施設を徹底的に爆砕、更に同日湖北省老河口飛行場を攻撃し滑走路、附屬軍事施設を爆砕した十五日には福建省、建甌飛行場を攻撃し全彈を同飛行場滑走路に命中せしめて一時使用不能に陥れ、また他の一隊は河南省内鄉飛行場を急襲し滑走路その他の軍事施設を爆砕した二十日には陝西省南部的の漢中並に城固飛行場を襲ひ滑走路を使用不能に至るまで爆砕、また同日他の一隊は陝西省最南部の興安飛行場を攻撃し軍事施設を爆砕した、二十二日陝西省に出撃して漢中飛行場並に隴海線西端の要衝寶雞飛行場を反覆急襲し滑走路及び軍事施設を完膚なきまでに爆砕、廿二日には午前午後二回にわたり陝西省の要衝西安飛行場に進攻、熾烈な對空砲火を冒し格別車兵合をはじめ附屬軍事施設を爆砕し、また他の一隊は陝西省咸陽飛行場を急襲し滑走路の一部を爆砕した、廿五日午後一時我が陸軍爆撃隊は廣氏(河南省西部)に進攻し同地飛行場を爆砕せるほか市外の軍事施設に巨彈の雨を降らせ、これを炎上せしめ、廿八日午後一時五十分には爆撃隊をもつて再度福建省建甌飛行場を奇襲、滑走路を爆砕した天長の佳節の廿九日午前には敵在支米空軍が前進基地として飛行場施設の整備強化に狂奔中の江西省玉山飛行場に進攻、滑走路に對し全彈を命中せしめてこれを微塵に粉砕した、次いで廿日午後零時三十四分、戦爆連合をもつて再び陝西省興安(西安南方二百キロ)飛行場を奇襲し我が戰闘隊は我を邀撃し來つたP40七機を熾烈なる空中戦を演じその一機を撃墜し、一方爆撃隊は全彈を敵の滑走路に命中せしめ、これを一時使用不能にしたほか、雜踏逃走せんとした輸送機一機を爆砕した

海鷲南雲飛行場強襲

【南支那海〇〇基地七日發】我が航空部隊は五日黎明長驅南雲飛行場を強襲し地上にあつたB25二機、P40三機、合計五機を炎上せしめ、更に挑戦し來つた敵戰闘機群と壯烈な空中戦を演じP40九機を撃墜した外、地上軍事施設に適確彈を浴せてその一ヶ所を炎上せしめた、この戰闘で我が方自爆二機の尊い犠牲を出した

波灣馬島に於て支那人漁船を盲爆

【九日發】連續夜間空襲を行ひ十一日には佛印縱貫鐵道を北上中の旅客列車を襲撃し十二日には又復海上の竹筏に機銃掃射を浴せたが同日一機我が地上砲火に依り撃墜された、次いで二十二日にも來襲があつた

北部タイに無差別爆撃

【バンコック廿八日發】敵在支米空軍は去る廿三、廿四の兩日に亘つて北部タイの四の兩日に亘つたが、これに關し敵機數は廿三、廿四日の兩日北部地方に來襲無差別爆撃及び民衆に對して機銃掃射を行ひ、これに損害及ぶ死傷者を出したことは軍事目標に對する攻撃でなく一般市民に對するテロ行為であることは明かである

敵機旅客列車を銃撃

【バンコック五月一日發】タイ國軍最高司令部廿日の發表によれば、敵機五機は去る廿五日正午頃タイ國有鐵道北方線ウタラライット(バンコック北方約四百五十キロ)附近のバウタ橋梁通過中の旅客列車に對して低空銃爆撃を加へ、乗客に死者十名負傷者多數を出した

東南アジア

ビルマ線戰

【ハノイ發】在支米空軍は四月に入つても去二日以来連日數機の小規模な出撃を試み三日には〇〇航行中の竹筏操縱の婦女子を機銃掃射し、五日午後は二回に亘り侵入、七日にはトンキン灣角馬島に於て支那人漁船を盲爆、などを調査、同方面の治安擾亂と情報蒐集を企ててゐたシグレム少佐指揮の數名の英人將校を長とした兵二百餘名の敵諜報部隊は去月十四日我が部隊と特別工作隊によつて逮捕又は殺されるに至つた、シグレムは一昨春へかけて一ヶ年間を準備期間とし諜報隊員を訓練し、更に昨夏以來數回に亘りカルカタ方面から空輸の上落下傘で諜報隊の手に渡した無線機でカルカタ司令部と積極的交信を開始しあることないことを情報として送つてゐたものである、彼等は自衛のため武器としては、輕機銃三十餘挺と短銃、獵銃などを裝備してゐたに過ぎなかつたが、峻險な密林に據つて抵抗を續けてゐたものである、逮捕と共にこれらの武器は押收された、彈藥はすべて空中補給をうけてゐたものである

力強い緬甸人の防衛協力

【ラングーン十二日發】バンドラウ・セイン厚生宣傳相は十一日ビルマ民衆の火と燃える反英憎惡とそれより奔出するビルマ民衆の國土防衛熱を傳へ、更に日緬兩國の力強い共同防衛につき語つた

後方擾亂阻謀隊覆滅

【ビルマ前線〇〇基地三日發】一昨我が軍のラングーン攻略直前からトンク東南の密林内を本據としてビルマと雲南地區における日本軍の宿營狀況、飛行場の所在並にその兵力

その防衛に當つた

二、北ビルマ、パモ地區セコウ部落の話であるが部落の一國民奉仕隊員が見張巡邏中不意に一名の英國將校に引率された二十五名のインド兵と遭遇した、勿論この一隊は空挺部隊の一部であるが、一時は驚いた奉仕

印佛

【ハノイ發】在支米空軍は四月に入つても去二日以来連日數機の小規模な出撃を試み三日には〇〇航行中の竹筏操縱の婦女子を機銃掃射し、五日午後は二回に亘り侵入、七日にはトンキン

【ビルマ前線〇〇基地三日發】一昨我が軍のラングーン攻略直前からトンク東南の密林内を本據としてビルマと雲南地區における日本軍の宿營狀況、飛行場の所在並にその兵力

二、北ビルマ、パモ地區セコウ部落の話であるが部落の一國民奉仕隊員が見張巡邏中不意に一名の英國將校に引率された二十五名のインド兵と遭遇した、勿論この一隊は空挺部隊の一部であるが、一時は驚いた奉仕



隊員は襲撃せんとしたが思ひ返して食物と水をやからついで来ていと合圍し部落までつれて来て食事をする一方密かに五名の奉仕隊員はここの旨最寄の日本軍駐屯部隊に急報、たつた五名の日本兵とビルマ巡査の手で敵兵を取押へた

三、カーサ縣シュエグ地区の一部落、民は一計を案じて英人將校を捕虜とした、ある日部落民がイラワジ河を小舟で渡航中英人將校が河岸に現はれ二千ルビヤの河を渡せと命令した、命令を聞かないで逃げるのは譯はないが、その時この横柄な憎い英人を捕へてやれと思ひつき彼は早速命令通り船を出し河の中洲に船をつけて両手を櫂にして置き去りに逃げた、その後その英人將校は五日間といふもの飢に責められた擧句部落民の知らせて日本兵に逮捕された

四、かくの如くどの方面においても日本軍はビルマ民衆から種々の協力を得てゐるが、更に人の和と地の利を得てゐる日本軍は無勢をもつて克く敵軍を殲滅せしめてゐる、パモ縣の某カチン人の部落のことであるが、その部落附近で約三百名の敵軍が夜營してゐるとの報に數にしたら約三十名ばかりの日本軍が現場に殺到、部落民と協力して奮戦した、敵は優勢なる兵力にも拘らず遺棄死體五十を殘してジャンムル内に敗走した、またカーサ地区において約千名の敵兵が渡河せんとして武器を擱して村民に強制したところ日本軍に逆襲され、少數の日本軍はビルマ刀をひつ下げた村民の應援を得て三百名を殺し百名を捕虜としたこともある

五、カーサ地区に降下した敵空挺部隊中の一隊が次のとき愛まき目に遭つてゐる、即ち一人の部落防衛隊員は敵大型輸送機が頭上に飛來したときその發火信號で附近に着陸することを知つた、降下部隊は五百名の三隊である、灌木の茂みの下で早速この有様を見てゐた防衛隊員は早速日本軍部隊、ビルマ國軍部隊および警察署に逐一状況を報告した、攻撃隊はその報告に基いて間もなく三方に分れて襲ひかかり敵を完全に包圍し突如喊聲を擧げて敵に突貫したその時の物凄さについて後日敵捕虜は語つて曰く「あの喊聲にはすつかり縮み上つた砲彈より恐ろしい、あ

六、かくのごとき全ビルマ就中、北ビルマのビルマ民衆は國家奉仕隊防衛隊防衛隊を組織して敵兵を隨所に捕へてゐるがパモ並にカーサ地区での捕虜は何れも磐石のごとき固い日印協力の實際を想ひ出しつゝあるのだ、某英人青年將校はこの事實を肯定し我々は上官に騙されたことのごとく述べてゐる「我々がビルマにやつて來たのは上官の命令である、ビルマ人は日本人を憎んでゐるから我々に協力するだらうと聞かされてゐる、またビルマ人は我々を好いてゐるとも聞いてゐた、ところが我々は皆捕虜となつてしまつた、我々の豫想に反してビルマ人は我々の行動を日本軍部隊に通報するし、その上自分たちでも我々を捕へた、我々は上官に騙されたのだ」

【ビルマ〇〇基地二十七日發】我が來襲敵機撃墜

ビルマ方面陸軍の精銳は壓倒的優勢な米英空軍の執拗な反撃を排除しつゝ空挺部隊の殲滅に、地上部隊の協力作戦に更に遠くベンガル灣の哨戒と連日敢闘を續けつゝあるが二十五日午前午後二回に亘り來襲した敵機ロッキードP38型延二十二機を逐撃した我が〇〇基地では直ちに空地一體の殲滅戦を展開、我が〇〇戦團機は忽ちにしてこの一機を撃墜、一機の機關部に損害を與へると共に地上火器、また敢闘してその四機(内不確實一機)を撃墜して殘餘の敵を遁走せしめた、我が方の損害被弾二機、炎上一機

【ビルマ〇〇基地卅日發】ビルマ方面陸軍戰團機隊は廿九日朝メークテラー附近に來襲せる敵戰團機約卅機を邀撃P51一機、スピットファイヤー四機、機種不明の小型機一機合計六機を撃墜、他の全機を撃退したわが方損害なし

【上海十八日發】緬印國境における米英軍の敗退について、米英側は雲南方面における蔣系軍が日本軍主力を北方に牽制し得なかつたためであると宣傳して自らの無力を蔽ふに躍起となつてゐるが當地に達した情報によればスウルウエルは雲南遠征軍を自己の指揮下に置くために雲南軍の作戰錯誤を宣傳これを理由に彼の參謀副長を務めてゐたベンジャミン・フエリスをこのほど雲南軍指揮官として同軍に入りこませることに成功、フエリスは目下この雲南軍を米國化するため大童になり、既に約二ヶ師團の雲南軍を南方へ移動させつつあるとも傳へられてゐる

北緬國境 包圍圈脱出に四苦八苦の重慶軍 【廣東十三日發】レド公路の建設を目指して北ビルマ進出を企圖しつゝあるスチルウェル麾下の米式重慶軍は日本軍の巧妙な反撃に遭つてその進撃を阻まれてゐるが、重慶中央の前線特派員はこの状況を次の如く傳へてゐる

【廣東十九日發】重慶經由のインド情報によれば東南アジア反樞軸軍司令官マウンテンバツテンは去る十六日、ビルマ北部の米式重慶軍を訪問、同軍指揮官孫立人と協議、滞在僅か三時間にして引上げたといはれる

【ビルマ〇〇基地三日發】ビルマ方面陸軍航空部隊に從軍中の日本映畫社カメラマン山本鐵男氏は去る三月廿七日陸軍の決死攻撃隊の敢行せるレド油田地帯爆撃行に同乗、レド上空に進攻、壯絶なるわが爆撃並に敢闘する戰團機群の活躍を撮影中、不幸にも群り寄る多數の敵戰團機と奮戦中の搭乗機は敵弾を蒙つて飛行不能の状態となり萬策盡きてレド油田地帯に壯烈な自爆を遂げアツサムの空に華と散つた

空挺隊潰滅寸前 【ビルマ前線〇〇六日發】敵虎の子部隊として猛將ウインゲートによつて試みられた北ビルマ侵入の空地挺身部隊もその初動においてウインゲートを失ひあまつさへ雨季をひかへて餓死か投降かの運命に陥つてゐる目下判明せる空地の攻撃による敵空挺部隊に對する戰果次の通り

○確認せる遺棄屍體七三四、○捕虜六五、○馬四三五、○飛行機撃墜二、○同地上撃破三八、○グライダイダー撃破一五、○その他鹵獲又は破壊せられたもの 機關砲八、重機七、迫撃砲三、輕機一二、トラクター一五、舟艇一六、自動小銃その他八三

【廣東十九日發】重慶經由のインド情報によれば東南アジア反樞軸軍司令官マウンテンバツテンは去る十六日、ビルマ北部の米式重慶軍を訪問、同軍指揮官孫立人と協議、滞在僅か三時間にして引上げたといはれる

標識燈により合圖する敵飛行場に巨弾の雨を浴せて大損害を與へた

四日 拂曉わが新鋭〇〇戦隊の編隊はカラット飛行場を襲撃、猛烈な敵機砲弾を衝いて對地銃砲擊をした

五日 未明わが急降下爆撃隊はカラット飛行場を襲撃、超低空よりの確なる爆撃を敢行飛行場施設を爆撃して歸還した

六日 ビルマ方面陸軍航空部隊の新鋭急降下爆撃隊は午前二回に亘り四空ミリ高射機砲陣地よりする猛烈な對空砲火を冒して同飛行場を火網に捕捉、完全にこれを爆撃して全機悠々歸還した

七日 深更わが陸軍航空部隊戦隊、爆撃機隊は折柄の月明を利用して敵空挺部隊降下地帯に索敵、進攻し、カ

サ北西カラット飛行場に巨弾を浴びせ大損害を與へた、なほ爆撃直後

給も同飛行場に着陸せんとするダグラスD.C.3型一機を發見、瞬時にこれを血祭りに擧げ全機悠々歸還した

八日 午前、前日に引き続き我が急降下爆撃機隊の精銳はカラット(カーサ西北方六十五キロ)敵飛行場を急襲、同飛行場東側の敵兵舎群に巨弾を集中完全にこれを爆撃して歸還した

九日 拂曉わが我が急降下爆撃隊は前後三回に亘つてナミ飛行場を攻撃

つて銃砲爆撃を加へて大損害を與へ

我が急降下爆撃隊の精銳は前後四回に亘つて敵空挺部隊の補給飛行場を

攻撃した、即ち月明を利用してカラット飛行場に進入した一隊は敵飛行場に隣接する兵舎群を攻撃、これを

果敢なる急降下爆撃を反覆して滑走路に全彈を命中せしめ完全にこれを

九日 拂曉わが我が急降下爆撃隊は前後三回に亘つてナミ飛行場を攻撃

を同じくして他の一隊は曉闇を衝いてマウル北北西の敵グライダー滑走路を攻撃猛烈な對空砲火を冒して果敢な對地銃砲爆撃を反覆敵グライダー機を撃破して全機悠々歸還した

十三日 薄暮カーサ西北四十キロへの敵空挺部隊の陣地を攻撃、敵高射機砲の彈幕を衝き必殺の命中彈を投下して敵陣に大損害を與へるとともにその一隊はカーサ北北西四十

十四日 午前急降下爆撃隊は大舉して敵陣地上空に殺到、敵對空火網を冒して猛烈な急降下爆撃を反覆し、

【第二次大戦におけるローレンス】と呼ばれてゐた反樞軸空輸艇身隊司令官チャールズ・ウインゲートの戦

死は反樞軸陣營に大きな衝動を與へてゐるがスウェーデン紙のロンドン特派員はウインゲート戦死の詳報を次の通り傳へてゐる

三月二十四日ウインゲートは日本軍陣地の後方二百軒の距離にある反樞軸空輸部隊の布陣状況視察の目的を以て本部を出發、前線の視察線まで到着し翌日他の基地を訪れるため

【廣東四日發】重慶ユビー電によればスチルウェルン司令官は三日同司令部副參謀長ベンジャミン・フエリ

ころ遂に一斷崖の上に飛行機の殘骸を發見することが出来たといふ、恐らくウインゲートの搭乗者は右斷崖に衝突したと思はれるウインゲートに隨行してゐた十名の者も同時に惨死を遂げたことはいふまでもない

【廣東四日發】重慶ユビー電によればスチルウェルン司令官は三日同司令部副參謀長ベンジャミン・フエリ

【ウインゲートの後任決定】リスボン十八日發【ニューデリー來電】英國陸軍少將アレクサンダー・レント

【印緬南部】カラダン地區黒人兵潰滅状態

【南部緬印國境カラダン最前線四日發】ビル山系をはさむカラダン、ビー両河谷に迫込まれた西阿

軍八十一師團殘存主力は四方よりす

【ウインゲートの同僚である米軍少將コクランはウインゲート搜索のため小型飛行機を多数出動せしめたと

してカラダン左岸地區を北上する部隊の果敢な攻撃開始とともに大破滅の火蓋を切つたものである、かくて敵は全く孤立無援の苦境に迫込まれ、中部國境にある英印軍も救援の術もなく拱手見殺しの止むなきに至つてを、敵の飛行機による物量

投下は僅かに英人兵のみの糧秣を補給するのみ、飢餓とわが猛攻に陥つて失つた黒人兵は全く半狂亂に陥つて

【ウインゲートの同僚である米軍少將コクランはウインゲート搜索のため小型飛行機を多数出動せしめたと

【ウインゲートの同僚である米軍少將コクランはウインゲート搜索のため小型飛行機を多数出動せしめたと

【ウインゲートの同僚である米軍少將コクランはウインゲート搜索のため小型飛行機を多数出動せしめたと

【ウインゲートの同僚である米軍少將コクランはウインゲート搜索のため小型飛行機を多数出動せしめたと

【ウインゲートの同僚である米軍少將コクランはウインゲート搜索のため小型飛行機を多数出動せしめたと



雪崩を打つてビー山脈中の溪谷をカ  
マワ方面に潰走してゐたが、十三日  
以來パレットワ方面からの増援を得て  
立ち直り、テマワ(パレットワ東南カ  
ラダシ河右岸十二キロ)東方に集結  
テマワを中軸とする縦深陣地を構築  
して最後の抵抗を企圖してゐるが、  
敗敵を追つて北上中のわが部隊は對  
岸からする敵砲火を冒して十四日午  
後には早くもテマワ南方八キロに進  
出、十五日午前ビー河方面より前進  
した部隊並に強力なる新鋭〇〇部隊  
を加へて十三日一氣にミー河を渡河  
北上中の主力諸部隊と共に總攻撃態  
勢を完了し近くテマワ一帯に亘り壯  
絶なる撃滅戦を展開せんとしてゐる

【パレットワ對岸にも進出】カラダシ  
前線二十一日發 敗敵を急追してカ  
ラダシ北方の線に進出したわが部隊  
主力はビー河谷を北上し敵の虛に乗  
じて十七日夜ミザワ同日夕モインワ  
を突破破竹の勢を以てこの方面最大  
の要衝パレットワに迫り二十日夕刻遂  
にパレットワに突入、之を占領したが  
一方カラダシ左岸を、敵主力を壓迫  
しつづつ北上した部隊はその後二縱隊  
となり必死となつて抵抗する敵を蹴  
散らしつづつ進撃、十五日カラダシ北  
方九キロの五三四高地、十六日ナイ  
ギヤンと逐次敵の逆襲據點を陥れ、  
二十日凱歌高らかに擧るパレットワの  
わが主力部隊とカラダシ河を隔てて  
相呼應する地點に進出したこれがた  
め敵主力は狼狽混亂に陥つてゐる

【國境目指して一齊進撃】カラダシ  
前線二十五日發 〇〇部隊は引續き鉾先を西  
に轉じ二十一日パレットワ西方三キロ  
オウクロ附近に蟠踞する敵五百を撃  
破、ケーサ(パレットワ西北四キロ)、

クエンボアの線に進出、カラダシ河  
右岸よりパレットワ附近の敗敵を掃蕩  
〇〇より北上中の部隊は一部をもつ  
て二十日ガブイ(パレットワ東南五キ  
ロ)の敵二百を撃破して〇〇に進出  
し、主力は〇〇に集結、カウエ(パ  
レットワ東南十キロ)附近を北上急進  
する他の部隊と共に二十二日各精銳  
は響を並べて一齊に國境めざして進  
撃を開始した

【パレットワ前線にて廿八日發】我が  
精銳各部隊は國境を眼前にして士氣  
愈々野昂廿六日國境線の要衝ダチト  
メ南方〇〇キロに進出、執拗なる敵  
機の銃爆撃下にも拘らず快調の進撃  
を續けカラダシ河に沿つて北上、他  
の一部隊は廿七日カマン(パレットワ  
北方八キロ)ドウカマン(カマン北方  
八キロ)の線に進出するなど印度國  
民軍の精銳と共に國境突破を目指し  
て破竹の進撃を續けつつある

【ブルマ最前線十六日發】漸次敵を  
壓迫してプチドン北方八キロのカゾ  
ンに進出した我が一部隊は十三日マ  
ユ河を強行渡河、シノビン(プチド  
ン西北方四キロ)東方高地を占領  
するとする三百の敵を撃破して〇〇方  
面に進撃中でシノビン方面の敵砲兵  
陣地は早くも後退を開始してゐる、  
シンゼイワ盆地の悲劇以來既に四十  
日絶えずプチドン、モンドウの我が  
戦略要線を突破せんと精銳二ヶ師團  
を出撃せしめながら常に莫大な損害  
を蒙り遂に目的を達し得なかつた敵  
はいまや我が新鋭部隊の戦線參入に  
よつて動搖を來しつつあり同方面の  
戦況は俄然注目されるに至つた

【印緬前線〇〇にて廿六日發】プチ  
ドン方面のわが部隊は去る十七日一  
部を以てマユ河を渡河して敵の側背  
を衝くと共に、新に南下し來つた敵  
有力部隊を〇〇方面に壓迫旺盛なる  
攻撃力によつて出血作戦の妙を發揮  
しつづつある、更にこれに呼應するカ  
ラダシ河谷方面のわが精銳部隊はカ  
ラダシ、ビー河中間の敵を撃滅して  
廿日敵の要衝パレットワを占領すると  
共に敗敵を隨所に捕捉しつづつ國境目  
指して破竹の進撃を續けてをり、四  
月十七日より二十日までの兩方面綜  
合戦果は次の如く莫大な數にのぼつ  
てゐる

【プチドン方面戦況】  
△敵に與へたる損害 一、五〇〇△  
鹵獲品 自動砲一、輕機五、手榴彈  
二〇〇、自動貨車四、小銃彈二十萬  
發、△破壊及炎上 輕裝甲車九、  
燃料彈藥集積所一ヶ所  
アラカン地區で日軍猛攻  
【リスボン三十日發】カンデイ來電  
によれば東南アジア軍司令部は三十  
日、日本軍がアラカン戦線の多數地  
區において反樞軸軍陣地に攻撃を加  
へた旨發表した

### 印度方面

【ブルマ〇〇基地十五日發】フアン  
スト、イタリア社會共和政府主班ム  
ツツリニ氏は祖國解放の宿願を達  
成すべくインド内に進攻、討英に赫  
々の戦果を擧げつつあるインド國民  
軍の奮戦を讃へて十三日附ボース首  
班に對し左の祝電を寄せて來た

【ブルマ〇〇基地十五日發】フアン  
スト、イタリア社會共和政府主班ム  
ツツリニ氏は祖國解放の宿願を達  
成すべくインド内に進攻、討英に赫  
々の戦果を擧げつつあるインド國民  
軍の奮戦を讃へて十三日附ボース首  
班に對し左の祝電を寄せて來た

【ブルマ〇〇基地十五日發】フアン  
スト、イタリア社會共和政府主班ム  
ツツリニ氏は祖國解放の宿願を達  
成すべくインド内に進攻、討英に赫  
々の戦果を擧げつつあるインド國民  
軍の奮戦を讃へて十三日附ボース首  
班に對し左の祝電を寄せて來た

【ブルマ〇〇基地十五日發】フアン  
スト、イタリア社會共和政府主班ム  
ツツリニ氏は祖國解放の宿願を達  
成すべくインド内に進攻、討英に赫  
々の戦果を擧げつつあるインド國民  
軍の奮戦を讃へて十三日附ボース首  
班に對し左の祝電を寄せて來た

國境を越えて勇敢に戦ひつづつある時  
余は貴下に對して貴下の英雄的奮闘  
に對する賛意を表すものなり余は  
貴下が所期の目的を達成し且つ貴國  
民を英の帝國主義的奴隸状態より解  
放するに成功せらるべき事を確信す  
る、イタリア社會共和國及人民の標  
語は「インドはインド人に」と云ふ  
に在り會てロイヤルに於て行ひたる貴  
下との會談を常に明瞭に想起しつづ  
つ余は貴下に向つて余の深甚なる敬意  
を表す

【インド前線〇〇基地二日發】緬印  
國境の日印同盟軍の大攻勢に依て敵  
米英は敗勢著しく益々その苦惱を深  
めつつある、即ち南部の作戦に於て  
第七師團を喪失した東南アジア反樞  
國軍司令官マウンドバツテンに對し  
米國民衆はその無能ぶりに極烈な非  
難を浴びせ、その現はれとして北部  
緬印國境にある米支聯合軍司令官ス  
チルウエルが新たに東南アジア反樞  
軸軍副司令官に就任し、頽勢挽回に  
躍起となつてゐるが、今次の緬印中  
部國境におけるインド進攻作戦に依  
て兩者の對立は益々拍車をかけられ  
マウントバツテンとスチルウエルは  
作戦齟齬の責任のなすり合を演じて  
深刻なる對立を續けてゐると言はれ  
る、この米英兩代表の對立はビルマ  
奪回企圖をめぐる兩國の戦略の相違  
がその根本問題となつてゐる、即ち  
米國の主眼するビルマ奪回の主目的  
は、重慶への多分の姻戚もあるが、

【ブルマ〇〇基地十五日發】フアン  
スト、イタリア社會共和政府主班ム  
ツツリニ氏は祖國解放の宿願を達  
成すべくインド内に進攻、討英に赫  
々の戦果を擧げつつあるインド國民  
軍の奮戦を讃へて十三日附ボース首  
班に對し左の祝電を寄せて來た

【ブルマ〇〇基地十五日發】フアン  
スト、イタリア社會共和政府主班ム  
ツツリニ氏は祖國解放の宿願を達  
成すべくインド内に進攻、討英に赫  
々の戦果を擧げつつあるインド國民  
軍の奮戦を讃へて十三日附ボース首  
班に對し左の祝電を寄せて來た

英國側はインド國內情勢の不安定及  
獨立運動が徹底化せんとするに依つて  
在に於て、その本心は積極的ビルマ  
進攻よりむしろインド防衛に主眼を  
おき、そのためには北部緬印國境確  
保などよりインドに加はる重慶を削  
除してその安泰を圖らうといふので  
ある、この兩國のビルマ奪回意見を  
めぐる自己本位の意見の相違は、去  
月上旬ビルマに降下した空挺部隊  
に依つてもはつきり窺はれるところ  
で、マントバツテンは虎の子の空挺  
部隊を海上よりの奇襲侵攻に利用し  
たい望があつたのに對し、スチルウ  
エルはレド公路開通のみを念頭にお  
いてマウントバツテンの反對を押し  
切つて強引に北ビルマに降下せしめた  
と取沙汰されてゐることでも兩者の  
意見對立を明かに物語つてゐるかく  
スチルウエル、マウントバツテン  
の對立は米英兩國國民の感情をも刺戟  
し米國民衆は敗戦に敗戦を續けるマ  
ウントバツテンの戦術を罵倒し、英  
國民衆は又米軍の勝手な行動を非難  
して、ワシントン及びロンドンに即  
時協議して對日戦の主力を何處に集  
中すべきかを決定すべしと主張して  
ゐる、インド國內不安に對しても米  
國は英國の煮え切らぬ態度に非難を  
浴せつつあり、かくインドをめぐる  
米英兩國の摩擦は緬印國境前線の戦  
況進展と共に益々深刻化の一途を辿  
つてゐる

【リスボン廿一日發】ニューヨーク  
來電によれば米國の新聞論調も過去  
數日來インド方面の戦況を重大視し  
特に東南アジアの指揮官の地位の上  
下が判然としてゐないため作戦に隨

【リスボン廿一日發】ニューヨーク  
來電によれば米國の新聞論調も過去  
數日來インド方面の戦況を重大視し  
特に東南アジアの指揮官の地位の上  
下が判然としてゐないため作戦に隨

【リスボン廿一日發】ニューヨーク  
來電によれば米國の新聞論調も過去  
數日來インド方面の戦況を重大視し  
特に東南アジアの指揮官の地位の上  
下が判然としてゐないため作戦に隨

跌を來してゐる點を指摘してゐる、インパール防衛軍への重要補給路をへラルド・トリビュン紙は十八日附紙上で東南アジア軍司令官マウン

トバツテン、英印軍司令官オーヒンレック並びに印編支隊米國軍司令官ステルウエルの権限に關する明確な觀念が缺除してゐることがかかる

混亂を招いてゐるといふ一方シンドニ來電によれば漢洲各新聞は東南アジア軍首腦者の消滅的作戦を攻撃し

就中デーリー・ミラー紙の如き「英軍首腦部は斬新な着想を採用することを拒絶したばかりでなく日本軍の攻撃力を過少評價した、英印軍が最後の據り處としてゐるのは過去長期に亘つて英國軍首腦者の主要な特徴となつてゐる保守的な軟弱性と自惚

とである、北ビルマで戦死したウィングゲートは曾てマウントバツテンが無能な指揮官を速かに罷免することを躊躇してゐる點を非難し、この居

インパールに追らんとしてゐるやうである、コヒマ、インパール道路に對する日本軍の進軍は引續き行はれてをり、日本軍はタム戦線に兵力を増派してゐる、然し同方向から日本軍がインパールへ突入するたためには

東南アジア軍司令部移駐【リスボン十七日發】ロイター電報によれば「セーロン島における東南アジア軍司令部」は十七日次の通り發表した

東南アジア軍司令部移駐【リスボン十七日發】ロイター電報によれば「セーロン島における東南アジア軍司令部」は十七日次の通り發表した

東南アジア軍司令部移駐【リスボン十七日發】ロイター電報によれば「セーロン島における東南アジア軍司令部」は十七日次の通り發表した

東南アジア軍司令部移駐【リスボン十七日發】ロイター電報によれば「セーロン島における東南アジア軍司令部」は十七日次の通り發表した

度國境要線に據る英印第四軍の第十七、第二十、第二十三及び第四十四機械化旅團等の敵を各個に包圍撃滅しつゝ、インパール平地に向つて殺到、敵の視聽を完全にインパール正面に吸引しこの間十三日チンドウ

大本營發表(昭和十九年四月八日十時十七分)我新銳部隊は印度國民軍と共に四月六日早朝インパールを攻略せり

二、カーサ附近一帶の敵空輸部隊に對する攻撃は順調に進捗しつゝあり

對する攻撃は順調に進捗しつゝあり

對する攻撃は順調に進捗しつゝあり

對する攻撃は順調に進捗しつゝあり

對する攻撃は順調に進捗しつゝあり

對する攻撃は順調に進捗しつゝあり

對する攻撃は順調に進捗しつゝあり

對する攻撃は順調に進捗しつゝあり

ドウイン河を奇襲渡河せる我有力諸部隊は爾來各方面快調の進撃を續けインパール周邊附近に敵第四軍團を完全包圍し目下刻々包圍圈壓縮中である、この間ホマキ及びその北方地區に於いてチンドウイン河を極秘裡に渡河せる我強力なる日印覆面各部隊は隨所に諸敵を撃破進撃中の所四月初旬突如コヒマ附近に進出し、四月六日未明これを攻略、引續き東部アツサム平地に向ひ進撃中である

**コヒマ攻略戦の全貌**【印度戦線】○九日發】不落を謳はれた要塞コヒマを總攻撃開始以來僅か廿時間であつたが奇襲作戦は今次インド進撃作戦を飾る不滅の頁であつた、凡ゆる自然的人爲の惡條件を克服して只管コヒマへコヒマと隱密の難行軍を續け、敵の意表を衝いて突如其の周邊に踊り出るや瞬時にこれを陥落せしめた勇敢なる我が轉越的奇襲作戦こそは不可能を可能とする皇軍にして始めて成し得るところであつた以下はこの覆面兵隊のコヒマ攻略作戦の全貌である、去る三月十五日深更ホマリノ北側地區よりタマントに至るチンドウイン河畔一帯に亘り突如行動を開始した我が有力なる覆面○兵團は自由インド獨立への除旗を翻してデリーへの進撃に意氣天を衝くインド國民軍と密接な連繫を保ちつゝ折柄月の出前の暗夜を利用して奇襲渡河を敢行、その兵團主力は時を移さずポムバル（ホマリノ北方三十キロ）ソムラ道を印緬國境に向つて猛進撃に移り、行く手を阻むソムラ高原の一大障壁を踏破して二十四日には早くも標高八五二〇呎のモレ

（コヒマ東方六十キロ國境線上）に進出、同地において國境を突破するや一舉にアツサム丘陵地帯に向つて怒濤の進撃を開始、我が優勢なる五ヶ兵團のインパール猛攻に呼應してインパール方面に對する兵站基地コヒマに向ひ猛進撃に移つた、即ち我が精銳兵團はコヒマ前面の要衝に在つて頑強なる抵抗を試みるデエサミバケケズミ（共にコヒマ東方三十キロ）の敵陣地を肉薄急襲して激戦の後之を屠り、敵の意表を衝いて四月五日早くもコヒマの東側陣地に迫つた一方別の新銳兵團はこれに呼應してチンドウイン河の無血渡河に成功するや、直ちにその進撃路をコヒマ（ホマリノ西北方二十キロ）チヤムドゥにとり、惡路天險もこの角に突入、廿一日早くもインパール防衛の重要據點ウルクを奇襲して一舉に之を占領、引續き新たな増援部隊を得て我が進撃を阻止せんとしたサンジャツク（ウルクル西方十五キロ）の敵五十旅團を襲襲して激戦を展開連日連夜猛攻に猛攻を重ねて廿八日遂に之を殲滅し、直ちに鋭鋒を轉じて峻嶮を克服して北進を續け四月二日敵の意表を衝いたインパール、コヒマ道上の要衝マカソ（コヒマ西方十五キロ）に殺到、更に息づく間もなくコヒマ南方高地に殺到、五日正午これを奪取コヒマ東側陣地に迫つた兵團と緊密なる連繫を保ちつゝ敵主陣地の包圍鐵環を形成し、同日夕刻には早くもコヒマ市街の一角に突入、六日早朝これを完全占領してインパール周邊地區に抵抗を重ねる敵の死命を制し、こゝに今次印度進撃作戦の趨勢を決定的

ならしめた、かくて勇猛を誇る我が○〇及び○の兩兵團は敗走する敵に息づく間も與へずこれを急追、破竹の勢でアツサム平野に猛進撃を續けてゐる

**印度國民軍の輝く戰果**【印度前線】○にて九日發】祖國解放の熱血に燃ゆるインド國民軍將兵は皇軍とともに戦々たるソムラ高原二百五十キロを強行突破、四月五日夕刻その先鋒は我が先鋒と同時に牙城コヒマに突入我が精銳の精強ぶりを示したコヒマ東方三十キロ）を中心とする撃戦、並にトヘマ（コヒマ南方二十キロ）南側高地の激戦における國民軍の活躍は特筆すべきものがあつた、即ちホマリノ北方よりチンドウイン河を渡河した部隊と並進した國民軍精銳は二十八日コヒマ後方の防衛據點たるバケケズミ、デエサミの堅壁に肉薄した、敵は第二十三師團に屬するアツサム歩兵第一聯隊約五百で天險を利用した既設陣地に據り巧みなジャングル内側防塞とデエサミ部落を利用して頑強に抵抗したが、我が諸部隊は痛烈果敢な夜襲をもつて高地中腹の敵陣地に肉薄、國民軍は敵の嚴重な警戒網を突破して同高地背後を包圍し、闇夜を利用して山頂に進襲、突如背後から敵陣に殺到した不意の襲撃に浮足立つた敵は周章狼狽する所を知らず算を亂して潰走せんとするのを日印同盟軍は十字砲火を浴せつゝ急追撃に移り、同高地北側で捕捉これに殲滅的打撃を與へてバケケズミ攻略の一因をつくつた、右戦線において國民軍が擧げた戦果は追撃砲四、重機銃二十八その他小銃、彈藥多數といふ赫々たるものであつた、又ホマリノ方面より渡河した部隊とともに進撃したインド國民軍は二十一日早くも要衝ウルクを突破、三十一日にはコヒマ（コヒマ東南二十五キロ）の敵陣地を蹴散らして三十一日我が挺身隊と協力してインパール、コヒマ道上の要衝トヘマ南側高地に據る頑敵を猛攻、壯烈な白兵戦を演じてこれを撃滅、鹵獲品迫撃砲二自動小銃六輕機三無線機二自動貨車四十の他國民軍参加者多しといふ戦果を収めて敵膽を寒からしめた

**チエミンユ占領**【印度前線】○基地十八日發】コヒマを攻略してデイマパールへの進撃態勢を確立した我精銳部隊はコヒマ周邊の殘敵を掃蕩する一方、○兵團を以て一路デイマパールへ向け進撃すると共に他の有力なる兵團を以て東北方の要衝○〇へ進撃を開始つた、即ちマオシンサン（コヒマ南方）から北上して五日夕刻コヒマの一角に突入、六日之を完全に占領した有力なる○〇兵團は餘勢をかかつて西方に進走する旅團長の指揮する○〇の敵をコヒマ西方二軒の高地に捕捉猛攻を加へる一方、主力を以て、ズバザ（コヒマ西北八軒）方面の敵に猛攻を續行、また、デエサミバケケズミ（共にコヒマ東方三十軒）の天險にあつたライフル第一聯隊を殲滅して八日コヒマ北方十二軒のネルヘマに突入した○〇兵團は一部を以て九日チエミンユ（コヒマ北方十軒）を占領、西進を續けてインパール（コヒマ西方十七軒）に突入り（マコヒマ西方北十七軒）に突入して敵の退路を斷つと共に敗走する敵を急追してデイマパール平原への

隘路ニチュカード周邊に迫りアツサムベンガル鐵道を指呼の間に望むに至つた、またネルヘマから北上した有力部隊は殘敵を追つて十一日にはチエミンユ（ネルヘマ北北東二十軒）を占領、引續き東北方の要衝○〇へ向つて進撃中であり敵敗掃蕩の進捗と相俟つて我が雄大な作戦構想は漸くその片鱗を現して來たが、この窮迫した事態に狼狽した敵は漸く態勢を建直してアツサム、コヒマ鐵道の防衛に必死となり、ペンバデイマパール道上ズバザ（コヒマ西北八キロ）には十榴彈砲級山砲級二十門、迫撃砲二十數門戰車十數輛を配置した堅固な蜂の巢陣地を構築し、空軍の掩護により我が進撃を阻止せんと頑強な抵抗を續けてゐる、またデイマパールに對しては鐵道又は輸送機により續々兵力を増強中でした列車が續々到着してをり、現在列明せる敵兵力は機械化一ヶ師團のほか輸送機によつて運ばれた三ヶ旅團であり、これらは毎日數十輛の自動貨車によつて前線に増強されつた、これらの敵との一大攻防決戦は愈よ深刻な段階に突入せんとする

**四六一高地を完全占領**【印度前線】○にて二十二日發】日印同盟軍の猛攻につぐ猛攻にコヒマ西側四六一高地の頑敵五百は二十日未明に至り遂に全面的に崩壊、密林に火を放ち混亂に乗じて我が包圍網を脱出せんと圖つてゐるが、我が部隊及び印度國民軍部隊は猛火を濬つて敗敵を急追、同日正午には同高地を完全占領、山中に逃げ惑ふ敵を引續き隨所に捕捉一兵も剩さぬ文字通

り殲滅戦を展開中である、かくて去  
九日來晝夜を分かつた激戦十日間  
ペトンの蜂の真要塞も陥落、コヒマ  
周邊の殘敵殲滅戦はここに完全なる  
終末を告げるに至つた

**ジヨトソマを占領**【印緬國境前線  
〇〇基地廿六日發】四六一高地を制  
歴してコヒマ周邊の殘敵を掃蕩した  
我が精銳部隊はジヨトソマ(コヒマ  
西方八キロ)の敵堅陣に對し總攻撃  
を開始その東側高地を占領確保し戦  
果を擴大するとともに、砲兵陣地を  
〇〇附近に推進してデイマブール道  
への脅威を増大しつゝあり、ジヨト  
ソマ西方二キロの敵砲兵陣地は十九日  
以來後退を開始した模様であるまた  
ズバザ方面に對する我が方の攻撃も  
日を逐つて熾烈化しつゝあり、プリ  
ヘマの前衛陣地をなすズバザの敵は  
連日糶林彈藥の空中補給を受け一日  
約二千發の攪亂射撃と航空部隊の掩  
護爆撃によつて必死の抵抗を續けて  
をり同方面の戦闘は愈々凄愴苛烈の  
度を加へつゝある

**敵側情報**  
**印度作戦の推移を懸念**【リスボン九  
日發】日本大本營が八日午後皇軍の  
コヒマ占領を發表したのに對し、東  
南アジア軍司令部は九日夜の公報に  
おいて「日本軍はインパール東南の  
タムを占據したので反樞軸軍はイン  
パールから約八十キロ、タム、インバ  
ール道路の新基地に撤收した」米軍  
當局では既にロヒマの失陥を承認  
してゐる様子がロヒマアンゼルスから  
米軍の前線部隊へ放送される電信同  
報は「マウントパツテンの公報は日  
本軍がコヒマ市の郊外に迫り引續き  
壓迫を加へて居る事實を認めて居る  
コヒマ市は國境線内六十キロ、インバ

ール・デイマブール通路の要衝で日  
本軍が同市を占據すればビルマ北部  
におけるスチルウェル麾下の米軍並  
に重慶軍を脅威することとならう」  
と述べてゐる、一方戦局の推移に關  
し米國政界筋は漸く焦慮と不満を洩  
らし出した様子でニューヨーク・タ  
ム紙のワシントン電報は次の通  
り報道して居る  
「米軍並に英軍の當局筋では印度東  
北部に對する日本軍の進撃に重大な  
懸念を表明して居るワシントン官邊  
の情報では日本軍はコヒマ鐵道に向  
つて一番有力な部隊で突込んで居る  
らしいがインパールには多量の兵站  
貯藏あり一度日本軍が同地を占據す  
れば四週間後に雨季が始つても日本  
軍は雨季を通じてインパールに踏み  
止まることが出来るから今後インパ  
ール地區の戦局が重大だ、今回の作  
戦開始直後ニューヨーク・タイムス  
紙は、反樞軸軍がインパールを喪失  
しても戰略的には非常な打撃ではな  
いが政治的影響が深刻だと述べ、印  
度軍司令官ヒンレックは印度中央  
立法會議における状況報告でニュー  
ヨーク・タイムス紙の所説を特に反  
駁英軍が飽く迄インパールを死守す  
る決心だと豪語したが、ニューヨーク  
・タイムス紙は八日の社説におい  
て重ねて印度戦局の前途を重大視し  
次の通り論じて居る  
「日本軍の印度進撃はますます重大  
化するに至つた、英軍は此の解放軍  
の進撃を阻止出来ぬ實狀だがその結  
果印度國內に政治的不安の渦巻を捲  
き起こすこととならう、更にビルマ  
北部に入り込んだスチルウェル麾下  
の米軍重慶軍を孤立に陥れる惧あり  
日本軍がアツサム鐵道を遮斷すれば

スチルウェル軍の長い兵站線は中斷  
されるに至らう英軍は依然自信があ  
る様だが今迄の所前線からは景氣の  
いい報道が始ど入つて來て居ない」  
中央通信社のニューヨーク特派員も  
「ニューヨーク・タイムス紙を始め  
として米國の新聞界はインド戦況に  
愈々懸念を増してゐる」と報道し、  
インターナショナル・ニューズのリ  
ンドン特派員クラーク・リーも「ロ  
ンドン各紙は依然樂觀氣味だが軍事  
消息筋では日本軍の印度進撃を極め  
て重視してゐる」と述べてゐる

**コヒマ突入を認む**【リスボン十日  
發】ニューデリー來電によればマウ  
ントパツテン軍司令部は十日に至り  
日本軍がコヒマ郊外に突入した旨公  
表したといはれる、同司令部は更に  
ける日本軍の壓力が増大したと並  
に日本軍がインパール平原を事實上  
包圍する態勢を整へた事實を認める  
に至つたといはれる

**日本重慶々進撃**【リスボン十一日  
發】ニューデリー來電によれば日本  
軍部隊がデイマブールへ通ずる重要  
公路に進出するに至つた結果、東部  
インダにおける反樞軸軍の補給線に  
對し更に新たな脅威が加はつたとい  
はれる、既に日本軍一部隊はアツサ  
ム・ベンガル鐵道を距る五十六キロの  
地點へ到達してゐると傳へられる

**アツサム・ベンガル鐵道米軍が管理**  
【廣東十三日發】重慶放送が米側情  
報として傳へる所によると日印同盟  
軍の進撃に危機に瀕しつゝあるアツ  
サム・ベンガル鐵道はレド公路方面  
の米將軍に對する補給確保の見地か  
ら既に去る一日以來、米陸軍運輸隊  
の手によつて管理、運営されてゐる

といはれる  
**デイマブール道遮斷を認む**【リスボ  
ン十五日發】ニューデリー來電「東  
南アジア反樞軸軍司令部は十五日の  
公報において日本軍部隊がコヒマよ  
りデイマブールに至る全長五十六キ  
ロの道路を遮斷した旨はじめて發表  
した

**熾烈な丘陵爭奪戦**【リスボン十九日  
發】ニューデリー來電によればマウ  
ントパツテン司令部はシルチア街道  
方面の戦況につき十九日次の通り發  
表した  
ビシエンパールの西方でシルチア街  
道の南方に在る一丘陵の爭奪を繞り  
ここ二日間激戦が續行されてゐるま  
た、コヒマデイマブール街道上で  
は英軍戦車歩兵部隊がコヒマ北方七  
キロの地點で皇軍と激戦を展開した  
報せられてゐるが、皇軍の猛進撃の  
ために有様で、ニューデリーからの  
AP電報によると英軍はデイマブ  
ル市内の重要施設を軍の監督下に置  
き且つ市内の全員を驅り出して偵察  
や重要兵站線の監視に當らしめてを  
り、また數ヶ月前から多數の米國兵  
が輸送兵としてアツサム・ベンガル  
鐵道の管理に當つてゐるといはれる

**インパール四村に肉薄猛攻**  
【インド最前線にて十一日  
發】七日夜敵堅陣カンダ  
トウギ(インパール西北十  
五キロ)を抜いたわが部隊は勇躍敢  
走する敵を東方朝セングマイ(カン  
ダトウギ東方四キロ)に捕捉し、  
目下これに猛攻を加へてをり、わが  
新鋭重火器部隊は同地南方五キロカ  
マールの山林中に陰蔽された敵第四  
軍團司令部並に第二十三師團司令部

を發見、これに猛砲火を集中、攻撃  
しつゝある  
**敵の退路を遮斷**【印度前線十三日  
發】ミツシヨンにおいてインパール  
コヒマ道を遮斷した我が部隊は九日  
更にハオチンヨ(インパール西北  
三十キロ)東方高地において敵唯一  
の退路を遮斷した

**三八三高地占領**【印度最前線にて  
十四日發】インパール北方十キロの  
戰略要點三八三高地の爭奪戦はこ  
數日間繼續され、彼我兩軍は僅か  
数十日の至近距離に對峙して連日肉  
彈相搏つ激戦を繰返してゐるが、我  
が軍は十一日新鋭部隊の到着と同時に  
總攻撃を執行、夜襲に次ぐ夜襲の  
突撃によつて遂に十二日早朝、三八  
三高地による敵部隊の大半を撃滅  
し、同高地に感激の日章旗を懸へし  
た

**レイマコン河谷方面占領**  
【印度前線十九日發】インパール東  
北方十五キロの四〇五七高地を猛攻  
中の諸部隊は十四日拂曉の敵主力陣  
地奪取以來、更に強力なる新鋭部隊  
の増援を得て十六日遂に同高地の北  
側レイマコン河谷方面を占領、同高  
地陣地に據る敵の死命を制するに至  
つた、一方インパール東北方二十キ  
ロの三五二四高地を占領したわが諸  
部隊は十五日來十數輛の戦車を先頭  
に逆襲し來る殘敵を攻撃激戦中であ  
つたが、十七日朝突如、敵陣地後方  
迂回に成功した部隊とともに敵約一  
千を包圍、目下壯烈なる殲滅戦を展  
開中である

**北方高地一部占領**【印度前線にて廿  
四日發】コヒマ街道の要衝セングマ  
イを銳意猛攻中の我が部隊はインバ  
ール北側戦線の均衡を破つて十八日

を發見、これに猛砲火を集中、攻撃  
しつゝある  
**敵の退路を遮斷**【印度前線十三日  
發】ミツシヨンにおいてインパール  
コヒマ道を遮斷した我が部隊は九日  
更にハオチンヨ(インパール西北  
三十キロ)東方高地において敵唯一  
の退路を遮斷した



夜遂に同地東方突角高地の一角を占領し、引き続き主陣地に據る敵と激戦中である。

**ヤングマイ方面戦果**【印度前線にて廿九日發】さきにカングラトングの堅陣を陥しヤングマイに役立たぬが諸部隊は新に後方から増援された敵の優勢執拗なる反撃を撃攘し、廿九日までに擧げられたこの方面の戦果は確認したも、ただ敵遺棄死體三百廿三(内英人多數)俘虜百廿齒獲兵器戰車四(擱裡を含む)裝甲車三、牽引車一、自動貨車十、自動二連車五、自動車多數、迫撃砲三十、輕機廿五、小銃百七十八、自動小銃三十、拳銃十四、糧秣器四、馬二十その他彈藥、燃料、糧秣等多數のほり敵が收容した死傷者數を加へれば敵に與へた損害はまさに千五百を突破してゐる。

**カンチユツプ水源地爆破**【印度前線二十八日發】さきに逸早くハオチオンに進出敵退路を遮断すると共に敵本據に側背からする壓力を強化し我が部隊は同地周邊の殘敵を掃蕩、十九日ハオチオン東側のイニイロク河に懸る幅千メートルの鋼鐵製大吊橋を破壊、更に敵重要給水源たるカンチユツプ水源地の爆破に成功、インパール周邊に抵抗する敵第四軍團に致命的打撃を與へるに至つた。カンチユツプはインパール西北二十キロハオチオン街道の終點で、水源地よりは街道に沿つて巨大な給水管が走つてゐる。

**四〇八〇高地完全占領**【印度前線にて廿七日發】わが日印軍の精銳はウクルル街道西側のわが戰略要線の背後イリル河谷を北上、

四〇八〇高地(インパール東北二十

夜襲を行行敵約五百を潰滅せしめてこれを完全占領した、現在わが精銳部隊はウクルル街道を挟んで五キロの至近距離において敵と相對し激戦を繰返してをり、一方四〇五七高地(インパール東北十四軒)四〇六六高地(四〇五七高地東北四軒)に對する敵の反撃は益々執拗を加へ、廿五日には東西南の三方より十五榴十榴、迫撃砲火を集中するとともに戰車を先頭に猛烈な攻撃を加へて來たが精銳なるわが諸部隊はその都度これを撃攘或ひは敵陣地を強襲する等奮戦中である。

**敵側情報** **コヒマとの連絡杜絶**【リスボン三日發】ニューデリー來電によれば東南アジア反樞軸軍當局は三日に至りインパールとコヒマとの連絡が完全に杜絶した旨確認した。

**二十キロに迫る**【リスボン三日發】ニューデリー來電によれば、東南アジア軍司令部は三日インパールの危機を認め次の通り發表したといはれる。

「日本軍はインパール東北方で更に地

域を獲得し現在既にインパールを距る二十キロの地點まで迫つてゐる。同時に他の日本軍部隊はインパールから五十キロの距離にあるウクルルに進出するに至つた。

一方ニューデリーからのA.P.電によれば、日本軍の砲兵隊はインパール東南方のタム、パレル道路に對し砲撃を續けてゐるといはれ、事態は刻々重大化しつつある。

**インパール孤立化**【リスボン四日發】ニューデリー來電によればマウ

ントバツテン軍司令部は四日の戰況公報で印度戰線に何等新しい變化を生じなかつたと報じたが、前線報道によればインパール北方において英印軍の一補給路を完全遮断した日本軍は更にインパールの孤立化を圖つて東、北両面から包圍攻勢を愈々強

化してゐるやうだ、ロイター記者はA.P.記者を許さなくなつたと報じ、インパールの北方で西進を續行、形勢は樂觀を許さなくなつたと報じ、A.P.記者は「日本軍は遂に支へ切れず開してゐた英印軍は遂に支へ切れずマニプール平原へ撤退の止むなきに至つた、即ち英印軍は過去數日間インパール東方四十八軒の高原で食糧彈藥の空中補給を受けつつ日本軍の攻撃を必死で阻止してゐるが、日本軍の火攻めに遭遇、兵力を消耗して後退するに至つた」と敗北を認めてゐる、他方ニューヨーク・タイムス紙も四日の社説で印度戰況を採り上げて次のやうな悲觀的見解を表明してゐる。

「日本軍の成功は米國政界並に軍部の重大關心を集めてゐるが、問題はビルマを奪回すべき英國軍が惨敗を喫し、印度國內に瀰漫する政治不安の波すら鎮め得ぬことだ、印度東北部の戰局はスチルウェル軍孤立化の脅威を増大せしめてをり、更に重慶

部の動搖はボース首班の聲が効果を收めてゐることを物語るものだ」

**苦戰を認む**【廣東十日發】日印同盟軍は隨所に敵要線突破してインパールに向け快速の進撃を續けてゐるが、インド國內放送も次ぎの如く報じてゐる。

インパールに對し北方及び北東の兩方面より進撃しつつあつた日本軍は既に二十キロに迫り、更に急迫して英印軍は苦戰に陥りつつある、また南方より進撃中の日本軍はインパールに約六十四キロの地點に進出、わが軍はインパール平原の東方山岳地帯で防戦中である。

【リスボン十三日發】ワシントン來電によれば陸軍長官スチムソンは三日記者團との會見において日本軍がインパールを攻撃してゐる事實を認め次の通り言明したと傳へられる。日本軍はインパール、コヒマ道路に突入し兩市を攻撃してゐる丘陵と密林地帯で相手の領域内に入り込むことは必ずしも困難ではない、インパール附近の様な地區では格別の防衛線などは無いが反樞軸軍としてはどこか防衛據點に嚙りつき右據點を兵站基地として日本軍得意の密林戰において逆に日本軍を破ることも出来るやうだ。

**決戦迫る**【リスボン十二日發】ニューデリー來電によれば東南アジア反樞軸軍司令部は十二日の公報で日本軍がインパール東北方の戰略上極めて重要な丘陵を占領した事實を認めてをり、UPニューデリー特派員ベリガンもインパールの決戦は目睫に迫つた旨報じ、戰局の極度に緊迫した有様を傳へてゐるといはれる。

**インパール周邊で激戦**【リスボン八日發】コロンの戰況公報において「反樞軸軍はインパール東北方で日本軍と接觸、又ビシエンパール西方では目下日本軍との間に戰鬪を繼續してゐる」旨發表した。

**要衝パレルに殺到**【緬國境前線にて四日發】トンザン北方及びタム西北方にあつた頑敵は遂に總崩れとなつて退却を開始し目下わが精銳部隊はインド國民軍と協力して一方はトンザンインパール道路を北上進撃し又一方はタムパレル道路を西進して怒濤の總進撃を開始し敵の本據インパールを各方面から包圍して今正に敵第四軍團主力三ヶ師團の一大殲滅戰を展開せんとしてゐる、即ちトンザン北方にあつた第廿三師團、第廿七旅團主力及び第十七師團數千の殘敵は一日以來國境線を越えて北方に退却を開始しわが主力はこれを追撃して三日その一部は早くもインド國境内十キロの地點に進出、敵に大打撃を加へてゐる、一方タムの陥落によつて敵第二十師一ヶ旅團及び第二十三師一ヶ旅團も總崩れとなりこれに對してわが主力はタム方面から追撃し、またその退路を遮断してゐたわが部隊はタム西北十キロ及び二十キロの二ヶ所において敗敵に對し一日以來連續猛砲撃を加へ、敵自動車軍群及びシボン(タム西北十キロ)の兵舎、倉庫

タムを占領

【緬印前線四日發】カバウ谷地における敵の據點タムは遂に陥落した即ち去る廿一日タム北方約四軒のモレの半永久的堅陣を我が部隊の猛攻に依つて喪失した敵第廿師團約一ヶ旅團の頑敵は南北よりの我重壓に堪りかねて遂に一日來續々と鐵獅子部隊は東方より猛攻を加へて追撃しつつタムに突入し殘敵に殲滅的打撃を與へて之を完全に占領した。

**隊部方南**

【緬印前線四日發】カバウ谷地における敵の據點タムは遂に陥落した即ち去る廿一日タム北方約四軒のモレの半永久的堅陣を我が部隊の猛攻に依つて喪失した敵第廿師團約一ヶ旅團の頑敵は南北よりの我重壓に堪りかねて遂に一日來續々と鐵獅子部隊は東方より猛攻を加へて追撃しつつタムに突入し殘敵に殲滅的打撃を與へて之を完全に占領した。

【緬印前線四日發】カバウ谷地における敵の據點タムは遂に陥落した即ち去る廿一日タム北方約四軒のモレの半永久的堅陣を我が部隊の猛攻に依つて喪失した敵第廿師團約一ヶ旅團の頑敵は南北よりの我重壓に堪りかねて遂に一日來續々と鐵獅子部隊は東方より猛攻を加へて追撃しつつタムに突入し殘敵に殲滅的打撃を與へて之を完全に占領した。

【緬印前線四日發】カバウ谷地における敵の據點タムは遂に陥落した即ち去る廿一日タム北方約四軒のモレの半永久的堅陣を我が部隊の猛攻に依つて喪失した敵第廿師團約一ヶ旅團の頑敵は南北よりの我重壓に堪りかねて遂に一日來續々と鐵獅子部隊は東方より猛攻を加へて追撃しつつタムに突入し殘敵に殲滅的打撃を與へて之を完全に占領した。

【緬印前線四日發】カバウ谷地における敵の據點タムは遂に陥落した即ち去る廿一日タム北方約四軒のモレの半永久的堅陣を我が部隊の猛攻に依つて喪失した敵第廿師團約一ヶ旅團の頑敵は南北よりの我重壓に堪りかねて遂に一日來續々と鐵獅子部隊は東方より猛攻を加へて追撃しつつタムに突入し殘敵に殲滅的打撃を與へて之を完全に占領した。

【緬印前線四日發】カバウ谷地における敵の據點タムは遂に陥落した即ち去る廿一日タム北方約四軒のモレの半永久的堅陣を我が部隊の猛攻に依つて喪失した敵第廿師團約一ヶ旅團の頑敵は南北よりの我重壓に堪りかねて遂に一日來續々と鐵獅子部隊は東方より猛攻を加へて追撃しつつタムに突入し殘敵に殲滅的打撃を與へて之を完全に占領した。

【緬印前線四日發】カバウ谷地における敵の據點タムは遂に陥落した即ち去る廿一日タム北方約四軒のモレの半永久的堅陣を我が部隊の猛攻に依つて喪失した敵第廿師團約一ヶ旅團の頑敵は南北よりの我重壓に堪りかねて遂に一日來續々と鐵獅子部隊は東方より猛攻を加へて追撃しつつタムに突入し殘敵に殲滅的打撃を與へて之を完全に占領した。

を炎上せしめて敵に大打撃を與へてゐる、更に其西北方において敵の退路を遮断してゐた挺身隊は救援の敵部隊を撃破しつゝ敵第二十師團司令部の所在地パレル(タム)バレル道路の上インパレル盆地の出口の要衝に向つて進撃し三日早くもパレル東方十キロの地点に殺到してゐる

### シボン、チャモールの頭敵総崩れ

【印度前線〇〇にて九日發】去る三日日チャモール(タム西北廿キロ)に敵退路を遮断し、一方が部隊は東方に大攻勢に轉じ、たこれに相呼應して他の部隊は東方よりシボン(タム西北方十キロ)に對し攻撃を開始しここに憤憤苛烈なる陣地奪取の肉弾攻防戦を展開した、肉弾又は肉弾もつて先づシボン攻撃部隊は五日夕刻シボンの要塞に突撃を敢行、これを奪取し敵を西方に壓迫した、シボン要塞陥落するや敵は浮足立つて遮断無二脱出を企圖し、彈藥庫、材料庫に自ら放火し、飛行機、戰車、砲兵の援護下にチャモールの我が部隊の正面に殺到してきた、同部隊はチャモール附近において舊道路一本、新道路二本を二十五メートルに亘つて切断し敵の退却を妨害したが、敵はインド兵をかり立ててわが猛烈なる彈道下に道路の復舊を企圖しここに二十五メートルの切断道路を中心として壯烈極まる肉弾戦を數回に亘つて展開、敵に大打撃を與へた、しかし敵も必死となつて頑強に抵抗し、殲滅されれば、また次の部隊を繰出し大損害を蒙りつゝも戰車、飛行機、重砲の援護下に極力道路を補修し、五日やうやく一本の道路を復舊してここから算を亂してパレル方面に潰走、ここに苛烈を極めたチャ

モールシボン間の要塞は全くわが軍の制御するところとなつた、なほ寡兵よく敵大軍の退路を扼して敵に殲滅的打撃を與へたチャモールの我が部隊は六日朝來一部をもつて殘敵掃蕩を行ふと共に一部はパレルに敗退し急進中である

### テグノパールの突入

【印緬前線〇〇基地にて十一日發】要衝パレルの英軍主陣地テグノパール(パレル東南十五キロ)要塞に向つてわが精銳は壯烈なる肉弾突撃を敢行堅固なる縦深陣地深く突入に成功、北方の〇〇團兵主力も〇〇砲の協力下にて十日十二時、群がる敵陣に突入し敵陣地を次々と奪取制壓し、流石に堅固を誇る同陣地の陥落もす前に迫つた、テグノパール周邊敵陣地崩壊に敵は周章狼狽大混亂を來してゐる

### 要塞を占領

【印度前線二十二日發】敵第二十師團の本據パレル東側十キロに及ぶ永久の縦深陣地の攻略戦は熾烈を極めてゐるが、わが部隊の精銳はパレル要塞の主陣地テグノパールの主要據點を掌中に收め、殘存陣地を潰滅中であつたが、二十日に至つて完全に同要塞を占領した、去る十日中央突撃を敢行して來晝夜を分かたぬ力戦十日間にしてモラー・ケネディバートと共にマニプールの三要塞の一と稱されてゐた堅固なテグノパール要塞も陥落するに至つた、テグノパールを喪失したパレルの第二十師團主力はパレル東南八キロサイボム附近の第二線陣地に續々と主力を集結し、パレル死守の最後の戦をを試みんとしてゐるが、最高峰テグノパールを失つた敵の抵抗陣地は我が主陣地より限下で眼下ろせる態勢

にありパレル防衛は戦略的に死命を制せられるに至つた  
前衛要塞の戰略據點確保【印度前線にて廿六日發】敵第二十師團は、パレル直衝陣地サイボム、シエナム、要塞によつてわが日印同盟軍の進撃を必死となつて阻止せんとしてゐるがわが精銳各部隊は新鋭部隊の増援を得てこの兩陣地に對して廿三日一齊に強襲を加へ、敵の頑強なる抵抗を排除して敵陣に肉迫、戰車を先頭に逆襲して來た英軍部隊二百を一兵も餘さず撃滅、一舉二四六五高地東側の臺地を奇襲して占領、敵と至近距離に對峙遂次これを制壓し、遂にサイボム、シエナム前面の第一線陣地を制壓兩要塞攻略の戰略的據點を確保するに至つた  
パレルの敵總退却開始  
【印度前線にて廿八日發】パレル街道陣地サイボム、シエナム等の第二線要塞を喪失したパレル第二十師團主力及び第二十三師團主力約一萬二千の敵大軍は我軍の包圍攻撃を懼れ廿五日薄暮の砲撃及び廿六日夜明けの四五六二高地の防戦等を最後としてパレルの主陣地を離念し、第一線陣地にゴルカ兵を残して我が猛追撃を阻止せしめパレルの第二十師團主力は廿六日よりパレル北方二十キロインパール南々東二十五キロのワージン方面に向つて續々と退却を開始してゐる、かくして崩れたつた敵大軍に對し我が〇〇兵團主力は鐵獅子部隊を先頭にタム、パレル街道本道上及びセクマ河谷よりパレルに向つて所在の殘敵を撃破しつゝ全力を擧げて壯烈なる肉弾攻撃を展開し早くもその一部はパレル北方七キロ、クヌダに進出、また他の有力なる精

銳は殘存の敵陣を深く突破してインパール盆地を一望に収める〇〇に向つて進撃を續けてをり、敵を大混亂に陥れてゐる  
大詰の攻防戦【ビルマ前線〇〇基地にて廿九日發】わが精銳部隊のタムダ(パレル北方七キロ)カクチン(パレル北西七キロ)方面への進出に伴ひ、今やパレリンパール街道切斷の脅威に曝されるに至つた敵はパレル北方十五キロのワージン附近に有力なる機械化部隊、またロクタク湖南端ワイコン(パレル西南南十キロ)には重砲、山砲等を有する有力部隊を集結、極力わが進出を阻止せんと躍起となつてゐる、またインパール北邊では山岳地帯を繞る彼我の激戦は依然連日連夜續行され、インパール大詰の攻防戦は漸く全戦線に亘り活況を呈せんとしてゐる  
印度會議派日本軍を支持  
【印緬前線〇〇基地十一日發】イン民衆解放のためわが精銳部隊はインド國民軍と協力して東部インドの一角でイギリス勢力撃滅戦を展開してゐるが、インド國民軍の勇戦とわが勇士等の犠牲的精神はインド民衆に多大の感銘を與へてゐる、戦線に於て住民は「インドの救ひ主、日本の神兵來る」と歓迎、わが勇士、日本兵の接待をしたり、又勢力を行使して進撃道路の構築に進み、努力奉仕の申出を行つてゐる、また去る〇日には會議派マニプールの支部代表二名がわが〇〇陣地を訪れて〇〇部隊に宗教の戒律を重んじインドの風俗習慣を尊重する日本軍の態度に感謝の意を表すると共に日本軍を絶對支持し、インド獨立に向つてマニプールの全會議派は抗英に邁進する決意

を披瀝した、この事實はアツサム、ベンガル、全インドの會議派に多大の衝撃を與へ全インド會議派抗英運動に拍車をかけてゐる、右代表は交々に語る  
イギリスは戦前、日本軍は宗教を破壊しインドの習慣を蹂躪する野蠻民族であると我々に宣傳してゐた、我々が今度の戦争で始めて日本人を見てイギリスの宣傳が聞くと見ると大違ひのデマ宣傳であつたことを知つた、日本軍がインド國民軍を助けてインド人のために戦つてくれることを知つて我々は心から感謝した、と同時に日本人とインド人は同じ東洋の血で結ばれてゐる兄弟なので全インドの民衆はこの際日本と共に力を合せイギリスを倒さねばインドは永久に救はれないことを痛感した  
敵側情報  
日本軍三丘陵占領【リスボン廿五日發】カンデイ來電によればインド戦線のパレル、タム道路上の丘陵陣地を繞り二十一日以來激戦が展開されてゐるが、二十五日遂に日本軍は小丘陵二つを占領したといはれる  
日本軍猛攻【リスボン卅日發】カンデイ來電によれば東南アジア軍司令官は三十日、日本軍部隊がジャシエン回りに亘り攻撃を加へた旨發表すると共にパレル附近において日本軍部隊が反輻軸軍偵察隊の包圍を企圖した旨公表した  
十七師殘敵全く潰滅  
【緬印國境前線〇〇基地三十一日發】トンザン北方山中及びシנגゲル附近にあつた第十七師團の殘敵約四千は我が日印同盟軍の猛攻で既報の如く潰滅状態

### 東部方隊

となつてツツカ(シゲル)北方十五  
キロ)方面に逼進したが、この壯烈  
なる追撃撃戦でシゲル(トンザ  
ン西北方廿キロ)附近の激戦場だけ  
でも敵の遺棄死體は八百七十五に  
上り(廿日迄に判明の分)その他追撃  
砲十六門をはじめ多数の武器が遺棄  
してあつた、なほこの他負傷者で後  
送されたもの多数に上り文字通り第  
十七師團の殘敵はここに全く殲滅さ  
れるに至つた

**ツツカを完全占領**【緬印國境〇〇に  
て七日發】緬印國境におけるインド  
防衛の最大據點ツツカはわが猛攻の  
前に遂に潰え去つた、わが精銳諸部  
隊は四日拂曉満月直前の月光を利し  
折柄の俄か雨を冒してツツカ左側の  
山腹より雪崩を打つてツツカ要塞に  
突入、同日午前完全にこれを占領炎  
々と燃え上る黒煙のなかを殘敵を追  
つて更に北上を續け、わが軍獨特の  
密林戦の奇襲により周章狼狽して敗  
走を續ける敵第十七師團敗殘兵及び  
第二十三師の第三十七旅團主力を急  
追し五日未明には早くもツツカ北方  
二十數軒敵陣地(ヘンタム)を急襲、  
同早朝之を完全に占領、一部先遣部  
隊は折からの満月の月明を利して奇  
襲を敢行、山岳陣地を次々と攻略突  
破してインド領内に入り浮足立つて  
潰走を續ける敵に息もつがせぬ猛攻  
を加へつつ、六日白晝襲勢を整へ直  
ちに一部の部隊をして殘敵殲滅戦を  
敢行せしめ續く諸部隊をもつてチエ  
ラチャンプル(國境線北方三十五  
キロ)南方高地に向つて破竹の進撃  
を續行中である

**追撃戦急速調**【印度最前線〇〇にて  
八日發】インバールトシラン街道  
上のヘンタム(國境北方十五キロ)

を陥れて印度領内を快進撃する我が  
北進部隊はティンガット(ヘンタム  
北方八キロ)北方地區の殘敵掃蕩戦  
の完了と同時に愈々追撃戦の速度を  
早め今七日夜には早くもチユラチャ  
ンプル(インバール平地隘路口南  
方十キロ)南方高地の急坂を下り、  
マタ河の渡河點を一氣に突破、これ  
を完全占領し、ついでマニプール  
溪谷の隘路を通過して漸く開けた平  
坦地の斜面を横滑りに急降下、その  
先鋒はチユラチャンプル北方數キ  
ロの地點に達した

**モロー丘陵地帯占領**【印度最前線〇〇基地にて十一日發】  
九日早朝インバールトシラン街道の  
隘路口を扼する敵前進據點ティン  
ン高地(隘路口西南五キロ)を奪取  
せる我が兵團前衛部隊は集成編成〇  
〇砲隊の掩護下に續々新手の増強を  
得て隘路口死守に狂奔する敵第二十  
三師團主力後衛に對し九日夜半より  
更に猛攻を續行、我先遣部隊は遠く  
その西側山腹を迂回モロー丘陵地帯  
(ビシエンブル西南十キロ)を占  
領インバール大盆地を一望の下に睥  
睨しつづつ後衛部隊のトルボン(本道  
上隘路口)南方地區の追撃戦に呼應  
して所在の敵を包圍殲滅中である

**コングボク高地に進出**【印緬前線〇〇にて十六日發】イン  
バール盆地の敵第四軍の唯一の退路  
であるビシエンブルシルチャ道  
はビシエンブル西南〇〇附近に於  
て日印同盟軍に脅かされてゐるが、  
十五日我が部隊の一部精銳は所在の  
敵を撃破しつづつビシエンブル西  
方十八キロ本道南側のコングボク高  
地に進出しインバールシルチャ道  
を眼下に見下す戰略地點を確保し、

敵に大動搖を與へ一方インド國民軍  
は勇敢にも道路上各所に進出し得意  
の戦法によつて敵を攪亂してゐる

**モイラン占領**【廿二日】インバール要塞線南の關  
門たるモイラン南方の隘路口を扼守  
する頑敵を包圍猛攻中の日印同盟軍  
は、十六、七の二晝夜に亘る息もも  
つがさぬ總攻撃によつて、遂に同隘  
路口を突破、雪崩をうつて潰走する  
敵に追尾し、これに立直りの餘裕を  
も與へず、一氣にモイラン市に突入  
ペトン・トーチカ群によつて抵抗す  
る敵を撃滅して、十八日同地を占領  
した、敵は日印同盟軍がモイラン隘  
路口に迫るや、二十三師團を中心  
とする兵力約一萬に、多數の重砲、  
戦車を配して、同地區に集結、必死  
の抵抗を續けたが、この堅陣も遂に  
我が精銳の猛攻に蹂躪せられ、イン  
バール平地南の防衛線はここに瓦解  
をつげ、北方及び東方よりする我が  
猛攻と相俟つて、インバール平地に  
捕捉された英第四軍團は、次第に壓  
縮されてゐる

**チン人、國民軍に協力**【印度前線〇〇十五日發】三月二十  
六日拂曉タム西南三十キロケンコイ  
部落宿營地から移動せんとした敵旅  
團司令部のあはれな姿を附近のチン  
人が遠早く発見した、精悍にして戒  
律を重んじること死よりも強いチン  
人は地理に明るいカバヤ谷地の密林  
中を迂回得意の山河跋涉法をもつて  
敵旅團司令部背面に出た僅か〇〇名  
の少数だ、直ちに印度國民軍もこれ  
に續いた、隱密裡に時機を待つた折  
から珍しくも沛然と襲ひ來る驟雨時  
はよし全員雪崩れを打つて肉薄襲撃  
を敢行する、周章狼狽の敵は不意を

つかれて潰走する、密林内にかくさ  
れた手擲彈三十八個、地に敷設され  
た大型地雷五個、大型自動小銃彈四  
十二萬發、小銃六、大型地雷二百個  
包その他多数の食糧等を鹵獲、カバ  
ヤ谷地の要衝を扼する地點を確保我  
軍の進撃を容易ならしめたのだ、チ  
ン人一名は敵巡察隊により犠牲とな  
つた

**モバトウで印度兵集團參加**【印度最前線〇〇十六日發】インバ  
ール周邊防衛の敵軍は從來永く英軍  
が維持し來つた印度兵第一線主義が  
傳統的方針を變更するの已むなきに  
立至リグルカ兵のみを第一線に英人  
を第二線、印度兵を第三線及びその  
後方に配するといふ兵力配備の轉換  
を餘儀なくせしめられた、しかして  
英印軍内部の印度兵の動搖と士氣は  
全く英軍から離れ命令系統は支離滅  
裂となり續々と國民軍に參加するも  
のが現はれ、我が北上部隊正面でも  
此種の報告は次々と齎されてゐる  
十四日午前我が第一線部隊が對陣せ  
るビシエンブル西北方モバトウ高  
地にあつた敵一部隊は戦意を喪失、  
K中尉以下三十五名の印度兵は英人  
の横暴を訴へて國民軍參加を申入れ  
るなど今や敵陣營の混亂を如實に物  
語つてゐる

**敵側情報**【インバール西方に進出】リスボン一日  
發】インバール平原に突入した皇軍  
精銳部隊は引續き猛進撃を續行して  
ゐる模様で、ニューデリー來電に依  
れば東南アジア軍司令部は一日次の  
通り發表した

インバール東北方のウクルルの近傍  
では日本軍は更に西方に進出した  
最後の補給路を遮斷【リスボン十四

日發】ニューデリー來電よれば東南  
アジア反樞軸軍司令部は最後の補給  
路ビシエンブルシルチャ道路に  
到達日本軍の進撃阻止を圖る英國軍  
との間に激戦を展開してゐる旨發表  
したといはれる

**ビシエンブル西方で交戦**【リスボ  
ン廿五日發】カンディ來電【東南ア  
ジヤ軍司令部は廿五日の戦況公報に  
おいてマニプール丘陵地帯において  
は質質的變化なく、インバール北方  
においては日本軍の二回にわたる反  
撃をうけ又ビシエンブル西方で反  
樞軸軍は日本軍と接觸、交戦中であ  
る旨發表した

**シルチャ飛行場を強襲**【ビルマ〇〇基地七日發】  
ビルマ方面陸軍爆撃隊の精  
銳は三日夜半折からの悪天  
候を衝いて東部インドのシルチャを  
強襲、インバール防衛に狂奔する敵  
の後方據點を震撼せしめた、即ちシ  
ルチャ飛行場に進攻した一隊は味方  
機と誤認した敵が地上に點滅する夜  
間標識を目標に巨彈を投下して二ヶ  
所を炎上せしめ、また他の一隊は敵  
戦闘機三機の警戒陣を排除してシル  
チャ上空に進入、市内軍事施設を爆  
碎、甚大なる損害を與へたるのち全  
機低々歸還した

**敵據點シユガ又爆撃**【ビルマ〇〇にて十一日發】我が急  
降下爆撃隊の編隊は八日午前地上部  
隊の進撃に呼應してインバール南方  
五十キロ、シユガの敵據點を攻撃  
し熾烈な敵地上砲火を冒して果敢な  
る急降下を爆撃を敢行、同部落周邊  
の敵兵合群を火網に捕捉して完全に  
爆碎全機、無事歸還した

**インバール南、北飛行場を猛爆**





これを捕捉し激しい空中戦の後D  
C3型輸送機十一機(不確實四機)  
スピットファイアー戦闘機三機計十  
四機を撃墜した、また翌二十六日正  
午インパール盆地に進攻した我が戦  
闘機隊は敵第一線に對する増援部隊  
及び補給資材を満載してインパー  
ル南北當飛行場に着陸したばかりの  
D C3型輸送機群を以てこれを捕捉、  
うち八機を爆砕するとともに上空哨  
戒中の敵戦闘機隊と交戦スピットフ  
アイアー七機、ホーカーハリケーン一  
機計八機を撃墜した、更にこの日他  
の一隊はインパール東北方三十キロ  
附近上空において戦闘機二機に護衛  
された重慶軍の標識をつけた四發大  
型輸送機一機を發見追跡すること質  
に一時三十分途にフロン地帯フ  
オートヘルツ上空においてこれを撃  
墜した、同輸送機は重慶軍の標識を  
つけてゐたところから見て重慶要人  
が同乗してゐたことは確實でマウ  
ントパツテ司令部に連絡に赴いてゐ  
た陳誠の搭乗機ではないかと見られ  
てゐる、斯くて二十五、六兩日一舉  
に三十一機を撃墜し去る十七日の  
四十一機撃墜と合し旬日の中に實に  
七十二機といふ大量戦果を挙げ敵空  
軍に一大痛打を與へた我が方も二  
十五日未歸還一機、二十六日自爆一  
機の尊い犠牲を出した

### 濠洲方面

#### 濠洲軍の損害

【リスボン十日發】濠洲軍の開戦以來  
の損害は約十萬に達するものと豫想  
されるがメルボルン來電によれば濠  
洲陸相フオードは九日開戦以來三月  
廿一日までの濠洲軍の損害として次  
の通り過少に發表した  
△戦死 一萬六千六百五十名△捕虜  
二萬六千九百五十名△戰傷 二萬五  
千二百廿二名△總計 六萬八千七百  
九十七名

#### 海軍の損害

【リスボン十三日發】  
メルボルン來電「濠洲海相ノーマン  
・メイキンは開戦以來三月廿一日迄  
の濠洲海軍の損害につき十三日次の  
通り發表した  
△戦死 一、三二七△戰傷 二、三〇  
△行方不明 五、三二△俘虜 三、三三  
總計 二、四二二

### ニューギニア

#### ウエワク附近で十八機撃墜

【南太平洋〇〇基地十四日發】 東部  
ニューギニアのわが基地に對する敵  
機の來襲並に海上よりする敵魚雷艇  
の行動は連日熾烈でわが軍はこれを  
遂撃してその都度敵に大損害を與へ

輝かしい戦果を擧げてゐる、去る十  
一日十時頃ニューギニア方面の我が  
航空部隊はウエワク附近上空に來襲  
せるP47三十機以上、B24二十八機  
中機機四十機の敵大編隊と遭遇しこ  
れと壯烈なる空中戦を交へ忽ちP41  
十七機B24一機計十八機を撃墜した  
わが方の損害未歸還一機、また六日  
夜半には敵の魚雷艇二隻がマダン北  
方に出撃し來つたが、わが砲兵部隊  
はこれに猛砲撃を加へ二隻共血祭り  
に上げて大破炎上せしめた、わが方  
損害なし

#### 敵ホーランドエア、アイト へに上陸

大本營發表(昭和十九年四月二十八  
日十五時三十分)敵は有力なる敵機  
動部隊掩護の下に四月二十二日早朝  
より「ニューギニア」島「ホーラン  
デア」及「アイト」附近に上陸  
を開始し、爾後逐次兵力を増強中な  
り、同地附近の我部隊及航空部隊は  
之を遂撃、交戦中なり  
戰闘經過【廿八日】空母を中心とし  
た強力なる米機動部隊は、二十一日  
早朝よりニューギニア島ホーランド  
エア及びアイトへ附近のわが基地に  
對し猛烈なる連續爆撃を加へ、更に  
二十二日晩間のうち猛爆撃と共  
に二度にわたる上陸を開始し、以後  
敵兵力は逐次増加しつつある、敵は  
去る二月二十九日アドミラルティ諸  
島中のロスネグロス島に上陸以來約  
二ヶ月間、我がソロモン、ニューギ  
ニア方面の諸基地に對し優勢なる空  
軍を以て空より攻撃を強化するた  
共にならぬ、ホーランドエアはウエ  
ワク西北方三百五十キロアイトは

ウエワク西北方五百五十キロの地點に  
あり、敵はマダン及びウエワク地區  
の我が陣地を飛躍して其の後方に  
上陸し、もつて我がマダン、ウエワ  
クを側背より脅威せんとする常套の  
飛行戦術に依り、この新上陸を敢行  
したものである、敵新上陸地區  
の我が部隊は、直ちに起つて、敵撃  
滅の意氣に燃えつつ敵の橋頭堡に迫  
り、目下彼我激烈な戦闘が行はれて  
をり、また我が航空部隊は地上部隊  
に呼應、我に數倍する優勢なる敵空  
軍を相手に奮戦激闘を續けてゐる

#### 敵側も發表(リスボン廿八日發)

【リスボン廿八日發】キ  
ヤンベラ來電「西南太平洋反樞軸軍  
司令部は廿四日「反樞軸軍部隊は廿  
二日蘭領ニューギニア北方海岸のア  
イト、ホーランドエアに上陸した  
右に上陸は海軍及び航空部隊の掩護の  
下に行はれ上陸に當り損害を蒙つ  
た」旨發表した  
ニミッツ艦隊も參加【リスボン廿八  
日發】ワシントン來電によれば去る  
廿二日行はれたマツカーサー軍によ  
るホーランドエア並にアイトへ上陸  
戦に際してはニミッツ艦隊の一部も  
參加したといはれる、廿七日ニミツ  
ツ、マツカーサーの初會見の事實が  
公表されてをり、ニミツツ艦隊の參  
加は注目される、更に亡命オランダ  
軍も右に上陸に參加してゐると傳へ  
られる

### 海上戦線

米海軍作戦部長報告  
一四萬五千トン空母建造

【リスボン廿日發】ワシントン來電  
米國海軍作戦部長兼聯合艦隊司令長  
官アーネスト・キングは廿日海軍長  
官ノックスに對して開戦以來本年三  
月一日に至る期間の海軍報告を提出  
し、報告は眞珠灣以來の太平洋戦  
局の推移から歐洲戰域の戦局にも觸  
れ、更に海軍補充工作の進行情況を  
も含んだ海軍關係活動の殆んど全分  
野にわたる極めて廣汎なものが報  
告のうちには今まで發表されなかつ  
た數々の新事實も含まれてゐる、そ  
の要旨左の通り

#### △開戦直前の情況 眞珠灣に對する

日本海軍航空部隊の空襲が行はれる  
直前の米國海軍は歐洲情勢の緊迫に  
伴ひ大西洋に有力な艦隊を配置する  
必要に迫られてゐたにもかかはらず  
一方では日米關係の緊張によつてそ  
の艦隊勢力の主力を太平洋におか  
なければならぬといふ作戦的に極めて  
不利な状態におかされた、しかるに日  
本海軍の眞珠灣に對する攻撃は米國  
海軍に甚大な打撃を與へ、海軍の作  
戰的立場は我々が豫期してゐたより  
はるかに不利な状態に追ひ込まれた  
一方陸海兩軍の擴張も軍需産業の擴  
充も急速に進まず、米國は如何なる  
戰域においても攻撃作戦をとり得ず  
海軍もまた東西、太平洋の兩洋にお  
いて守勢作戦をとりつつ準備の完了を  
待つてゐた

△太平洋戦局 太平洋戦域における  
戦局の推移はこれを四段階に分ち得  
よう、①守勢の時期 この時期にお  
いて米國海軍は殆ど全く米國本土沿  
岸並びに兵站補給線の防衛に全力を  
傾注した、②守勢攻勢の時期 米國  
海軍の作戦はこの時期において主  
として守勢的だったが、一方特定の

【ビルマ〇〇基地廿九日發】連日の  
大戦果に士氣あがるビルマ方面陸軍  
戦闘隊は廿八日午前急降下爆撃隊を  
もつてコヒマ西北〇〇附近の敵重砲  
兵陣地及び自動車、戦車約三輛同時  
に對して痛烈極る銃爆撃を敢行し瞬時  
にしてその主力を潰滅の大損害を與  
へた、更に他の一隊は敵空挺部隊降

攻勢的作戦措置をも取り得るやうになつた、(3)攻勢守勢の時期 米國海軍が作戦主動權を握つた直後の時期だがこの期間にもなほ且つ海軍はその有力な軍隊勢力を防禦作戦にふり向けなければならなかつた、(4)攻勢の時期 この時期は敵攻撃の脅威が軽減し海軍が殆ど任意の水域で攻勢作戦をとり得るやうになつた時に始まつた

太平洋戦域における守勢の段階は日本海軍の眞珠灣攻撃によつて始まつたが、その作戦の主目標をフィリッピン群島南領東インド諸島の攻略においた、従つて米國海軍の作戦も勢ひ日本の敵進撃路の線に限定された日本軍は一定の基地における空軍力を建設するやこれによつて次の空軍力地點を制壓、續いて強力な空軍によつて護衛された水陸兩用部隊をもつて新たな上陸作戦を敢行するにあつた原則的にこの日本軍の一點點から新地點に至る前進距離は比較的短く従つて米國海軍としても日本軍が作戦目標に向つて進撃する間にこれを攻撃することができなかつた、日本軍は新地點を占領するや直ちに飛行場を修理し兵力を集中し續いて次の攻撃に移つて行つた、この作戦はフィリッピンや舊南領東インドの地理的事情に極めてよく適用したものと稱すべく特にこれら諸島が内陸を通ずる連絡を缺く事艦の下でその有効性を發揮した、開戦當初西部太平洋水域にあつた米國アジヤ艦隊は極めて弱少であつた、當時この水域にあつた僅かな全艦隊勢力をもつてできるだけ敵の進撃を遅延せしめんとする作戦に出た、敵の進撃を完全に阻止せんとする作戦が失敗に終ること

は始めから分つてゐたが、しかもその遅延作戦は終局的に日本軍の進撃を制止せしめる上に具體的貢獻をなした、一九四二年五月七、八兩日に亘る珊瑚海海戦は水上艦艇が相互に一發の砲火をも交換しなかつた最初の大規模海戦として戦史に記録さるべき戦ひだが此海戦によつて米國海軍の全的守勢の時期は終りを告げた同年六月四日から七日にかけてのミッドウェイ沖海戦後からハワイ及び米國本土沿岸に對する日本軍の脅威は自動的に消滅し敵はキスカ、アッツツ兩島に對する上陸作戦を除いてはその作戦を南太平洋に限定するに至つた、南太平洋水域において米國海軍が最初の大攻撃を開始したのは一九四二年八月七日ガダルカナル島における上陸作戦である、その後米國軍はソロモン群島及びニューギニア島において前進し、ついにラバウルに對する直接攻撃を加へ得るに至つた

三年中にエセツクス型空母數隻及びその他多數の小型空母が豫定に先立つこと數ヶ月も前に竣工したことによる點が頗る多い、現在の空母建造計畫において輕巡を改装したインデペンデンス級空母の殆ど全部は完成し、またエセツクス級空母の大部分も既に就役した、これらの基本型空母のほか海軍はこれより遙かに大型な第三の空母群を建造中だが、これは排水量四萬五千噸で従来の空母が搭載できたより遙かに大型な爆撃機を搭載できよう、更にこの型の空母は装甲も遙かに強く爆弾及び魚雷の攻撃に對する防禦力も非常に強大である、(3)上陸用舟艇 米國が戦争に突入した時海軍が擁したこの型の舟艇は僅かに千噸に過ぎなかつた、しかるに一九四二年後半期には約二十五萬噸が建造され更に四三年以上の期に至るや建造高は三萬噸以上に達した、(4)航空機 實戰の經驗に徴し海軍航空隊の戰用飛行機には非常な改良が加へられた、現在海軍が使用中の飛行機は型も大きくなり發動機の出力が増加し火力も強大となり、また搭乗員の數も増加した、戦争の初期に専ら使用されたグラマン・ワイルド・キャット戰機は今では殆ど第一線から退きこれに代つた二つの新型戰機機グオート・コルセヤー、グラマン・ヘルキャットが登場してゐる

△建艦狀況 (1)空母 開戦以來就役した戰艦は六隻である、しかしながら艦艇建造において最も顯著な進捗を示したものは航空母艦の建造であつた、一九四一年十二月七日の第一線空母は七隻送用空母一隻だつたがその後の戰闘によつて逐次撃沈され一時は米國海軍の擁する空母勢力はサラトガ、エンタープライズ、レンジヤーの三隻に過ぎないといふ心細い状態となつた、しかるにその後空母の大量建造により一九四二年末には空母五十隻を超えその他にも多數の空母が英國海軍に譲渡された、西南太平洋における反極軸軍の作戦が有利に展開し中部太平洋ではドイツ潜水艦の脅威を除去し得たのも一九四

その他多數の小型空母が豫定に先立つこと數ヶ月も前に竣工したことによる點が頗る多い、現在の空母建造計畫において輕巡を改装したインデペンデンス級空母の殆ど全部は完成し、またエセツクス級空母の大部分も既に就役した、これらの基本型空母のほか海軍はこれより遙かに大型な第三の空母群を建造中だが、これは排水量四萬五千噸で従来の空母が搭載できたより遙かに大型な爆撃機を搭載できよう、更にこの型の空母は装甲も遙かに強く爆弾及び魚雷の攻撃に對する防禦力も非常に強大である、(3)上陸用舟艇 米國が戦争に突入した時海軍が擁したこの型の舟艇は僅かに千噸に過ぎなかつた、しかるに一九四二年後半期には約二十五萬噸が建造され更に四三年以上の期に至るや建造高は三萬噸以上に達した、(4)航空機 實戰の經驗に徴し海軍航空隊の戰用飛行機には非常な改良が加へられた、現在海軍が使用中の飛行機は型も大きくなり發動機の出力が増加し火力も強大となり、また搭乗員の數も増加した、戦争の初期に専ら使用されたグラマン・ワイルド・キャット戰機は今では殆ど第一線から退きこれに代つた二つの新型戰機機グオート・コルセヤー、グラマン・ヘルキャットが登場してゐる

△海軍兵員の増加 建艦計畫の進展と共に海軍兵員も激増し現在において海軍正規兵は全兵員の僅かに一割を占めてゐるに過ぎない、即ち將校のうち九パーセントまで、また下士水兵その他兵員のうち八十八パーセントまでが開戦後新たに召集されたものからなつてゐるが彼等は比較的短期間のうちによく訓練を積み立派な海軍將兵となつてゐる、一九四一年十二月七日における海軍の兵力は士官候補生、看護婦を除き將校、水兵を含み三十二萬五千九百五十五名だつたがこれは四三年十二月三十一日には二百二十五萬二千六百六名に増加した、一方海兵隊の兵力は同期間に七千四百二十五名から三十九萬一千六百二十名に、また沿岸警備隊は二萬五千二百名から十七萬一千五百八名にそれぞれ増加した

△海軍兵員の増加 建艦計畫の進展と共に海軍兵員も激増し現在において海軍正規兵は全兵員の僅かに一割を占めてゐるに過ぎない、即ち將校のうち九パーセントまで、また下士水兵その他兵員のうち八十八パーセントまでが開戦後新たに召集されたものからなつてゐるが彼等は比較的短期間のうちによく訓練を積み立派な海軍將兵となつてゐる、一九四一年十二月七日における海軍の兵力は士官候補生、看護婦を除き將校、水兵を含み三十二萬五千九百五十五名だつたがこれは四三年十二月三十一日には二百二十五萬二千六百六名に増加した、一方海兵隊の兵力は同期間に七千四百二十五名から三十九萬一千六百二十名に、また沿岸警備隊は二萬五千二百名から十七萬一千五百八名にそれぞれ増加した

△海軍兵員の増加 建艦計畫の進展と共に海軍兵員も激増し現在において海軍正規兵は全兵員の僅かに一割を占めてゐるに過ぎない、即ち將校のうち九パーセントまで、また下士水兵その他兵員のうち八十八パーセントまでが開戦後新たに召集されたものからなつてゐるが彼等は比較的短期間のうちによく訓練を積み立派な海軍將兵となつてゐる、一九四一年十二月七日における海軍の兵力は士官候補生、看護婦を除き將校、水兵を含み三十二萬五千九百五十五名だつたがこれは四三年十二月三十一日には二百二十五萬二千六百六名に増加した、一方海兵隊の兵力は同期間に七千四百二十五名から三十九萬一千六百二十名に、また沿岸警備隊は二萬五千二百名から十七萬一千五百八名にそれぞれ増加した

△海軍兵員の増加 建艦計畫の進展と共に海軍兵員も激増し現在において海軍正規兵は全兵員の僅かに一割を占めてゐるに過ぎない、即ち將校のうち九パーセントまで、また下士水兵その他兵員のうち八十八パーセントまでが開戦後新たに召集されたものからなつてゐるが彼等は比較的短期間のうちによく訓練を積み立派な海軍將兵となつてゐる、一九四一年十二月七日における海軍の兵力は士官候補生、看護婦を除き將校、水兵を含み三十二萬五千九百五十五名だつたがこれは四三年十二月三十一日には二百二十五萬二千六百六名に増加した、一方海兵隊の兵力は同期間に七千四百二十五名から三十九萬一千六百二十名に、また沿岸警備隊は二萬五千二百名から十七萬一千五百八名にそれぞれ増加した

△海軍兵員の増加 建艦計畫の進展と共に海軍兵員も激増し現在において海軍正規兵は全兵員の僅かに一割を占めてゐるに過ぎない、即ち將校のうち九パーセントまで、また下士水兵その他兵員のうち八十八パーセントまでが開戦後新たに召集されたものからなつてゐるが彼等は比較的短期間のうちによく訓練を積み立派な海軍將兵となつてゐる、一九四一年十二月七日における海軍の兵力は士官候補生、看護婦を除き將校、水兵を含み三十二萬五千九百五十五名だつたがこれは四三年十二月三十一日には二百二十五萬二千六百六名に増加した、一方海兵隊の兵力は同期間に七千四百二十五名から三十九萬一千六百二十名に、また沿岸警備隊は二萬五千二百名から十七萬一千五百八名にそれぞれ増加した

△海軍兵員の増加 建艦計畫の進展と共に海軍兵員も激増し現在において海軍正規兵は全兵員の僅かに一割を占めてゐるに過ぎない、即ち將校のうち九パーセントまで、また下士水兵その他兵員のうち八十八パーセントまでが開戦後新たに召集されたものからなつてゐるが彼等は比較的短期間のうちによく訓練を積み立派な海軍將兵となつてゐる、一九四一年十二月七日における海軍の兵力は士官候補生、看護婦を除き將校、水兵を含み三十二萬五千九百五十五名だつたがこれは四三年十二月三十一日には二百二十五萬二千六百六名に増加した、一方海兵隊の兵力は同期間に七千四百二十五名から三十九萬一千六百二十名に、また沿岸警備隊は二萬五千二百名から十七萬一千五百八名にそれぞれ増加した

△海軍兵員の増加 建艦計畫の進展と共に海軍兵員も激増し現在において海軍正規兵は全兵員の僅かに一割を占めてゐるに過ぎない、即ち將校のうち九パーセントまで、また下士水兵その他兵員のうち八十八パーセントまでが開戦後新たに召集されたものからなつてゐるが彼等は比較的短期間のうちによく訓練を積み立派な海軍將兵となつてゐる、一九四一年十二月七日における海軍の兵力は士官候補生、看護婦を除き將校、水兵を含み三十二萬五千九百五十五名だつたがこれは四三年十二月三十一日には二百二十五萬二千六百六名に増加した、一方海兵隊の兵力は同期間に七千四百二十五名から三十九萬一千六百二十名に、また沿岸警備隊は二萬五千二百名から十七萬一千五百八名にそれぞれ増加した

△海軍兵員の増加 建艦計畫の進展と共に海軍兵員も激増し現在において海軍正規兵は全兵員の僅かに一割を占めてゐるに過ぎない、即ち將校のうち九パーセントまで、また下士水兵その他兵員のうち八十八パーセントまでが開戦後新たに召集されたものからなつてゐるが彼等は比較的短期間のうちによく訓練を積み立派な海軍將兵となつてゐる、一九四一年十二月七日における海軍の兵力は士官候補生、看護婦を除き將校、水兵を含み三十二萬五千九百五十五名だつたがこれは四三年十二月三十一日には二百二十五萬二千六百六名に増加した、一方海兵隊の兵力は同期間に七千四百二十五名から三十九萬一千六百二十名に、また沿岸警備隊は二萬五千二百名から十七萬一千五百八名にそれぞれ増加した

△海軍兵員の増加 建艦計畫の進展と共に海軍兵員も激増し現在において海軍正規兵は全兵員の僅かに一割を占めてゐるに過ぎない、即ち將校のうち九パーセントまで、また下士水兵その他兵員のうち八十八パーセントまでが開戦後新たに召集されたものからなつてゐるが彼等は比較的短期間のうちによく訓練を積み立派な海軍將兵となつてゐる、一九四一年十二月七日における海軍の兵力は士官候補生、看護婦を除き將校、水兵を含み三十二萬五千九百五十五名だつたがこれは四三年十二月三十一日には二百二十五萬二千六百六名に増加した、一方海兵隊の兵力は同期間に七千四百二十五名から三十九萬一千六百二十名に、また沿岸警備隊は二萬五千二百名から十七萬一千五百八名にそれぞれ増加した

△海軍兵員の増加 建艦計畫の進展と共に海軍兵員も激増し現在において海軍正規兵は全兵員の僅かに一割を占めてゐるに過ぎない、即ち將校のうち九パーセントまで、また下士水兵その他兵員のうち八十八パーセントまでが開戦後新たに召集されたものからなつてゐるが彼等は比較的短期間のうちによく訓練を積み立派な海軍將兵となつてゐる、一九四一年十二月七日における海軍の兵力は士官候補生、看護婦を除き將校、水兵を含み三十二萬五千九百五十五名だつたがこれは四三年十二月三十一日には二百二十五萬二千六百六名に増加した、一方海兵隊の兵力は同期間に七千四百二十五名から三十九萬一千六百二十名に、また沿岸警備隊は二萬五千二百名から十七萬一千五百八名にそれぞれ増加した

△海軍兵員の増加 建艦計畫の進展と共に海軍兵員も激増し現在において海軍正規兵は全兵員の僅かに一割を占めてゐるに過ぎない、即ち將校のうち九パーセントまで、また下士水兵その他兵員のうち八十八パーセントまでが開戦後新たに召集されたものからなつてゐるが彼等は比較的短期間のうちによく訓練を積み立派な海軍將兵となつてゐる、一九四一年十二月七日における海軍の兵力は士官候補生、看護婦を除き將校、水兵を含み三十二萬五千九百五十五名だつたがこれは四三年十二月三十一日には二百二十五萬二千六百六名に増加した、一方海兵隊の兵力は同期間に七千四百二十五名から三十九萬一千六百二十名に、また沿岸警備隊は二萬五千二百名から十七萬一千五百八名にそれぞれ増加した

△海軍兵員の増加 建艦計畫の進展と共に海軍兵員も激増し現在において海軍正規兵は全兵員の僅かに一割を占めてゐるに過ぎない、即ち將校のうち九パーセントまで、また下士水兵その他兵員のうち八十八パーセントまでが開戦後新たに召集されたものからなつてゐるが彼等は比較的短期間のうちによく訓練を積み立派な海軍將兵となつてゐる、一九四一年十二月七日における海軍の兵力は士官候補生、看護婦を除き將校、水兵を含み三十二萬五千九百五十五名だつたがこれは四三年十二月三十一日には二百二十五萬二千六百六名に増加した、一方海兵隊の兵力は同期間に七千四百二十五名から三十九萬一千六百二十名に、また沿岸警備隊は二萬五千二百名から十七萬一千五百八名にそれぞれ増加した

△海軍兵員の増加 建艦計畫の進展と共に海軍兵員も激増し現在において海軍正規兵は全兵員の僅かに一割を占めてゐるに過ぎない、即ち將校のうち九パーセントまで、また下士水兵その他兵員のうち八十八パーセントまでが開戦後新たに召集されたものからなつてゐるが彼等は比較的短期間のうちによく訓練を積み立派な海軍將兵となつてゐる、一九四一年十二月七日における海軍の兵力は士官候補生、看護婦を除き將校、水兵を含み三十二萬五千九百五十五名だつたがこれは四三年十二月三十一日には二百二十五萬二千六百六名に増加した、一方海兵隊の兵力は同期間に七千四百二十五名から三十九萬一千六百二十名に、また沿岸警備隊は二萬五千二百名から十七萬一千五百八名にそれぞれ増加した

△海軍兵員の増加 建艦計畫の進展と共に海軍兵員も激増し現在において海軍正規兵は全兵員の僅かに一割を占めてゐるに過ぎない、即ち將校のうち九パーセントまで、また下士水兵その他兵員のうち八十八パーセントまでが開戦後新たに召集されたものからなつてゐるが彼等は比較的短期間のうちによく訓練を積み立派な海軍將兵となつてゐる、一九四一年十二月七日における海軍の兵力は士官候補生、看護婦を除き將校、水兵を含み三十二萬五千九百五十五名だつたがこれは四三年十二月三十一日には二百二十五萬二千六百六名に増加した、一方海兵隊の兵力は同期間に七千四百二十五名から三十九萬一千六百二十名に、また沿岸警備隊は二萬五千二百名から十七萬一千五百八名にそれぞれ増加した

二) 巨る敵潛艦沈没の記録

【(1)基地十五日電】 南海に北漢に廣大な作戦海域に亘つて寧日北漢に警戒戒められた船團掩護に當り、挺身するわが哨戒機、護衛艦艇の活躍はわが補給線確保に重大な役割を果してゐるが、これら哨戒機護衛の効果は着々實を結びつつある、以下は三月下旬から四月上旬にかけての敵潜水艦撃沈の記録である

△三月廿一日午後〇〇方面の船團護衛中のわが直衛機は潜没中の敵潜水艦を發見、これに爆撃を加へ更に船團の護衛艦も現場に急航して數回にわたる爆雷攻撃を敢行、敵潜水艦は三ヶ所より重油を湧出して撃沈が確認された

△四月三日 午前某方面作戦海域に吹雪を衝いて出動中のわが船團護衛の哨戒機は船團後方約十キロの洋上に潜望鏡を出せる敵潜水艦を發見、機を逸せずこれに爆撃を敢行、司令塔後部に直撃弾命中して敵潜水艦は艦首を海面に垂直に擧げて顛覆したのち艦首から沈没した

クイリツチ號沈没

【リスボン十一日電】 ワシントン來電「米國アレジデント・ライラの豪華船「クイリツチ」は開戦以來陸軍に徵用され輸送船として航行中昨年南太平洋で爆沈したが、米國政府は一年以上を経た十一日になつてはじめてその沈没の詳細

を次の通り發表した クイリツチ號は昨年ニューヘブライズ諸島中のエズブリット・サント島の米國軍基地に近づきつつあつた際水雷に觸れ珊瑚礁上に沈没した、沈没當時同水域は作戦の中心地だつたためその沈没箇所等詳細は發表出來なかつた

撃を敢行したが敵艦からは氣泡を吐き湧出した重油は約一キロの洋上に帯状となつて漂ひ沈没が確認された

△四月五日 未明〇〇方面航行中の船團掩護のわが護衛艦は聴音器によつてわが船團前方に敵潜水艦を発見し、直ちに攻撃を加へ敵潜水艦から氣泡が湧出、更に爆雷數十個を投射、重油が附近洋上に漂ひ敵潜水艦は敢へない最朝を遂げた

△四月七日 午後〇〇方面を哨戒中の哨戒機は浮上敵艦を発見、直ちに攻撃を加へ一弾は艦橋後部に命中他の一弾は舷側至近弾となつた、我が猛攻に狼狽した敵艦は急速潜航して逃れんとしたが、時既に遅く艦橋命中弾により潜航不能となり、傾斜しつつかうちまはつて沈没した、これに對し我が爆撃はなほも續けられ、断末魔の敵艦から噴出する重油は沈没海面千メートルに帯のやうに流れ、その帯に氣泡がぶくぶくといつまでも哀れな模様を描いてゐた

△四月八日 未明〇〇方面航行中の我が護衛艦は銀鼠色の薄明海面に敵潜水艦を発見、直ちに〇戦速を以てこれのしかり爆雷攻撃を開始し、數時間に亘つて爆雷數十個を投射し、むくむくと盛り上つて碎ける水煙飛沫の下から敵潜水艦を告げる重油が漸く明け初めた海にギラギラと黒く噴出、附近數千メートルは忽ち重油と化した

△四月九日 朝〇〇方面哨戒中の我が哨戒機は波間の露頂してゐる敵潜水艦を発見するやその上空に殺到猛爆を加へ、一弾は敵潜水艦直撃、他の一弾は右舷至近弾となりこれを撃破した重油タンクを大破されたの

であらう、敵潜水艦海面は湧出油で變色したほどである

△四月十日 未明〇〇方面航行中の我が船團の護衛艦は附近に敵艦が潜航してゐるのを探知、直ちに爆雷攻撃を開始し、數回に亘つて十數個の爆雷を投射してこれを撃破、このため附近數百メートルは敵潜水艦の湧出の重油が帶のやうに流れ

**米機またも兩病院船を攻撃**

【廿六日】 昨年十一月廿七日米空軍のわが病院船ぶえのすあひれす九撃沈をはじめ敵米英は開戦以來わが病院船を不法攻撃すること十一回に及び帝國政府屢次の抗議にも拘らず益々鬼畜の不法行為を續けてゐるが、又もわが病院船吉野丸及び橘丸は一月廿六日及び三月十四日夫々米機一月廿六日及び三月十四日夫々米機が不法攻撃を受けた、よつて帝國政府は在スペイン領事公使に對してわが利益代表國たるスペイン政府を通じて米國政府に對し嚴重抗議方訓令を發したが、米國機がわが病院船不法爆撃に對する帝國政府の抗議は昨年六月廿八日アラビア丸以下六隻に對する抗議以來四回目である、兩病院船の不法爆撃状況は左の如くである

一、吉野丸は一月廿六日ラバウル北方四〇哩の地點において哨戒機と覺しい米國機が高度三〇〇米の低空から投下した至近弾を船首右舷前方三〇米に受け爆風に依り勤務中の衛生部員一名が負傷した、同船は昭和十七年十二月米國政府に病院船として通告せられ、國際條約による標識の外、兩舷側、船尾、煙突兩側、船橋樓上及び船尾甲板上に計七個の赤十字標識を設け、これ等標識は當時何れも照明されて居たものである、敵がこの四〇〇〇米以上の高度から

明瞭に認識し得る赤十字標識を無視して不法爆撃を敢てしたことは憎みても餘りある行爲である

二、橘丸は三月十四日二時廿分より同方海面上に至る間「タリアア」島南方海面において米空軍のコンソリネードF24型一機より攻撃されたが同機は二〇〇米以下低空から二回に亘り爆弾三發を投下したうへ、機關銃掃射を反復し、その結果同船の右舷後方一〇〇米附近に落下した爆弾並に機關銃掃射に依り船體に若干の損害を蒙つた同船は昨年十月米國政府に病院船として通告せられて居り、所定の夜間照明用赤十字標識六個を設け、その最小のものでも肉眼で二五〇〇米の高所から明白に認知し得る如きものであつた、それ故敵がこれを誤認して攻撃したとの辯明は全くなり立ち得ないものである

帝國政府は帝國病院船攻撃に關する米國政府の累次の辯明乃至は病院船に關するヘーグ條約尊重の意思表示にも拘らず、新に米國空軍が吉野丸及び橘丸を不法攻撃を敢てしたこと

から見ると抵抗力のない者を殺傷し

て自ら樂しまんとする最も悪性且つ殘酷な非人道的動機から行はれたものと推定せられるので重ねて米國政府に對し嚴重な抗議を提出するに至つたものである

中部太平洋

敵機動部隊カロリン諸島南方に出現

大本營發表(昭和十九年四月四日十

五時)

一、三月二十九日有力なる敵機動部隊カロリン諸島南方海面に出現、同方面の我が航空部隊は之を捕捉、三月二十九日夜より四月一日に亘り反復攻撃を加へ、巡洋艦二隻を撃沈し、戦艦二隻、航空母艦一隻、大型艦一隻其の他を大破若は炎上せしめたるも、敵又三月三十日より四月一日に亘りバラオ諸島ヤツブ島並にメレヨン島を空襲せり、所在我が部隊は之を撃破し、其の約八十機以上を撃墜せるも我方若干の損害あり

二、敵はその間、基地航空部隊を以てマーシャル諸島東カロリン諸島ビスマルク諸島並にニューギニア島方面を特に頻繁に空襲せるも所在我が部隊は直ちに反撃を加へ、敵機約六十機を撃墜し、之を撃退せり

**戰艦經過**【四日】 敵米軍有力機動部隊は去る一月廿日、突如マーシャル群島に來襲、更に二月廿三日には、内南洋の要線ニヤン、サイパン、グアム島を空襲したが、マリヤナ群島來襲の敵機動部隊に對しては我が航空部隊は先制攻撃を加へ航空母艦一隻、大型軍艦三隻を撃沈、航空母艦一隻を中破せしめ、敵機動部隊は相當の損害を蒙つて頓晦した、然し我が方は爾後敵機動部隊の動靜につ

航空母艦戰艦を併せて十數隻を基

日航空母艦戰艦を併せて十數隻を基

幹とする敵の有力なる機動部隊は、又もカロリン諸島南方海面に來襲した警戒中の我が航空部隊は直ちに之を遂撃、二十九日夜から四月一日に亘つて、反復攻撃を加へた即ち廿九日には航空母艦一隻を大破炎上せしめ、一番艦の戦艦には魚雷を命中、大傾斜せしめて、これを大破炎上せし

めた、次いで三十日には巡洋艦二隻を撃沈、戦艦一隻に魚雷を命中させ、大破炎上せしめるほか、大型艦一隻を大破炎上せしめたる、然し敵機動部隊もまた三十日から四月一日に亘つてバラオ諸島、ヤツブ島並にメレヨン島を空襲し來たつたが、所在の我が部隊は之をバラオ島東方洋上に激撃して撃墜八十機以上の戦果を挙げた、即ち三十、三十一日の兩日

を併せてバラオ方面で十三機、三十一日ペリリユ島(バラオ諸島南方)で六十機を撃墜、四月一日にはメレヨン島で八機を撃墜、總計八十一機

撃墜といふ輝かしい戦果を挙げたが我が方も若干の損害があつた、敵はまたその間、基地航空部隊を以てマーシャル群島のヤルト、ウオツゼ、タロア島方面、東カロリン諸島のボナペ、トラック、ビスマルク諸島ラ

バウル、ニューギニア島のウエラク方面に特に頻繁に空襲を敢行したのであつたが所在我が部隊は直ちにこれに反撃を加へて、ウエラク方面に於ては撃墜十五機、その他の方面に於ては撃墜二十七機、撃破十四機、計五十六機を撃墜破したのである

**大陸への啓開作戰との宣傳**【リスボン四日發】リスボンから、電報は三十一日米海軍機動部隊のバラオ島攻撃を誇大に宣傳し次の如く報告してゐる

比島東方四百六十哩のバラオ島攻撃はワシントンに於てはカロリン群島の日本軍防禦組織に對する米軍侵入の序曲と解されてゐる、米海軍當局はバラオ島攻撃はなほ續行中である旨指摘してゐるが實際の上陸が企圖されたか否かを示唆するものは何もない、消息筋の多くは日本軍の有力

機動部隊カロリン諸島南方に出現

大本營發表(昭和十九年四月四日十

な要塞が多数存在してゐる水域に長大な米軍の補給線を曝すことを不可避とする故に、斯かる上陸企圖があつたことに就ては疑問を持つてゐる。今回の攻撃は豫備的性質のものであり、カリオン群島の何れかに侵入するに先立ちバラオ島を無力化せんと意圖したものであることは一般に信ぜられてゐる、今回の攻撃はさきにニミッツに依つて表明された如く比島を經由して支那に至る中部太平洋洋の横断する廻廊を啓開せんとする米軍の決意を更に強めるものだ。

更に同じくUPのニューヨーク電報は次の如く述べてゐる。米國艦隊のバラオ島攻撃は開戦以來最も大膽な太平洋出撃であつた、米海軍は依然日本軍が鞏固に確保してゐるトラツク島及びカリオン群島諸基地を遙かに超へて進出したのである、機動部隊の編成及び兵力については明らかにされてゐないが空母、戦艦、巡洋艦及び驅逐艦を含んでゐることは疑ひない、太平洋艦隊司令部の代辯者は今回の機動部隊を以て「さきにトラツク島を攻撃したものと同様な勝立だ」と言明してゐる。太平洋の島嶼の連鎖を横断して直進する出撃は今後も續行されるであらう。

一方ニューヨーク・タイムズ紙は二日バラオ島攻撃を批評して次の如く述べてゐる「バラオ島攻撃は米軍太平洋攻勢の新しい頂点を示すものだ、米軍によつて行れた最近の諸作戦は太平洋の基礎的戦略及び従來多大の論議を醸してきた所謂島傳ひ作戦なるものを軍に推進せしめるものだ、日本に對する戦争に於ては島傳ひは不可避である、然し米軍は日本

に對し増大する打撃を與へつつあるにも拘らず日本は依然その艦隊を保有してゐる、一方日本のベルマに於ける成功は如何に日本軍の地上兵力が強大であり、且つこれを遠方に展開し得るかを示してゐる、太平洋に於ける勝利への途は未だ遠く且困難である」

【リスポン十四日發】米國は對日戰短期終結を焦つて中部太平洋戰場で必死の反攻を展開、損害多き珊瑚環礁上の陸作戦を強行してきたが、米國の「タイム」誌三月二十八日號はタラワ、クエゼリン上陸作戦の經驗に基き中部太平洋反攻作戦の方式が最終的に決定されたと稱して第一段から第六段まで分けて次の通り報じてゐる。

環礁上の重要軍事施設の集中爆撃 ◎周圍八百軒以内の日本飛行場に爆撃を加へて日本軍基地の機能を麻痺せしめる、◎上陸對象たる環礁に艦隊を派遣して數日間互に砲撃に近接する小島嶼に火砲を拂行する歩兵部隊を上陸せしめる、◎軍事施設に艦砲射撃、空中からの爆撃、地上火器の集中攻撃を浴せて無力化させる

【リスポン十四日發】米國は對日戰短期終結を焦つて中部太平洋戰場で必死の反攻を展開、損害多き珊瑚環礁上の陸作戦を強行してきたが、米國の「タイム」誌三月二十八日號はタラワ、クエゼリン上陸作戦の經驗に基き中部太平洋反攻作戦の方式が最終的に決定されたと稱して第一段から第六段まで分けて次の通り報じてゐる。

環礁上の重要軍事施設の集中爆撃 ◎周圍八百軒以内の日本飛行場に爆撃を加へて日本軍基地の機能を麻痺せしめる、◎上陸對象たる環礁に艦隊を派遣して數日間互に砲撃に近接する小島嶼に火砲を拂行する歩兵部隊を上陸せしめる、◎軍事施設に艦砲射撃、空中からの爆撃、地上火器の集中攻撃を浴せて無力化させる

以上の方式は何ら奇とするものでなく、最も損害の多い正攻法だが、米國が、かかる方式を採らねばならぬところに日本軍が出血作戦を斷行する絶好の機會があるのだ。

敵大型空母を襲撃 大本營發表(昭和十九年四月二十八日十四時)我が潜水艦は四月十六日「マーシャル」諸島東方海面に於て敵大型航空母艦を襲撃、其の一隻に魚雷二本を命中せしめたり

【中部太平洋洋】中部太平洋方面の斷片報告として日本航空部隊に依り同艦隊が蒙つた損害の一部を認めたとはいはれるが、艦艇の損害に就ては完全に類被りして一切觸れなかつた。

【リスポン十四日發】米國は對日戰短期終結を焦つて中部太平洋戰場で必死の反攻を展開、損害多き珊瑚環礁上の陸作戦を強行してきたが、米國の「タイム」誌三月二十八日號はタラワ、クエゼリン上陸作戦の經驗に基き中部太平洋反攻作戦の方式が最終的に決定されたと稱して第一段から第六段まで分けて次の通り報じてゐる。

【中部太平洋洋】中部太平洋方面の斷片報告として日本航空部隊に依り同艦隊が蒙つた損害の一部を認めたとはいはれるが、艦艇の損害に就ては完全に類被りして一切觸れなかつた。

【リスポン十四日發】米國は對日戰短期終結を焦つて中部太平洋戰場で必死の反攻を展開、損害多き珊瑚環礁上の陸作戦を強行してきたが、米國の「タイム」誌三月二十八日號はタラワ、クエゼリン上陸作戦の經驗に基き中部太平洋反攻作戦の方式が最終的に決定されたと稱して第一段から第六段まで分けて次の通り報じてゐる。

【リスポン十四日發】米國は對日戰短期終結を焦つて中部太平洋戰場で必死の反攻を展開、損害多き珊瑚環礁上の陸作戦を強行してきたが、米國の「タイム」誌三月二十八日號はタラワ、クエゼリン上陸作戦の經驗に基き中部太平洋反攻作戦の方式が最終的に決定されたと稱して第一段から第六段まで分けて次の通り報じてゐる。

【リスポン十四日發】米國は對日戰短期終結を焦つて中部太平洋戰場で必死の反攻を展開、損害多き珊瑚環礁上の陸作戦を強行してきたが、米國の「タイム」誌三月二十八日號はタラワ、クエゼリン上陸作戦の經驗に基き中部太平洋反攻作戦の方式が最終的に決定されたと稱して第一段から第六段まで分けて次の通り報じてゐる。

Table with columns: 襲撃機 (襲撃機), 破損 (破損), 時間 (時間), 日 (日), 敵 (敵), 我 (我), 状況 (状況). Includes entries for April 1st, 2nd, 3rd, 4th, 5th, 6th, 7th, 8th, 9th, 10th, 11th, 12th, 13th, 14th, 15th, 16th, 17th, 18th, 19th, 20th, 21st, 22nd, 23rd, 24th, 25th, 26th, 27th, 28th, 29th, 30th, 31st.

Table with columns: 襲撃機 (襲撃機), 破損 (破損), 時間 (時間), 日 (日), 敵 (敵), 我 (我), 状況 (状況). Includes entries for April 1st, 2nd, 3rd, 4th, 5th, 6th, 7th, 8th, 9th, 10th, 11th, 12th, 13th, 14th, 15th, 16th, 17th, 18th, 19th, 20th, 21st, 22nd, 23rd, 24th, 25th, 26th, 27th, 28th, 29th, 30th, 31st.

Table with columns: 襲撃機 (襲撃機), 破損 (破損), 時間 (時間), 日 (日), 敵 (敵), 我 (我), 状況 (状況). Includes entries for April 1st, 2nd, 3rd, 4th, 5th, 6th, 7th, 8th, 9th, 10th, 11th, 12th, 13th, 14th, 15th, 16th, 17th, 18th, 19th, 20th, 21st, 22nd, 23rd, 24th, 25th, 26th, 27th, 28th, 29th, 30th, 31st.

Table with columns: 襲撃機 (襲撃機), 破損 (破損), 時間 (時間), 日 (日), 敵 (敵), 我 (我), 状況 (状況). Includes entries for April 1st, 2nd, 3rd, 4th, 5th, 6th, 7th, 8th, 9th, 10th, 11th, 12th, 13th, 14th, 15th, 16th, 17th, 18th, 19th, 20th, 21st, 22nd, 23rd, 24th, 25th, 26th, 27th, 28th, 29th, 30th, 31st.



廿日 元 二 一 なし  
トラツク 十數 一 四 輕微

一日夕 十數 一 四 輕微  
三日午前 六 八 三 未歸  
二日夜 十數 一 三 なし  
四日夜 十數 一 三 なし

六日午前 約三〇 二 一 輕微  
廿日未明 約三〇 三 一 輕微  
廿日未明 二 一 一 なし

廿日 一七數同 一 一 一 なし  
廿日夜 一六二回 一 一 一 輕微  
廿日深更 一 廿日未明延〇 一 一 一 輕微

廿日未明 十數 一 一 一 なし  
エンゲビト 一 一 一 一 なし  
廿日午前 二 一 一 一 なし

カロリン島南方 一 一 一 一 なし  
十四日午後中型飛行艇 一 一 一 一 なし  
△マリアナ群島 一 一 一 一 なし

大日午前 約二〇 二 一 一 なし  
△ゲアム島 九 一 一 一 なし  
廿日午前 九 一 一 一 なし

マーシャル諸島の敵基地を痛撃

【中部太平洋〇〇基地十八日發】我が航空部隊は十四日深夜鷲翼を連ねてマーシャル諸島方面の敵基地を襲撃、巨弾の雨を降らせてこれに痛烈な損害を與へ、更に抗戦し來つた敵機と空戦、その一機を撃墜し、地上に炎々たる火炎三ヶ所を認めて歸還した、この戦闘において我が自爆二機の尊い犠牲を出した

南太平洋

島ルビンゲーブ

トロキナ戦局戦闘交綫

大本營發表(昭和十九年四月八日十七時三十分)

一、ブーゲンビルの我が部隊は三月八日以来トロキナ附近の堅固なる陣地に據れる敵に對し攻撃を反復せるも目下戦闘交綫の状況にあり、現在迄に判明せる戦果次の如し  
敵に與へたる損害  
一、確認せる遺棄死體約四千鹵獲又は破壊せる兵器各種火炮三十七門、銃器約三千百挺、破壊せる特火點約六百

一、我方の損害、戦死約三千名  
戦闘經過【八日】ブーゲンビルの我が部隊は三月八日以来永久の陣地に據る一ヶ師半の敵に對し、壯烈なる肉弾攻撃を展開、惡戦苦闘一ヶ月、敵に甚大なる損害を與へたが、我方も亦少からざる犠牲を出し目下戦闘交綫の状態に入つた、昨年十一月の堅固なる陣地の攻めに轉ずるや、敵は愕然たるを失ひ、ニューギニア、ソロモン方面の敵基地より飛行機の増援を求め、更にハルゼー艦隊の來援を得て空海陸三方面より我が肉弾攻撃に必死の防戦に出た、我が精銳部隊は連日數百機の敵機の爆撃、數十隻の艦砲射撃、地上敵陣地の十字砲火の中に歩一歩敵陣に肉薄攻撃を反復し一時は敵飛行場の使用を不可能ならしめ、爲にトロキナに在つた敵機は一機餘さず他基地に飛去るといふ状態に在つたが、敵はその後更に新鋭地上部隊を注ぎ込み次第に頽勢に敵戦線連合二十三機が攻撃を加へ

を挽回、我が軍は引續き攻撃進行中であるが、戦闘は漸く彼我對峙状態を呈するに至つた、一ヶ月間の血戦によつて確認せる敵遺棄死體約四千多量の兵器彈藥を破壊鹵獲し、更に六百ヶ所に上る敵特火點を破壊する等の輝く戦果を收めたが、我方も亦戦死者約三千名の尊い犠牲を出し、戦ひがいかば物語られたる、トロキナ攻撃の我が部隊がその死闘において擧げた直接戦果のみならず、以上の如く甚大なるものであるが、我が攻撃開始とともに敵が同地区に集結した艦船、飛行機、増援兵力は夥しい數に上りニミツツの中部太平洋突進作戦以來月餘にわたり太平洋戦局が比較的平穩裡に推移したのも實に我が部隊がトロキナ攻撃が敵を吸引した結果であり、戦局全體に及ぼしたその功績は直接戦果以上に評價し仰されねばならぬ、因に交綫状態とは攻撃部隊の攻勢が一時停頓状態に入つたことを意味する軍用語でこれが大本營發表に使はれたのは始めてであるつまり俗に云へば相撲の水入りの如きもので一種の膠着状態である

【ラバウル十四日發】十二日朝敵戦機十機がブーゲンビル島南部地区に來襲したがわが所在部隊はその一機を撃墜した、わが方被害なし  
【ラバウル二十日發】十八日晝間ブーゲンビル島ブイン方面に敵戦機十二機が來襲したが、わが所在部隊は十二機を撃墜した、わが方被害なし  
【ラバウル二十日發】十八日晝間ブーゲンビル島に北接するブカ島方面に敵戦線連合二十三機が攻撃を加へ

てきたが、わが所在部隊はこれを邀撃し、その三機を撃墜し、たわが方被害なし  
【ラバウル廿三日發】廿一日朝ブーゲンビル島ブインに敵艦爆十二機が來襲したがわが所在部隊は熾烈な對空砲火をもつてこれと交戦しその四機を撃墜する戦果を擧げた、我方被害なし  
南太平洋でも敵機來襲激化  
最近各戦域とも敵機の來襲機數が増加してゐるが、特に注目すべきはラバウルに對する敵機の來襲が四月初頭以來急激に増加して來たことである、即ち四月に入つてからの來襲情況を見ると二日二百機、三日百九十五機、七日二百十三機、八日八十四機と二百機内外の機數をもつて來襲してをり、三月中の百機乃至百五十機から見ると四月に入つて來襲機數が急激に増加してゐることがわかる  
四月中の來襲状況左の通り  
【ラバウル】

南西太平洋

チモール島クーバンに敵機

【南西太平洋〇〇基地十四日發】三月三十一日深夜、チモール島クーバンに敵中型機八機が來襲、所在部隊はこれを邀撃、その一機を撃墜した、わが方地上の損害なし  
【南西太平洋〇〇基地十二日發】九日未明より深更にかけてチモール島クーバンに敵双發機十八機が來襲、所在部隊はこれを邀撃、その一機を撃墜、他を撃退した、わが方の地上の損害は輕微であつた  
【南西太平洋〇〇基地十一日發】七日晝間敵四發大型機廿一機が數回に亘つてチモール島ラングールに來襲したが、わが所在部隊はその一機を撃墜した、わが方損害輕微  
【南西太平洋〇〇基地十九日發】十七日午前アラフラ海チモール島方面に敵四發大型爆撃機十八機が來襲したが、わが所在部隊はその一機を撃墜した、わが方損害なし

【ナマタナイ】三月廿日午前延五 一 一 輕微  
【チョイセル】三月廿日 五 一 一 一 輕微

七日午前 五 七 一 一 輕微  
八日午前 六 一 一 一 輕微  
九日午前 九 一 一 一 輕微  
十日午前 延七 一 一 一 輕微  
十一日午前 延八 一 一 一 輕微  
十二日午前 延九 一 一 一 輕微  
十三日午前 延十 一 一 一 輕微  
十四日午前 延十一 一 一 一 輕微  
十五日午前 延十二 一 一 一 輕微  
十六日午前 延十三 一 一 一 輕微  
十七日午前 延十四 一 一 一 輕微  
十八日午前 延十五 一 一 一 輕微  
十九日午前 延十六 一 一 一 輕微  
二十日午前 延十七 一 一 一 輕微  
廿一日午前 延十八 一 一 一 輕微  
廿二日午前 延十九 一 一 一 輕微  
廿三日午前 延二十 一 一 一 輕微  
廿四日午前 延二十一 一 一 一 輕微  
廿五日午前 延二十二 一 一 一 輕微  
廿六日午前 延二十三 一 一 一 輕微  
廿七日午前 延二十四 一 一 一 輕微  
廿八日午前 延二十五 一 一 一 輕微  
廿九日午前 延二十六 一 一 一 輕微  
三十日午前 延二十七 一 一 一 輕微

【カビエン】七日午前 五 七 一 一 輕微  
八日午前 六 一 一 一 輕微  
九日午前 九 一 一 一 輕微  
十日午前 延七 一 一 一 輕微  
十一日午前 延八 一 一 一 輕微  
十二日午前 延九 一 一 一 輕微  
十三日午前 延十 一 一 一 輕微  
十四日午前 延十一 一 一 一 輕微  
十五日午前 延十二 一 一 一 輕微  
十六日午前 延十三 一 一 一 輕微  
十七日午前 延十四 一 一 一 輕微  
十八日午前 延十五 一 一 一 輕微  
十九日午前 延十六 一 一 一 輕微  
二十日午前 延十七 一 一 一 輕微  
廿一日午前 延十八 一 一 一 輕微  
廿二日午前 延十九 一 一 一 輕微  
廿三日午前 延二十 一 一 一 輕微  
廿四日午前 延二十一 一 一 一 輕微  
廿五日午前 延二十二 一 一 一 輕微  
廿六日午前 延二十三 一 一 一 輕微  
廿七日午前 延二十四 一 一 一 輕微  
廿八日午前 延二十五 一 一 一 輕微  
廿九日午前 延二十六 一 一 一 輕微  
三十日午前 延二十七 一 一 一 輕微

【チモール島クーバンに敵機】三月三十一日深夜、チモール島クーバンに敵中型機八機が來襲、所在部隊はこれを邀撃、その一機を撃墜した、わが方地上の損害なし  
【南西太平洋〇〇基地十四日發】三月三十一日深夜、チモール島クーバンに敵中型機八機が來襲、所在部隊はこれを邀撃、その一機を撃墜した、わが方地上の損害なし  
【南西太平洋〇〇基地十二日發】九日未明より深更にかけてチモール島クーバンに敵双發機十八機が來襲、所在部隊はこれを邀撃、その一機を撃墜、他を撃退した、わが方の地上の損害は輕微であつた  
【南西太平洋〇〇基地十一日發】七日晝間敵四發大型機廿一機が數回に亘つてチモール島ラングールに來襲したが、わが所在部隊はその一機を撃墜した、わが方損害輕微  
【南西太平洋〇〇基地十九日發】十七日午前アラフラ海チモール島方面に敵四發大型爆撃機十八機が來襲したが、わが所在部隊はその一機を撃墜した、わが方損害なし

【南西太平洋方面】〇〇基地廿三日發 十九日午後ケイ諸島ラングールに敵四發大型爆撃機五機が來襲したが我が所在部隊はこれと空中戦を交へ一機撃墜、一機を撃破した、我が方損害なし

ホルネオ島にも來襲

【南西太平洋】〇〇基地二十二日發 二十日夜から二十一日未明にかけて敵コンソリデーテッドP B 2 Y長距離哨戒爆撃艇三乃至四機がホルネオ島バリツクバパン北方約三百マイル、タラカンに來襲したが、我が所在部隊はこれを邀撃、空戦によりその一機を撃墜したわが方損害なし

【バリツクバパン廿三日發】廿日深夜ホルネオ島バリツクバパンに敵四發大型爆撃機數機が來襲したが我が所在部隊は空戦によりその一機を撃墜した、我が方の損害なし

印度洋

敵機動部隊スマトラ西方海面に出現

大本營發表(昭和十九年四月二十一日十六時)四月十九日午前、敵機動部隊「スマトラ」島西方海面に出現し「サブバン」を空襲せり、所在の我が部隊は之を邀撃し、敵機十機を撃墜せり、我方の損害輕微なり

戰鬪經過【二十一日】印緬國境の敗戦糊塗策として東南アジア反樞軸軍司令官マウントバツテンが印度洋から何等かの海上作戦を展開すべきことは早くから豫想されてゐたところであり、同方面所在の我が陸海各部隊は何れも烈々たる闘魂を燃しつ

イター電報によればスマトラ攻撃に参加した反樞軸印度洋艦隊にはイタリヤ艦隊の一部も含まれてゐるが、右は主として小艦艇部隊から成りきして有力なものではないといはれる

【三月二十四日午後、木製小型爆撃機(モスキート)三機がアンダマン諸島方面に來襲我が所在部隊はその一機を撃墜した

【三月二十六日スマトラ島西南端シメウルに四發大型機一機が來襲、所在部隊はこれを撃破した

【四月十五日午後アンダマン諸島ポートブレアにコンソリデーテッドB 24爆撃機十二機が來襲、所在部隊はその三機を撃墜した

【アラビア海で米船沈没】

【リスボン十二日發】ワシントン來電、米國陸軍省は米國中型商船一隻が三月アラビア海で撃沈され、乗組生存者は最近太平洋岸に到着した旨十二日發表した

【廣東十九日發】重慶中央社ニュー・ズデーリ特電は去る十四日ボンベイに發生した爆發事件に際し、折柄同港灣地區を視察中であつた重慶軍代表團が遭難數名の死傷者を出した旨左の如く報じてゐる

攻米戦争

獨軍公表戦況

總統大本營發表【メルリン發】

一、南部戦線のブグ河下流とブルート河の間では未だ一進一退の激戦が續行中である
一、コヴェリ市内及び同市北方では攻撃を加へて來たが、激戦の後、車七十一臺を破壊されて撃退された

更に反撃に出で赤軍の頑強な抵抗を排し進出に成功した
一、ドニエプル河とチャウスイの中間では赤軍が局部的猛攻撃を加へて來たが驅逐され、ドイツ軍は反撃に轉じて激戦の後赤軍の一突出部を閉鎖した
一、アスコフ南方では赤軍が有力な戦車、空軍の掩護下に新攻撃を開始したが、ドイツ軍陣地線を突破しようとしたが、激戦の後阻止された、ドイツ軍は右戦鬪で赤軍戦車十八臺を撃破し、赤軍の局部的突出部を閉鎖した
一、反樞軸軍部隊はカウシノ市東部に對し數回に亘つて攻撃し來つたがドイツ軍部隊はこれを無力化した、ドイツ軍奇襲部隊は反樞軸軍抵抗點並びに陣地を爆破した
一、ドイツ軍砲兵隊は反樞軸軍彈藥集積所を砲撃、火災を生ぜしめた
一、航空戦並びに海上戦
一、反樞軸空軍部隊は三十一日夜ドイツ西部に侵入した
一、英快速艦隊は三十一日夜オランダ領テルシエリグ島沖においてドイツ護送船團を攻撃し來つたがドイツ海軍哨戒艇隊はこれを撃退、英快速艇三隻を大破した
一、他のドイツ軍哨戒艇隊はソナム河口沖において反樞軸軍快速艇二隻を攻撃、火災を生ぜしめた

一、ドニエストル、プルートル河の中間では赤軍前進部隊を逸ヘルマニア並びにドイツ軍はこれを撃退した、ヤツスイに向ひ反復強襲を以つて突破を策した敵の企圖も撃破された、ジジヤ地区を横断せんとした赤軍に對しては反撃に出てこれを後退せしめた

一、プロスコロフ西南並びにスタニスラウ地区においてドイツ軍は攻勢に出で若干地域を獲得し敵の強力な反撃を撃退した、フォン・ナインドルフ少將麾下のタルノポリ守備隊は一日も亦多數の敵の攻撃を撃退した、コヴェリ北方における赤軍の熾烈な攻撃は挫折レブレスカウ(ブスコフ南方)でも赤軍は戦車、空軍支援の下に攻撃を繼續した、同方面において過去二日間に赤軍戦車九十臺が撃破され、戦闘は目下なほ繼續中である

△海上戦  
一、ドイツ空軍戦闘並びに雷撃隊は一日夜北海岸沖において強力に護衛された敵船團を攻撃、貨物船二隻合計一萬八千噸を撃沈、他の商船十隻、合計三萬六千噸及び驅逐艦一隻に甚大な損傷を與へうち數隻は沈没の公算大なり

△東部戦線  
一、オチヤコフ西方で赤軍が渡河作戦を企圖したが、阻止された、ベレゾフカ西方では赤軍の大規模な攻撃は撃退された、しかし、赤軍の形成した突出部では目下激戦續行中

一、ドニエストル、プルートル河中間地域、チエルノヴィチ地区、ドニエストル河北部では激戦續行中、スタニスラフ市内ではハンガリア軍が反撃に出て赤軍部隊を驅逐した、タルノポリ市のドイツ軍守備隊は引續き赤軍の猛攻撃に耐へ赤軍戦車十臺を撃破した、右戦闘で速射砲旅團司令官ヘツプフル中將は特に武功を顯した

一、コヴェル市に對する赤軍の反復攻撃はドイツ軍守備隊の斷乎たる抵抗によつて阻止された、同市北方地区ではドイツ軍は若干の重要丘陵陣地を占領した、同地区に於ける過去數日間の戦闘において突撃隊長ニコルーシレツク少尉及びボラツク隊長が特に武功を樹てた

一、ドニエプル河とチャウスイの中間ではフォン・チツベスキルヒ歩兵大將及びマルチネク砲兵大將麾下のドイツ軍が七日間に亘る激戦の後、狙撃兵十七ヶ師機械化一ヶ旅團戦車二ヶ旅團からなる赤軍の突破作戦を阻止し赤軍に極めて甚大なる損害を與へた、右戦闘に於てスタヴエリッ少將麾下のシレジア第十八機甲擲弾兵師團が特に顯著なる戦果を収めた、ブスコフ南方で赤軍が新鋭兵力を以て有力な戦車空軍の掩護下に攻撃を再開したがドイツ軍はこれを撃退、多大の死傷を生ぜしめ、戦車五十七臺を撃破した、ドイツ空軍は地上部隊の防禦戦に有效な掩護を與へ同地区のみで空中戦によりソ聯機三十二機を撃墜、また高射砲により他の二機を撃墜した

一、ドイツ海軍部隊はフィンランド灣でソ聯爆撃機六機を撃墜した

△東部戦線  
一、赤軍がベレゾフカ西方で攻撃を再開したが阻止された

一、チエルノヴィチ地区及びドニエストル河北部ではドイツ軍は悪天候と困難な地形を冒して激戦を續行中である  
一、赤軍がタルノポリ市に對して猛攻撃を再開したが、ドイツ軍は同市を確保した、右戦闘でシエンフエルド大佐麾下の第九百四十九擲弾兵聯隊が特に顯著なる戦果を収めた、プロダ地区では赤軍が數地點において攻撃を加へて來たが失敗しドイツ軍は反撃して赤軍部隊を粉碎した

一、コヴェル北方では激烈な局地的戦闘が展開されたが、ドイツ軍擲弾兵大隊長ホルム大尉及びライヒェ大尉が特に武功を顯した

一、ブスコフ南方では赤軍は兵力を増援して突破作戦を續行したが、ドイツ軍は激戦の後防禦戦に完全に成功した、赤軍戦車二十一臺を撃破した、かくて同地区の赤軍はここ三日間に戦車百七十二臺を喪失した

△イタリア戦線  
一、反輻軸軍奇襲部隊はカツシノ西北部に對し攻撃し來つたがドイツ軍部隊はこれを撃退し、捕虜を得た

△航空戦  
一、米爆撃機隊は三日午後及び三日夜ブタベスト市を攻撃、住宅地区に損害を出したが、ドイツ軍及びルーマニア軍高射砲隊及び戦闘機隊は來襲機のうち十七機を撃墜した

△北海上戦  
一、北水洋水域に作戦中のドイツ潜水艦は過去數日間に反輻軸艦隊を攻撃、大型驅逐艦數隻を含む驅逐艦、コルヴェット艦計十四隻を撃沈した、右作戦に關聯し空母を基地とする英海軍航空部隊は三日ノールウエーに

おけるドイツ海軍基地攻撃を企圖したが、ドイツ防衛軍はこれを逸撃、四散せしめ反輻軸軍の企圖を破壊した、來襲機のうち四機はドイツ戦艦「テイルビツツ」により、二機は哨戒艇により撃墜された

△東部戦線  
一、ドニエストル下流東方で赤軍が數回に亘つて攻撃を加へて來たが失敗した、

一、ドニエストル・プルートル河中間ではドイツ軍は赤軍戦車部隊との間に激戦續行中ドイツ軍も同地区に新鋭兵力を繰出してゐる

一、ヤツスイ北方ではルーマニア軍は赤軍有力部隊が占據してゐた丘陵陣地線を占領し、赤軍に大損害を與へた

一、チエルノヴィチ北方地区ではドニエストル河の北部に作戦中のドイツ軍部隊は赤軍と交戦しつつ豫定陣地まで後退した

一、ブスコフ南方で赤軍は四日終日突破作戦を企圖したが失敗し、甚大な死傷者を生じた

一、最北部戦線ではカンダラクシヤ地区で赤軍が優勢な兵力を以てドイツ軍の一前線陣地に對し數回に亘つて攻撃を加へて來たが、ドイツ軍は急降下爆撃隊の有效な掩護下に赤軍を撃退大損害を與へた

△イタリア戦線  
一、ドイツ軍奇襲部隊が各地で出撃に成功したほか、重要な戦闘は行はれなかつた

一、ドイツ軍長距離砲は晝間及び夜間アンチオ、ネツツノ港地区を砲撃した

一、ヘルマン少佐麾下のドイツ落下傘大隊は過去二三週間ネツツノ橋頭堡地区に於いて偉功をたてた

一、米軍爆撃機隊はブカレストに白晝攻撃を加へ、一般市民に損害並びに死傷者を生ぜしめたが、ドイツ軍に偉功をたてた

一、英空軍部隊は四日夜間ライン流域ウエストフアリア地区に爆弾を投下した

一、既報ノールウエーのドイツ海軍基地に對する英海軍航空隊の攻撃に際し、最後の報告に依れば、ドイツ軍は來襲機の約半數十六機を撃墜したことが判明した

△東部戦線  
一、ケルチ並にシヴアージ橋頭堡における赤軍の攻撃はドイツ軍の集中砲火を浴びて撃退された

一、ケルチ並にシヴアージ橋頭堡における赤軍の攻撃はドイツ軍の集中砲火を浴びて撃退された

ドニエプル下流の東方では豫定の計画に従ひドイツ軍は赤軍から離脱した、又同方面並にドニエプル、ブルト両河中間地域ではドイツ軍は赤軍の攻撃を撃退した、チエルノグイツチ地区で戦闘中のドイツ軍はドニエプル北方で攻勢に出で、敵の頑強な抵抗を排して地域を獲得、同時に熾烈な敵の攻撃を撃退した、スタニスラウ、タルノポリ地区及びプロディン南方地域においてドイツ軍は継続的に攻撃を行ひ赤軍を粉砕した、タルノポリ守備隊は砲兵及び空軍の支援をうけた赤軍の新攻勢に對しその陣地を保持した、親衛隊キレ中將の指揮するコヴネリ守備隊は三月十七日以來、包圍されてゐたが歴倒的に優勢な赤軍の攻撃に對し數週間に亘り、斷乎これに耐えて來た而してヴァイス大將並にホスバツハ、マツテノクロット兩將軍の指揮するドイツ國防軍及び親衛隊はブリベツト濕地帯の困難な地形を冒し攻勢作戦を數日に亘つて展開した後、コヴネリに對する赤軍の包圍環を突破、かくてその戦友を解放するを得た、この間熾烈な敵の防禦にも拘らず、滑空機を含むドイツ空軍はコヴネリ守備隊に補給を行ひ守備隊のコヴネリ死守を可能ならしめた

一、オストロフ東南方並にブレスカウ南方においてドイツ軍は赤軍の繼續的突破企圖に對しその陣地を確保した、ドイツ軍は右戦團において敵戦車四十八臺を撃破した更に赤軍の新鋭部隊はドイツ軍の連裝迫撃砲によつて四散せしめられた四月三日から五日に至る間に赤軍は飛行機合計百十七機を喪失した

△航空戦

一、プロエスチ地区に對する米軍爆撃機隊の攻撃に際し、ドイツ軍並びにルーマニア軍防空隊は米軍四發爆撃機五十三機を撃墜した、右は來襲機數の少くとも三分の一に當る

△東部戦線

一、オデッサ北方地区及びドテュストル、ブルト兩河間で赤軍が攻勢に出たが、獨羅兩軍は激戦の後これを撃破、戦車、火砲、重兵器多數を撃破した

△東部戦線

一、オデッサ北方地区及びドテュストル、ブルト兩河間で赤軍が攻勢に出たが、獨羅兩軍は激戦の後これを撃破、戦車、火砲、重兵器多數を撃破した

△東部戦線

一、オデッサ北方地区及びドテュストル、ブルト兩河間で赤軍が攻勢に出たが、獨羅兩軍は激戦の後これを撃破、戦車、火砲、重兵器多數を撃破した

△東部戦線

一、オデッサ北方地区及びドテュストル、ブルト兩河間で赤軍が攻勢に出たが、獨羅兩軍は激戦の後これを撃破、戦車、火砲、重兵器多數を撃破した

△東部戦線

一、オデッサ北方地区及びドテュストル、ブルト兩河間で赤軍が攻勢に出たが、獨羅兩軍は激戦の後これを撃破、戦車、火砲、重兵器多數を撃破した

△東部戦線

一、オデッサ北方地区及びドテュストル、ブルト兩河間で赤軍が攻勢に出たが、獨羅兩軍は激戦の後これを撃破、戦車、火砲、重兵器多數を撃破した

△東部戦線

一、オデッサ北方地区及びドテュストル、ブルト兩河間で赤軍が攻勢に出たが、獨羅兩軍は激戦の後これを撃破、戦車、火砲、重兵器多數を撃破した

一、反樞軸空軍は六日夜ドイツ北西部及び西部の各地に盲爆を加へた、退された、右戦團でドイツ軍は赤軍戦車六十二臺を撃破し、赤軍の小突出部を閉鎖した

△東部戦線

一、オデッサ北方地区及びドテュストル、ブルト兩河間で赤軍が攻勢に出たが、獨羅兩軍は激戦の後これを撃破、戦車、火砲、重兵器多數を撃破した

△東部戦線

一、オデッサ北方地区及びドテュストル、ブルト兩河間で赤軍が攻勢に出たが、獨羅兩軍は激戦の後これを撃破、戦車、火砲、重兵器多數を撃破した

△東部戦線

一、オデッサ北方地区及びドテュストル、ブルト兩河間で赤軍が攻勢に出たが、獨羅兩軍は激戦の後これを撃破、戦車、火砲、重兵器多數を撃破した

△東部戦線

一、オデッサ北方地区及びドテュストル、ブルト兩河間で赤軍が攻勢に出たが、獨羅兩軍は激戦の後これを撃破、戦車、火砲、重兵器多數を撃破した

△東部戦線

一、オデッサ北方地区及びドテュストル、ブルト兩河間で赤軍が攻勢に出たが、獨羅兩軍は激戦の後これを撃破、戦車、火砲、重兵器多數を撃破した

△東部戦線

一、オデッサ北方地区及びドテュストル、ブルト兩河間で赤軍が攻勢に出たが、獨羅兩軍は激戦の後これを撃破、戦車、火砲、重兵器多數を撃破した

△東部戦線

一、オデッサ北方地区及びドテュストル、ブルト兩河間で赤軍が攻勢に出たが、獨羅兩軍は激戦の後これを撃破、戦車、火砲、重兵器多數を撃破した

△東部戦線

一、オデッサ北方地区及びドテュストル、ブルト兩河間で赤軍が攻勢に出たが、獨羅兩軍は激戦の後これを撃破、戦車、火砲、重兵器多數を撃破した

△東部戦線

一、オデッサ北方地区及びドテュストル、ブルト兩河間で赤軍が攻勢に出たが、獨羅兩軍は激戦の後これを撃破、戦車、火砲、重兵器多數を撃破した

△東部戦線

一、オデッサ北方地区及びドテュストル、ブルト兩河間で赤軍が攻勢に出たが、獨羅兩軍は激戦の後これを撃破、戦車、火砲、重兵器多數を撃破した

△東部戦線

△東部戦線

一、ペレコップ地峽のシヴァシエ橋頭堡では赤軍の攻撃が激化した、ドイツ軍は數地區のドイツ軍陣地内に突入した





**△航空戦**  
 一、米軍航空隊は十二日ドイツ東南部地区に襲撃した。ドイツ軍は四發爆撃機三十八臺その他合計米機五十一機を撃墜した。ドイツ軍快速爆撃機隊はロンドン地区の諸目標を攻撃した。

日四十

**△東部戦線**  
 一、クリミア半島では獨羅聯合軍はフエオドシヤ地区及びシンプエロポリにおいて機械化部隊及び戦車を先陣として赤軍の攻撃に對し頑強な抵抗を續けてゐる。ドイツ海軍哨戒艇隊はフエオドシヤ水域でソ聯爆撃機三機を撃墜した。

一、ドニエストル下流地域では強力な赤軍はドイツ新陣地に迫り數地點で強行渡河を試み數個枝隊は渡河に成功したが、ドイツ軍は反撃に出て掃蕩橋頭堡數ヶ所を一掃した。

一、ヤツスイ西北方では獨羅聯合軍は更に前進した。

一、デラチン地区及びスタニスラフ東方では獨羅聯合軍は十三日更に進出赤軍の攻撃を撃退した。

一、ドニエストル河、タルノポリ中間では激戦が續行されてゐるが、ドイツ軍は赤軍を悉く撃退、ブロードイ両面でもドイツ軍は赤軍を撃退した。

一、赤軍は新兵力の増援を得てブスコフ南方においてドイツ軍陣地の突破作戦を再開したがドイツ軍は全線に亘つて赤軍を撃退した。

**△東部戦線**  
 一、クリミア半島ではドイツ軍及びルーマニア軍は猛攻する赤軍攻撃部隊との間に

に間断なき戦闘を交へつつ、西南方へ離脱し、ドイツ軍はフエオドシヤシンプエロポリ兩市から撤収した。ドイツ陸空軍は八日から十三日まで六日間に赤軍戦車二百八十五臺を撃破した。シムローダー少佐及びハイデルベルヒ大將麾下のドイツ軍部隊はこの方面における數日間の激戦で特に顯著な戦果を収めた。

一、ドニエストル下流で赤軍は同河兩岸の橋頭堡を擴大しようとしたがドイツ軍は反撃してこれを驅逐したが、有力なドイツ空軍がクリミア半島及びチラスポリ地区の防禦に參加し、この二日間に赤軍戦車七十三臺を撃破した。

一、スタニスラフ東方地区及びデラチンでは赤軍が有力部隊をもつて攻撃を加へて來たがドイツ軍はこれを撃退、赤軍が形成した若干の突破口を閉鎖した。

一、タルノポリ西方ではドイツ軍は強力な赤軍防禦陣地に突入、赤軍の猛烈な抵抗を排して進出に成功した。タルノポリ市の守備隊は凡ゆる方向から襲撃する赤軍部隊と激闘陣地を死守した。

一、ブロードイ北方地区及びコヴエル西南地區でドイツ軍は赤軍部隊を粉碎した。

一、ブスコフ南方で赤軍は有力部隊をもつて引續き突破作戦を企圖したが、ドイツ軍は完全に防禦に成功し來襲せる赤軍戦車九十臺の内四十八臺を撃破した。

**△イタリヤ戦線**  
 一、イタリヤ戦線では活潑な偵察及び挺身部隊の活動が行はれたのみ

部國境地區に晝間爆撃を加へたが、若干の損害を生じたのみ。

**△東部戦線**  
 一、クリミア西南部では獨羅軍は友軍の移動に對して壓迫を加へる赤軍の攻勢を阻止して、激戦を展開、戦車二十八臺を撃破した。外地上砲火と協力して熾烈な空中戦を交へ赤機三十六機を撃墜した。

一、ドニエストル河下流及びオルヘイ附近ではドイツ軍地上部隊は空軍と協力して赤軍の度重なる攻撃を撃退した。數地點で赤軍が形成した突出部を閉塞した。

一、ヤツスイ西北方ではドイツ軍は赤軍の局地的攻撃を撃退、大損害を與へた。スタニスラフ東方でもドイツ軍は赤軍を南方へ撃退更にストリラ地區における赤軍の執拗な攻勢を破挫した。

一、タルノポリ西方ではドイツ軍攻撃部隊は爆撃機並に攻撃機と協力して激戦を展開、更に進出を遂げた。タルノポリ市のドイツ軍守備隊は同市西部郊外で攻撃する赤軍に頑強な抵抗を續けてゐる。

一、ドイツ空軍爆撃機隊は十五日夜サルヌイ停車場を攻撃、目標地區の各所に爆發と火災が生じたのを望見した。

一、ブスコフ南方では赤軍は戦車並に攻撃機の掩護下に終日攻撃を加へ來つたが、ドイツ軍は大損害を與へて撃退した。同戦區では過去二日間に赤軍七十二臺を撃破した。

一、セヴァストポリ戦區に對する赤軍の攻撃は失敗に

歸し、ドニエストル下流において橋頭堡を擴大し、且つ更に數ヶ所でドニエストル西岸へ渡河せんとした敵の新たな企圖も挫折した。またヤツスイ北方並に西北方に強力な赤軍は戦車の支援の下に攻撃に出たが撃退された。デラチン、スタニスラウ地區ではハンガリア軍部隊は赤軍と戦闘を交へた。スタニスラウ東方ではドイツ軍はドニエストル南岸で、大部分戦闘機からなるソ聯機二十九機を撃墜した。またドイツ軍高射砲隊は他のソ聯機十一機を撃墜した。ラッセル中尉はひとり十二機を撃墜した。

一、ドニエストル下流地區及びヤツスイ地區では十七日赤軍の攻撃力は減少した。ドニエストル河を渡河した赤軍の一部隊は殲滅された。

一、ブコヴィナ東部ではルーマニア軍は赤軍部隊を四散せしめた。

一、デラチンシンプエロポリ地方地區ではドイツ軍及びハンガリア軍は赤軍の頑強な抵抗を突破し、大損害を與へて赤軍を撃退した。

一、タルノポリでは同市守備隊の他の一部が赤軍の包圍環を突破して血路を開き空軍の掩護下に攻撃前進を遂げた。ドイツ國防軍及び親衛隊と合流した。タルノポリ守備隊長伯爵フオン・ナインドルフ少將は赤軍包圍環突破の前日、名譽の戦死を遂げ、總統より柏葉騎士鐵十字章を授與されたが、同少將麾下守備隊の英雄的戦闘はかくて終了した。同守備隊は赤軍の極めて猛烈な妨礙にも拘はらず輸送機隊によつて食糧彈藥の補給を受けてゐたが、二十五日間に亘り猛砲撃と連續的空襲を蒙りつつ十倍の兵力を有する赤軍の攻撃に耐へた

日六十

部國境地區に晝間爆撃を加へたが、若干の損害を生じたのみ。

**△東部戦線**  
 一、クリミア西南部では獨羅軍は友軍の移動に對して壓迫を加へる赤軍の攻勢を阻止して、激戦を展開、戦車二十八臺を撃破した。外地上砲火と協力して熾烈な空中戦を交へ赤機三十六機を撃墜した。

一、ドニエストル河下流及びオルヘイ附近ではドイツ軍地上部隊は空軍と協力して赤軍の度重なる攻撃を撃退した。數地點で赤軍が形成した突出部を閉塞した。

一、ヤツスイ西北方ではドイツ軍は赤軍の局地的攻撃を撃退、大損害を與へた。スタニスラフ東方でもドイツ軍は赤軍を南方へ撃退更にストリラ地區における赤軍の執拗な攻勢を破挫した。

一、タルノポリ西方ではドイツ軍攻撃部隊は爆撃機並に攻撃機と協力して激戦を展開、更に進出を遂げた。タルノポリ市のドイツ軍守備隊は同市西部郊外で攻撃する赤軍に頑強な抵抗を續けてゐる。

一、ドイツ空軍爆撃機隊は十五日夜サルヌイ停車場を攻撃、目標地區の各所に爆發と火災が生じたのを望見した。

一、ブスコフ南方では赤軍は戦車並に攻撃機の掩護下に終日攻撃を加へ來つたが、ドイツ軍は大損害を與へて撃退した。同戦區では過去二日間に赤軍七十二臺を撃破した。

日七十

**△東部戦線**  
 一、セヴァストポリ戦區に對する赤軍の攻撃は失敗に

歸し、ドニエストル下流において橋頭堡を擴大し、且つ更に數ヶ所でドニエストル西岸へ渡河せんとした敵の新たな企圖も挫折した。またヤツスイ北方並に西北方に強力な赤軍は戦車の支援の下に攻撃に出たが撃退された。デラチン、スタニスラウ地區ではハンガリア軍部隊は赤軍と戦闘を交へた。スタニスラウ東方ではドイツ軍はドニエストル南岸で、大部分戦闘機からなるソ聯機二十九機を撃墜した。またドイツ軍高射砲隊は他のソ聯機十一機を撃墜した。ラッセル中尉はひとり十二機を撃墜した。

一、ドニエストル下流地區及びヤツスイ地區では十七日赤軍の攻撃力は減少した。ドニエストル河を渡河した赤軍の一部隊は殲滅された。

一、ブコヴィナ東部ではルーマニア軍は赤軍部隊を四散せしめた。

一、デラチンシンプエロポリ地方地區ではドイツ軍及びハンガリア軍は赤軍の頑強な抵抗を突破し、大損害を與へて赤軍を撃退した。

一、タルノポリでは同市守備隊の他の一部が赤軍の包圍環を突破して血路を開き空軍の掩護下に攻撃前進を遂げた。ドイツ國防軍及び親衛隊と合流した。タルノポリ守備隊長伯爵フオン・ナインドルフ少將は赤軍包圍環突破の前日、名譽の戦死を遂げ、總統より柏葉騎士鐵十字章を授與されたが、同少將麾下守備隊の英雄的戦闘はかくて終了した。同守備隊は赤軍の極めて猛烈な妨礙にも拘はらず輸送機隊によつて食糧彈藥の補給を受けてゐたが、二十五日間に亘り猛砲撃と連續的空襲を蒙りつつ十倍の兵力を有する赤軍の攻撃に耐へた

住宅地區において甚だしく、ドイツ軍は敵の爆撃機十七機を撃墜した。

一、セヴァストポリ地區では赤軍が若干の戦略的高地を占領しようとしたが阻止

した。

一、セヴァストポリ戦區に對する赤軍の攻撃は失敗に

日八十

住宅地區において甚だしく、ドイツ軍は敵の爆撃機十七機を撃墜した。

**△東部戦線**  
 一、セヴァストポリ地區では赤軍が若干の戦略的高地を占領しようとしたが阻止

した。

一、セヴァストポリ戦區に對する赤軍の攻撃は失敗に

歸し、ドニエストル下流において橋頭堡を擴大し、且つ更に數ヶ所でドニエストル西岸へ渡河せんとした敵の新たな企圖も挫折した。またヤツスイ北方並に西北方に強力な赤軍は戦車の支援の下に攻撃に出たが撃退された。デラチン、スタニスラウ地區ではハンガリア軍部隊は赤軍と戦闘を交へた。スタニスラウ東方ではドイツ軍はドニエストル南岸で、大部分戦闘機からなるソ聯機二十九機を撃墜した。またドイツ軍高射砲隊は他のソ聯機十一機を撃墜した。ラッセル中尉はひとり十二機を撃墜した。

一、ドニエストル下流地區及びヤツスイ地區では十七日赤軍の攻撃力は減少した。ドニエストル河を渡河した赤軍の一部隊は殲滅された。

一、ブコヴィナ東部ではルーマニア軍は赤軍部隊を四散せしめた。

一、デラチンシンプエロポリ地方地區ではドイツ軍及びハンガリア軍は赤軍の頑強な抵抗を突破し、大損害を與へて赤軍を撃退した。

一、タルノポリでは同市守備隊の他の一部が赤軍の包圍環を突破して血路を開き空軍の掩護下に攻撃前進を遂げた。ドイツ國防軍及び親衛隊と合流した。タルノポリ守備隊長伯爵フオン・ナインドルフ少將は赤軍包圍環突破の前日、名譽の戦死を遂げ、總統より柏葉騎士鐵十字章を授與されたが、同少將麾下守備隊の英雄的戦闘はかくて終了した。同守備隊は赤軍の極めて猛烈な妨礙にも拘はらず輸送機隊によつて食糧彈藥の補給を受けてゐたが、二十五日間に亘り猛砲撃と連續的空襲を蒙りつつ十倍の兵力を有する赤軍の攻撃に耐へた

住宅地區において甚だしく、ドイツ軍は敵の爆撃機十七機を撃墜した。

一、セヴァストポリ地區では赤軍が若干の戦略的高地を占領しようとしたが阻止

した。

一、セヴァストポリ戦區に對する赤軍の攻撃は失敗に

守備隊は赤軍有力部隊を釘づけにす  
ることによつてドイツ軍の強力防禦  
線の構築を可能ならしめた、同守備  
隊が弾薬と水の缺乏のため抵抗を續  
けることが不可能になつた時始めて  
ドイツ軍司令部は同守備隊に對し赤  
軍の包圍環突破を命令したのである  
一、有力なドイツ軍爆撃機隊は十七  
日夜キエフを空襲、停車場施設を攻  
撃し、多大の戦果を収めた、目標地  
區では大火災と破壊を生じた  
△イタリヤ戦線

一、イタリヤ戦線においてオストマ  
ルク擲弾兵師團は反樞軸軍陣地に突  
入し、多數の特火點を爆破した  
△航空戦

一、米軍爆撃機隊は十七日東南歐洲  
の諸都市を爆撃、特にベルグラード  
においては住宅地區に損害を蒙り、  
一般市民に死傷者を生じた、防衛條  
件は極めて悪かつたがドイツ軍及び  
ルーマニア軍防空隊は來襲のうち六  
機を撃墜した  
一、英國機數機が十七日夜ケルン地  
區に爆弾を投下した

日九

△東部戦線  
一、セバストポリ地區にお  
いて強力な砲兵並に戦闘機  
隊の支援をうけた赤軍はド  
イツ軍陣地に對し攻撃を加へて來た  
が失敗した、ドニエストル河下流に  
おいても敵の攻勢は挫折しドイツ軍  
は多數の敵戦車を破壊した同方面で  
赤軍が形成した局地的突出部は封鎖  
乃至除去されたヤツスイ北方におけ  
る赤軍有力部隊の攻撃も挫折した  
一、東部ボロイナではルーマニア  
軍は過去數日來獲得した、地域を掃  
蕩した  
一、カルパチア山脈とスタニスラウ

東方地域との中間に於てはドイツ並  
にハンガリア軍は成功裡に攻勢作戦  
を續行したハンガリア軍はナドヴオ  
ルナを占領した、ドニエストル河南  
方ではドイツ軍部隊は大膽な攻撃に  
出で赤軍を更に後退せしめた、タル  
ノボリ西方並にルーツク地區におい  
て赤軍は反復攻撃に出たが激戦の末  
撃退された  
一、ネツツノ橋頭堡並にアドリア海  
岸南方地區における敵の攻撃は失敗  
し甚大な損害を蒙つた、十八日正午  
頃強力な米國爆撃機隊は戦闘機直衛  
の下にベルリン地區に侵入、各地特  
にラテラウでは損害並に死傷者を出  
した困難な防衛條件にも拘らず敵機  
四十四機を撃墜うち四十機は四發爆  
撃機であつた、十八日夜英空軍爆撃  
機の攻撃はパリ地區及びブルチツク  
海地區に向けられた又同夜少數の敵  
機がドイツ西部並にベルリン地區に  
侵入した、夜間戦闘機及び高射砲隊  
は十四機を撃墜した、強力なドイツ  
軍爆撃機隊も十八日夜ロンドン空  
襲目標地域に火災と爆発を生ぜしめ  
た、他のドイツ爆撃機隊はインゲラ  
ンド東部各地の目標を爆撃した

日十

△東部戦線  
一、セバストポリ東北で  
赤軍が攻撃を再開したが撃  
退され、多數の戦車を喪つ  
た、ドイツ軍は空中戦でソ聯機三十  
六機を撃墜し、他の二十機を地上撃  
破し、右空中戦に於てドイツ軍戦闘  
機隊長スモラ中尉が特に武功を顯  
はした、またこの方面に於ける過去  
數日間の激烈な防禦戦に於てドレソ  
ベク大佐率ゝる第七十三歩兵師團所  
屬部隊及び附屬速射砲部隊が特に同  
顯著な戦果を収めた

一、ドニエストル下流ではドイツ軍  
はチギーナ(キシネフ東南方)の兩  
側面を數ヶ師團の兵力を以て來襲し  
た赤軍と激戦を交へ、完全に防禦戦  
に成功した  
一、カルパチア山脈とドニエストル  
上流の中間地域では、ドイツ軍地上  
部隊は戦闘機隊と協力、赤軍を後退  
せしめ更に赤軍の反撃を撃退した  
一、タルノボリ西南地區で赤軍が猛  
攻撃を加へて來たが、失敗した  
一、中部戦線のドイツ軍前線の背後  
地域でドイツ軍は赤軍バルチザン部  
隊に對し効果的な作戦を展開、バル  
チザンの據點百以上を破壊し、バル  
チザン一千名以上を斃し、大量の資  
材を鹵獲した  
一、ナルヴァ西南でドイツ軍は沼澤  
地帯で赤軍の頑強な抵抗を排し、赤  
軍の強力な防禦陣地に突入、進出に  
成功した、右戦線では赤軍は甚大な死  
傷を生じ、砲三十門を喪つた  
△イタリヤ戦線  
一、ネツツノ橋頭堡地區では反樞軸  
軍はリツトリア西方において攻撃  
して來つたが、ドイツ軍は集中砲火  
によつてこれを壊滅せしめた  
一、南部戦線では特別な戦闘は行は  
れなかつた  
△航空戦

日十一

△東部戦線  
一、反樞軸爆撃機隊は十九日正午ド  
イツ西部及び中部數ヶ所を爆撃、特  
にカツセル、パデルボルンにおいて  
は建築物に損害を生じた、ドイツ軍  
は來襲機のうち殆ど四發爆撃機から  
なる三十一機を撃墜した  
△航空戦

敵新銳部隊はドイツ軍の集中砲火に  
よつて四散せしめられた、東部ボロ  
イナ及びカルパチア山脈とドニエ  
ストル河上流との中間地域において  
は攻勢に出で、更に地域を獲得した  
強力なドイツ空軍爆撃機隊は廿一日  
夜ヴエルクエルクの鐵道施設を攻  
撃戦果をあげた、ナルヴァ西南方に  
おいて赤軍はドイツ軍新陣地に對し  
反復攻撃を加へて來たが撃退された  
一、ネツツノ橋頭堡においては反樞  
軸軍はアプリア南方で局地的攻撃  
を行つたが大損害を蒙つて之を撃退  
した、南部戦線アドリア海岸地區で  
はドイツ軍は敵戦車三臺を乗員と共に  
炎上せしめた

日十二

△東部戦線  
一、セバストポリ地區並に  
ドニエストル河下流地にお  
ける赤軍の攻撃は撃退され

日十三

△東部戦線  
一、セバストポリ地區  
では赤軍は無數の戦車、襲  
撃機の掩護下に大軍を繰り  
出して攻撃を加へ來つたが、ドイツ

日十三

△東部戦線  
一、セバストポリ、ドニ  
エストル下流及びブコヴィ  
ナでは二十二日局地的戦闘  
が行はれたのみ  
一、ドイツ軍戦闘機隊はクリミヤ半  
島上空でソ聯機二十機を撃墜、ドイ  
ツ軍は一機を喪つた  
一、カルパチア山脈とドニエストル  
上流の中間地域ではドイツ軍ハンガ  
リア軍は猛攻撃を展開、赤軍を更に  
後退せしめ赤軍の反撃を撃退した  
一、ヴロブナ大尉率ゝるブランデン  
ブルグ第七十六狙撃兵大隊が南部  
戦線における過去數週間の戦闘で特  
に顯著な戦果を収めた  
一、ナルヴァ西南の沼澤地帯でドイ  
ツ軍は攻撃に出、赤軍の頑強な抵抗  
を排して順調に前進した

日十四

△東部戦線  
一、セバストポリ地區  
に損害を興へた  
△航空戦  
一、米國空軍は二十三日ウイーン地  
區の數個都市を襲撃、ウイーンノー  
イエンシュタット市を中心に損害と死  
傷者を生ぜしめた、獨逸戦闘機隊並  
に地上砲火は米機三十一機を撃墜し  
たが大部分は四發爆撃機であつた

日十五

△東部戦線  
一、セバストポリ地區  
に損害を興へた  
△航空戦  
一、米國空軍は二十三日ウイーン地  
區の數個都市を襲撃、ウイーンノー  
イエンシュタット市を中心に損害と死  
傷者を生ぜしめた、獨逸戦闘機隊並  
に地上砲火は米機三十一機を撃墜し  
たが大部分は四發爆撃機であつた



戰闘なく、ドイツ空軍爆撃機隊は廿八日夜ネッツの橋堡の敵陣地及び敵密集部隊を攻撃した

△航空空戦  
一、反樞軸空軍は廿八日夜ドイツ北部並に西部に爆弾を投下した

△海上戦  
一、二十八日夜英海岸沖においてドイツ魚雷艇隊と英艦隊との間に海戦が行はれ、激戦の後トリバル級英艦一隻を撃沈乗組員四十七名を捕虜にした

△東部戦線  
一、赤軍は二十九日セバストポリ及びドニエストル河下流において局地的攻撃を加へ來つたが何等成功しなかつた

一、ドイツ潜水艦は黒海において強力な護送團を襲撃、貨物一隻、舟艇二隻を撃沈した、一方セバストポリ西方においてドイツ海軍の護衛艦は赤軍快速艇一隻を撃沈した

一、ヤツスニア地区においてドイツ及びルーマニア空軍の有效な支援の下にドイツ軍部隊は敵陣を反撃して成功、赤軍戦車十四臺、砲三十門、その他多数の軍需品を破壊乃至鹵獲した

一、カルパチア山脈とドニエストル河上流との中間地区におけるドイツ軍の攻撃は赤軍の頑強なる抵抗を排して更に陣地の獲得に成功した、この地区においてハンガリー軍は猛烈な赤軍の攻撃を撃退した

一、ポロツク東方において赤軍は局地的攻撃を加へ來つたがドイツ軍はこれを挫折せしめた

△イタリヤ戦線  
一、ドイツ軍はネッツの橋頭堡その他イタリヤ南部全線における反樞軸軍の攻撃した

一、反樞軸軍飛行機は中部イタリヤにおいてドイツ野戦病院に爆撃及び機銃掃射を加へた

△海上戦及び航空空戦  
一、樞軸空軍のツェロン空襲に際しドイツ空軍及び海軍高射砲部隊は敵機十五機を撃墜した

一、ドイツ潜水艦隊は大西洋及び地中海における敵護送船團に對する困難なる戦闘において敵艦四隻二萬二千二百二十噸及び護衛驅逐艦五隻を撃沈した、そのうち二隻は最新の大烈驅逐艦であつた

一、貨物船に搭載のドイツ海軍高射砲及び海軍高射砲部隊は四月十一日から同三十日までの間に敵機百一機を撃墜した

一、米國航空部隊の爆撃機隊は二十九日白晝ベルリンに對して恐怖爆撃を加へた、住民地区に損害を蒙り住民の間に死者を出した、ドイツ軍防空部隊は米機百二十九機を撃墜したが、内百二十一機は四發爆撃機であつた

一、ドイツ空軍重爆撃機隊は二十九日夜ブリマンスに大規模爆撃を加へると共に英土西南部海岸の船舶を攻撃有效な成果を挙げた

一、ドイツ空軍重爆撃機隊は二十九日夜ブリマンスに大規模爆撃を加へると共に英土西南部海岸の船舶を攻撃有效な成果を挙げた

一、ドイツ空軍重爆撃機隊は二十九日夜ブリマンスに大規模爆撃を加へると共に英土西南部海岸の船舶を攻撃有效な成果を挙げた

表を行つた  
△總計  
戰 死 一五八、七四一  
負 傷 七八、二〇四  
行方不明 一五九、二一九  
俘 虜 二七〇、九九五  
計 六六七、一五九

△地域別  
英 本 國 三八七、九九七  
印 度 一〇九、八〇〇  
澳 洲 七四、三三八  
ニューギランド 五、七一一  
アフリカ 二二、八二五  
カナダ 一九、六九七  
植民地 二五、〇〇〇

△商船隊員及び海軍の死傷  
三〇、三一四

### 東部戦線

オデッサ地區激戦  
【ストックホルム八日發】ドイツ軍前線報道に依れば、オデッサ東方及び東北方地區のドイツ軍は引續き離脱戦術をとり、赤軍は之に追いつておデッサの包圍攻略を企圖してゐるため、同方面戦局は次第に緊迫化してゐる、オデッサ西北方のラゼルナヤからドニエストル下流河岸のマヤキまで南下したマリノフスキー麾下赤軍はオデッサアツケルマン鐵道の遮断を企圖して居り、目下オヴイノイオリ北方十哩の地點でドイツ軍と激戦續行中であり、他方オデッサ北方では同市郊外でドイツ軍守備隊が赤軍先鋒部隊と激闘中といはれる、またフルート河中流方面ではコブルト麾下赤軍部隊がポトサニ、ド

ロハイ地區がシレット河岸まで進出してゐるが、有力なルーマニア軍及びドイツ軍の猛反撃を蒙り苦戦に陥つてゐる模様だ

【ストックホルム廿一日發】コヴェエリからヤツスイに至る南部戦線の正面におけるドイツ軍の反撃は廿一日に至つて愈々激化、APモスクワ特派員ギルモアの報道によればドイツ軍は更に同市南方に擴大したといはれる、ロイター通信モスクワ記者ハロルド・キングは過去四十八時間間に亘りニューコフ軍はドイツ市の強力な戦車隊並に急降下爆撃機隊の集中攻撃を必死で阻止した後遂に作戦上の主動權を奪回したと稱してゐるが、ソ聯情報局廿一日深更の戦況公報によれば赤軍は依然スタニスラヴオフ東南でドイツ軍大兵力の攻撃を遂へて激戦を展開、悪戦苦闘を續けてゐる模様だ、他方セヴァストポリ

島西南部に兵力を結集する方針を採つてゐるが、依然後衛部隊をもつて痛烈な反撃を續行、十四日には兩岸の要衝エフパトリヤ南方からシンポエロポリ西南廿八軒セヴァストポリ東北方廿軒の古戦場バフチサライの新陣地でトルグーヒン麾下第四ウクライナ戦線軍主力の攻撃を喰ひ止め、セヴァストポリ防衛態勢整備の時を稼いでゐるやうだ、他方エリヨトメンコ麾下の作戦部隊はソ聯獨立海兵隊と協力してシンフエロポリ南方四十軒のカルサセザールの東三十五軒クリミヤ東岸のアルシュタを結ぶ線で山嶽戦を續行してをり戦局は今やセヴァストポリ決戦へと徐々に近づいてゐる、カルパチヤ

公表した

反撃により赤軍の進出は完全に阻止され、ヤツスイ附近では後退の破目に陥つてゐると傳へられる

【ストックホルム廿一日發】コヴェエリからヤツスイに至る南部戦線の正面におけるドイツ軍の反撃は廿一日に至つて愈々激化、APモスクワ特派員ギルモアの報道によればドイツ軍は更に同市南方に擴大したといはれる、ロイター通信モスクワ記者ハロルド・キングは過去四十八時間間に亘りニューコフ軍はドイツ市の強力な戦車隊並に急降下爆撃機隊の集中攻撃を必死で阻止した後遂に作戦上の主動權を奪回したと稱してゐるが、ソ聯情報局廿一日深更の戦況公報によれば赤軍は依然スタニスラヴオフ東南でドイツ軍大兵力の攻撃を遂へて激戦を展開、悪戦苦闘を續けてゐる模様だ、他方セヴァストポリ

島西南部に兵力を結集する方針を採つてゐるが、依然後衛部隊をもつて痛烈な反撃を續行、十四日には兩岸の要衝エフパトリヤ南方からシンポエロポリ西南廿八軒セヴァストポリ東北方廿軒の古戦場バフチサライの新陣地でトルグーヒン麾下第四ウクライナ戦線軍主力の攻撃を喰ひ止め、セヴァストポリ防衛態勢整備の時を稼いでゐるやうだ、他方エリヨトメンコ麾下の作戦部隊はソ聯獨立海兵隊と協力してシンフエロポリ南方四十軒のカルサセザールの東三十五軒クリミヤ東岸のアルシュタを結ぶ線で山嶽戦を續行してをり戦局は今やセヴァストポリ決戦へと徐々に近づいてゐる、カルパチヤ

【ストックホルム十四日發】黒海制海權の死命を制するクリミア半島の دفاع戦をまつて十四日一段と凄愴緊迫の氣を漲らせるに至つた、ドイツ軍はセヴァストポリ要塞に據つて消耗戦を展開する建前から漸次半島西南部に兵力を結集する方針を採つてゐるが、依然後衛部隊をもつて痛烈な反撃を續行、十四日には兩岸の要衝エフパトリヤ南方からシンポエロポリ西南廿八軒セヴァストポリ東北方廿軒の古戦場バフチサライの新陣地でトルグーヒン麾下第四ウクライナ戦線軍主力の攻撃を喰ひ止め、セヴァストポリ防衛態勢整備の時を稼いでゐるやうだ、他方エリヨトメンコ麾下の作戦部隊はソ聯獨立海兵隊と協力してシンフエロポリ南方四十軒のカルサセザールの東三十五軒クリミヤ東岸のアルシュタを結ぶ線で山嶽戦を續行してをり戦局は今やセヴァストポリ決戦へと徐々に近づいてゐる、カルパチヤ

【ストックホルム十四日發】黒海制海權の死命を制するクリミア半島の دفاع戦をまつて十四日一段と凄愴緊迫の氣を漲らせるに至つた、ドイツ軍はセヴァストポリ要塞に據つて消耗戦を展開する建前から漸次半島西南部に兵力を結集する方針を採つてゐるが、依然後衛部隊をもつて痛烈な反撃を續行、十四日には兩岸の要衝エフパトリヤ南方からシンポエロポリ西南廿八軒セヴァストポリ東北方廿軒の古戦場バフチサライの新陣地でトルグーヒン麾下第四ウクライナ戦線軍主力の攻撃を喰ひ止め、セヴァストポリ防衛態勢整備の時を稼いでゐるやうだ、他方エリヨトメンコ麾下の作戦部隊はソ聯獨立海兵隊と協力してシンフエロポリ南方四十軒のカルサセザールの東三十五軒クリミヤ東岸のアルシュタを結ぶ線で山嶽戦を續行してをり戦局は今やセヴァストポリ決戦へと徐々に近づいてゐる、カルパチヤ

【ストックホルム十四日發】黒海制海權の死命を制するクリミア半島の دفاع戦をまつて十四日一段と凄愴緊迫の氣を漲らせるに至つた、ドイツ軍はセヴァストポリ要塞に據つて消耗戦を展開する建前から漸次半島西南部に兵力を結集する方針を採つてゐるが、依然後衛部隊をもつて痛烈な反撃を續行、十四日には兩岸の要衝エフパトリヤ南方からシンポエロポリ西南廿八軒セヴァストポリ東北方廿軒の古戦場バフチサライの新陣地でトルグーヒン麾下第四ウクライナ戦線軍主力の攻撃を喰ひ止め、セヴァストポリ防衛態勢整備の時を稼いでゐるやうだ、他方エリヨトメンコ麾下の作戦部隊はソ聯獨立海兵隊と協力してシンフエロポリ南方四十軒のカルサセザールの東三十五軒クリミヤ東岸のアルシュタを結ぶ線で山嶽戦を續行してをり戦局は今やセヴァストポリ決戦へと徐々に近づいてゐる、カルパチヤ

【ストックホルム十四日發】黒海制海權の死命を制するクリミア半島の دفاع戦をまつて十四日一段と凄愴緊迫の氣を漲らせるに至つた、ドイツ軍はセヴァストポリ要塞に據つて消耗戦を展開する建前から漸次半島西南部に兵力を結集する方針を採つてゐるが、依然後衛部隊をもつて痛烈な反撃を續行、十四日には兩岸の要衝エフパトリヤ南方からシンポエロポリ西南廿八軒セヴァストポリ東北方廿軒の古戦場バフチサライの新陣地でトルグーヒン麾下第四ウクライナ戦線軍主力の攻撃を喰ひ止め、セヴァストポリ防衛態勢整備の時を稼いでゐるやうだ、他方エリヨトメンコ麾下の作戦部隊はソ聯獨立海兵隊と協力してシンフエロポリ南方四十軒のカルサセザールの東三十五軒クリミヤ東岸のアルシュタを結ぶ線で山嶽戦を續行してをり戦局は今やセヴァストポリ決戦へと徐々に近づいてゐる、カルパチヤ

【ストックホルム十四日發】黒海制海權の死命を制するクリミア半島の دفاع戦をまつて十四日一段と凄愴緊迫の氣を漲らせるに至つた、ドイツ軍はセヴァストポリ要塞に據つて消耗戦を展開する建前から漸次半島西南部に兵力を結集する方針を採つてゐるが、依然後衛部隊をもつて痛烈な反撃を續行、十四日には兩岸の要衝エフパトリヤ南方からシンポエロポリ西南廿八軒セヴァストポリ東北方廿軒の古戦場バフチサライの新陣地でトルグーヒン麾下第四ウクライナ戦線軍主力の攻撃を喰ひ止め、セヴァストポリ防衛態勢整備の時を稼いでゐるやうだ、他方エリヨトメンコ麾下の作戦部隊はソ聯獨立海兵隊と協力してシンフエロポリ南方四十軒のカルサセザールの東三十五軒クリミヤ東岸のアルシュタを結ぶ線で山嶽戦を續行してをり戦局は今やセヴァストポリ決戦へと徐々に近づいてゐる、カルパチヤ

【ストックホルム十四日發】黒海制海權の死命を制するクリミア半島の دفاع戦をまつて十四日一段と凄愴緊迫の氣を漲らせるに至つた、ドイツ軍はセヴァストポリ要塞に據つて消耗戦を展開する建前から漸次半島西南部に兵力を結集する方針を採つてゐるが、依然後衛部隊をもつて痛烈な反撃を續行、十四日には兩岸の要衝エフパトリヤ南方からシンポエロポリ西南廿八軒セヴァストポリ東北方廿軒の古戦場バフチサライの新陣地でトルグーヒン麾下第四ウクライナ戦線軍主力の攻撃を喰ひ止め、セヴァストポリ防衛態勢整備の時を稼いでゐるやうだ、他方エリヨトメンコ麾下の作戦部隊はソ聯獨立海兵隊と協力してシンフエロポリ南方四十軒のカルサセザールの東三十五軒クリミヤ東岸のアルシュタを結ぶ線で山嶽戦を續行してをり戦局は今やセヴァストポリ決戦へと徐々に近づいてゐる、カルパチヤ





與へた、ドニエストル下流並にその  
地區でルーマニア軍は空軍の支援を  
うけて敵の突破企圖を挫折せしめた  
ヤツスイ東北方地區では赤軍は大損  
害を蒙り、同方面及び更に西方地區  
では四月十、十一の兩日敵の戦車十  
三臺對戦車砲四十二門その他を破壊  
した

【反樞軸空軍のトルノ・セヴエレ  
ン並にブラショフに對する畫間の空  
襲で住宅地區に損害を蒙り死傷者も  
生じた】

【ブダペスト廿二日發】ブカレスト  
來電ルーマニア軍司令部は廿一日  
夜次の戦況公報を發表した

一、セバストポリ橋頭堡に對する赤  
軍の攻撃は廿日も引續いて行はれた  
が成功しなかつた、空中戦及び地上  
において敵は飛行機四十機を喪失し  
た、ドニエストル下流、中部ベッサ  
ラビア、モルダヴィアの各戦線にお  
いては特記すべき事件はなかつたブ  
コヴィナの山嶽地區においてはルー  
マニア軍はその陣地を改善した

【ルーマニア軍當局は廿二日次の  
戦況公報を發表した】

一、セバストポリ橋頭堡及びドニエ  
ストル河下流の赤軍の攻勢は凡て撃  
退された、ベッサラビア中部及びモ  
ルダヴィア戦線では特記すべき變化  
なし、この方面の赤軍の進出は完全  
に停頓した

【ベルリン廿日發】ブカレスト來電  
ルーマニア軍司令部は廿九日夜次  
の戦況公報を發表した

一、ヤツスイ北方で赤軍有力部隊は  
戦車及び空軍の援護下に攻撃を加へ  
て來たがドイツ軍及びルーマニア軍  
は全線に亘つて赤軍部隊の進出を阻

止し、猛反撃を加へて赤軍を北方に  
撃退、若干の陣地を奪回した

一、ドイツ軍及びルーマニア軍は空  
軍との共同作戦によつて赤軍の兵員  
及び器材に甚大な損害を與へここ三  
日間に赤軍戦車七十臺を破壊した

【ベルリン廿五日發】ブカレスト  
來電ルーマニア軍最高司令部は三  
十日次の通り發表した

一、赤軍はセバストポリ及びドニエ  
ストル河下流兩地區で局部的攻撃を  
企圖したが撃退された

一、ドイツ及びルーマニア兩軍はヤ  
ツスイ北方で成功裡に攻撃を續行し  
た、右戦線においてドイツ、ルーマ  
ニア兩軍は更に砲廿一門戦車十四臺  
を鹵獲もしくは破壊した

【元帥前線視察】ブカレスト來  
電ルーマニア國家指導者アントネ  
スコ元帥は十日より四日間に亘つて  
モルダヴィア北部のルーマニア軍諸  
部隊を視察したが、十三日右視察に  
關して次の通り發表した

モルダヴィアのルーマニア軍將兵は  
上官も兵士も必勝の確信を持ち豫想  
以上には軍紀はよく保持され戦意は旺  
盛にある、軍隊のみならず地方官廳  
も彼等の任務の重大性を理解してを  
り、同地方民衆もルーマニア軍の正  
義と必勝を確信してゐる、ルーマニ  
ア國民は英雄的なモルダヴィアの諸  
部隊を信頼し同地域は必ず防衛され  
ると確信してよい

【米機赤機ルーマニア爆撃】ブカレスト來電  
米軍爆撃機は有力な戦闘機隊直衛  
の下に四日晝間ブカレスト市を爆撃  
し、住宅地域に爆弾を投下した、獨、羅  
兩國軍の戦闘機隊は直ちに遂撃激烈

な空中戦を展開すると共に地上砲火  
も猛烈な砲撃を加へた、撃墜機数は  
今の所判明しないが、四發重爆撃機  
を多數撃墜したことは確實で、米軍  
の喪失は甚大の見込みである

【ベルリン廿六日發】イタリヤ南部を  
基地とする米軍航空隊は約百五十機  
の編隊をもつて五日ルーマニア最大  
の油田地帯プロエスチに對し晝間爆  
撃を加へたが、ドイツ及びルーマニ  
ア空軍並に地上部隊は來襲機の約三  
分の一、五十三機の重爆を撃墜した

米國の宣傳機關は油田に大損害を與  
へたやうな宣傳を試みてゐるが、ド  
イツ軍當局の言明によれば油田その  
ものには何ら損害はなく、精油所に  
多少の損害を蒙つた程度に過ぎない

【ストツクホルム廿二日發】モスク  
ワ來電ルーマニア軍航空隊は十一日夜黒  
海に面するルーマニアの軍港コンス  
タンツアを爆撃した

【ベルリン十六日發】ドイツ軍當局  
は十六日次の通り言明した

イタリヤ南部の米軍重爆撃機隊は十  
五日ブカレスト及び周邊地區を生爆  
市民及び建築物に多少の損害を生じ  
た、ドイツ、ルーマニア兩軍戦闘機  
及び地上砲火は内二十機を撃墜した  
が大半は四發重爆である

【ベルリン十七日發】ドイツ軍當局  
は十七日次の通り發表した

一、米軍爆撃機隊は十六日晝夜二回  
に亘りベルグラード、クロンシュタ  
ット、ブダペストの住宅地域を直爆  
撃した、ルーマニアの戦闘機隊並  
に高射砲は内十七機を撃墜した、住  
宅地區では市民の間に死者を出した

【ベルリン廿一日發】獨軍當局は  
二十一日、米軍航空隊隊二十一日の  
ブカレスト爆撃においてドイツ軍並  
にルーマニア軍防空部隊は四發爆撃  
機十一機を含む十六機を撃墜した旨  
發表した、因みに米軍航空隊のブ  
カレスト爆撃は今回が第三回目であ  
る

【リスボン二十五日發】地中海方面  
反樞軸空軍司令部は「二十四日有力  
な重爆撃機の編隊はプロエスチ、ブ  
カレスト兩市の鐵道施設を攻撃、又  
戦闘爆撃機隊はレグホーン附近水域  
にユーゴスラヴィア海岸沖の船  
舶群を攻撃した、右作戦で反樞軸空  
軍は十四機を喪失した旨發表してを  
り二十四日の出撃機数は二千に上る  
と豪語してゐる

【ベルリン十五日發】ブダペスト來  
電ニコラス・ホルテイ攝政は十五  
日ハンガリー國防軍に對して次の布告  
を發した

敵は我が國境に迫り、我々は再び祖  
國を直接防衛する事態に直面した、  
諸君はこの事實を銘記して各自の任  
務先達に邁進し、以つて我が英雄的  
祖先の恩に報いなければならぬ、諸  
君は今や祖先の足跡を辿つてカルパ  
チア山脈を超えハンガリー軍が一九  
一四一八年に幾多の戦に赫々たる武  
勳を立てたがガリシア地方に起いて  
ゐる、この戦においてはただ前進あ  
るのみであり、最早途中で引返すこ  
とは出来ない

【ハンガリア軍戰況公報】ブダペスト來  
電ハンガリア軍參謀總長は十五日  
次の戦況報告を發表した

カルパチア山脈の防衛に参加したハ  
ンガリア保安隊は約二週間前から赤  
軍と接觸中である、ハンガリア軍は  
ドイツ軍と協力して赤軍の進出を阻  
止し、更に反撃によつて頑強に抵抗  
する赤軍を撃退相當地域の進出に成  
功した

【ブダペスト十八日發】ハンガリア  
軍當局は十八日次の戦況公報を發表  
した

一、ハンガリア軍はカルパチア山脈  
前面で赤軍の掃蕩作戦を行ひ重要地  
域を奪出した、ハンガリア軍は赤軍  
の頑強な抵抗を排し激烈な市街戦の  
後多數の村落を占領、赤軍重戦車七  
臺を撃破した

一、ロヴェル地區ではハンガリア市  
の一部隊が特に顯著な戦果を収めた

【ベルリン二十日發】ブダペスト來  
電ハンガリア軍當局は二十日次の  
戦況公報を發表した

一、デラーチンとスタニスラフの中  
間地域に作戦中のハンガリア機械化  
部隊はナドヴォルナを占領した後デ  
ラーチン西北方のハンガリア山岳部  
隊及びスタニスラフから進撃したハ  
ンガリア部隊と合流するに成功した

一、ドイツ軍速射砲部隊はハンガリ  
ア軍機械化部隊の進撃に有效な掩護  
を與へ、またドイツ軍スツカ機隊  
はスタニスラフから進撃したハンガ  
リア軍を掩護した、右戦線に於てハ  
ンガリア軍は赤軍數ヶ部隊を驅逐、  
重戦車六臺を撃破して多數の村落を  
占領した

【ベルリン廿五日發】ブダペスト來  
電ハンガリア軍當局は廿五日次の  
戦況を發表した

一、ブルート河南方を進撃中のハン  
ガリア軍は赤軍の小部隊を撃破した

後重要地域を占領した  
一、ブルート河北方で赤軍が有力戦車部隊を以て反撃を加へて来たが撃退され甚大な死傷を生じ戦車三十六臺を喪つた  
一、コヴェル地区でハンガリー軍は赤軍部隊に対するドイツ軍の包圍殲滅戦に協力、大量の資材を鹵獲し多数の捕虜を得た

【ブダペスト廿九日發】ハンガリア軍司令部は廿九日第八回戦況公報を次の通り發表した  
コロミヤ地区において赤軍は空軍並に戦車支援の下に猛烈な攻撃に出たが敵の突敵企圖は失敗した、オテイニア東南方ではハンガリア突撃隊の反撃は着々進捗し新地域を獲得、又右戦團において敵戦車廿四臺を撃破同時に敵十機を撃墜した  
洪首都米機連續爆撃

【ブダペスト三日發】イタリア南部を基地とする米軍航空隊の有力な重爆撃機隊は戦團機多数の直衛下に三日前初めてブダペストを爆撃した、右爆撃に關しハンガリア政府は次の公報を發表した  
三日午前十時十五分米軍爆撃機隊が來襲爆撃は二時間半繼續した、ハンガリア戦團機隊及び防空部隊はドイツ軍と緊密に協力して米軍を邀撃したが、市民は極めて冷静で秩序は少しも亂れなかつた

【ベルリン四日發】ブダペスト來電  
米軍爆撃機隊は三日夜間再度ブダペスト地區に來襲したが、ドイツ軍並びにハンガリア空軍部隊はハンガリア西南部に於いてこれを邀撃、現在迄に判明した處では高射砲だけで少くとも十四機を撃墜した  
【ベルリン十三日發】ブダペスト來電

電ハハンガリア當局は十三日次の通り言明した  
一、反樞軸空軍は十二日夜二回に亘りブダペスト及び附近數箇所を攻撃して市民に死傷者を出し建築物に損害を生じた、ハンガリア高射砲陣は四發重爆撃機隊を撃墜した  
一、十三日正午反樞軸空軍は數編隊に分れハンガリア西南部國境を超えてブダペストを爆撃損害を生じた、ハンガリア軍ドイツ軍戦團機隊及び高射砲陣は反樞軸空軍を撃退して爆撃機二十四機を撃墜した  
ハリガリア爆撃

【ブダペスト十五日發】ハンガリア政府は十五日次の通り公表した、十四日夕刻反樞軸空軍は南部及び西南部國境並びにダニュープ、チサ中間方面から侵入擾亂攻撃を加へた後夜晩く北方へ飛び去つた  
【ブダペスト十七日發】反樞軸空軍部隊は十六日夜ブダペストの住宅地帯を爆撃した  
【ブダペスト廿四日發】ハンガリア軍當局廿四日の發表に依れば、廿三日正午有力な敵空軍は廣汎な線に亘つてハンガリア西南國境を越えて領内に侵入、主力はハンガリア西北部へ向ひ一部は北方及び東北方へ向つた、敵空軍は歸途、一部はハンガリア西部のダニューヴ河流域を飛翔し一部份はブダペスト上空を通過して西南方へ向つた、ハンガリア並びにドイツ戦團機隊は空中戦を交へ敵を四散せしめると共に高射砲隊も活躍戦果をあげた、爆撃はダニューヴ河流域地方に投下された  
赤軍の對芬攻勢困難

【リスボン廿八日發】タイムズ紙ス市の特派員はフィンランド  
【リスボン廿八日發】タイムズ紙ス市の特派員はフィンランド  
【リスボン廿八日發】タイムズ紙ス市の特派員はフィンランド

【リスボン廿八日發】タイムズ紙ス市の特派員はフィンランド  
【リスボン廿八日發】タイムズ紙ス市の特派員はフィンランド  
【リスボン廿八日發】タイムズ紙ス市の特派員はフィンランド

戦線の戦況について次の通り報じてゐる  
ヘルシンキからの情報によるとフィンランド戦線の赤軍は有力部隊を以てカンダラクシヤ、ロヴァニエミ鐵道を横切つて北方に向ひサマリイ、セルカ地区のデイトル將軍麾下ドイツ軍に對し攻撃を加へようと企圖したが、ドイツ軍は二週間に亘る激戦の後赤軍の突破作戦を阻止した、赤軍はカンダラクシヤ地区の兵力を増強したといはれる  
一方スイスのブレンド紙ストツクホルム特派員は次の通り報じてゐる  
消息筋の見解によれば赤軍がフィンランドに對する勝利を収めるのは困難だ、勝利を収めるためには赤軍は少くとも二十萬の兵力を犠牲にしなればならぬ、現在フィンランド戦線には赤軍二十五ヶ師團が集結してゐるが、決定的作戦を開始するこゝとが出来ない状態だ、フィンランドに對する決定的攻勢を展開するためには五十乃至六十ヶ師團を必要とする、また同戦線は目下雪解け期に近づいてゐるから赤軍は初夏になる前に總攻撃を開始することは出来ない  
赤軍機ラトヴィア爆撃

【ストツクホルム八日發】リガ來電  
ラトヴィア政府はソヴエト空軍部隊が七日ラトヴィア東部の鐵道交叉點レゼクネ市を爆撃建築物多数を破壊し、死者約百名を生ぜしめた旨八日發表した  
ラトヴィアの二都市爆撃  
【モスクワ廿五日發】ソヴエト情報局は赤軍長距離飛行機隊が廿四日夜ラトヴィアのレゼクネ、ゲルベネ兩市の停車場を攻撃した旨廿三日發表した

【モスクワ廿五日發】ソヴエト情報局は赤軍長距離飛行機隊が廿四日夜ラトヴィアのレゼクネ、ゲルベネ兩市の停車場を攻撃した旨廿三日發表した  
【モスクワ廿五日發】ソヴエト情報局は赤軍長距離飛行機隊が廿四日夜ラトヴィアのレゼクネ、ゲルベネ兩市の停車場を攻撃した旨廿三日發表した

【モスクワ廿五日發】ソヴエト情報局は赤軍長距離飛行機隊が廿四日夜ラトヴィアのレゼクネ、ゲルベネ兩市の停車場を攻撃した旨廿三日發表した  
【モスクワ廿五日發】ソヴエト情報局は赤軍長距離飛行機隊が廿四日夜ラトヴィアのレゼクネ、ゲルベネ兩市の停車場を攻撃した旨廿三日發表した

ソ聯海空軍動向  
【ストツクホルム廿九日發】モスクワ來電によればソヴエト情報局は廿九日夜も「東部戦線の何れの地區に於いても重要な變化はなかつた」との公報を發表し、依然地上部隊の戦況に關しては沈黙を守つてゐるが、一方海空軍の活躍については數日來頻りに戦果を發表してゐる  
廿九日の發表によれば、ソヴエト空軍は去る廿七日夜レンベルグの鐵道並びに飛行場を襲撃同時にドイツ軍の保持する白ロシアのオルシヤ飛行場をも攻撃、更にソヴエトの黒海艦隊は廿八日夜セバストポリへの入口をなすカザチヤ灣及びヘルソン港西方水域でドイツ護送船團を攻撃したといはれる  
チエツコ軍も参加  
【モスクワ十日發】ジェニーコフ元帥麾下ウクライナ第一戦線軍は數日前舊チエツコスロヴァキア領たるカルバト・ウクライナのタダール時に到達したが十日のブラダ紙に依ればソ聯領内で編成されたチエツコ軍も同方面の作戦に参加してゐるといはれる

【モスクワ十日發】ジェニーコフ元帥麾下ウクライナ第一戦線軍は數日前舊チエツコスロヴァキア領たるカルバト・ウクライナのタダール時に到達したが十日のブラダ紙に依ればソ聯領内で編成されたチエツコ軍も同方面の作戦に参加してゐるといはれる  
【モスクワ十日發】ジェニーコフ元帥麾下ウクライナ第一戦線軍は數日前舊チエツコスロヴァキア領たるカルバト・ウクライナのタダール時に到達したが十日のブラダ紙に依ればソ聯領内で編成されたチエツコ軍も同方面の作戦に参加してゐるといはれる

【モスクワ十日發】ジェニーコフ元帥麾下ウクライナ第一戦線軍は數日前舊チエツコスロヴァキア領たるカルバト・ウクライナのタダール時に到達したが十日のブラダ紙に依ればソ聯領内で編成されたチエツコ軍も同方面の作戦に参加してゐるといはれる  
【モスクワ十日發】ジェニーコフ元帥麾下ウクライナ第一戦線軍は數日前舊チエツコスロヴァキア領たるカルバト・ウクライナのタダール時に到達したが十日のブラダ紙に依ればソ聯領内で編成されたチエツコ軍も同方面の作戦に参加してゐるといはれる

【モスクワ十日發】ジェニーコフ元帥麾下ウクライナ第一戦線軍は數日前舊チエツコスロヴァキア領たるカルバト・ウクライナのタダール時に到達したが十日のブラダ紙に依ればソ聯領内で編成されたチエツコ軍も同方面の作戦に参加してゐるといはれる  
【モスクワ十日發】ジェニーコフ元帥麾下ウクライナ第一戦線軍は數日前舊チエツコスロヴァキア領たるカルバト・ウクライナのタダール時に到達したが十日のブラダ紙に依ればソ聯領内で編成されたチエツコ軍も同方面の作戦に参加してゐるといはれる

通り發表した  
一、ドイツ軍部隊はカツシノ市南部停車場附近の丘陵を占領した  
一、反樞軸軍部隊はカツシノ市北方のカステルヌオヴォ山の線に進出した  
赤軍部隊伊戦線に來援  
【リスボン廿一日發】ロンドンからのトランスラジオ電報によればイタリヤ南部戦線に赤軍部隊が到着したといはれるが他に確認すべき報道はない  
高價なネツツノ上陸作戦  
【ベルリン廿五日發】ドイツ軍當局はネツツノ上陸戦開始以來三ヶ月間に反樞軸軍に與へた損害につき廿五日左の通り發表した  
△死者三〇、〇〇〇名△捕虜六、六九一名  
△破壊兵器 戦車装甲車二五二臺、各種歩兵武器五〇挺、加農砲多数  
イタリヤ盲發  
【ベルリン五日發】ローマ來電  
イタリア政府は三月中反樞軸空軍の爆撃による被害に付き五日次の通り發表した  
反樞軸空軍は三月中にイタリヤ國內の住宅地區に對して二百三十三回爆撃を加へたが、その結果死者一千三百三十三名負傷者三千八百四十六を出したほか住宅三千百六十九戸が破壊された

【リスボン廿一日發】ロンドンからのトランスラジオ電報によればイタリヤ南部戦線に赤軍部隊が到着したといはれるが他に確認すべき報道はない  
高價なネツツノ上陸作戦  
【ベルリン廿五日發】ドイツ軍當局はネツツノ上陸戦開始以來三ヶ月間に反樞軸軍に與へた損害につき廿五日左の通り發表した  
△死者三〇、〇〇〇名△捕虜六、六九一名  
△破壊兵器 戦車装甲車二五二臺、各種歩兵武器五〇挺、加農砲多数  
イタリヤ盲發  
【ベルリン五日發】ローマ來電  
イタリア政府は三月中反樞軸空軍の爆撃による被害に付き五日次の通り發表した  
反樞軸空軍は三月中にイタリヤ國內の住宅地區に對して二百三十三回爆撃を加へたが、その結果死者一千三百三十三名負傷者三千八百四十六を出したほか住宅三千百六十九戸が破壊された

【リスボン廿一日發】ロンドンからのトランスラジオ電報によればイタリヤ南部戦線に赤軍部隊が到着したといはれるが他に確認すべき報道はない  
高價なネツツノ上陸作戦  
【ベルリン廿五日發】ドイツ軍當局はネツツノ上陸戦開始以來三ヶ月間に反樞軸軍に與へた損害につき廿五日左の通り發表した  
△死者三〇、〇〇〇名△捕虜六、六九一名  
△破壊兵器 戦車装甲車二五二臺、各種歩兵武器五〇挺、加農砲多数  
イタリヤ盲發  
【ベルリン五日發】ローマ來電  
イタリア政府は三月中反樞軸空軍の爆撃による被害に付き五日次の通り發表した  
反樞軸空軍は三月中にイタリヤ國內の住宅地區に對して二百三十三回爆撃を加へたが、その結果死者一千三百三十三名負傷者三千八百四十六を出したほか住宅三千百六十九戸が破壊された

【リスボン廿一日發】ロンドンからのトランスラジオ電報によればイタリヤ南部戦線に赤軍部隊が到着したといはれるが他に確認すべき報道はない  
高價なネツツノ上陸作戦  
【ベルリン廿五日發】ドイツ軍當局はネツツノ上陸戦開始以來三ヶ月間に反樞軸軍に與へた損害につき廿五日左の通り發表した  
△死者三〇、〇〇〇名△捕虜六、六九一名  
△破壊兵器 戦車装甲車二五二臺、各種歩兵武器五〇挺、加農砲多数  
イタリヤ盲發  
【ベルリン五日發】ローマ來電  
イタリア政府は三月中反樞軸空軍の爆撃による被害に付き五日次の通り發表した  
反樞軸空軍は三月中にイタリヤ國內の住宅地區に對して二百三十三回爆撃を加へたが、その結果死者一千三百三十三名負傷者三千八百四十六を出したほか住宅三千百六十九戸が破壊された

### 南部戦線

### イタリヤ戦線

### カツシノ獨新陣地占領説

【リスボン三日發】ナポリ來電  
地中海方面反樞軸軍司令部は三日左の

二十八日米國戰艦隊が同日四回に亘る波状攻撃をもつてイタリヤのトリノを爆撃、住民地区に多數の焼夷弾を投下、死者多數を出した旨を明した、米國機の一隊はバルマをも攻撃、多數の宗教建築物が破壊されたといはれる

【リスボン二十九日發】イタリヤ戦線においては過去數日來、地上部隊の戰闘は殆んど變化は認められないが、反樞軸空軍の動きが著るしく活潑化して來たことが注目される、地中海方面反樞軸空軍は二十八日晝夜に亘り空の要塞、リベレーターウエリントン重爆撃機の編隊を以て、イタリヤ北部西海岸のゼノアをはじめエルバ島對岸のピオムビノ並にローマ西北方七十五哩の各港灣を爆撃する、北方ベテロの各港灣を爆撃する時に中爆撃隊を以てローマ南方のドイツ軍補給線に攻撃を加へたといはれる

【リスボン五月一日發】ナポリ來電 地中海方面反樞軸空軍司令部は一日左の通り發表した

一、英國空軍爆撃機隊は廿日夜ゼノア港を爆撃した  
一、米軍爆撃機隊は廿日イタリヤニューゴーストラヴィア及びフランス南部各地を爆撃した  
一、全作戦で反樞軸軍は十一機を喪失した

【聖職者の犠牲千三百名】ベルリン廿八日發】ローマ來電 反樞軸空軍は開戦以來イタリヤ諸都市に對し無差別爆撃を行ひ、聖職にある人々の間に多數の死傷者を生ぜしめてゐるが、法皇廳當局は廿八日右に關し次の通り言明した

パレルモ、ナポリ、ミラノ、パデヌ

ア、フェララ、シエナ、ルカ、モンテカシノ、カステルガンドルフの各地に對する反樞軸空軍の首爆によつて現在までに聖職者だけで司教二名を含め合計千三百四十七名の犠牲を出した、又過般のカステルガンドルフオ爆撃の際には一時に修道士四十七名が惨死し、更にイタリヤ中部のウルバニアでは反樞軸空軍の銃撃によりキリスト教信者二百四十七名が死亡した

【リスボン二十九日發】イタリヤ戦線においては過去數日來、地上部隊の戰闘は殆んど變化は認められないが、反樞軸空軍の動きが著るしく活潑化して來たことが注目される、地中海方面反樞軸空軍は二十八日晝夜に亘り空の要塞、リベレーターウエリントン重爆撃機の編隊を以て、イタリヤ北部西海岸のゼノアをはじめエルバ島對岸のピオムビノ並にローマ西北方七十五哩の各港灣を爆撃する、北方ベテロの各港灣を爆撃する時に中爆撃隊を以てローマ南方のドイツ軍補給線に攻撃を加へたといはれる

### バルカン諸國

#### クロアチア軍刺共戰果

【リスボン二日發】ザグレブ來電 クロアチア軍當局は二日同國內刺共作戦三月中の戰果を次の通り發表した

△遺棄死體五九二六捕虜一九三七  
【ベルリン十二日發】アグラム來電 クロアチア政府は十一日掃匪戰の戰果に關し次の通り發表した

復活祭の休日の間にアグラム地區ボスニア西部並に東部スロヴエニア東部の各地區における政府軍と匪團との衝突の結果、匪團は戦死八百七十五名捕虜三百八十六名を出した匪團の首魁、及び政治委員數名も戦死した

政府軍は多數の軍需資材を鹵獲した最大の戰果はボスニア西部のヤイツエ東南方地區で行はれ、右戰闘で匪團は戦死百三名捕虜三十七名を出した

【ブダペスト二十一日發】ソフイア反樞軸軍ブルガリア軍當局は反樞軸空軍來電ブルガリア軍當局は反樞軸空軍機多數が十九日夜半ブルガリア領空に侵入、ブロードウィフ地方に對し爆

彈を投下又反樞軸空軍は十七日夜から十八日未明にかけて行はれた最初のブロードウィフ爆撃において爆薬裝填の玩具及び萬年筆を投下した旨を二十日發表した

【リスボン廿二日發】ロンドン來電 によればチトー軍司令部は廿二日の戰況公報において「セルヴィアにおけるチトー軍とハイロヴィッチ軍との戰闘は終了しチトー軍はヘルツェゴクナ地方やブラニンカ地區における激戦でハイロヴィッチ軍二ヶ軍團を掃蕩した」旨發表したといはれる

【ブダペスト二十一日發】ソフイア反樞軸軍ブルガリア軍當局は反樞軸空軍來電ブルガリア軍當局は反樞軸空軍機多數が十九日夜半ブルガリア領空に侵入、ブロードウィフ地方に對し爆

彈を投下又反樞軸空軍は十七日夜から十八日未明にかけて行はれた最初のブロードウィフ爆撃において爆薬裝填の玩具及び萬年筆を投下した旨を二十日發表した

【リスボン廿二日發】ロンドン來電 によればチトー軍司令部は廿二日の戰況公報において「セルヴィアにおけるチトー軍とハイロヴィッチ軍との戰闘は終了しチトー軍はヘルツェゴクナ地方やブラニンカ地區における激戦でハイロヴィッチ軍二ヶ軍團を掃蕩した」旨發表したといはれる

【ブダペスト二十一日發】ソフイア反樞軸軍ブルガリア軍當局は反樞軸空軍來電ブルガリア軍當局は反樞軸空軍機多數が十九日夜半ブルガリア領空に侵入、ブロードウィフ地方に對し爆

彈を投下又反樞軸空軍は十七日夜から十八日未明にかけて行はれた最初のブロードウィフ爆撃において爆薬裝填の玩具及び萬年筆を投下した旨を二十日發表した

【リスボン廿二日發】ロンドン來電 によればチトー軍司令部は廿二日の戰況公報において「セルヴィアにおけるチトー軍とハイロヴィッチ軍との戰闘は終了しチトー軍はヘルツェゴクナ地方やブラニンカ地區における激戦でハイロヴィッチ軍二ヶ軍團を掃蕩した」旨發表したといはれる

【ブダペスト二十一日發】ソフイア反樞軸軍ブルガリア軍當局は反樞軸空軍來電ブルガリア軍當局は反樞軸空軍機多數が十九日夜半ブルガリア領空に侵入、ブロードウィフ地方に對し爆

彈を投下又反樞軸空軍は十七日夜から十八日未明にかけて行はれた最初のブロードウィフ爆撃において爆薬裝填の玩具及び萬年筆を投下した旨を二十日發表した

【リスボン廿二日發】ロンドン來電 によればチトー軍司令部は廿二日の戰況公報において「セルヴィアにおけるチトー軍とハイロヴィッチ軍との戰闘は終了しチトー軍はヘルツェゴクナ地方やブラニンカ地區における激戦でハイロヴィッチ軍二ヶ軍團を掃蕩した」旨發表したといはれる

【ブダペスト二十一日發】ソフイア反樞軸軍ブルガリア軍當局は反樞軸空軍來電ブルガリア軍當局は反樞軸空軍機多數が十九日夜半ブルガリア領空に侵入、ブロードウィフ地方に對し爆

彈を投下又反樞軸空軍は十七日夜から十八日未明にかけて行はれた最初のブロードウィフ爆撃において爆薬裝填の玩具及び萬年筆を投下した旨を二十日發表した

【リスボン廿二日發】ロンドン來電 によればチトー軍司令部は廿二日の戰況公報において「セルヴィアにおけるチトー軍とハイロヴィッチ軍との戰闘は終了しチトー軍はヘルツェゴクナ地方やブラニンカ地區における激戦でハイロヴィッチ軍二ヶ軍團を掃蕩した」旨發表したといはれる

【ブダペスト二十一日發】ソフイア反樞軸軍ブルガリア軍當局は反樞軸空軍來電ブルガリア軍當局は反樞軸空軍機多數が十九日夜半ブルガリア領空に侵入、ブロードウィフ地方に對し爆

彈を投下又反樞軸空軍は十七日夜から十八日未明にかけて行はれた最初のブロードウィフ爆撃において爆薬裝填の玩具及び萬年筆を投下した旨を二十日發表した

【リスボン廿二日發】ロンドン來電 によればチトー軍司令部は廿二日の戰況公報において「セルヴィアにおけるチトー軍とハイロヴィッチ軍との戰闘は終了しチトー軍はヘルツェゴクナ地方やブラニンカ地區における激戦でハイロヴィッチ軍二ヶ軍團を掃蕩した」旨發表したといはれる

【ブダペスト二十一日發】ソフイア反樞軸軍ブルガリア軍當局は反樞軸空軍來電ブルガリア軍當局は反樞軸空軍機多數が十九日夜半ブルガリア領空に侵入、ブロードウィフ地方に對し爆

【リスボン廿二日發】ロンドン來電 によればチトー軍司令部は廿二日の戰況公報において「セルヴィアにおけるチトー軍とハイロヴィッチ軍との戰闘は終了しチトー軍はヘルツェゴクナ地方やブラニンカ地區における激戦でハイロヴィッチ軍二ヶ軍團を掃蕩した」旨發表したといはれる

【ブダペスト二十一日發】ソフイア反樞軸軍ブルガリア軍當局は反樞軸空軍來電ブルガリア軍當局は反樞軸空軍機多數が十九日夜半ブルガリア領空に侵入、ブロードウィフ地方に對し爆

彈を投下又反樞軸空軍は十七日夜から十八日未明にかけて行はれた最初のブロードウィフ爆撃において爆薬裝填の玩具及び萬年筆を投下した旨を二十日發表した

【リスボン廿二日發】ロンドン來電 によればチトー軍司令部は廿二日の戰況公報において「セルヴィアにおけるチトー軍とハイロヴィッチ軍との戰闘は終了しチトー軍はヘルツェゴクナ地方やブラニンカ地區における激戦でハイロヴィッチ軍二ヶ軍團を掃蕩した」旨發表したといはれる

【ブダペスト二十一日發】ソフイア反樞軸軍ブルガリア軍當局は反樞軸空軍來電ブルガリア軍當局は反樞軸空軍機多數が十九日夜半ブルガリア領空に侵入、ブロードウィフ地方に對し爆

彈を投下又反樞軸空軍は十七日夜から十八日未明にかけて行はれた最初のブロードウィフ爆撃において爆薬裝填の玩具及び萬年筆を投下した旨を二十日發表した

【リスボン廿二日發】ロンドン來電 によればチトー軍司令部は廿二日の戰況公報において「セルヴィアにおけるチトー軍とハイロヴィッチ軍との戰闘は終了しチトー軍はヘルツェゴクナ地方やブラニンカ地區における激戦でハイロヴィッチ軍二ヶ軍團を掃蕩した」旨發表したといはれる

【ブダペスト二十一日發】ソフイア反樞軸軍ブルガリア軍當局は反樞軸空軍來電ブルガリア軍當局は反樞軸空軍機多數が十九日夜半ブルガリア領空に侵入、ブロードウィフ地方に對し爆

### 西部戰線

#### ドイツ空爆激化

【チューリッヒ二十一日發】第二戰線 第一戰線 第二戰線 結成機運の濃化と西歐における季節

的天候の回復と相俟つて最近反樞軸空軍のドイツ並にその周邊地區に對する空襲が著しく熾烈化して來たことが注目される、反樞軸空軍の損害が規模に比例して増大してゐること

も事實だが去る八日以來繼續的に行はれてゐる反樞軸空軍の攻撃が歐洲大陸における交通の要衝及びドイツの航空機生産工場を主目標としてゐることを現下の情勢と照應せしめて考へる時そこに可成り重要な意義が含まれてゐると見てよい、反樞軸側

では英本土を基地とする反樞軸空軍の八日から十一日に至る間における出撃機數は九千八百に上ると宣傳し又その攻撃目標は第一にドイツ、ベルギー、フランス等に於ける航空機製作、修理工場、飛行場であり第二は交通の要衝にある様子だ、更に最近の空襲において注目すべきは米空軍が主要な役割を英空軍が二次的役割を演じてゐることであらう、殊に米軍航空隊による晝間爆撃が激烈を加へ長距離戦闘機を半徑一五〇〇以上の地點まで隨伴し損害をかまはず總

の地點まで隨伴し損害をかまはず總攻撃を繰返してゐる、次いで英空軍が大勢出撃しドイツ軍の猛反撃と相まつて開戦以來未曾有の空中戦が展開されるに至つた、米軍航空隊の晝間爆撃には大型爆撃機が七、八百機參加し、長距離爆撃機が英本國の空

間だけを分擔して三交代ぐらゐで掩護に當つてゐるので一回の爆撃に出動する飛行機の總數が實際二千機に上るとしても敢て不思議ではない、反樞軸空軍の戦術で特に目立つ點は

相當距離の隔つた數地點に對して同時に大爆撃を加へドイツ戦闘機勢力を分散し、損害を回避しようとする試みであること

一戰闘機の掩護を増加

一戰闘機の掩護を増加

一戰闘機の掩護を増加

一戰闘機の掩護を増加

一戰闘機の掩護を増加

し或は戦闘機だけの編隊で攻撃しド  
イツ戦闘機部隊に對し正面から挑戦  
し數の優勢を持つてドイツ戦闘機部  
隊を潰滅させようとしてゐること  
○フランス、ベルギー兩國の海岸要

塞飛行場輸送基地などに對し組織的  
な爆撃を加へてゐること等だが、そ  
の攻撃ぶりから見ると先づドイツ空  
に弱體化し、近く歐洲上陸作戦を斷  
行する企圖と判断される、果してフ  
ランス、ベルギー兩國の方面に向つ  
て直接上陸を企圖するか或ひはノー  
ルウェー、デンマーク等に橋頭堡を

結成し先づドイツ軍勢力を分散させ  
て相當期間の後本格的に上陸をフラン  
ス北岸に企圖するかは豫想困難だが  
空中戦の發展振りから見ると反樞軸  
軍が最近の機會に上陸を斷行しよう  
と焦つてゐるかのやうに見受けられ

る  
英東岸に艦隊集結と宣傳【リスボ  
ン廿一日發】ロンドンからのロイタ  
ー電は廿一日「英國海軍は米、佛、  
伊各國の艦隊を加へて英本土東岸水  
域にダンケルク以來最大の艦隊勢力  
を集結、更にロンドン各停車場から

軍隊を滿載した列車が連日ドーヴァ  
海峽に面する諸港及び東岸南岸の各  
港に續々到着してをり、英國本土は  
今や緊張の極に達した雰囲気におま  
れてゐる」と眞しやかに報じてゐる  
ドーヴァ海峽で猛砲撃戦【リスボ  
ン廿一日發】ドーヴァ海峽をはさん  
で相對峙する獨英兩長距離砲隊は廿  
一日突如砲門を開き約四十分間にわ  
たり相互に猛烈な砲火の交換を行つ  
たといはれる

西歐上陸迫る【ストックホルム廿  
二日發】スカンジナビア通信社が

二十二日傳へるところによればドイ  
ツ軍當局筋では反樞軸軍の西歐上陸  
作戦に關し次の如く豫測してゐると  
いはれる  
西歐に對する反樞軸軍の上陸は眞に  
差迫つてゐる、一方ドイツ軍司令部  
は西歐作戦と同時に反樞軸軍がイタ  
リアにおいても新攻勢を開始するも  
のを見てゐる、現在イタリア戦線  
の橋頭堡に米軍は新鋭部隊を集  
結してゐるが、之はイタリア北部に  
對する上陸戦に使用されるものと見  
られる

兵力集結の事實なし【ベルリン廿  
七日發】ドイツ空軍の強力な編隊は  
ここ數日來英國南岸に爆撃を集中す  
ると共に偵察活動を強化してゐるが  
ドイツ軍當局は廿七日正午「ドイツ  
空軍の偵察の結果によれば英國南岸  
に反樞軸軍の兵力が集結されてゐる  
兆候は全然みられない」と言明、反  
樞軸側の第一線飛行機一萬臺、戦車  
八千臺及び大艦船集結宣傳が神經戦  
を狙つた全くの虚構に過ぎぬ事實を  
明かにした

航空前哨戦概況  
【リスボン發】反樞軸空軍は引續き  
北部フランス、ベルギー、ドイツの  
諸目標を大舉襲撃、特にドーヴァ海  
峽に面するフランス、ベルギーの鐵  
道施設の破壊工作に努めてゐるが、  
修理作業が割に簡單に行はれ、比較  
的に效果の永續しない目標に對する  
爆撃を強化したことは、西歐洲上陸  
作戦の切迫を豫想する有力な材料と  
解される、他方反樞軸空軍はドイツ  
に對する戦略爆撃を依然續行してを  
るが、ドイツ防空軍の抵抗は熾烈を  
極めた模様である、四月中に於ける  
反樞軸機の獨逸及佛、白等占領地爆

撃状況左の通り  
△ドイツ  
一日西南部(米機二一撃墜)  
二日午前アルプス上空(米機五四撃  
墜)  
五日、ケルン、ルール地區(英機)  
六日午後、南部マールブルグ、シュ  
タイエルマルク地方(米機)  
八日午後、中部アルプスウイック、  
(米機五九撃墜)  
九日、マリエンブルグ、グデニア、  
フルネムンデ(機三九撃墜)同夜、  
西部マンハイム(英機一一撃墜)  
十一日午前、ベルリン東南部、ベル  
ンベルヒ、エルベ、ザール地區、ハ  
ルツ山系、ウイネール、ノイエ(米  
機一三六撃墜)  
同日夜、アーヘン、ハノーヴァー、  
其他西部地方(英機二二撃墜)  
十二日正午、ウイーン地方、北部、  
西部及中部、ウイースペーデン、マイ  
エン、フランクフルト・アム・マイ  
ン(米機、四八撃墜)南部、東南部  
ノエレドラー湖地域、アルプス山  
脈東部(米機三〇餘撃墜)  
同日夜、北部ハノーヴァー地方オス  
ナブリュック(英機)  
十三日正午、南部アウグスブルグ、  
シュウインフルト、バートン湖北方  
オベルフアフェンホフェン、レクフ  
ルト(米機九一撃墜)  
同日夜、ベルリン地區、西部(英機  
一撃墜)  
十五日、中部北部(米機、三二撃墜)  
十八日正午、北部、西北部、ベルリ  
ン地區(米機)  
同日夜、ベルリン地區オラニエンホ  
ルグ、カレリ地區、西部バルト海沿  
岸(英機一四撃墜)  
十九日午前、西部、中部、カッセル  
パターオーン、チューリンゲン、北  
部、ウエーゼル河東部(米機三一撃  
墜)  
二十日夜、ベルリン、ケルン(英機  
一三撃墜)  
二十一日夜、ケルン(英機)  
二十二日午後、西部ライン、ウエス  
トフアリア地區、エツセン東方ハム  
(米機)  
同日夜、バルト海沿岸(英機六撃墜)  
中部アルプスウイック、ラインラン  
ドのデユツセルドルク(英機四二撃  
墜)  
二十三日白晝、ウイーン地區、シュ  
ウエンヤート、バート、ウオストラウ  
ウイーネール、ノイエシュタツト、西  
部、西南部、東南部、西部占領地(米  
機三一撃墜)  
二十四日 南部フリードリツヒハー  
ヘン、プロエスチ(米機九〇撃墜)  
同日夜、西南部、ミュンヘン、デュ  
セルドルフ、カールスルーエ(英機三  
〇撃墜)  
廿五日午後、パドカレリ、ナンシー  
ナツツ、デイジョン、(米英機一六  
撃墜)  
同日夜、ケルン(英機)  
廿六日午前、西北部、中部、アルプ  
スウイック、オスナブルック(米機)  
同日夜、中部シュウインフルト、ハ  
ンブルグ(英機)  
廿七日早曉、西南部、南部(英機四  
一撃墜)  
同日夜、西部、西南部、フリードリ  
ツヒ、ハーフェン(英機五一撃墜)  
廿八日夜、シエルブル、ツール、  
△オランダ  
廿九日午前、ベルリン(米機二二一  
三撃墜)  
三十日、西北部クレルモン(米機)  
同日晝夜、ベルリン(英機)  
△ノルウェー  
廿八日夜、オスロー(英機)

五日夜西部ツールズ地區(英機)  
九日夜、パリ近傍ヴィルヌヴ・サン  
・ジョルジュ(英機)  
十日夜、鐵道目標(英機二二撃墜)  
十三日朝、北部(米機)  
十八日午後、北部、パリ地區ジュ  
ヴィシエの東北方テルニエ、ルーア  
ン(英機)  
二十日夜、パリ近郊、パドカレリ、  
(英機)  
二十二日、北部、リール(米英機)  
同日夜、北部ラオン、ルアーヴル  
(英機)  
廿五日、各地(米機)  
廿六日、パリ地區、沿岸地(英機)  
廿七日白晝、パリ南方アヴォルド、  
(米機二一撃墜)  
廿九日夜、ウルニス(英機)  
廿八日朝、中部(米機)  
三十日、南部リヨン(米機)中部パ  
トカレリ地區(英機)  
△ベルギー  
十日夜、鐵道目標(英機)  
十三日、オミユール鐵道(米機)  
十八日午後、シャルルロア、ブラッ  
セル北方、マリヌ(英機)  
十九日夜、二十日夜、二十一日夜、  
ブラッセル(英機)  
二十二日ブラッセル北方マリヌ(米  
英機)  
二十三日夜、ナシユーフ(米機)  
二十六日夜(英機)  
二十七日夜、モンフエス(英機)  
△オランダ  
十一日朝、ハーグ市(反樞軸機)  
十八日午後(英機)  
廿八日夜、オスロー(英機)

△ノルウェー  
廿八日夜、オスロー(英機)



獨機英本土爆撃

【ベルリン發】 四月中に於ける獨機英本土爆撃状況左の通り
ロンドン、十六日夜、十三日夜、十四日未明、十八日夜、十九日夜、東部及東北部、ハル港十一日夜、廿日夜半、廿一日未明、南部及、西部、ブリュッセル、廿三日夜、廿六日拂曉、東南部、十六日夜、十八日夜、廿一日未明、廿五日夜、西南部、ポーツマス廿六日夜、廿九日夜

英空軍三月の綜合戰果

【リスボン二日發】 ロンドン來電 英空軍省は英空軍の三月中における對歐空襲に關し二日次の通り發表した
一、夜間爆撃において八千機以上の英空軍夜間爆撃機は合計二萬八千噸の爆弾を投下し、うち二萬噸はドイツへ投下されたものである
一、爆撃隊司令部が一回の作戦に千機以上の重爆を使用したのはストットガルト空襲が初めてで又一回の夜間空襲で単一の目標地區に對して三千噸以上の爆弾を投下したのは三月廿二日のフランクフルト空襲が初めてであつた

海上戰線

護送船團攻撃綜合戰果

【ベルリン一日發】 總統大本營は一日次の通り發表した
ドイツ海軍並びに空軍部隊は反樞軸軍補給用船舶攻撃戰において三月中に左の戰果を得た
一、商船 擊沈廿九隻、十五萬六千噸、擊破(多數は擊沈せるものと推定される)卅一隻、十七萬六千噸
二、艦艇 擊沈驅逐艦及び哨戒艇廿二隻、快速艇十二隻、擊破(一部は擊沈せるものと推定される)驅逐艦四隻、快速艇十五隻

四月中喪失機數

【ストツクホルム二日發】 ロンドン來電によれば英本土駐屯米國空軍は三月中に歐洲爆撃で總計二百九十三機を喪失した旨二日發表したといはれるが、A.P電報は開戦以來の損害の最高記録と報じてある
ドイツ防空陣のテロ爆撃に對するドイツ防空陣勝利の月である、現在迄に判明した戰果を綜合すればドイツ軍は三月中に四發重爆約一千機を含む總計千二百三十四機を擊墜した、二月中に於ける擊墜機數八百八十六機に比較すれば約四割の増加である、一九四四年に入つてから三ヶ月間の戰果は四發重爆約二千機、の實に二千九百二十六機で反樞軸軍の平均損失は爆撃機一臺の搭乗員數を平均八名―米軍四發爆撃機は乗員十乃至十二名―とすれば約一萬九千名である

獨海軍綜合戰果

【ベルリン五日發】 ドイツ軍當局は五日ドイツ海軍が一九四四年一月から三月末までに反樞軸艦隊に對してあげた戰果を次の通り發表した
一、輸送船 △擊沈一八十六隻(四十七萬八千八百八十五噸) △擊破一十六隻(六十二萬五千噸) △總計二百二隻(百一十萬三千八百八十五噸)
二、右期間中に反樞軸側は驅逐艦及びコルゲツエツト艦六十五隻を喪失したが、これを含めて一九四三年九月から一九四四年二月まで反樞軸側は合計百十八隻の護衛驅逐艦が擊沈され、一ヶ月に平均十七隻を喪失したことになる、ドイツ海軍は過去二十日間に平均四十八時間毎に驅逐艦一隻を擊沈したが、本年三月には三十三時間毎に一隻を擊沈してをり、又ドイツ海軍は本年一月に驅逐艦二十八隻を擊沈して平均一日一隻の新記録を樹立した

海空軍の戰果

【ベルリン五月一日發】 總統大本營は一日次の通り發表した
ドイツ空軍及び海軍は四月中に反樞軸貨物船及び輸送船廿三隻合計十五萬三千八百二十噸を擊沈し、更に他破した、また反樞軸驅逐艦及び護送艦廿七隻、掃海艇一隻、快速艇七隻を擊沈驅逐艦五隻、快速艇九隻を擊破した
艦艇の喪失を認む
【リスボン十八日發】 ロンドン來電 英國海軍省は驅逐艦「レイフアリ」(一九三五トンを)喪失した旨十六日發表した
【リスボン廿日發】 ロンドン來電 英國海軍省は潜水艦「シルティス」のリヴィエラ・デイ・ベネンテ沖で

地中海

【ベルリン十二日發】 ドイツ軍當局は十二日次の通り發表した
ドイツ空軍爆撃機並びに雷撃機は十一日夜アルジェー沖において米船舶及び英艦隊を攻撃、驅逐艦二隻を擊沈、又貨物船六隻合計四萬二千噸に爆弾及び魚雷を命中せしめた、その一部は沈没したと推定される
【ベルリン廿一日發】 ドイツ軍當局は廿一日次の通り發表した
ドイツ空軍爆撃機並びに雷撃機隊は廿日夕刻アルジェー沖水域で敵護送船團を攻撃、貨物船四隻、合計三萬噸八千噸、級油槽船一隻、驅逐艦二隻を夫々擊沈、更に大型輸送船二隻合計二萬六千噸貨物船十三隻合計十八萬三千噸、驅逐艦三隻に損傷を與へた

北海要港を封鎖

【ベルリン七日發】 ドイツ軍當局はドイツ潜水艦隊が北海に面するコーカサス西岸の要港ボチ、パツム、及びスファミを完全に封鎖してゐる旨七日言明した
英艦十四隻を擊沈
【ベルリン四日發】 ドイツ海軍省當局は四日ドイツ潜水艦隊が大西洋北部において英國驅逐艦及びコルゲツエツト艦十隻を擊沈、驅逐艦はトライバル級數隻を含む旨發表した

潜水艦戰の成功を誇る

【リスボン廿四日發】 ワシントン來電 米國海軍第十艦隊參謀長フランシス・ローは廿四日米國新聞編輯者協會における演説で大西洋水域における反樞軸海軍の對獨潜水艦作戦につき次の通り述べた
反樞軸海軍のドイツ潜水艦擊沈率は増加したがこれに對してドイツ潜水艦によつて擊沈される反樞軸商船は海軍護送下に大西洋を横斷する商船數の一部分に過ぎない、米國海軍は目下商船護送用艦船の大規模建造を行

獨地中海、通商破壞戰果

【ベルリン二十二日發】 ドイツ軍當局は四月中地中海水域において商船三十二隻二十四萬噸及び驅逐艦六隻を擊沈破したと二十二日發表した
【ベルリン廿九日發】 ドイツ軍當局はドイツ海軍雷撃機隊が過去九ヶ月間に地中海水域で反樞軸軍船舶に對し十一回に亘る大規模な攻撃を加へ百萬噸以上を擊沈破した旨廿九日發表した

アルジェー沖戰果

【ベルリン廿七日發】 ドイツ軍當局は七日次の通り發表した
【ベルリン廿七日發】 ドイツ軍當局は七日次の通り發表した
【ベルリン廿七日發】 ドイツ軍當局は七日次の通り發表した

つてあるが一九四三、四四年の二ヶ年間にあちゆる型の空母百隻、驅逐艦二百隻、護送用驅逐艦六十隻が竣工することとなり、商船護送用として空母が特にその特効性を發揮してゐる

サン・マロ沖の海戦

【ベルリン二十六日發】ドイツ輕艦隊は二十五日夜フランス西部沿岸サン・マロ灣水域でジャージイ型驅逐艦六隻、巡洋艦一隻からなる英國艦隊と交戦、巡洋艦三隻に命中彈を浴びせ、内一隻を炎上させた、又ドイツ快速艦隊は同夜ワイト島東方で英國驅逐艦隊と交戦した

英本土西岸の船團を攻撃

【ベルリン二十八日發】獨軍當局は二十八日歐洲上空を繞る空軍戦争に關し次の如く説明した  
過去二四時間中「空の戦争」の熾烈さはいさゝか減退してゐない、對英連續爆撃第三戰の二十七日夜ドイツ空軍の強力なる爆撃機編隊は英國西南部海岸沖合に集結中の英國船團を攻撃した、空軍戦の主力は西部に移つてゐるにも拘らずドイツ空軍爆撃機及び戦闘機隊は東部戦線においても活潑な活動をなし五百機より成る爆撃機、戦闘機が帆速戦闘機隊と共に赤軍戦線後方で活動し赤軍部隊及び交通線を攪亂してゐる、二十七日夜もドイツ爆撃機隊は赤軍戦線特にサルヌイ地區の目標物を攻撃した、米國航空部隊はフランスその他西歐占領地の各地區における地上目標物に對し依然執拗な白晝攻撃を繼續してゐる、二十七日にはドイツ機は西歐占領地上空で米國飛行機二十一機を撃墜した、一方二十七日夜英國爆撃機編隊はドイツ本土に來襲し

來りその攻撃主目標をフリードリヒスハーフェンに向けた、そのほか少數の英國機はスワットガルトを攻撃他の部隊も西部ドイツを攻撃し來つたが現在までに英國四發爆撃機四十七機を撃墜したことが判明してゐる、斯くて現在までに反樞軸軍飛行機六十八機がドイツ軍によつて撃墜されたとわだがその大半は四發爆撃機である

敵潜三隻撃沈

【ベルリン廿八日發】ドイツ軍當局は廿八日次の通り説明した  
廿七日夜英本土東南岸沖、ワイ島西方水域で作戦中のドイツ快速艇隊は驅逐艦及び多數の小型艇の護衛をうけてゐた英國の船團を攻撃、敵船三隻合計六千四百噸を撃沈他の一隻にも魚雷を命中せしめ更に交戦中驅逐艦一隻にも大損害を與へた、右驅逐艦及び船舶は撃沈の公算大と認められる

サン・ブリュー岬の海戦

【ベルリン三十日發】ドイツ軍當局は三十日次の通り説明した  
三十日午前四時すぎブレターニユ南岸のサンブリュー岬沖でドイツ水雷艇二隻が數的にも火炮の點からも優勢な英國巡洋艦及び驅逐艦數隻と交戦數隻に命中彈を浴せ、火災を起させたドイツ水雷艇一隻も敵彈を受け戦列から離脱するのやむなきに至つたが残りしたドイツ水雷艇一隻は英艦一隻に魚雷撃を加へ大爆發を生ぜしめた、ドイツ水雷艇は英艦の乗員八十五名を救助したが彼等の言明によれば、カナダ驅逐艦「アサパスカ」は直撃彈を受けて沈没したといはれる

【ベルリン廿日發】ドイツ軍當局は廿日左の通り説明した  
英空軍爆撃機隊はフランス西北部サン・マロ灣に碇泊中のドイツ病院船に對し、廿九日午後四時廿五分及び同じく八時十五分の二回に亘り、銃爆撃を加へた爆撃は命中しなかつたが、英空軍爆撃機隊は同船に低空掃射を加へ國際病院船標識に對し反復機銃彈を命中させた

獨戰闘機の殊勳

【ベルリン九日發】ドイツ軍當局は九日次の通り説明した  
ドイツ軍護送船團は八日北水洋ルイバチ半島沖合で爆撃機十二機、戦闘機二十機からなるソヴェット爆撃機隊の攻撃を受けたが、船團護衛のメツサーシニツト戦闘機二機は爆撃機二機戦闘機三機を撃墜更に二回目の空中戦で五機を撃墜した

北水方域

【八四頁より續く】  
米國の要求一職  
【リスボン二十五日發】ワシントン來電 濠洲首相カーチンは目下ワシントンで米國政府首腦と會談を續けてゐるが、二十五日新聞記者團との會見で最近米國內に擡頭して來た濠洲における軍事基地の米國による占領を主張する要求に對しては眞向から反對の旨を言明した  
巡洋艦建造決定  
【リスボン二十六日發】アデレイド來電 濠洲海相ノーマン・メキンは二十六日戦時内閣が約四百五十萬ポンドの費用で巡洋艦一隻を建造するに決定した旨を言明した

【リスボン二十七日發】スヴェンスカ・ダーゲブラデツト紙のニュー・ヨーク特電によれば濠洲國內には最近飛行機工場が二ヶ所に出來て年一千機を生産出来るやうになつたと云はれる

統一黨ヒューズを除名

【リスボン十四日發】メルボルン來電 統一濠洲黨の副首領元首相ウイリアム・ヒューズは首相カーチンの要請を容れ黨是を無視して今回國防諮問委員會に参加したが統一黨は十四日同人を除名する旨決議し副首領の後任には前國稅相ハリソンが選任された

六新聞を發禁

【リスボン十八日發】メルボルン來電 濠洲政府はシドニー・デーリー・テレグラフ紙をはじめ合計六新聞を「外國に誤解を起させる」と言ふ理由で發禁處分に付したが、シドニー高等法院は十七日の豫審において問題の記事は公安乃至聯邦の防衛に害ある様でもなく敵國に有利な情報も與へないとの見解を表明、一應發禁處分を解除した

濠洲輸出剩小麦見積高

【リスボン四日發】本年度におけるオーストラリアの輸出剩剩小麦および小麥特越高は合計二億ブツシエルによるものと公式に推定されてゐる

濠洲中央銀行勘定

【ストウツホルム六日發】ロンドン來電 最近のオーストラリア・コムンウェルス銀行勘定つぎの通り(單位百萬オーストラリア磅)  
一九四三年七月十日  
△資産 一四・四二  
△負債 一四・四二  
金および英磅 三六・六

【リスボン二十日發】ワシントン來電 英帝國首相會議出席の途次ワシントンに訪問中のニュージラランド首相フレドラーは同國の軍需生産に關聯し「熟練工の一部は今後しばらく徴兵猶豫の特典をあたへられることにならうが、これはニュージラランドの生産減退は反樞軸全體に影響するものであり、したがつてかゝる生産減退を阻止することを目的とするものである」とニュージラランドの立場を強調したといはれる

首相ロンドンへ

【リスボン十一日發】オーストラランド來電 ニュージラランド首相ビター・フレドラーは英帝國會議に出席するため十一日オーストラランドを出發先づ空路米國に向つた

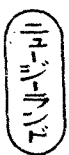
熟練工に徴兵猶豫

【リスボン二十日發】ワシントン來電 英帝國首相會議出席の途次ワシントンに訪問中のニュージラランド首相フレドラーは同國の軍需生産に關聯し「熟練工の一部は今後しばらく徴兵猶豫の特典をあたへられることにならうが、これはニュージラランドの生産減退は反樞軸全體に影響するものであり、したがつてかゝる生産減退を阻止することを目的とするものである」とニュージラランドの立場を強調したといはれる

初代駐ソ公使任命

【リスボン二十日發】ウエリントン來電 今回ソヴェット政府と外交代表交換を決定したニュージラランド政廳は二十二日聯邦議會議員チャールス・ウォーレス・ボクスウェルを初代駐ソ公使に任命した

その他鑄貨地 九・八  
金銀等 六八六  
ロンドン 三六七九  
政府公債大藏 一四四・六  
割引および貸付 三・零  
△負債 一四・四二  
銀行券發行高 一四・四二  
預金その他 一四・四二



# 國內要事

## 政治

### 特 報

#### 決戰非常措置の展開

政府は二月二十五日決戰非常措置要綱を決定するや、直ちにこれが實行具體化に着手し、二月二十九日の高級享樂の停止はじめ四件の具體策決定を皮切りに引續き非常措置の推進を圖り、三月中に當面の重要案件の具體化をほぼ決定したが、四月に入つて決定を見たものに左の諸件がある

通信系統を整備する爲左の措置を講ず

①主要區間回線の統一收容 各縣電氣通信の主要區間回線を通信院ケールに統一收容す、之が爲市外ケール網改造工事の促進を圖る

②短距離區回線の線路統一 短距離區間の回線は原則として通信院線路に統一す

③市街地線路の統一 市街地に於ける通信回線は原則として通信院地下線路に統一す

④無線設備を整備し運用を統制す 非常災害時に於ける無線通信機能の活用を全からしめ、以て通信連絡の絕對確保を期する爲、重要地に對し超短波多量通信施設其の他非常用無線設備の擴充整備を圖ると共に無線通信の運用を統制す

⑤非常時に於ける施設の綜合的利用 空襲其の他非常事態に對應し、各縣有無線通信施設を綜合一體的に利用し得る如く之が計畫並に施設を爲す

⑥施設計畫の綜合調整を強化す 國家の樞要通信施設特に國土防衛通信網の最重點的整備を行ふ爲、各縣有無線通信施設計畫の綜合調整を強化す

⑦有線設備の統合適理を行ふ 各縣有線設備の統合適理により主要物資の回收活用を圖り、以て施設の強化、機能の向上を期すると共に、空襲其の他大災害に對應する鞏固な

第一 方針  
本邦に於ける電氣通信設備の動員整備の經濟性を圖ると共に、非常時に於ける各縣施設の綜合的利用を可能ならしめ、以て戰時下國家の樞要通信施設特に國土防衛通信網の急速なる完成を期せんとす

⑧施設の建設保守を一元化す 技術の統一向上及建設、復舊工事の迅速化並に要員、物資、資金の徹底的經濟化を圖る爲、各縣電氣通信施設の建設保守は原則として之を通信院に一元化す

第三 措置  
①本要領の實施に依り回收し得る主要物資は國土防衛通信施設の整備に優先的に充當す ②本要領に依り回線を通信院に移管したる場合に於ては現在線路上の有する綜合的且特殊の機能保持するに必要なる迂迴回路を當該廳に専用せしむるものとす ③本要領の具體的實施方策は通信院に於て關係各廳擔當官協議して之を策案するものとす ④本要領實施に際して會計上必要なる措置を講ずるものとす

電氣通信の緊急措置【十一日閣議決定】  
第一 方針  
決戰の現段階に即應し樞要電氣通信施設、特に國土防衛通信網の急速なる整備と戦力増強上緊密なる通信の疏通を強化する爲、電氣通信設備の回收に依り所要資材の捻出を圖ると共に、一般通信の利用の徹底的規制を實施せんとす

第二 要領  
①時局性乏しき區間の電信、電話回線の整理及廢止を行ひ設備の轉用を圖る

②電氣通信用設備及資材を回收する爲、左の措置を講ず

③加入電話設備の回收 電話の計畫的供出を促進し所要部分を政府に於て回收する外、一に關聯し資材回收の爲必要已むを得ざる場合には強制的に戰時加入の取消を行ふこと、この場合には概ね公認價格に相當する補償を爲すこと

④民間通信用機器及資材の回收 増設電話及私設電話の電話機、交換機其の他民間保有の通信用機器及資材の供出を促進し政府に於て買収すること、但し必要已むを得ざる場合には強制的に回收を行ふことあるべきこと

⑤重要國家機關及超重點産業等戦力増強上特に緊要なる方面に對し、加入電話の架設其の他通信利用の急速なる改善を計る爲、施設運用の全般に亘り優先的措置を強化す

⑥空襲等非常事態に際し通信連絡の確保を圖る爲、既設設備の防空強化を圖ると共に無線施設の整備を行ひ有無線連絡の有機的綜合運營を強化す

生鮮食料品出荷、配給機構整備  
強化要綱【十四日閣議決定】  
第一 方針  
戰時食生活の安定を圖る爲主要食糧の絕對確保と共に生鮮食料品等に付ても之が確保を併せ期し其の出荷配給機構を整備強化するものとす

第二、要領  
一、生鮮食料品の計畫の出荷に付地方長官の責任制を強化するものとす  
二、出荷機構の整備強化を期するものとす  
三、小輸送の現狀に鑑み極力機帆船及陸上小輸送の増強に力むるものとす  
四、市場卸賣機構の公的性格を強化するものとす  
五、配給経路の簡素化を徹底すると共に末端配給機關と町内會(部落會)隣組との連絡強化を圖るものとす  
六、配給に當りては物資の季節的出廻の狀況其の他事情に即應し綜合的見地に基き配給の圓滑を期するものとす

第三、措置  
①差當り大消費都市に重點を指向し青果物及魚類に付概ね左の措置を講ずるものとす  
甲 青果物  
①統制出荷の方法を改むること  
②青果物(主として蔬菜)の大消費地向出荷計畫は農商大臣に於て地方長官に之を指示するものとすること  
③都道府縣の出荷計畫の實施に關しては地方長官の責任とし地方長官は都道府縣農業會に指示し關係出荷團體に對し出荷の割當を爲さしめ之を遂行を圖ること  
④中央農業會は農商大臣の指示に從ひ關係都道府縣及都道府縣農業會と密接なる連繫を保ち出荷に協力するものとすること  
⑤地方行政協議會長は關係都道府縣の出荷に付必要ある場合は調整を行ひ得ること  
乙 荷受配給機構の整備強化を圖る爲大消費都市等に付概ね左の措置を講ずること  
①新に統制會社に依り青果物荷受配給統制機關を左に依り設立し其の機構を簡素にし其の機能を充實せしむること  
②出資者は既存關係機關及當該地方公共團體等とすること  
③既存卸賣機關の出資に當りては其の資産中の權利は出來得る限り之を切下るものとすること  
④統制機關は左の諸施設

を爲すこと①專屬の運輸、貯蔵及加工の設備を設けること⑦市場施設の増設を爲すこと

(B) 荷受配給統制機關の業務運営に關し左の措置を講ずること

① 統制機關の公共性を具體的に明確ならしむる爲極力入荷の取扱の適正合理化を期すると共に出荷者の負擔軽減を圖ること② 價格評定等に當らしむる爲監督官廳及關係者を以て委員會を設け其の敏捷公正なる運用を爲すこと③ 當該地方公共團體は必要に應じ統制機關に對し助成を行ふこととし政府は要すれば當該公共團體に對し助成を考慮すること

④ 末端配給機關に關しては概ね左の措置を講ずること

① 配給業者の共同經營等に依るものとし荷受配給統制機關との密接なる連繫を考慮すること② 配給は可及的に綜合化する如く考慮し且町内管區域を單位とし消費者に便する配給所の適正配置に力むると共に要すれば魚類其他食料品配給所との關聯を考慮すること③ 配給方法の改善、業務の活用を圖ると共に配給要員の確保に關する方途を講ずること④ 關係官廳、荷受配給統制機關、關係團體等相協力して末端配給機關に對する指導奮勵に力むること

⑤ 近在荷に付産地集荷場の増設を圖り公共團體に對し要すれば當該地方公共團體に於て助成の方途を講ずることとし、政府は要すれば當該公共團體に對し助成を考慮すること

乙 魚類

① 出荷に關しては左の措置を講ずること

(A) 統制出荷の方法を改むること

付ては魚類の出荷計畫を農商大臣に於て地方長官に指示し當該地方長官に於て其の出荷計畫實施の責任を負ふものとすること、六大都市等魚類配給上必要な地域に對する出荷に付特に必要ある場合農商大臣は地方長官を經て出荷機關に對し指示を行ふことあるべきこと② 都道府縣の出荷計畫の實施に關しては①の場合を除き都道府縣水産業會をして直接出荷に當らしむることとするも、地方の實情に依りては關係出荷團體を指導奮勵し出荷の遂行を期せしむること③ 中央水産業會は農商大臣の指示に従ひ關係都道府縣及都道府縣水産業會と密接なる連絡を保ち出荷に協力するものとする④ 北洋漁業、遠洋船舶底曳網漁業等主要海洋漁業の漁獲物の主要陸揚地の統制出荷に付ては農商大臣の指示に依り帝國水産統制株式會社及地方水産業會等を以て組織する出荷統制機關をして出荷に當らしむること

(B) 出荷の確保を圖る爲重油其他の所要資材の重點配給等を考慮すること

③ 荷受配給機構の整備強化を圖る爲大消費都市等に付概ね左の措置を講ずること

(A) 六大都市(隣接地域を含む)及北九州地域に於ける魚類の荷受機關は原則として各地域別に之を設けること

各荷受機關相互間に於ける荷受に付ては地方行政協議會長に於て必要に應じ適宜調整を行ふものとする

(B) 新に統制會社に依り魚類荷受配給統制機關を左に依り設立し其の機構を簡素にし其の機能を充實せしむること

① 出資者は既存關係機關及當該地方公共團體等とすること② 既存卸賣機關の出資に當りてはその資産中の權利は出來得る限り之を切下ぐるものとする

③ 統制機關は鮮魚介、鹽干魚及冷水産物を綜合的に取扱ふものとする

④ 統制機關は左の諸施設を爲すこと① 專屬の運輸、貯蔵、加工及製氷等の設備を設けること② 小揚、分荷等を一元的に經營すること

(C) 荷受配給統制機關の業務運営に關し左の措置を講ずること

① 統制機關の公共性を具體的に明確ならしむる爲極力入荷の取扱の適正合理化を期すると共に出荷者の負擔軽減を圖ること② 魚類及時期に依り要すれば産地買付を實施せしむることとし買付品の現地保藏等に付考慮すること③ 價格評定等に當らしむる爲監督官廳及關係者を以て委員會を設け其の敏捷公正なる運用を爲すこと④ 當該地方公共團體は必要に應じ統制機關に對し助成を行ふこととし政府は要すれば當該公共團體に對し助成を考慮すること

⑤ 末端配給機關に關しては概ね左の措置を講ずること

① 配給業者の共同經營等に依るものとし荷受配給統制機關との密接なる連繫を考慮すること② 配給は可及的に綜合化する如く考慮し且町内管區域等を單位とし消費者に便する配給所の適正配置に力むると共に要すれば蔬菜類其他食料品配給所との關聯を考慮すること③ 配給方法の改善、業務の活用を圖ると共に配給要員の確保に關する方途を講ずること④ 關係官廳、荷受配給統制機關、關係團體等相協力して末端配給機關に對する指導奮勵に力むること

中央行政官廳の許認可等の事務の廢止及地方委員に關する件【十八日情報局發表】

他行政官廳に就き當該職權を行ふべき行政官廳を指定したるときは當該行政官廳

但し主務大臣は事項を指定して許認可等を廢止し許認可等に代へ報告若し届出を徴し又は特別の必要あるものに付ては中央行政官廳の許認可等を受くべき旨の特例を設け得るものとする

(註) 統制會等への職權委譲は別途考慮すること

三、前二項の措置に關聯し必要な規定を設けること

(備考) ① 外地關係、軍政又は司法行政關係、大臣と外局長官等との關係、第一次地方行政官廳と第二次地方行政官廳との關係、地方行政官廳と個人又は法人との關係等に於ける許認可等に付ては別途措置する事、

② 中央行政官廳の職權の地方委譲に伴ひ中央行政官廳の職員を地方行政官廳に配置するの措置を講ずること

右に關しては補職制の活用等に付考慮すること

③ 本件は六月一日より實施する如く措置すること

十九年度豫算實行徹底壓縮【廿一日閣議決定】

昭和十九年度における豫算實行方に關する件

情報局發表

に限り之を實行することと努めて豫算の節約を圖ること

二、物資其の他各種動員計畫策定の情況に顧み物資又は勞務を需要すること多き施策に付ては所要總量を取

得し得べきこと確實なるもの外之が實行を見合はすこと

三、豫算の節約は左に掲ぐる經費に付之を行ふこと

④土木事業、營繕工事に平時的又は長期計畫的事務及事業の停止其の他決戦非常措置要綱の實施に伴ひ不用となるべき經費

⑤物資又は勞務を需要すること多き經費(補助費を含む)及之に直接關係ある經費⑥其の他豫算編成當時に比し情勢の變化に伴ひ不用となるべき經費

前各項に基き各省は速に大藏省と協議の上昭和十九年度豫算の實行案を作成し更めて閣議の決定を経ること

# 政府

## 國民總躍起運動實施要綱決定

【四日】國民總躍起運動に關する政府、翼賛會並に翼政會の連絡本部は運動展開上、地方における連絡方式

運動指導上の原則、運動遂行の方法等につき具體案を得るため、小委員會を設けて研究中であつたが、結論として國民總躍起運動實施要綱を得

たので、四日の第三回委員會において伍堂卓雄氏よりこれを報告、左の如く決定した

△國民總躍起運動實施要綱  
第一 地方における連絡方式

○本運動の都、道、府、縣に於ける連絡方式は概ね中央における連絡本部の構成に準じ、地方廳、大政翼賛會、翼賛政治會の各關係者並に地方の狀況により他の團體關係者を以て構成したる連絡會議に依るものとす

○前項の連絡會議は概ね四月中旬迄に初會を開會するものとす  
第二 本運動指導上の原則  
○本運動の根柢は長くも宣戰の大詔に昭示し給へる聖旨を一億國民の心奥に徹底し、以て其の總力を決勝の一點に結集するに在り、本運動の目標たる戰意の昂揚も、軍需生産の増強も、乃至食糧の確保も國土の防衛も、其の前提として全體國民をして眞に自ら戰爭に参加從事しつづつあるの切實なる感覺を湧起し、敵愾敢闘の感情を更に振起せしむるを要す、之れが爲には深刻なる今次戰爭の本質、苛烈なる戰爭の現段階、軍需生産並に食糧事情、危険なる敵國の意圖並に陋劣たる彼等の謀略等に基き一層透徹したる認識を得せしめ、以て戰時國策の滲透徹底を期すべし  
○本運動に伴ひ國民の希望を聴取し又は生産、配給等の隘路を發見したる場合は速に夫等疎通の方途を講ずると共に、國民戰時生活の徹底を期するものとす  
第三 本運動遂行の方法  
○本運動遂行の方法として考へ得べきことは①演説、講演②座談會、民情聴取③ラジオ及映畫等の利用④ポスター、パンフレット等の發行頒布⑤現場の視察、感謝激勵⑥新聞其の他言論機關との聯絡等  
○本運動は全國的に遍く之を行ふも各地の實情に應じ、最も有效なる方法に依り施行す  
○本運動に就ては中央、地方敏速に報告連絡し以てその成果を擧ぐるに努むるものとす  
「附記」本運動は可成市、町、村常會其の他の會合の機會を利用して之を實施し、本運動の爲めに却つて生産を妨ぐやうの結果に陥ることなきやう注意すべし  
第四 本運動實施の段階  
本運動の第一期は本年五月初めより六月に至るものとす  
大東亞省、大藏省顧問任命  
【十四日】政府は十四日國民政府經濟最高顧問小倉正恒氏を大東亞省顧問に任命、特に親任官の待遇とするものとす、從來國府顧問は外務省顧問となるのが通例で、今回の小倉氏の大東亞省顧問は新例であり、大東亞省と國民政府との緊密なる關係は小倉氏を通じて一段と強化された、又大藏省顧問たりし兒玉謙次八代則彦兩氏の勇退に伴ひ同日瀧澤日銀總裁、井坂日本經濟聯盟會長、柏木正金頭取三氏を夫々大藏省顧問に任命したが、これにより大藏省顧問は賀屋、結城、大野三氏を加へて六名となつた  
大陸内地間の輸送増強査察  
【十五日】政府は現下戦力増強の重要條件たる輸送力の急速増強に關し格段の措置を講じつつあるが、今回大陸、内地間の輸送増強のため第七回行政査察を實施しようとなし、内閣顧問山下龜三郎氏を行政査察使として勅命、十五日午後情報局より發表した  
山下行政査察使渡鮮【廿六日】内地大陸間の海陸輸送狀況を査察する山下行政査察使は山田内閣參事官、吉積陸軍省整備局長以下六名の隨員を帶同、廿二日午後福岡經由空路京

城着、直ちに朝鮮總督官邸に入り、廿五日まで滞在、廿六日早朝京城發列車で釜山に向つた

貯蓄獎勵官に民間人登用  
【十九日】大藏省では本年度三百六十億貯蓄達成のためさきに國民貯蓄局の機構を擴張強化したが、今回大藏省臨時職員設置制による大藏省貯蓄獎勵官に民間學識經驗者を特別任用する途を開くとともに、大藏省貯蓄專門委員を設けて貯蓄推進に民間人の活用を圖ることとなり、十九日付官報で大藏省貯蓄獎勵官特別任用令を公布即日施行した、貯蓄獎勵官の定員は五名である、一方貯蓄專門委員は官制によらざるもので十名程度任用する豫定であるが、貯蓄に關する指導啓發のため一般大衆を相手として貯蓄講演、講習會を催すなど一般的に行政官として持ち得ない學識經驗を有する民間人を活用する方針で差當り大學教授および著名經濟評論家などが任命される筈

官廳事項  
△國民貯蓄局に二課新設【六日】國民貯蓄の増強を圖るため今回國民貯蓄局に二課を新設するほか、戦時下緊要なる事務處理の圓滑を期するため國民貯蓄局を始め理財局、理財局及び銀行保險局などに互り分課規程の改正を行ひ、六日施行した、改正要旨は次の通り  
△國民貯蓄局 従来の總務課、計畫課、指導課および特別施設課のほか新たに職域課および戦時生活課の二課を設けて六課とし、本省における貯蓄事務機構の充實を期したもので、新設二課に於ける分掌事務は左の如くである

一、職域課 ①職域に於ける國民貯蓄の増強に關すること②合同貯蓄に關すること③商工農林水産業その他各種業域における國民貯蓄の増強に關すること④源泉貯蓄および振替拂制度に關すること  
⑤戰時生活の推進其他貯蓄源泉の涵養に關する事務を掌る  
△籌務局 企業整備課において新たに臨時資金調整法第十條の二の規定に依る特殊決済に關する事務を分掌  
△理財局 國庫課において新たに戦時喪失無記名國債證券臨時措置法の施行に關する事務を分掌  
△銀行保險局 戰時保險課において新たに戦時特殊損害保險法施行事務を分掌

省 需 軍  
▲電力局機構改革【一日】昨年未閣議決定の電力動員緊急措置の重要事項たる發電所の建設促進、豐水期電力の利用強化及び使用の合理化を急速、且つ完全に遂行するため、四月一日分課規程を改正、これにより舊機構における電力局の業務、企畫、調整、電力、水力、火力の六課は業務計畫、需給、施設の四課に統合された  
▲酒精部改稱【一日】軍需省燃料局酒精部は四月一日より燃料局酒精工業務と改稱、從來の事務の外醱酵技術一般に關する事項及一部醱酵製品並に其の誘導體の生産、配給に關する事項を同部の所管とした  
▲軍需監理部處務規程改正【一日】軍需省では全國九軍需監理部の充實強化に即應し四月一日軍需監理部處務規程を改正し即日實施した、改正の目的は職制の改正と職務權限の明確化にあり、之に依り從來の監理部

報告連絡し以てその成果を擧ぐるに努むるものとす  
「附記」本運動は可成市、町、村常會其の他の會合の機會を利用して之を實施し、本運動の爲めに却つて生産を妨ぐやうの結果に陥ることなきやう注意すべし  
第四 本運動實施の段階  
本運動の第一期は本年五月初めより六月に至るものとす  
大東亞省、大藏省顧問任命  
【十四日】政府は十四日國民政府經濟最高顧問小倉正恒氏を大東亞省顧問に任命、特に親任官の待遇とするものとす、從來國府顧問は外務省顧問となるのが通例で、今回の小倉氏の大東亞省顧問は新例であり、大東亞省と國民政府との緊密なる關係は小倉氏を通じて一段と強化された、又大藏省顧問たりし兒玉謙次八代則彦兩氏の勇退に伴ひ同日瀧澤日銀總裁、井坂日本經濟聯盟會長、柏木正金頭取三氏を夫々大藏省顧問に任命したが、これにより大藏省顧問は賀屋、結城、大野三氏を加へて六名となつた  
大陸内地間の輸送増強査察  
【十五日】政府は現下戦力増強の重要條件たる輸送力の急速増強に關し格段の措置を講じつつあるが、今回大陸、内地間の輸送増強のため第七回行政査察を實施しようとなし、内閣顧問山下龜三郎氏を行政査察使として勅命、十五日午後情報局より發表した  
山下行政査察使渡鮮【廿六日】内地大陸間の海陸輸送狀況を査察する山下行政査察使は山田内閣參事官、吉積陸軍省整備局長以下六名の隨員を帶同、廿二日午後福岡經由空路京

城着、直ちに朝鮮總督官邸に入り、廿五日まで滞在、廿六日早朝京城發列車で釜山に向つた

貯蓄獎勵官に民間人登用  
【十九日】大藏省では本年度三百六十億貯蓄達成のためさきに國民貯蓄局の機構を擴張強化したが、今回大藏省臨時職員設置制による大藏省貯蓄獎勵官に民間學識經驗者を特別任用する途を開くとともに、大藏省貯蓄專門委員を設けて貯蓄推進に民間人の活用を圖ることとなり、十九日付官報で大藏省貯蓄獎勵官特別任用令を公布即日施行した、貯蓄獎勵官の定員は五名である、一方貯蓄專門委員は官制によらざるもので十名程度任用する豫定であるが、貯蓄に關する指導啓發のため一般大衆を相手として貯蓄講演、講習會を催すなど一般的に行政官として持ち得ない學識經驗を有する民間人を活用する方針で差當り大學教授および著名經濟評論家などが任命される筈

官廳事項  
△國民貯蓄局に二課新設【六日】國民貯蓄の増強を圖るため今回國民貯蓄局に二課を新設するほか、戦時下緊要なる事務處理の圓滑を期するため國民貯蓄局を始め理財局、理財局及び銀行保險局などに互り分課規程の改正を行ひ、六日施行した、改正要旨は次の通り  
△國民貯蓄局 従来の總務課、計畫課、指導課および特別施設課のほか新たに職域課および戦時生活課の二課を設けて六課とし、本省における貯蓄事務機構の充實を期したもので、新設二課に於ける分掌事務は左の如くである

一、職域課 ①職域に於ける國民貯蓄の増強に關すること②合同貯蓄に關すること③商工農林水産業その他各種業域における國民貯蓄の増強に關すること④源泉貯蓄および振替拂制度に關すること  
⑤戰時生活の推進其他貯蓄源泉の涵養に關する事務を掌る  
△籌務局 企業整備課において新たに臨時資金調整法第十條の二の規定に依る特殊決済に關する事務を分掌  
△理財局 國庫課において新たに戦時喪失無記名國債證券臨時措置法の施行に關する事務を分掌  
△銀行保險局 戰時保險課において新たに戦時特殊損害保險法施行事務を分掌

省 需 軍  
▲電力局機構改革【一日】昨年未閣議決定の電力動員緊急措置の重要事項たる發電所の建設促進、豐水期電力の利用強化及び使用の合理化を急速、且つ完全に遂行するため、四月一日分課規程を改正、これにより舊機構における電力局の業務、企畫、調整、電力、水力、火力の六課は業務計畫、需給、施設の四課に統合された  
▲酒精部改稱【一日】軍需省燃料局酒精部は四月一日より燃料局酒精工業務と改稱、從來の事務の外醱酵技術一般に關する事項及一部醱酵製品並に其の誘導體の生産、配給に關する事項を同部の所管とした  
▲軍需監理部處務規程改正【一日】軍需省では全國九軍需監理部の充實強化に即應し四月一日軍需監理部處務規程を改正し即日實施した、改正の目的は職制の改正と職務權限の明確化にあり、之に依り從來の監理部

報告連絡し以てその成果を擧ぐるに努むるものとす  
「附記」本運動は可成市、町、村常會其の他の會合の機會を利用して之を實施し、本運動の爲めに却つて生産を妨ぐやうの結果に陥ることなきやう注意すべし  
第四 本運動實施の段階  
本運動の第一期は本年五月初めより六月に至るものとす  
大東亞省、大藏省顧問任命  
【十四日】政府は十四日國民政府經濟最高顧問小倉正恒氏を大東亞省顧問に任命、特に親任官の待遇とするものとす、從來國府顧問は外務省顧問となるのが通例で、今回の小倉氏の大東亞省顧問は新例であり、大東亞省と國民政府との緊密なる關係は小倉氏を通じて一段と強化された、又大藏省顧問たりし兒玉謙次八代則彦兩氏の勇退に伴ひ同日瀧澤日銀總裁、井坂日本經濟聯盟會長、柏木正金頭取三氏を夫々大藏省顧問に任命したが、これにより大藏省顧問は賀屋、結城、大野三氏を加へて六名となつた  
大陸内地間の輸送増強査察  
【十五日】政府は現下戦力増強の重要條件たる輸送力の急速増強に關し格段の措置を講じつつあるが、今回大陸、内地間の輸送増強のため第七回行政査察を實施しようとなし、内閣顧問山下龜三郎氏を行政査察使として勅命、十五日午後情報局より發表した  
山下行政査察使渡鮮【廿六日】内地大陸間の海陸輸送狀況を査察する山下行政査察使は山田内閣參事官、吉積陸軍省整備局長以下六名の隨員を帶同、廿二日午後福岡經由空路京

城着、直ちに朝鮮總督官邸に入り、廿五日まで滞在、廿六日早朝京城發列車で釜山に向つた

貯蓄獎勵官に民間人登用  
【十九日】大藏省では本年度三百六十億貯蓄達成のためさきに國民貯蓄局の機構を擴張強化したが、今回大藏省臨時職員設置制による大藏省貯蓄獎勵官に民間學識經驗者を特別任用する途を開くとともに、大藏省貯蓄專門委員を設けて貯蓄推進に民間人の活用を圖ることとなり、十九日付官報で大藏省貯蓄獎勵官特別任用令を公布即日施行した、貯蓄獎勵官の定員は五名である、一方貯蓄專門委員は官制によらざるもので十名程度任用する豫定であるが、貯蓄に關する指導啓發のため一般大衆を相手として貯蓄講演、講習會を催すなど一般的に行政官として持ち得ない學識經驗を有する民間人を活用する方針で差當り大學教授および著名經濟評論家などが任命される筈

官廳事項  
△國民貯蓄局に二課新設【六日】國民貯蓄の増強を圖るため今回國民貯蓄局に二課を新設するほか、戦時下緊要なる事務處理の圓滑を期するため國民貯蓄局を始め理財局、理財局及び銀行保險局などに互り分課規程の改正を行ひ、六日施行した、改正要旨は次の通り  
△國民貯蓄局 従来の總務課、計畫課、指導課および特別施設課のほか新たに職域課および戦時生活課の二課を設けて六課とし、本省における貯蓄事務機構の充實を期したもので、新設二課に於ける分掌事務は左の如くである

一、職域課 ①職域に於ける國民貯蓄の増強に關すること②合同貯蓄に關すること③商工農林水産業その他各種業域における國民貯蓄の増強に關すること④源泉貯蓄および振替拂制度に關すること  
⑤戰時生活の推進其他貯蓄源泉の涵養に關する事務を掌る  
△籌務局 企業整備課において新たに臨時資金調整法第十條の二の規定に依る特殊決済に關する事務を分掌  
△理財局 國庫課において新たに戦時喪失無記名國債證券臨時措置法の施行に關する事務を分掌  
△銀行保險局 戰時保險課において新たに戦時特殊損害保險法施行事務を分掌

省 需 軍  
▲電力局機構改革【一日】昨年未閣議決定の電力動員緊急措置の重要事項たる發電所の建設促進、豐水期電力の利用強化及び使用の合理化を急速、且つ完全に遂行するため、四月一日分課規程を改正、これにより舊機構における電力局の業務、企畫、調整、電力、水力、火力の六課は業務計畫、需給、施設の四課に統合された  
▲酒精部改稱【一日】軍需省燃料局酒精部は四月一日より燃料局酒精工業務と改稱、從來の事務の外醱酵技術一般に關する事項及一部醱酵製品並に其の誘導體の生産、配給に關する事項を同部の所管とした  
▲軍需監理部處務規程改正【一日】軍需省では全國九軍需監理部の充實強化に即應し四月一日軍需監理部處務規程を改正し即日實施した、改正の目的は職制の改正と職務權限の明確化にあり、之に依り從來の監理部

報告連絡し以てその成果を擧ぐるに努むるものとす  
「附記」本運動は可成市、町、村常會其の他の會合の機會を利用して之を實施し、本運動の爲めに却つて生産を妨ぐやうの結果に陥ることなきやう注意すべし  
第四 本運動實施の段階  
本運動の第一期は本年五月初めより六月に至るものとす  
大東亞省、大藏省顧問任命  
【十四日】政府は十四日國民政府經濟最高顧問小倉正恒氏を大東亞省顧問に任命、特に親任官の待遇とするものとす、從來國府顧問は外務省顧問となるのが通例で、今回の小倉氏の大東亞省顧問は新例であり、大東亞省と國民政府との緊密なる關係は小倉氏を通じて一段と強化された、又大藏省顧問たりし兒玉謙次八代則彦兩氏の勇退に伴ひ同日瀧澤日銀總裁、井坂日本經濟聯盟會長、柏木正金頭取三氏を夫々大藏省顧問に任命したが、これにより大藏省顧問は賀屋、結城、大野三氏を加へて六名となつた  
大陸内地間の輸送増強査察  
【十五日】政府は現下戦力増強の重要條件たる輸送力の急速増強に關し格段の措置を講じつつあるが、今回大陸、内地間の輸送増強のため第七回行政査察を實施しようとなし、内閣顧問山下龜三郎氏を行政査察使として勅命、十五日午後情報局より發表した  
山下行政査察使渡鮮【廿六日】内地大陸間の海陸輸送狀況を査察する山下行政査察使は山田内閣參事官、吉積陸軍省整備局長以下六名の隨員を帶同、廿二日午後福岡經由空路京



長、總務長の名稱はそのままであるが、監理主任、監理主任。電氣主任はそれぞれ之を監理長、財務長、電

省通運

▲電波局新設【一日】運通省では現戦局下焦眉の急を要する超短波、極超短波及び標準電波に關する技術の飛躍

▲鐵道會議員を十名増員【廿一日】運通省ではさきに鐵道敷設法戰時特例を制定大東亞戰爭中緊急を要する

來三十人の定員を四十人に改め、増員となつた會議員中六名は貴衆兩院議員を以て充當し、又軍需次官世に

▲鐵道總局輸送課擴充【一日】運通省では鐵道輸送業務の圓滑なる遂行を期し、四月一日より鐵道總局輸送

▲防衛通信施設局設局【十九日】通信院では全國土を蔽ふ越大なる防衛専用通信網計畫を樹立し、これが急

▲審議室、學徒動員本部【十五日】文部省では學徒動員本部に強力圓滑化を期するため省内

▲代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

管事務たる學徒動員に關する事務を決定戰體制に即應して一層強化且圓滑なる運営を期せんとするもので文部

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

▲農商省では今回生活物資局に代用品課、物價局に物資活用課を新設し、且つ馬

任運輸通信省鐵道總局長官(一)

大阪鐵道局長 福川篤四郎

補運輸通信省鐵道總局長官(二)

小倉 俊夫

補運輸通信省鐵道總局長官(官房)

柏原兵太郎

補運輸通信省自動車局長

通信院總裁 鹽原時三郎

通信院通信監督局長事務取扱を命ず

外 交

駐日伊大使正式任命

【八日】伊太利フアアシスト共和国はムツソリーニ主班指導下に着々と國軍を再建、獨逸との共同戰爭遂行に對する協力を進めてゐるが、去る四月一日、同國政府は駐日伊太利利益代表プリンチビーニ大佐を正式に駐日代理大使に任命この旨帝國政府に通告し來つた、プリンチビーニ大佐は前大戰の勇士であり、一九三三年より一九三七年迄陸軍次官副官として屢々ムツソリーニ統帥を輔佐して厚い信任を得たが、一九三七年十月支那事變勃發直後在支伊太利大使館陸軍航空軍武官に任ぜられ上海、南京に在勤、昨年十月二十六日ペドロオの裏切りにより外交關係の斷絶した對日外交關係復活のためムツソリーニ主班の命を受けて駐日伊太利利益代表として來朝、今日に至つた

日獨伊混合專門委員會

【十五日】日獨伊三國條約に基く三國混合專門委員會は十五日午後三時より首相官邸において開催、今回は

一般委員會および軍事委員會の共同委員會として開かれ、東條首相、島田海相、重光外相、スターリー獨逸使、プリンチビーニ伊太利代理大使その他日獨伊三國軍事專門家多數が出席、まづ首相より世界戰局における樞軸不敗の態勢を述べ、日獨伊三國の緊密な協力提携による必勝の決意を披瀝した力強い挨拶があり、ついで協議に入つたが、三國の協力につき軍事的事らびに政治的諸問題にわたつて隔意のない意見の交換が行はれ、完全な意見の一致を得て同六時散會した

▲首相挨拶要旨 戰局を迥觀致しするに、緒戦に於て連戰連敗を重ねたる米英は昨年來總反攻を呼號し、東に西に全力を擧げて樞軸地域の周邊に迫りつつあるに拘らず、吾人の堅固なる陣營は何等の動搖を、日獨伊の必勝の信念と不敗の態勢とは益々固きを加へて居るのであります、歐洲に於ける獨逸軍の勇戦力闘に對しましては私は常に敬意を表して居るのであります、就中、獨逸軍が伊太利艦隊に於ける敵の進撃を完全に粉碎し又倫敦に對し大規模の攻撃を再開し、更に伊國軍が着々とした陣容を整へ共同戰争の第一線に立たんとしつつかあるの報に接し欣快の情を禁じ得ないものがあるのであります、斯くの如き情勢に依つて焦慮の度を増大せる敵米英は最近歐洲第二戰線の設定を呼號して居るのであります、寧ろ斯くの如き暴舉こそ獨逸國の待望する所であり、實際上に於ては獨逸軍に對し徹底的の大打撃を、以て日獨伊究極の勝利獲得の時機を速めるものなることを私は固く信ずるものであります、大東亞に於きましては帝國は大陸及太平洋方面よりする米英の進攻企圖を破摧しつつ南方要域を確保致して居るのであります、而して大東亞地域内諸國家諸民族の帝國に對する完全なる戰爭協力と大東亞の豐富なる重要物資の戦力化とに依り帝國必勝の態勢は日と共に強化の一途を辿つて居るのであります、帝國は飽く迄此の態勢を堅持し斷乎として敵に痛撃を加へ、以て本戰爭を完遂せんとするものであります、最近皇軍がビルマ國の絶大なる支援を得て印度國境を越えて印度領域内に進攻し、着々戦果を擧げつつあることは御承知の通りであります、殊にスパス・チャンドラ・ポース首班の率ゆる印度國國民軍がビルマ國を始め大東亞の心からなる協力の下に祖國解放の爲戦ひつつあり、之を契機として澎湃たる印度解放の氣運が全印度を蔽はんとして居るの事實は被壓迫民族解放の我々共同の目的が着々として達成せられつつあることを實證するものであります、洵に御同慶に堪へない所であります

▲首相挨拶要旨 戰局を迥觀致しするに、緒戦に於て連戰連敗を重ねたる米英は昨年來總反攻を呼號し、東に西に全力を擧げて樞軸地域の周邊に迫りつつあるに拘らず、吾人の堅固なる陣營は何等の動搖を、日獨伊の必勝の信念と不敗の態勢とは益々固きを加へて居るのであります、歐洲に於ける獨逸軍の勇戦力闘に對しましては私は常に敬意を表して居るのであります、就中、獨逸軍が伊太利艦隊に於ける敵の進撃を完全に粉碎し又倫敦に對し大規模の攻撃を再開し、更に伊國軍が着々とした陣容を整へ共同戰争の第一線に立たんとしつつかあるの報に接し欣快の情を禁じ得ないものがあるのであります、斯くの如き情勢に依つて焦慮の度を増大せる敵米英は最近歐洲第二戰線の設定を呼號して居るのであります、寧ろ斯くの如き暴舉こそ獨逸國の待望する所であり、實際上に於ては獨逸軍に對し徹底的の大打撃を、以て日獨伊究極の勝利獲得の時機を速めるものなることを私は固く信ずるものであります、大東亞に於きましては帝國は大陸及太平洋方面よりする米英の進攻企圖を破摧しつつ南方要域を確保致して居るのであります、而して大東亞地域内諸國家諸民族の帝國に對する完全なる戰爭協力と大東亞の豐富なる重要物資の戦力化とに依り帝國必勝の態勢は日と共に強化の一途を辿つて居るのであります、帝國は飽く迄此の態勢を堅持し斷乎として敵に痛撃を加へ、以て本戰爭を完遂せんとするものであります、最近皇軍がビルマ國の絶大なる支援を得て印度國境を越えて印度領域内に進攻し、着々戦果を擧げつつあることは御承知の通りであります、殊にスパス・チャンドラ・ポース首班の率ゆる印度國國民軍がビルマ國を始め大東亞の心からなる協力の下に祖國解放の爲戦ひつつあり、之を契機として澎湃たる印度解放の氣運が全印度を蔽はんとして居るの事實は被壓迫民族解放の我々共同の目的が着々として達成せられつつあることを實證するものであります、洵に御同慶に堪へない所であります

抑々今次戰爭が米英の自己繁榮の爲には他を犠牲として恬として恥ぢざる餽く無き世界制覇の非望に對して正義に基く世界平和建設の爲斷然起ち上つたものであることは茲に更めて多言を要しない所であり、殊に最近米英兩國の非望は益々明白となつて參つて居るのであります、之に對し我々は此の米英の不逞なる野望を徹底的に破砕し去る迄斷じて矛を收めざるの牢固たる決意を愈々固く

抑々今次戰爭が米英の自己繁榮の爲には他を犠牲として恬として恥ぢざる餽く無き世界制覇の非望に對して正義に基く世界平和建設の爲斷然起ち上つたものであることは茲に更めて多言を要しない所であり、殊に最近米英兩國の非望は益々明白となつて參つて居るのであります、之に對し我々は此の米英の不逞なる野望を徹底的に破砕し去る迄斷じて矛を收めざるの牢固たる決意を愈々固く

抑々今次戰爭が米英の自己繁榮の爲には他を犠牲として恬として恥ぢざる餽く無き世界制覇の非望に對して正義に基く世界平和建設の爲斷然起ち上つたものであることは茲に更めて多言を要しない所であり、殊に最近米英兩國の非望は益々明白となつて參つて居るのであります、之に對し我々は此の米英の不逞なる野望を徹底的に破砕し去る迄斷じて矛を收めざるの牢固たる決意を愈々固く

澳門を出發、チモールに赴き視察の任務を完了の上、四月中旬東京經由澳門に歸任した

比島答禮特派大使一行來朝

【十七日】フィリッピン共和國獨立に對する謝恩並びに日・比同盟條約締結に對する答禮のため、フィリッピン國を代表して派遣された同國答禮特派大使フィリッピン國會議長ベニグノ・エス・アキノ氏ほか隨員等一行七氏は十七日午後一時十三分空路羽田飛行場着入京した、一行は特派大使アキノ氏のほか隨員大審院長ホセ・ユーロー、大藏大臣アントニオ・デ・ラス・アラサス、農務大臣ラビ副總裁兼事務總長秘書カミロ・オス・カスリエの五氏で、十六日マニラ發途中福岡一泊の上順路恙なく入京したもので、飛行機は迎へた方々ラ青木大東亞相以下多數出迎へた特派大使一行今回の使命は日比兩國の同盟友好關係増進、緊密化に貢獻するにある、なほ一行は政府の賓客の禮をもつて遇される

▲特派大使一行動靜

▲特派大使一行動靜

澳門總督秘書長チモール視察

【十六日】葡萄牙政府は豫て葡萄牙領チモールにある葡萄牙人の生活狀況等を視察するため葡萄牙官憲のチモール派遣を希望し來り、これに對し帝國政府は日葡兩國の友好關係に鑑み、特にチモール視察員の旅行に關し便宜を許容、在澳門總督秘書長シルバ・エ・コスタ大尉は三月上旬

澳門總督秘書長チモール視察



戦争死没者第十六回論功行賞、海軍側にしては同第十七回論功行賞の一部にして、今回の行賞中特に部隊長山崎保代中將以下廿五名の陸軍勇士及び江本弘中佐以下六名の海軍將士は夫々殊勳甲の優賞を賜はり、二千數百名の玉碎部隊全員に對し夫々論功行賞の御沙汰を拜した

▲第十七回大東亞戰爭陸軍側死没者論功行賞【廿五日】今回恩賞を拜した勇士は西南太平洋方面における敵の第一段階の反攻に敵米隊軍と激戦よく皇軍の精華を發揮した將兵でうち金鶏勳章叙賜の恩命に浴した勇士は作戦中不幸病没した下田宣力中將以下三千二十三名の將士であり、内特に武勳拔群として殊勳甲の優賞を拜したものは敵飛行基地の攻撃に於て鬼神を哭かしむる攻撃精神を發揮遂に壯烈なる戦死を遂げた廣安壽郎少將以下百三十六名である、尙ほ熾烈なる空爆下第一線の補給輸送に協力、遂に南海に散華した岩佐、廣瀬馬越三艦長以下船員十七名も特に軍屬として行賞の聖恩に浴した

▲陸軍 陸軍中將 物部 長鋒  
 ▲海軍 海軍中將 恒 憲 王  
 ▲陸軍 陸軍中將 菅原 道大  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

選した

大東亞協會發會式

【四日】現段階に鑑み今同發展の解消を遂げ、新に衆議院議員の純研究團體たるべく大東亞協會として發足することとなり一宮房治郎、箸本大吉、金子定一、神尾茂、依光好秋、木村正義の諸氏が發起人となり衆議院議員六十名の参加を得て四日大東亞大臣官邸に發會式を舉行した

▲貴族院 侯池田宣政、男柴山昌生、子穴戸功男、土岐卓三、子富小路隆平、外與中、伯山本清、結城安次、△各層 田中長茂、高橋龜吉、挾間茂、宮澤胤勇、町田辰次郎

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

貴族院

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

地方協力會議長決定

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

▲陸軍 陸軍中將 恒 憲 王  
 ▲海軍 海軍中將 新妻 雄

議、縣農業會長、新マ秋田 佐々木 孝一(五)農業、中央協力會議員、

各局、部門の連絡關係を圓滑緊密な

【六日】大政翼賛會では國民總躍起

【九日】都市防衛體制強化の中核と

【二日】三月卅一日海軍特

【二日】三月卅一日海軍特

【二日】三月卅一日海軍特

外地地方

地方長官を小運送協

【一日】運通省では陸上小

【九日】都市防衛體制強化の中核と

【二日】三月卅一日海軍特

【二日】三月卅一日海軍特

【二日】三月卅一日海軍特

【二日】三月卅一日海軍特

外地地方

地方長官を小運送協

【一日】運通省では陸上小

【九日】都市防衛體制強化の中核と

【二日】三月卅一日海軍特

【二日】三月卅一日海軍特

【二日】三月卅一日海軍特

【二日】三月卅一日海軍特



轉出又は家財輸送の制限等の爲殘留  
家庭に比し殘留世帯員少數の結果等  
に因り自家防空に支障を來さざるや  
う特別の指導を講ずること  
【備考】京濱地域以外の疎開區域は  
地方の實情に應じ本要領に準じて措  
置するものとす  
【別表】

- 一、東京都  
麹町區、神田區、日本橋區、京橋區  
芝區、麻布區、赤坂區、四谷區、牛  
込區、小石川區、本郷區、下谷區、  
淺草區、本所區、深川區、品川區、  
瀧野川區、荒川區、王子區、向島區  
城東區、荏原區の一部、大森區の一  
部、蒲田區の一部、澁谷區の一部、  
淀橋區の一部、豊島區の一部、板橋  
區の一部、足立區の一部
- 二、神奈川県  
①、横浜市  
中區、南區、保土ヶ谷區、西區、神  
奈川區、鶴見區の一部
- ②、川崎市の一部

【十一日】地方行政協議會の運営が  
實質的方面に擴充されつつある現状  
に鑑み内務省では協議會機構擴充の  
ため地方參事官等臨時設置制に基き  
地方副參事官定員二十名を全部充足  
各地方協議會に配置すべく内務省を  
はじめ軍需、大藏、農商、厚生各省  
より少壯人材を拔擢銓衡、十一日左  
の如く發令した、之に依り地方行政  
協議會副參事官は東京、大阪各三名  
北海道、宮城、新潟、愛知、廣島、  
福岡、愛媛各縣に各二名となつた

【十一日】東京都では帝都防衛伴ふ  
疎開等に關する本年度追加豫算決議  
の爲十一月より會期三日間を以て臨  
時都議會を開催、第一日は午後二時  
四十五分開會、大達長官の挨拶に次  
いで松村次長提案の理由を説明、質  
問に入り島田爲次郎氏以下の質問に  
對し都長官及次長の答辭があつて議  
員全體を委員とする特別委員會に議  
案を付託し、最後に全員提出の國民  
學校兒童給食に關し賄部衛生施設々  
置に關する建議を可決散會、第二日  
は十二日午後六時五十分より開會、  
同日午前午後に亘つて行はれた特別  
委員會の審議經過に關し森委員長  
り報告、採決の結果原案通り全議案  
を可決し會期一日を残して同七時十  
五分閉會した

【十一日】地方行政協議會の運営が  
實質的方面に擴充されつつある現状  
に鑑み内務省では協議會機構擴充の  
ため地方參事官等臨時設置制に基き  
地方副參事官定員二十名を全部充足  
各地方協議會に配置すべく内務省を  
はじめ軍需、大藏、農商、厚生各省  
より少壯人材を拔擢銓衡、十一日左  
の如く發令した、之に依り地方行政  
協議會副參事官は東京、大阪各三名  
北海道、宮城、新潟、愛知、廣島、  
福岡、愛媛各縣に各二名となつた

【十二日】決戦下地方行政協議會の  
中核的使命は軍需生産の急速増強に  
あり、政府はさきに軍需監理部長を  
協議會の正式委員として指定、兩者  
の緊密なる連絡協同を期したが、こ  
の意圖を運営の實際面に於て強力に  
推進するためには更に兩者の内面的  
事務的一體性を保持することが要請  
されると至つたので、政府は全國地  
方參事官をして軍需省軍需管理官を  
兼任せしめ、人事關係において相互  
の渾然一體の協同をはかることとな  
り、十二日全國九地方參事官全部に  
對し、軍需監理官兼任の措置を決定、  
次の如く發令した

- 同 同 (福岡) 田中 啓一
- 同 同 兼任軍需省軍需監理官(二)各通
- 同 同 十三都道府縣に警備隊設置
- 同 同 【十二日】空襲その他一確非常の事
- 同 同 態發生に處し國內治安の確保を期す
- 同 同 べく内務省では警視廳および北海道
- 同 同 以下十三廳府縣に警備隊を設置する
- 同 同 こととなり、去る四日の閣議におい
- 同 同 て警備隊設置に關する件を決定した
- 同 同 が、政府は右に伴ふ警視廳官制ほか
- 同 同 七勅令の改正を行ひ上奏御裁可を経
- 同 同 て十二日公布、即日實施した、警備
- 同 同 隊は非常の際その他の場合における
- 同 同 特別警備に従事することを任務とし
- 同 同 東京、北海道、京都、大阪、神奈川
- 同 同 兵庫、長崎、埼玉、千葉、愛知、廣
- 同 同 島、山口および福岡の十三都道府縣
- 同 同 に設置、隊長には警務官(兼任)又
- 同 同 は警視をもつてこれに充て、警務官
- 同 同 は警視廳、北海道、大廳、神奈川、
- 同 同 兵庫、愛知、福岡の七都道府縣に各
- 同 同 一名宛を配置、警視は警視廳の五名
- 同 同 をはじめ前記道府縣を除く六府縣に
- 同 同 配置される、而して警備隊長は警視
- 同 同 總監又は當該地方長官の指揮監督を
- 同 同 受けることとなつてゐる、なほ右警
- 同 同 備隊新設と同時に現在警視廳に配置
- 同 同 されてゐる監察官制度を擴充し警視
- 同 同 總監官規定員三名を四名増員の七
- 同 同 名とし、そのほか新に京都、大阪、
- 同 同 神奈川、兵庫、愛知および福岡の六
- 同 同 府縣にも監察官一名宛を配置、いづ
- 同 同 れも警備隊長たる警務官(京都府は
- 同 同 警視)がこれを兼任することとなつ

更に官吏の顯功章制定に伴ひ市町村  
自治の中心たる町村長に對する國家  
的優遇の制度を確立するとともに、  
市町村吏員自治功勞者に對し國家  
的表彰の途を講じ以て戦時下地方自  
治の振作更張を期し、市町村長の待  
遇に關する件(自治功勞表彰令の二  
勅令案を制定中)の過般の閣議  
において決定をみたので天長の佳節  
を前に廿八日付官報をもつてこれを  
公布即日實施した、右二勅令は官吏  
功勞者表彰令に準じ決戦下全國二十  
萬の官吏をして地方自治遂行の職務  
の重大性を自覺せしめ、食糧増産、  
貯蓄増強、防空強化、生活必需品資  
の配給、勞務供給等第一線行政の勞  
進を期待せんとする趣旨に出でたも  
ので兩勅令の骨子を左の如くである

- △市町村長の待遇に關する件
- 一、京都市、大阪市、樺濱市、神戸
- 市および名古屋市の五大都市の市長
- は本勅令公布とともに即日辭令を用
- ひずして當然勅任官待遇となる、右
- 五大都市以外の市と雖もこれに準ず
- る大都市の市長および一定の規模を
- 有する市の市長として在職年限、功
- 勞等を勘案し特に勅任官を辭令をも
- つて五大都市の市長と同格の優遇を
- なし得る
- 前記勅任以外の市長は全部委任官を
- もつて待遇、これは辭令を用ひず勅
- 令公布と同時に當然委任官となる
- 二、町村長はすべて委任官待遇とな
- り、辭令を用ひない
- 三、右優遇により皇室儀制令にもと
- づき市長町村長も今後は勅任待遇又は
- 委任待遇にして宮中拜賀、參賀を差
- 許され、從つて宮中席次にも列する

の榮譽を擔ふこととなる  
△自治功勞表彰令  
一、都道府縣、市町村その他の地方  
公共團體の職員(市町村以下全職員  
並に組合職員を含む)であつて功勞  
ある者に對しては地方長官が表彰狀  
を授與してこれを表彰する  
二、右地方長官の表彰を受けた者の  
うち特に拔群の功勞者については内  
務大臣が地方長官の内申にもとづき  
自治功勞章を授與する  
三、地方長官の表彰狀、内務大臣の  
自治顯功章とともに毎年紀念節およ  
び明治節の佳節を卜して授與せらる  
るのが原則である、しかし異例の場  
合は何時たりとも授與し得る  
四、町内會、部落會およびその聯合  
會の職員にして地方自治に功勞あつ  
た者に對しては地方長官の表彰狀授  
與の方途を準用するものとす、これ  
は從來の自治振興會の表彰制を一層  
強化したものである  
五、以上の表彰制は朝鮮、臺灣、關  
東州等各地にも準用される  
▲八市長勅任發令【廿八日】二十八  
日公布の市町村優遇に關する勅令に  
より五大都市以外の市長として勅任  
官待遇をもつて遇すべきものは、大  
都市たる一定の規模を有する市に永  
年在職し、且つ功績ある市長たるこ  
とを基準として詮衡の結果、左の如  
く發令した

- 大阪府堺市長 河盛安之介
- 神奈川縣川崎市市長 永井準一
- 千葉縣千葉市長 村井 八郎
- 三重縣四日市市長 吉田勝太郎
- 岐阜縣岐阜市長 松尾 國松
- 廣島縣廣島市長 栗屋 仙吉
- 山口縣下關市長 松井 信助

福岡縣福岡市長 畑山四男美  
勅任官を以て待遇せらる (各通)  
地方行政協議會

四月の定例地方行政協議會長會議は  
廿四日午前十一時廿分首相官邸に開  
催、政府側より東條首相をはじめ關  
係閣僚、天羽情報局長、協議會長  
側より大達東京都長官をはじめ新に  
四國地方行政協議會長となつた雪澤  
千代治氏ほか各協議會長出席、東條  
首相官邸の下に先づ首相より現下内  
外的情勢に關し所見を開陳、次いで  
天羽情報局長總裁より國際情勢、陸海  
軍當局より最近の戦況をそれぞれ説  
明の後、懇談に入り、過般決定を見  
た権限委譲に關する中央と地方との  
關係、學徒動員、勞務問題、これに  
關する食糧配給問題、産業用燃料供  
給問題等、當面の諸問題について隔  
意なき意見を交換、午後八時十五分  
散會した

任北海道廳警務官(五)  
補警備隊長、補監察官  
(大阪) 地方警視  
任大阪府警務官(五)  
補警備隊長、補監察官  
(愛知) 同  
任神奈川縣警務官(四)  
補警備隊長、補監察官  
警察講習所教授  
任福岡縣警務官(五)  
補警備隊長、補監察官  
地方警視

天野小太郎  
兵庫縣三宮警察署長  
地方警視  
常深 淺  
任兵庫縣警務官(五)  
補警備隊長兼監察官  
△十五日  
内務書記官 大森 寬  
千速 竹一  
任千葉縣警務官(三) 補警察部長  
京都府知事 雪澤千代治  
任愛媛縣知事(一)  
内務省地方局長 新居善太郎  
任京都府知事(一)  
厚生省調査官 石井 政一  
任福島縣知事(一)  
△市長異動 内務省より左の淨り發  
令された  
マ飯塚 渡邊卓榮(産業セメント鐵  
道會社專務二十一日)

法施行規則ならびに貿易爲替管理規  
則に基く告示を公布するが、二十九  
日午後三時右に關し日・滿兩國政府  
より發表、同時に我が方では石渡藏  
相及び青木大東亞相の談話を發表し  
た、情報局發表(四月二十九日午後  
三時)  
△日滿兩國產品の關稅免除等に關す  
る件  
日滿兩國間の貨客交流の現状に鑑み  
戦時下輸送の一層の圓滑能率化を圖  
り以て關力増強に資する爲日滿兩國  
は之に關し十分なる協議を遂げた  
結果今回左の如く措置することとな  
りたり  
一、日本は滿洲國並に關東州の生産  
品に對して大東亞戰爭中輸入税を免  
除す  
二、滿洲國は日本產品及び關東州産  
品に對して同様に輸入税を免除し同  
時に日本向滿洲國產品に對する輸出  
税を免除す  
三、日滿間の交易物資に關する關稅  
手續は極力簡易化し、不正輸出入を  
防止し得る限り原則として書面審査  
による

▲北陸地方【十一日】第五回北陸地  
方行政協議會は十一日午前十時より  
新潟縣廳において開會、前田會長か  
ら桑原北陸軍需監理部長、西村富山  
加藤福井等各縣知事並に富山新潟鐵  
道局長の新任官を紹介したのち堀田  
參事官より第四回協議會以後の經過  
並に去月二十七日開かれた全國協  
會長會議の結果を報告した後議事に  
入り、長野縣提案の輸送關係の權限  
委譲の問題を始め各縣提出の輸送關  
係の議案を一括上程協議の結果、輸  
送問題は全國的問題である爲中央  
に對して協議會の要望を上通するこ  
ととなつたが、今後は各縣輸送課長  
を中心に五縣にて地區會議を隨時隨  
所に開催し輸送の圓滑を期する事と  
なつた、ついで新潟縣提出の米の格  
差問題を可決、ついで長野縣提出の  
鐵道局區域の新潟鐵道局一本建の件  
は相當困難な問題であるが、これも  
善處する事とし午後一時散會

任北海道廳警務官(五)  
補警備隊長、補監察官  
(大阪) 地方警視  
任大阪府警務官(五)  
補警備隊長、補監察官  
(愛知) 同  
任神奈川縣警務官(四)  
補警備隊長、補監察官  
警察講習所教授  
任福岡縣警務官(五)  
補警備隊長、補監察官  
地方警視

天野小太郎  
兵庫縣三宮警察署長  
地方警視  
常深 淺  
任兵庫縣警務官(五)  
補警備隊長兼監察官  
△十五日  
内務書記官 大森 寬  
千速 竹一  
任千葉縣警務官(三) 補警察部長  
京都府知事 雪澤千代治  
任愛媛縣知事(一)  
内務省地方局長 新居善太郎  
任京都府知事(一)  
厚生省調査官 石井 政一  
任福島縣知事(一)  
△市長異動 内務省より左の淨り發  
令された  
マ飯塚 渡邊卓榮(産業セメント鐵  
道會社專務二十一日)

ことに方針を決定、かねて滿洲國  
政府と折衝を重ねた結果兩國に意  
見の一致を見るに至つた、よつて政  
府は去る四日の開會に「日滿兩國間  
關稅免除等に關する件」の要綱を附  
議決定、また滿洲國政府においても  
同様國內手續を完了したので去る十  
七、十八の兩日京城に開催された日  
滿兩國關係會當局議においてこれが  
實施細目を協議決定、爾來實施手續  
につき準備を進めた結果、愈よ來月  
一日を期して實施することに決定、  
同日付を以て關稅定率法第三條の二  
の規定に基く所謂特惠關稅を感つた  
勅令の改正勅令および外國爲替管理

▲關東地方【十三日】關東地方行政  
協議會は十三日午後二時より都正廳  
に第八回目の委員會を開催、大達會  
長以下各委員の外今回新に正式に委  
員として追加された關東軍需監理部  
長及橫濱海運局長が參與會員とし  
て參加したほか、特に内務省新居地  
方局長、農商省湯河食糧管理局長官  
坂農政局長等出席(○工場に於ける居  
殘勞務者又は夜勤勞務者の給食確保  
に關する件)②工場勞務者の通勤施策  
に關する件等勞務管理事項、食糧確  
保に關する事項、その他當面の重要  
問題につき協議し五時過散會した  
▲地方行政協議會長會議【廿四日】

任北海道廳警務官(五)  
補警備隊長、補監察官  
(大阪) 地方警視  
任大阪府警務官(五)  
補警備隊長、補監察官  
(愛知) 同  
任神奈川縣警務官(四)  
補警備隊長、補監察官  
警察講習所教授  
任福岡縣警務官(五)  
補警備隊長、補監察官  
地方警視

天野小太郎  
兵庫縣三宮警察署長  
地方警視  
常深 淺  
任兵庫縣警務官(五)  
補警備隊長兼監察官  
△十五日  
内務書記官 大森 寬  
千速 竹一  
任千葉縣警務官(三) 補警察部長  
京都府知事 雪澤千代治  
任愛媛縣知事(一)  
内務省地方局長 新居善太郎  
任京都府知事(一)  
厚生省調査官 石井 政一  
任福島縣知事(一)  
△市長異動 内務省より左の淨り發  
令された  
マ飯塚 渡邊卓榮(産業セメント鐵  
道會社專務二十一日)

六、今回の措置は日滿相互に單獨に  
輸入税免除實施細目 日滿兩國間關  
稅免除等に關する方針決定に伴ふ滿  
洲國および關東州よりの輸入品の關  
稅免除については去月十日大藏省に

日滿兩國產品  
の關稅免除  
【廿九日】政府は苛烈なる  
戰局の進展に即應し日滿兩國の一體  
不可分の關係を強化し兩國の綜合經  
濟力を最高度に發揚する見地から兩  
國間物資交流の圓滑化を更に促進す  
るため、兩國間に於ける關稅免除を  
行ふとす  
①通關手續 ②貿易統制規則 ③爲  
替管理規則などの諸統制規則を緩和  
し、兩國間における貨物、旅客およ  
び資金の交流手續の簡捷化を斷行す



▲外人  
△五日  
大東亞省滿洲事務局長 今吉 敏雄  
任關東州廳長官(一)  
地方  
△十二日  
香川縣官房長 川合 善人  
任警視廳警務官(四)  
補警備隊長、補監察官  
警視廳消防司令 葛西奥羽之亮

六、今回の措置は日滿相互に單獨に  
輸入税免除實施細目 日滿兩國間關  
稅免除等に關する方針決定に伴ふ滿  
洲國および關東州よりの輸入品の關  
稅免除については去月十日大藏省に

開催の關稅調查委員會に諮問、決定を見たが、今回の關稅免除および通關手續簡捷化の實施綱目の内容は次の通りである

一、關稅定率法第三條の二の規定に基き、勅令改正の方法により滿洲國および關東州生産品の輸入税を全面的に免除する

關稅定率法第三條の二による勅令は昭和十六年八月實施され、同勅令により、品目を指定して滿洲國および關東州からの輸入品に對して關稅が免除され、所謂特惠關稅が適用されることとなり、その後昨年七月勅令改正によつて中華民國よりの輸入品に對しても特惠關稅が適用されるとも

滿洲國および關東州生産品に對する特惠關稅の範圍が擴大された、現在特惠關稅によつて免稅となつてゐるものは時局關係物資および食糧品などで、滿洲國生産品は十四品目、關東州生産品は三十九、中華民國生産品は十八種に及んでゐるが、今回從來の勅令を廢止し、新に勅令を制定して滿洲國および關東州の生産品に對しては全面的に關稅を免除することとしたもので、中華民國生産品に對しては從來通り扱ふ

一、免稅物品の輸入については原則として原産地證明書を要するが、原産地が明瞭なるものについては貿易業者の組織形態等を勘案した上物品を特定し、その提出義務を免除することとし、其の他の物品についても可及的に證明書の提出を省略する措置を講ずる

二、課税上の必要による現品の税關検査は行はず、原則として書面検査とする、また保安、防諜、衛生および貿易統制等の見地から現品検査を

行ふ場合にも検査個數を最少限度に止め、旅客携帯品および自用煙草、鹽などの專賣品の取締りに對しては、出來る限り緩和し、從來の検査および證標の押捺は行はない、但し煙草に關しては一人當り葉卷五十本、紙卷煙草百本の制限規則は存置する、なほ改正勅令の附則によつて滿洲國および關東州生産品に對する關稅免除および原産地證明書提出義務の免除は大東亞戰爭終了後一年以内に廢止することとなつてゐる

日滿間爲替管理事務をも簡捷化政務は日滿間における關稅の免除に伴ひ爲替管理事務、貿易取締事項についても極力簡捷化することとなり、外國爲替管理法施行規則貿易爲替管理規則をそれぞれ大藏省告示を以て改正する、右告示は五月一日附官報に於て公布、即日實施されるが改正内容は左の通りである

△爲替管理關係  
一、日滿間に於ける旅行者の旅費の攜帶等に關する措置  
日滿間に於る旅行者の旅費の攜帶については從來通貨、爲替及び信用狀を通じて内地から滿洲關東州の場合には五百圓まで、滿洲及び關東州から内地への場合には二百圓までは大藏大臣の許可を必要とし、建前になつてゐるが、今回其の範圍を擴張し前者の場合には二千圓、後者の場合は千圓までは許可を要しないこととした、尙右の限度を越えて通貨を攜帶する場合にも極力手續の簡素化を計るため許可事務を海運局及び外國爲替銀行で取扱ふこととし、海運局の許可も口頭許可等簡略に行ふこととした、又朝鮮及び滿洲間の國境に於

る攜帶通貨の交換に付ても列車の停車時間を長引かせることのないやう出來るだけ多數の驛で交換を實施すると共に、餘貨の交換を行はないこととした

二、外國爲替銀行を經由する送金の取締に關する措置、内地から滿洲國及び關東州への送金は從來日本銀行及び爲替銀行で許可事務を取扱つてゐるが、今回事業資金關係を除き其の許可事務をすべて外國爲替銀行で取扱ふこととした

また事業資金關係については資金調整法等によつて許可を受けたものは特別の送金許可を要しないこととした

三、商社等一般人の日滿間の爲替關係取引の内、次のものについては許可を要しないこととした  
①外國爲替銀行以外の商社が滿洲國若しくは關東州にある本支店又は出張所の委託に基いてなす支拂、又は之等の者の爲めにする支拂、滿洲國若しくは關東州に於てなす支拂の委託並びに滿洲國若しくは關東州居住者に對し又は之等の者の爲にする貸付金の貸付  
②假拂金の支拂又は立替金の支拂  
③滿洲國又は關東州にある滿洲國幣を以て表示した證券(預金證書及び預金通帳を除く)の有價取得を以て表示した證券(預金證書及び預金通帳を除く)の處分  
④滿洲國又は關東州との間の證券の輸出又は輸入で代金の決済を要しないもの、又は其の額面金額が十萬圓相當額以下のもの  
⑤滿洲國幣を以て表示した債權の讓渡  
⑥滿洲國幣を以て表示した債權又は債務を取得する預金又は消費貸借の契約(本邦内に在る財産を擔保とする滿洲國又は關東州居住者

からの借入金)の借入  
⑦滿洲國幣を以て表示した債權又は債務を取得する信託又は保險の契約  
⑧滿洲國若しくは關東州居住者の債務に付ての擔保の供與又は其の債務の保證  
△貿易取締事項

一、貿易爲替管理規則に依る報告書の中輸出後代金回収に依る無爲替貨物輸出及び有爲替貨物輸出の場合を除き全面的に報告書の提出を停止した

二、滿洲國又は關東州への無爲替貨物輸出の中第三者の爲替を取組みたるもの、輸出前代金受領済のもの、又は百圓相當額以下のものに付ては許可を要しないこととした

三、貿易取締令施行規則の指定輸入品の輸入に付ては貿易爲替管理規則の許可を要しないこととした

な任貿易統制法令に依る取捨の簡捷化を計るため重要物資の輸出入については交易管團をして包括的委託をなさしむるとともに滿洲國側に於ても對日輸出入物品に對する許可手續は之を廢止することとした

一、國債貯金の拂出は原則として國債の交付によつて行はれるが、空襲震災等の戦時災害又は非常災害に際しては貯金者が直ちに現金を必要とする場合があるを考慮し、時機に現金拂戻を爲し得ることとした

一、從來國債貯金の利子に付ては分類所得税の外、元金七千圓までは綜合所得税も免除されることとなつてゐるが、今回その限度を一萬圓とした、右は去る八十四議會で成立した國民貯蓄組合法の改正により國民貯蓄組合の貯蓄非課税限度が一萬圓に引上げられたのに歩調を合せたものである

三、法人が國債證券を所有した場合に法人税の課税所得は申請に依り利

### 財政金融

#### 臨時資金調整法改正

##### 一部施行

【十一日】第八十四議會に於て成立去る二月十五日公布された臨時資金調整法改正法律の中第十條の二

浮動購買力の發生を防止する爲土地其他のもの、の賣却代金、補償金其の他の金銭債務の決済を特殊決済の方法に依らしめる規定

は三月十五日施行されたが、大藏省では今回更に一部條項を除いて同法を十三日より施行に伴ひ國債貯金規則の改正省令は四月十三日より貯蓄債券、報國債券の割増金に關する省令は五月一日より施行される、しかして長期貯蓄の期限前拂戻(第十條の九)及び合同貯蓄(第十條の十)に關する省令の施行は暫く遅れる見込である、なほ臨時資金調整法改正法律中、未施行の國債證券の低價買漁等貯蓄實踐に障害ある行爲の取締(十條の十一)及び戦時災害等に依り喪失した貯蓄債券、報國債券の交付規定(十四條の七)、及び罰則規定(第十七條、十八條、第二十條)も五月一日より施行されることとなつた

▲國債貯金制度一部改正【十三日】大藏省では今回國債貯金規則の一部を改正することになり、右に關する改正省令を十二日公布十三日より施行した、今回の改正要旨は次の通りである

一、國債貯金の拂出は原則として國債の交付によつて行はれるが、空襲震災等の戦時災害又は非常災害に際しては貯金者が直ちに現金を必要とする場合があるを考慮し、時機に現金拂戻を爲し得ることとした

一、從來國債貯金の利子に付ては分類所得税の外、元金七千圓までは綜合所得税も免除されることとなつてゐるが、今回その限度を一萬圓とした、右は去る八十四議會で成立した國民貯蓄組合法の改正により國民貯蓄組合の貯蓄非課税限度が一萬圓に引上げられたのに歩調を合せたものである

三、法人が國債證券を所有した場合に法人税の課税所得は申請に依り利

子額の七割を控除して計算せられるたので、これとの均衡上國債貯金に付ても國債證券と同様に取扱ふこととした

四、國債貯金の拂出に依る國債の交付に對して從來有價證券移轉税が課せられてゐたが今回これを非課税とした

五、從來國債貯金通帳の中部のものに付ては印紙税が課せられてゐたが今回同通帳に付ては全面的に非課税とした

なほ大藏省では戰時災害又は非常災害の際の國債貯金の現金拂出に關する取扱方につき具體的要領を近く關係方面に通牒する筈であるが、右より災害の發生した場合其の狀況に應じ指定期間内に限り災害復舊資金又は生活資金として必要な場合は現金拂出を受け得ることとなる

【十二日】 債券割増金方法の改正 大藏省では臨時資金調整法中改正法律の一部施行に伴ひ貯蓄債券及び報國債券の割増金の支拂方法その他につき改正を加へることになり、今回大藏省令「臨時資金調整法に依る貯蓄債券及び報國債券の割増金等に関する件」を制定十二日公布、五月一日より施行する、内容は次の通りである

一、從來兩債券の割増金は其の一部が國債證券を以て交付されてゐたが、今回支拂方法に融通性を持たせ簡便迅速に支拂をなし得るやう國債證券の交付の外に國債貯金、國債郵便貯金又は定額郵便貯金に振替へ、場合によつては貯蓄債券、報國債券又は貯蓄券の交付を爲し得ることとした

二、既に支拂期の開始してゐる割増金に就ても、右の支拂方法を採用し

三、割増金の中幾何が右の方法により支拂はれるかに付ては、大藏省告示で從來と同程度の割合、即ち割増金が五千圓以上の場合には七割、百圓以上の場合には五割とした

四、兩債券の保管證及び保管通帳に對する印紙税を非課税とした

五、兩債券の割増金を國債證券を以て支拂ふ際に課せられてゐた有價證券移轉税を非課税とした

六、債券割増金等改正 【十九日】 債券割増金等改正 十日から賣出第十四回戰時貯蓄債券及び報國債券（何れも八月一日抽籤）より割増金額、當籤割合、償還方法その他に改正が加へられることになり、これと同時に抽籤方法及び番號發表方法も次の通り變更されることになつた

一、發行條件の改正 貯蓄債券の抽籤は從來年二回であつたのを年一回とする、同時に一等割増金額を從來の年二千圓から一千圓に引下げ、その代り二、三等の當籤個數を増加せしめた、これによつて從來の當籤率十三本に付一本は十本に付一本の割合に引上げられた

また報國債券の元金は割増金と共に中途償還することとし、三等當籤割増金を從來の十圓より五圓に引下げ、當籤個數の増加を圖つた

これにより從來の當籤率五本に付一本は三本に付一本といふ好率となつた

一、抽籤方法及び當選番號發表方法の改正、貯蓄債券、報國債券共に抽籤方法は彈丸切手の抽籤方様と同様を改正した、即ち一等當籤番號のみを抽出し、二等當籤番號は債券番號

の千位以下が一等番號の千位以下の數字と同じものを、三等當籤番號は債券番號の百位以下が一等番號の百位以下と同じもの及び別に三桁の數字二個を抽出して定め、債券番號の百位以下がこの番號と同じものをすべて當籤とする

また當籤番號の發表方法は一等番號のみ個々に掲げるが、二、三等は各當籤番號に共通した下位の桁の數字のみを掲げる

【十七日】 國債の低價買漁等嚴罰 第八十四議會を通過成立した臨時資金調整法中改正法律第十一條の十一

國債の低價買漁り等國民の貯蓄實踐を阻害する虞ある行為の取締規定及び第十四條の七

戰時災害等に因り喪失せる貯蓄債券報國債券の五月一日より發行するの二ヶ條はの五交付規定

の千位以下が一等番號の千位以下の數字と同じものを、三等當籤番號は債券番號の百位以下が一等番號の百位以下と同じもの及び別に三桁の數字二個を抽出して定め、債券番號の百位以下がこの番號と同じものをすべて當籤とする

また當籤番號の發表方法は一等番號のみ個々に掲げるが、二、三等は各當籤番號に共通した下位の桁の數字のみを掲げる

【十七日】 國債の低價買漁等嚴罰 第八十四議會を通過成立した臨時資金調整法中改正法律第十一條の十一

國債の低價買漁り等國民の貯蓄實踐を阻害する虞ある行為の取締規定及び第十四條の七

戰時災害等に因り喪失せる貯蓄債券報國債券の五月一日より發行するの二ヶ條はの五交付規定

の二ヶ條はの五交付規定 臨時資金調整法施行令中改正勅令及び戰時喪失貯蓄債券等臨時措置規則（大藏省令）を廿八日附官報で公布

これにより臨時資金調整法中改正法律は全部施行されることとなるが、今回の改正内容は次の通りである

一、臨時資金調整法施行令第九條の八により國債證券の低價買漁り等國民の貯蓄實踐を阻害する虞ある次の行為は禁止されることとなつた

①國債證券、貯蓄債券又は報國債券を大藏大臣の指定する價格より低き價格を以て公衆から買入れること、而して大藏大臣の指定する價格とし

ては近く告示で定められるが、現在銀行や郵便局の買上價格から一定の差を以て公衆から買入れるものが指定される

き價格を以て買入れること、従つて一圓の貯蓄券を九十九錢で買入れることは禁止される

②濫りに公衆に對し國債證券貯蓄債券又は報國債券の賣却を勸誘すること

③濫りに公衆に對し大藏大臣の指定する貯蓄又は寄附金若しくは會費の拂込に代へ國債證券、貯蓄債券又は報國債券の交付を勸誘すること、大藏大臣の指定する貯蓄としては銀行預金定期積金等の預貯金形態による貯蓄は全部指定されるが、この結果右の貯蓄保險料、國庫券、航空機の獻納資金、會費等を國債債券で支拂ふやう勸誘する如きは禁止される、無論各人が自發的意思で行ふことは差支へない

④濫りに公衆に對し國債證券貯蓄債券又は報國債券の國への無償讓渡又は廢棄を勸誘すること、即ち國債の獻納や燒却運動は禁止される

⑤前各號に掲ぐる行為を除くの外濫りに國債、銀行預金其の他の貯蓄に關する信用を毀損すべき行為をなすこと、この規定は極めて廣範圍で各種の貯蓄の信用を害するやうな言動文書の頒布等の行為は禁止される

右の禁止に違反する行為を爲したときは二年以下の懲役、三千圓以下の罰金に處せられる又法人の代表者法人若しくは個人の代理人使用人其他の従事者が法人又は個人の業務に關して違反行為を行つたときは、行為者の外その法人又は個人も罰金刑を受け

二、第十四條の七に基き今回戰時喪失貯蓄債券等臨時措置規定が制定されたが、その内容は同じく五月一日から施行される戰時喪失無記名國債

證券臨時措置法及戰時喪失無記名國債證券規則と略々同様であつて、戰時災害その他戰時中の非常災害により貯蓄債券又は報國債券を喪失した場合に戰時喪失無記名國債證券審査會の査定を求め得ることとなり、右の査定を受けた者に對して發行する日本勸業銀行は新證券の交付その他の特別の措置を講ずることとなつた

【十七日】 災害喪失無記名國債證券再交付手續 戰時災害に對して無記名の國債證券を失つた者に對して新券を再交付するための戰時喪失無記名國債證券臨時措置法は今春の議會を通過し去る二月十五日公布されたが、その後實施準備が整ひ同法は五月一日から施行されることとなり右に關する施行勅令、戰時喪失無記名國債證券規則および戰時喪失無記名國債證券審査會制

が二十七日附をもつて公布された、なほ貯蓄債券および報國債券についても臨時資金調整法の改正によつて戰時喪失貯蓄債券等臨時措置規則が制定され同じく五月一日から救濟手段が實施される、その内容は無記名國債證券の場合と同様である、戰時喪失無記名證券規則により國債證券再交付の手續につき明確となつた諸點は次の通りである

一、無記名國債證券の喪失による再交付の申請は戰時災害が發生した日から三箇月内に戰時喪失無記名國債證券審査會に對し日銀本支店代理店を経て査定請求書提出しなければならぬ（貯蓄債券等については勸業銀行を經由する）特別事情ありと認められる場合には審査會は期間經過後の請求をも受理する

一、喪失證券につき所有者占有権者（例へば質権者）等から二以上の査

定請求が競合する場合新證券の交付は原則として占有権者に對して行はれる、新證券の交付は舊證券の名稱および記號の判明の程度に應じ名稱および同じ記號の證券が交付されるが總てが不明のときは三分半利附證券となつてゐる

一、金融機關が再交付を受ける場合は新證券の交付に代へ登録國債をもつてし、一般個人で舊所有者が再交付を受ける場合は同じく新證券の交付に代へ原則として國債貯金の設定をなすこととなつてゐる

一、新證券再交付等の救済をなす場合合狀況により必要と認められる時は擔保又はは保證人が必要であるが再交付される新證券や國債貯金をもつてこの擔保に充てることが出来る

一、新證券を交付した後舊證券が出て來たりして政府が損失を蒙つたときは再交付を受けたものがその損失を負擔しなければならぬ、舊證券の名稱、記號、番號等が不明の場合にはそのおの判明した程度に應じ救済を受けたものの共同責任となり按分負擔しなければならぬ、ただしそれは舊證券の時價に利子額を加算したものを限度とする

また昭和十六年十二月八日大東亞戰爭勃發の當時まで遡つて法律は適用されるのでその間の空襲被害や船舶事故による國債の喪失は當然救済がなされる、尙右に伴ひ新設される職時喪失國債證券審査會の官制は同様廿七日公布、五月一日施行される

日銀基準割引貸付歩合  
金  
【一日】日本銀行では來る四月四日より同行の割引及

貸付に付基準となるべき割引歩合及貸付利子歩合を整理して左記の通り變更することとし政府は一日附を以て之を認可した

(新)  
一、政府保證又は日本興業銀行引受軍需手形及商業手形割引歩合並に右軍需手形を擔保とする貸付利子歩合  
二、國債を擔保とする貸付利子歩合  
三、政府保證社債、政府保證金庫債券若は營團債券、滿洲國邦貨國債、滿洲國政府保證邦貨社債又は軍需會社支拂手形を擔保とする貸付利子歩合  
四、其の他のものを擔保とする貸付利子歩合  
五、當座貸越利子歩合

(現行)  
一、商業手形割引歩合 日歩九厘  
二、國債を擔保とする貸付利子歩合 日歩九厘以上  
三、政府保證社債、特殊法人にして會社に非ざるものの發行したる政府保證債券又は本邦内に於て募集したる滿洲國國債若は滿洲國政府保證社債を擔保とする貸付利子歩合 日歩九厘五毛以上  
四、社債、特殊法人にして會社に非ざるものの發行したる債券(孰れも政府保證のものを除く)地方債又は本邦内に於て募集したる滿洲國國債(政府保證のものを除く)を擔保とする貸付利子歩合 日歩壹錢以上  
五、其の他のものを擔保とする貸付利子歩合 日歩壹錢以上  
六、當座貸越利子歩合 日歩壹錢以上

▲濫澤日銀總裁談 濫澤日銀總裁は右に關し左の如き談話を發表した「今般本行基準割引歩合及貸付利子歩合を別紙の通りとし來る四月四日より之を實施することとせり右は時局の要請に即應し軍需産業資金の供給を一層順便ならしむる爲め軍需融資關係手形に對する融通と共に此の機會に於て基準金利の種別を整理せん」とする趣旨に基くものにして本行の金利水準には何等變更を加ふるものに非ず」即ち今回の日歩變更は從來各取引金融機關との諒解によつて行はれてゐた軍需手形(政府保證、興業銀行引受)を擔保とする貸付利子歩合日歩九厘を明確に明文化すると共に政府保證社債、金庫債券、營團債券、滿洲國邦貨國債、同國政府保證邦貨社債等と同列に軍需會社支拂手形を擔保とする貸付利子歩合を日歩九厘五毛とし軍需融資關係手形優遇の途を明かにし同時にこれを機會に基準金利の種別を整理したもので、現在日銀の對民間貸出金が顯著な増勢を示し、この日銀貸出によつて市中金融機關が利鞘を取得するが如き結果を示してゐる點も考慮し金利調整に多少の含みを持つてゐる如くであるが日銀當局の方針としては今後それが繼續的資金運用資源となる場合において運用上適當の方途を講ずることとなつてゐる

預金部地方融資制度改正  
【十二日】大藏省では食糧増産の推進を圖るため耕地整理組合其他農山漁村の各種團體並に中小商工業者に對する預金部資金融通利率の引下げを行ひ利子負擔を軽減すると共に地方資金融通制度の改正を行ふことと

なり廿二日その内容を發表した、預金部地方資金の融通方法には地方公共團體に對する直接貸付と、各種組合及び中小商工業者等に對する銀行等金融機關を経由する融通の兩方法とがあり、後者の方法による場合には經由機關は各借受主體から一定の預金部融通利率に計算して取得し事務費に充て、從つて預金部より直接融通を受ける地方公共團體に比しそれだけ高利率となつてゐたが、今この制度を改正、預金部より經由機關に對して運用手数料を交付することとし、經由機關は特定の場合の他借受主體から利鞘を徴收せず、預金部融通利率そのまま融通することとし、これと同時に預金部の融通利率につき廣範圍にわたつて改訂を加へた、この結果各種團體、中小商工業者等の借受の場合には經由機關の利鞘が取去られたため大體平均四厘程度の負擔軽減となるが地方公共團體(單位千圓)

【十九日】大藏省發表、昨年度末現在(十九年三月末)の預金部狀況によれば運用資金は總額二百七十九億四千餘萬圓に上り前年度末現在に比し九十八億一千六百餘萬圓を増加してゐるが、この内國債證券投資は二百二億六千六百餘萬圓、即ち運用資金總額の七割三分を占め前年度末現在に比し七十四億百餘萬圓の増加を示してゐる、内譯は次の通り

種別	金額	前年度比較増
△貸方之部		
郵便貯金及同切手收入預金	一九九、三〇、〇〇七	六、〇五九、五八八
債券及貯蓄券收入預金	三、〇九、四八七	六、〇七一、一六九
簡易生命保險及郵便年金預金	一、五三、一七〇	九、〇七三、〇六二
勞働者年金保險及船員保險預金	三、七五、八七三	三三、〇五五
特殊貯蓄及金	四八、八七三	五、九九六
各種基金、保管金、供託金及共濟組合預金	一、三三、一四一	一、五〇一、五五三
其他會計預金預法入預金	一、四三、八〇八	一、五六一、五三三
積立差額	一、三三、五九三	一、五六一、五三三
收支差額	三、三三、六〇〇	一、四六六、六六一
合 計	二七〇、四三、七	九、八二二、三三三
△借方之部		
國債證券	二〇、一六、四九〇	七、五〇一、〇〇〇
一般會計及特別會計貸付金	一、七九、三三三	二九、〇〇三
地方債證券及地方公共團體等貸付金	三、〇七、〇六三	三、八八〇、〇三三
特殊銀行等債券及貸付金	二、三〇、九五〇	六、五九七、五七七



特殊會社等債券及貸付金  
外國國債證券國外關係債券及貸付金  
現 金

合 計

一、四九、七六八  
一、四九、七六八  
四、五三三  
三、三三三  
三、三三三  
九、八六、三三三

帝國七十五、安田と昭和、第三各行合併

【十三日】 戦時下金融機關の資金吸収および運用の両面に亘り重複を排除し、統制を容易ならしめ、もつてその機能發揮に資する見地から帝國銀行と十五銀行との間に、また安田銀行と昭和らびに第三銀行間に夫々合併交渉を進め、各行とも一兩日來重役會を開催、正式に態度決定を見るに至つたので、大藏省では十三日附をもつて右合併に内認可を與へるとともに同日午後二時其旨發表した、而して合併の條件については追つて具體的に決定を見ることになつてゐるが、今回の合併によつて普通銀行統制會加盟銀行は帝國、三菱、住友三和、安田、野村、神戸、東海の八行となつた、因みに帝國銀行の預金は今回の十五銀行吸収により六十四億圓程度上り、その資本金ともどもに我が國銀行の筆頭に位することになつた

▲金融寡頭支配の態勢成る 今回の帝國銀行による十五銀行の合併及び安田銀行による昭和銀行並に第三銀行の合併は石渡藏相就任初の銀行政策の具現として注目されると同時にこの銀行合併は次の三點に戦時經濟の重大意義を有する、即ち第一に重大戦局に直面し國家最大要請たる戦力増強を資金面より徹底的に推進せしめるための態勢を整備したこと、第二に合同によつて無意味な競争を排除し、更に人的資源の節減合率化、更に業權の強大化を目標とす

預金 貸出 有價公 稱内 携 證券 資本金 込 濟

帝國 五、七〇〇、四六九、二二三  
十五 四、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇  
計 六、三〇〇、五〇〇、二二三  
安田 五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇  
昭和 四、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇  
計 三、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇  
三和 四、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇  
住友 四、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇

企業整備資金措置法規則改正

【廿七日】 會社の解散又は減資については殘餘財産の處分若くは減資拂戻金の分配によつて生ずべき資金の浮動化を防止するため政府は昨年七月企業整備資金措置法ならびに同施行規則を實施し

一、資本金七十五萬圓以上の會社の解散および營業全部の譲渡  
一、資本金十萬圓以上の會社の減資  
一、これら會社の許可を要することとし、これら會社の解散、減資を原則的に抑制して來たが、去る八月十四日議會において成立を見、去月十五日施行された臨時資金調整法改正法律および同施行令改正によつて解散法

人の殘餘財産の分配金および會社の減資拂戻金に對しては特殊決議制度が適用され、資金浮動化防止の新措

置が講じられることになつたので、企業整備資金措置法施行規則中會社の解散に關する制限規定（第四十九條乃至第五十一條）および減資の抑制に關する規定（第五十七條）を削除することに決定し、よつて廿七日の定例次官會議において松隈大藏次官よりこの旨を報告、來月一日付を以て右施行規則の改正省令を公布し、即日施行する、今回の改正によつて制限解除を受ける會社の解散又は減資に關する内容は左の如くである

一、會社の解散又は營業全部の譲渡の決議については他の事業法等によつて認可を要する場合は別として企業整備資金措置法上の認可は資本金の如何に拘らず不要となり、又減資についても同様である

なほ會社が解散、減資とは關係はな

いが金融機關がその店舗の一部を他に譲渡し、資金の受領を受ける場合にその資金を特殊決議によつて他の金融機關に預けて置くことは無意味なもので金融機關が資金の受領者である場合には企業整備資金措置法による特殊決議から除外することとし、今回の施行規則の改正に當つてこの點も改正された

▲千圓以下は特殊決議不要【廿七日】

保險

戰時特殊損害保險法施行令  
【廿五日】 第八十四回帝國議會を通じて成立した戰時特殊損害保險法は去る二月十五日公布せられたが大藏省ではその後同法實施に必要な諸般の準備を進めた結果、十九日附官報を以て關係勅令たる

一、施行期日に關する件  
二、戰時特殊損害保險法施行令  
三、戰時損害保險審査會規程中改正の件

および戰時特殊損害保險法施行規則（省）ならびに取扱保險會社十八社（再保會社たる東亜火災海上を除く火災保險會社）

施行地域、保險料などを指定した告示七件などを公布廿五日より施行した、しかしして同法の實施により既存の戰爭保險のほか懸念の地震保險制度も新設せられることになつたが、同法實施に伴ひ去る第七十八議會で成立を見た戰爭保險臨時措置法は廢止され、同法による現存戰爭保險契約は新法による保險料をもつて引續かれることになつてゐる

▲戰時特殊損害保險法の全貌

①戰時災害對策整備 空襲や地震等による事故に對して損害保險會社は保險金支拂の責に應じないが、戰時

會社の殘餘財産の分配金および減資拂戻金については現行臨時資金調整法施行令によつて分類所得税を除いた全額を特殊決議とすることに定められてゐるが、今回企業整備資金措置法施行規則の改正に即應して右施行令の改正を行ひ、千圓以下のものについては特殊決議を不要とした、右施行令改正勅令は二十八日公布、來月一日より施行される

戰時特殊損害保險法施行令

【廿五日】 第八十四回帝國議會を通じて成立した戰時特殊損害保險法は去る二月十五日公布せられたが大藏省ではその後同法實施に必要な諸般の準備を進めた結果、十九日附官報を以て關係勅令たる

下之等の損害が填補されないとすれば産業界各方面に混亂を來し、延いでは戦時經濟全體の運營を阻害する一方、國民生活も甚しい不安にさらされることになる、そこで政府は東亞戰爭勃發直後の第七十八議會において「戦争保険臨時措置法」を制定、戦争保険の實質的國營を斷行したが、戰局進展と共に空襲必至の情勢に鑑み、今回更に一步を進め、「戦争特殊損害保険法」を制定、戦争保険制度を擴充してその完璧を期するとともに多年の懸案たる地震保険を創設した

今回の戦争特殊損害保険法に於ては一定の地域、すなはち六大都市を始め内地の重要な地域に於ては火災保険契約が成立すると同時に自動的の戦争保険契約が成立することとし、また地震保険は地域を指定せず、内地ならばどこでも火災保険契約に自動附帯せしめることとしたが、之により火災保険、戦争保険、地震保険が併存し、戦時下如何なる災害に對しても最終的に國家が物的損害を填補する態勢が整備せられ、昨年四月實施の戦争死亡傷害保険法と相俟つて國民は戦時不慮の災害を顧慮することなく戦力増強に挺身し得ることとなつた、また自動附帯の建前を採る結果、加入者の著増が豫定されるので保険料は出來る限り低くし、戦争保険料は千圓に付年二圓(現在三圓五十錢)、地震保険料は千圓に付年五十錢とすると共に火災保険料についても此際低減することとなつたので、實際には從來と殆んど同様の保険料で火災、戦争、空襲等あらゆる災害が填補されることとなるわけに正に畫期的な非常災害對策と稱

することが出来るが、關係法規の制定によつて明らかにされた問答は次の通りである

①火災保険に自動附帯 同法に基づき保険契約關係は種々の特色を有する、すなはち何人も同法によつて自由に戦争保険契約又は地震保険契約をなし得るが、從來の火災保険契約を別として同法施行の四月二十五日以後新に火災保険契約が成立した場合は火災保険契約が更新された場合は火災保険契約と同時に自動的の戦争保険契約又は地震保険契約が附帯成立するものとし、また政府が必要と認めるときは戦争保険又は地震保険の付保を強制し得ることとした

戦争保険が自動附帯する場合は大蔵大臣の指定する地域に在るものに限られる、この指定地域は戦争保険の特性を考慮して慎重に決定せられ、六大都市を始め内地の重要な地域數十ヶ所が指定せられたが告示によることは適當ではないので保險會社に對する通牒の形式をとつた

關東地區は東京都(東京都の區の存する區域及立川市)、川崎市、横浜、市、横須賀市、川口市、群馬縣太田町とが指定地域となつてゐる

②地震保険 他方地震保険は地域を限定せず内地はすべて火災保険に自動附帯することとしたが、國の所有するもの及び大蔵大臣の認可をうける場合は自動附帯しない

者は法第二十條で千圓以下の罰金に處せられることとなつてゐるが、當局では無論斯様な嚴重な命令をやたらに發動する意圖はなく勸奨をよく管である、更に現在運送保險契約に地震の免責條項があるが、今回之を解除して地震による事故に對して損害を填補することとした

③損害二十萬圓以上は委員會で査定 戦争保険又は地震保険に關する業務により保險會社が損失をうけた場合は政府が其の損失を補償、利益を得た時はその利益金を政府に納付せしめるとし、實質上國營の建前をとつてゐる(法第十六條)

同時に戦時非常の際治安、防諜等の關係から必ずしも常に保險會社による損害の調査を期待出来ないの事故發生の状況により必要ありと認められるときは政府に對して損害査定基準の決定、または損害の原因又は額の認定を行ふこととし、新に戦時特殊損害保險法施行令を制定して調査委員に關する事項を定めた、調査委員は關係各廳官吏及び學識經驗ある者の中から大蔵大臣によつて任命せられ、大蔵大臣、財務局長又は樺太廳長官の指揮監督を承ける必要なる損害の調査に從事する、委員には各府縣警察部長、稅務署長、商工經濟會會長、軍防空關係者、金融關係者等が任命せられる等て學識經驗者の委員の任期は二年である、政府が調査時損害審査會の議を経ることを要する

また保險會社が戦争保険又は地震保険につき填補すべき損害の額として二十萬圓を超える額を認定せんとするときは損害の原因及び額に關し戦

時損害保險審査會の議を経ることを要する、戦時損害保險審査會の規程は今改正せられたが、之は新法成立に伴ひ審査會の取扱事項の増加と審査會委員の數を十人増して廿六人としたもので、同時に財務局官制を改正し財務局の事務の中に戦時特殊損害保險法施行に關する事務を加へた

④保險の目的物と適用地域 保險の目的たる物は火災保險の目的たる物のほか工作物、航空機、船舶、起重機船等も戦争保険、地震保險の目的となるが、内地物件に限らず在外物件も戦争保險の目的となる、また本法の適用をうける帝國外の地域は中華民國、香港、澳門、廣州灣租借地、泰國、佛領印度支那の外新たにジャバ、ボルネオ、セレベス、フィリピン、共和國、マライ、スマトラ、ビルマ國、ニューギニア、モルツカ諸島、小スンダ列島が追加指定せられた

⑤保險金額 保險金額は戦時保險にあつては内地の物件は保險價額すなはち時價一杯まで、在外物件は保險價額の七割を限度とする、地震保險にあつては保險價額まで認めるが、地震保險の目的が住家又は家財の時地震保險契約の保險金額は五萬圓を限度とする、また自動附帯の場合の戦争保險地震保險の保險金額はその元になる火災保險契約の保險金額と同額とした

⑥保險期間 戦争保險契約の保險期間は普通内地物件は一年、在外物件は六ヶ月とする、地震保險契約の保險期間は一年とするが、それより短い期間も認める、自動附帯の場合の保險期間は元になる火災保險契約と

運命を共にして同時に始り、同時に消滅する

⑦保險料 保險料は任意加入、自動附帯付保強制何れの場合も同一で、保險の目的が在内地物件の場合には保險期間一年のとき戦争保険料は保險額千圓に付年二圓(從來は三圓五十錢)、地震保險料は五十錢、保險期間が六月のとき戦争保険料は一圓(從來は二圓)地震保險料は二十五錢、三ヶ月のときは戦争保険料は六十錢(新)、地震保險料は十五錢、一ヶ月のときは戦争保険料は二十錢(新)地震保險料は五錢である

⑧經過規程 ①本法施行と同時に戦争保險臨時措置法は當然廢止される②戦争保險臨時措置法に依る戦争保險契約で本法施行の際に現存するものは本法施行の時、すなはち四月二十五日に始り當該戦争保險期間満了迄の期間を保險期間とする、本法に依る戦争保險契約と看做される③結果保險會社は保險料の變更による差額を返還する④戦争保險臨時措置法に依る戦争保險契約に付き本法施行前發生した事故に因る損害の填補に關しては舊法に依る

▲内地物件の戦争保險料大幅低減 規則第六條及び大蔵省告示による戦争保險及び地震保險の保險料(保險金額千圓に對し)は次の通りで、内地所在物件に對する戦争保險料は大幅に引下げられたが、これに伴ひこれまで戦争保險臨時措置法により成立してゐた保險契約で本法施行の日即ち四月廿五日において残存保險期

間が六月のとき戦争保険料は二十五錢、三ヶ月のときは戦争保険料は六十錢(新)、地震保險料は十五錢、一ヶ月のときは戦争保険料は二十錢(新)地震保險料は五錢である

間がなほ一月以上あるものに對しては當該保險契約が満了又は消滅した時に保險契約者よりの請求に應じ殘存保險期間一月(一月未滿の端數は切捨)毎に保險金額千圓に對し十錢に相當する保險料を拂戻すこととなつてゐる

滿洲國 1.00 3.00 5.00 7.00  
第一地區 2.00 3.00 5.00 7.00  
第二地區 4.00 5.00 7.00 8.00  
第三地區 6.00 7.00 8.00 9.00  
(註) 第一地區 蒙疆、北支及中支(漢口)  
第二地區 漢口地區、南支(香港、澳門、廣州灣租借地及海南島を含む)  
泰國、佛領印度支那、フィリピン共和ルネオ、マライ、スマトラ、ジャワ、ボルネオ及セレスマス  
第三地區 ビルマ國、ニューギニヤモルツカ諸島及小スンダ列島

右の如し  
▲火保料率全面引下【十八日】最近防火施設の整備、防火思想の普及によつて一般の火災事故が減少する一方、戦時特殊損害保險法の實施に伴ひ戦争保險又は地震保險が火災保險に自動的に附帶するため、火災保險契約者の負擔が或る程度増加することとなるので、損害保險統制會では今回火災保險料の全面的引下げを斷行することに決定、二十五日戦時特殊損害保險法の施行と同時に實施す

【廿四日】政府は軍需會社法施行に伴ひ、去る一月十七日軍需會社の第一次指定を行ひ爾來、第二次に指定すべき軍需會社の銓衡を關係各省の間で進めてきたが、諸般の準備を完了したので二十五日、軍需、陸、海、運送四省關係の軍需會社四百二十四社を新たに指定し、指定令書を全國九つの軍需監理部において各監理部長から會社代表に交付する

愛知化學工業、青森縣造船、走坂鐵工場、秋田造船、秋木工業、秋神糊帶材料工業、秋田工場、朝比奈鐵工所、旭製鋼所、旭兵器工業、旭精工、旭造船、麻生鐵業、吾嬭製鋼所、天野製作所、天辻鋼球製作所、尼崎精工、安積製作所、安藤鐵工所、石井鐵工所、石川製作所、石原産業、石川島芝浦タマ川、伊藤鐵工所、大塚製作所、掛斐川電氣工業、岩城硝子、岩崎通信機、磐城セメント、白杵鐵工所、歌橋製藥所、宇治電化學工業、宇都宮製作所、宇野澤組鐵工所、宇部曹達工業、瓜生製作、英工所、江戶川工業所、荏原鑄造、荏原製作所、惠美須屋工具工業、遠州機械、大阪製鐵造機、大阪製鋼、大阪特殊製鋼、大阪造船所、大阪アルミニウム製作所、大阪機械製作所、大阪窯業耐火煉瓦、大阪窯業セメント、大阪瓦斯、大阪金屬工業、大阪變壓器、大川螺子製作所、大原造船鐵工所、大谷重工業、近江航空工業、岡本工作機械製作所、岡野バルブ製作所、小野田セメント、小島機械製作所、尾張時計航空工業、貝島炭鐵、加藤製作所、瀧澤海水利用工業、瀧澤燃料工業、瀧澤ディーゼル工業、瀧澤通信工業、瀧澤工業、嘉穂鐵業、瀧澤製作所、川崎造船、關東製鋼、關西硫酸、關西ベイント、關東瓦斯、北澤工業、木南車輛製造、杵島炭礦、木下鐵工所、九州耐火煉瓦、九州動力發電、九州造船、京都機械、京都瓦斯、金門金屬工業所、久保田無線電機、倉敷工業、倉敷航空、栗本鐵工所、黒崎製糖、黒田挾鉸製作所、京三製作所、京濱コークス、京北電機製作所、神戸瓦斯、神戸電機、神

①倉庫物件(保險期間一月又は其の未滿) 圓 圓 圓 圓  
②右以外の物件 一年又は其の未滿 二月又は其の未滿 三月又は其の未滿 四月又は其の未滿 五月又は其の未滿 六月又は其の未滿 七月又は其の未滿 八月又は其の未滿 九月又は其の未滿 十月又は其の未滿 十一月又は其の未滿 十二月又は其の未滿

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

を大ならしむることとして五分乃至二割の引下を行ふこと、この結果全國的に見れば平均八分程度の引下となる見込である(例へば東京都、大阪市、三等木造住宅の基本料率は現行の四割が三割六十銭となる) ③空地割引に付ては全國各地に於て區々に亘つて居る現狀を改め全國一律に周圍十間又は三方二十間以上の空地を有する物件に限り基本料率の四割引とすること ④木造建築物にありては防空、防火上適切な設備を施しある建物に對して二割引とすること(從來通り) ⑤工場物件の基本料率は現在二十三階級に分れて居るが、之を十一階級に節約すると共に各料率に付ても現在既に相當低率なるものは措置くが、高率なるもの程漸次其の引下率を増し全體的に見て平均五分程度の引下を行ふこと ⑥倉庫物件に付ても右に準じ夫々基本料率の引下並に料率の簡素化を行ふこと

徵兵保險二十歲前にも支拂  
【一日】徵兵適齡の滿十九歳引下に伴ひ徵兵保險會社四社(富國、第一、第二、第百)では被保險者の取扱につき協議中であつたが、今回被保險者の便宜を圖るため滿二十歳前と雖も保險金支拂を行ふことに決定、この程大藏當局の認可を得たので四月一日より實施した、即ち被保險者が滿二十歳前に現役兵として入營又は入團した場合は被保險者が滿二十歳に達した時保險金全額を支拂ふが、但し被保險者が滿二十歳に達せざる前に保險受取人より請求あつた場合は被保險者が死亡(戦死を含む)した場合はその請求の時より滿二十歳に達する期間に對し豫定利率を以て割引した保險金を支拂ふ、この場合左の如し

愛知化學工業、青森縣造船、走坂鐵工場、秋田造船、秋木工業、秋神糊帶材料工業、秋田工場、朝比奈鐵工所、旭製鋼所、旭兵器工業、旭精工、旭造船、麻生鐵業、吾嬭製鋼所、天野製作所、天辻鋼球製作所、尼崎精工、安積製作所、安藤鐵工所、石井鐵工所、石川製作所、石原産業、石川島芝浦タマ川、伊藤鐵工所、大塚製作所、掛斐川電氣工業、岩城硝子、岩崎通信機、磐城セメント、白杵鐵工所、歌橋製藥所、宇治電化學工業、宇都宮製作所、宇野澤組鐵工所、宇部曹達工業、瓜生製作、英工所、江戶川工業所、荏原鑄造、荏原製作所、惠美須屋工具工業、遠州機械、大阪製鐵造機、大阪製鋼、大阪特殊製鋼、大阪造船所、大阪アルミニウム製作所、大阪機械製作所、大阪窯業耐火煉瓦、大阪窯業セメント、大阪瓦斯、大阪金屬工業、大阪變壓器、大川螺子製作所、大原造船鐵工所、大谷重工業、近江航空工業、岡本工作機械製作所、岡野バルブ製作所、小野田セメント、小島機械製作所、尾張時計航空工業、貝島炭鐵、加藤製作所、瀧澤海水利用工業、瀧澤燃料工業、瀧澤ディーゼル工業、瀧澤通信工業、瀧澤工業、嘉穂鐵業、瀧澤製作所、川崎造船、關東製鋼、關西硫酸、關西ベイント、關東瓦斯、北澤工業、木南車輛製造、杵島炭礦、木下鐵工所、九州耐火煉瓦、九州動力發電、九州造船、京都機械、京都瓦斯、金門金屬工業所、久保田無線電機、倉敷工業、倉敷航空、栗本鐵工所、黒崎製糖、黒田挾鉸製作所、京三製作所、京濱コークス、京北電機製作所、神戸瓦斯、神戸電機、神

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00

第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00  
②右以外の物件(保險期間一月又は其の未滿)  
第一地區 1.00  
第二地區 2.00  
第三地區 4.00  
第四地區 6.00



策を考究關係當局と接觸をすすめて  
みたところ、今般日本製鐵會社が機  
帆船の運航實務者に指定され、全製  
鐵會社の帆船船〇〇隻、〇〇トン  
傘下に収めて石炭、鑛石を除く副原  
料および鐵鋼製品の一元的輸送に當  
ることとなり、來る五月一日より本  
格的に發足することとなつた

鐵維企業の生産管理

實施  
【六日】鐵維統制會では鐵  
維原料及び製品が新年度か  
ら重點輸送物資に指定されたのに對  
應して生産期間の短縮をはかるため  
傘下企業を生産管理を行ふこととな  
りまづ製鐵部門につき管理要綱を決  
定、六日から實施した、右は

【廿四日】農商省では戦力増強企業  
整備要綱第三種工業部門に屬する染  
物悉皆並に元請業、洋洗業および洗  
張業の整備を準備中であつたが、二  
十四日附次官添牒をもつてこれが整  
備要綱を各地方長官宛通達した、本  
整備は最近における委託數量の減少  
染料藥品その他資材の供給難などに  
よる經營難を合理化するとともに一  
面資材、設備並に勞務の有效利用を  
圖らんとするものであるが、全體を  
通じ整備率は約六割程度の豫定で、  
完了は六月末までとなつてゐる

農商省発表

針左の如し  
△北海道、青森、岩手、秋田、宮城  
長野、千葉、茨城、奈良、岡山、廣  
島、鳥根、鳥取、山口、徳島、香川  
高知、福岡、佐賀、長崎、大分、熊  
本、宮崎、沖縄、富山、愛媛の各縣  
に付ては織物製造業(綿ス・フ織物  
製造業) 絹入絹織物製造業、毛織物  
製造業) 摺糸業、織物染色業及び織  
維雜品染色業を包括して道縣を地區  
とする統制組合を組織せしむること  
△山形、栃木、山梨、福井、靜岡、  
愛知、岐阜、滋賀、埼玉、群馬、新  
潟の各縣に付ては織物製造業(綿ス  
・フ織物製造業、絹入絹織物製造業  
・毛織物製造業)、染色業(織物染色  
業、織維雜品染色業)、摺糸業に付  
ては縣を地區とする統制組合を組織  
せしむること  
△栃木、埼玉、群馬の各縣に付ては  
「但し毛織物製造業に付ては關東一  
圓(東京都、埼玉縣、群馬縣、栃木  
縣、神奈川縣)を地區とする統制組  
合を組織せしむること」を加へるこ  
と  
△福島、兵庫、和歌山の各縣に付て  
は、織物製造業(綿ス・フ織物製造  
業、絹入絹織物製造業、毛織物製造  
業)及び摺糸業を包括すると共に織  
物染色業及び織維雜品染色業を包括  
し、夫々縣を地區とする統制組合を組  
織せしむること  
△神奈川及び三重縣に付ては  
△織物製造業(綿ス・フ織物製造業  
絹入絹織物製造業、毛織物製造業)  
織物染色業及び織維雜品染色業を包  
括し縣を地區とする統制組合を組織  
せしむると共に摺糸業に付ては縣を  
地區とする統制組合を組織せしむる  
こと「但し毛織物製造業に付ては關  
東一圓(東京都、埼玉縣、群馬縣、  
栃木縣、神奈川縣)を地區とする統  
制組合を組織せしむること」  
△石川縣に付ては、織物製造業(綿  
ス・フ織物製造業、絹入絹織物製造  
業)に付ては「大聖寺織物工業組合及  
び小松織物工業組合並に金澤織物工  
業組合及び能登織物工業組合は夫々  
之を統合して」二の統制組合を組  
織せしむると共に染色業(織物染色  
業及び織維雜品染色業)及び摺糸業  
に付ては縣を地區とする統制組合を  
組織せしむること  
△京都府に付ては、織物製造業(綿  
ス・フ織物製造業)、絹入絹織物製造  
業、毛織物製造業)に付ては西陣織  
物工業組合及び西陣着尺織物工業組  
合は之を統合し丹後織物工業組合  
は之を改組して二の統制組合を組織せ  
しむると共に織物染色業、織維雜品  
染色業及び摺糸業に付ては夫々府を  
地區とする統制組合を組織せしむる  
こと  
△鹿児島縣に付ては織物製造業(綿  
ス・フ織物製造業)、絹入絹織物製造  
業、毛織物製造業)、織物染色業、織  
維雜品染色業及び摺糸業を包括の上  
本土及び島嶼地方の二地區として統制  
組合を組織せしむること  
△東京都及び大阪府に付ては、織物  
製造業(綿ス・フ織物製造業、絹入

電 力

特殊電力の送電開始  
【八日】軍需省では本格的  
豊水期を迎へて八日から特  
殊電力の送電を開始し豊水

【廿四日】農商省では戦力増強企業  
整備要綱第三種工業部門に屬する染  
物悉皆並に元請業、洋洗業および洗  
張業の整備を準備中であつたが、二  
十四日附次官添牒をもつてこれが整  
備要綱を各地方長官宛通達した、本  
整備は最近における委託數量の減少  
染料藥品その他資材の供給難などに  
よる經營難を合理化するとともに一  
面資材、設備並に勞務の有效利用を  
圖らんとするものであるが、全體を  
通じ整備率は約六割程度の豫定で、  
完了は六月末までとなつてゐる

織物業等を一貫統制

【廿四日】農商省では國內經濟機構  
簡素化の一端として今回綿、ス、フ、  
絹、人絹、毛を通ずる織物業製造業、  
摺糸業、織物染色業および織維雜品  
染色業を原則として都道府縣を單位  
とする一本の統制組合に包攝する方  
針の下に準備を進めて來たが、成案  
を得たので二十四日附織維、總務兩  
局長名を以て地方長官宛通牒した、  
なほ織維統制會に單獨加入してゐる  
比較的大企業については除外され、  
また麻および紙織物については既に  
全國單一の統制組合が存在するので  
これらについては今回の機構整備の  
對象とならない、なほ織維關係組合  
は從來織物百四、布染六八、糸染  
四十九、摺糸五十、計二百七十一の  
多數を數へたが、今回の整備により  
織物五十、染色十五、布染三、糸染  
三、摺糸十七、毛織物一、計八十九  
組合に壓縮される、各地方別整備方  
針左の如し  
△北海道、青森、岩手、秋田、宮城  
長野、千葉、茨城、奈良、岡山、廣  
島、鳥根、鳥取、山口、徳島、香川  
高知、福岡、佐賀、長崎、大分、熊  
本、宮崎、沖縄、富山、愛媛の各縣  
に付ては織物製造業(綿ス・フ織物  
製造業) 絹入絹織物製造業、毛織物  
製造業) 摺糸業、織物染色業及び織  
維雜品染色業を包括して道縣を地區  
とする統制組合を組織せしむること  
△山形、栃木、山梨、福井、靜岡、  
愛知、岐阜、滋賀、埼玉、群馬、新  
潟の各縣に付ては織物製造業(綿ス  
・フ織物製造業、絹入絹織物製造業  
・毛織物製造業)、染色業(織物染色  
業、織維雜品染色業)、摺糸業に付  
ては縣を地區とする統制組合を組織  
せしむること  
△栃木、埼玉、群馬の各縣に付ては  
「但し毛織物製造業に付ては關東一  
圓(東京都、埼玉縣、群馬縣、栃木  
縣、神奈川縣)を地區とする統制組  
合を組織せしむること」を加へるこ  
と  
△福島、兵庫、和歌山の各縣に付て  
は、織物製造業(綿ス・フ織物製造  
業、絹入絹織物製造業、毛織物製造  
業)及び摺糸業を包括すると共に織  
物染色業及び織維雜品染色業を包括  
し、夫々縣を地區とする統制組合を組  
織せしむること  
△神奈川及び三重縣に付ては  
△織物製造業(綿ス・フ織物製造業  
絹入絹織物製造業、毛織物製造業)  
織物染色業及び織維雜品染色業を包  
括し縣を地區とする統制組合を組織  
せしむると共に摺糸業に付ては縣を  
地區とする統制組合を組織せしむる  
こと「但し毛織物製造業に付ては關  
東一圓(東京都、埼玉縣、群馬縣、  
栃木縣、神奈川縣)を地區とする統  
制組合を組織せしむること」  
△石川縣に付ては、織物製造業(綿  
ス・フ織物製造業、絹入絹織物製造  
業)に付ては「大聖寺織物工業組合及  
び小松織物工業組合並に金澤織物工  
業組合及び能登織物工業組合は夫々  
之を統合して」二の統制組合を組  
織せしむると共に染色業(織物染色  
業及び織維雜品染色業)及び摺糸業  
に付ては縣を地區とする統制組合を  
組織せしむること  
△京都府に付ては、織物製造業(綿  
ス・フ織物製造業)、絹入絹織物製造  
業、毛織物製造業)に付ては西陣織  
物工業組合及び西陣着尺織物工業組  
合は之を統合し丹後織物工業組合  
は之を改組して二の統制組合を組織せ  
しむると共に織物染色業、織維雜品  
染色業及び摺糸業に付ては夫々府を  
地區とする統制組合を組織せしむる  
こと  
△鹿児島縣に付ては織物製造業(綿  
ス・フ織物製造業)、絹入絹織物製造  
業、毛織物製造業)、織物染色業、織  
維雜品染色業及び摺糸業を包括の上  
本土及び島嶼地方の二地區として統制  
組合を組織せしむること  
△東京都及び大阪府に付ては、織物  
製造業(綿ス・フ織物製造業、絹入

綿紡績の二交替操業全面化

【十一日】織維統制會では企業整備  
最効率の活用による決戦下軍民需衣  
料確保の要請に應へて綿紡績部門に  
つき六月一日から一齊に十七時間二  
交替操業を開始するとともに夜間餘  
剩電力の活用を目途とする深夜業の  
試験的操業を実施することになつた  
綿紡績工場の十七時間二交替制は支  
那事變前まで全面的に採用されてあ

【十一日】織維統制會では企業整備  
最効率の活用による決戦下軍民需衣  
料確保の要請に應へて綿紡績部門に  
つき六月一日から一齊に十七時間二  
交替操業を開始するとともに夜間餘  
剩電力の活用を目途とする深夜業の  
試験的操業を実施することになつた  
綿紡績工場の十七時間二交替制は支  
那事變前まで全面的に採用されてあ

【廿四日】農商省では國內經濟機構  
簡素化の一端として今回綿、ス、フ、  
絹、人絹、毛を通ずる織物業製造業、  
摺糸業、織物染色業および織維雜品  
染色業を原則として都道府縣を單位  
とする一本の統制組合に包攝する方  
針の下に準備を進めて來たが、成案  
を得たので二十四日附織維、總務兩  
局長名を以て地方長官宛通牒した、  
なほ織維統制會に單獨加入してゐる  
比較的大企業については除外され、  
また麻および紙織物については既に  
全國單一の統制組合が存在するので  
これらについては今回の機構整備の

【廿日】軍需省では豊水期電力を全  
面的に活用し軍需生産の飛躍的増強  
を圖るため去る八日から特殊電力の  
送電を開始したが、更に現地におい  
てこれが方途を充分に實現するため  
第一、四半期非常増産現地に促進班を  
結成し、行政の機動力發揮によつて  
所期の増産目標達成に邁進すること  
となつた、現地促進班は輸送、原材  
料の手當、就中石炭確保など現場に  
發生する諸問題を軍需省總動員局内  
に設置される連絡本部及び各軍需監



理部と連絡して迅速に現地解決するもので、四月下旬には班を結成し直ちに作業を開始する

【三日】軍需省では電氣事業の整備を行ひ、動員體制を確立すべく、今回「電氣工事事業整備要綱」を決定、四日付電氣局長名を以て各軍需監理部宛て通牒するとともにその内容を發表した、今回の整備の目的は左の三點にあるが、大體六月末までには整備を完了する豫定で、經營規模の擴大と國家公共性の強化が期待される

一、最近の勞力、資材需給狀況に對處し、その效率的運用と技術向上を圖る  
二、電力事業については既に日發、配電會社の設立號、國家管理體制の整備を見たが、最近の電力需給狀況に鑑み、電力の重點的配給と電力動員の完遂を期する  
三、空襲その他災害時における電氣施設の急速なる復舊を圖るため電氣工事人の組織的動員體制を整備する而して整備對象たる業者は全國を通過して約五千、大部分は京濱、阪神地區に集中し、このうち電氣工組に未加盟の零細業者(従業員二名以下)が二千に上つてゐるが、整備に當つては整備過程における能率低下を防止するため、業者の一律的統合作を避け、各都道府縣における施設組合、九地方行政協議會地區を單位とする地方統制組合、全國を地區とする中央統制組合の設立により三段構への統制機構を整備するとともに、九配電會社ブロック別にそれぞれ電氣工

事會社を新設し、將來における統合の中核體たらしめる措置をとることとした



米穀増産、供出獎勵の特別措置決定

【廿八日】政府は廿八日の定例閣議に「米穀の増産及び供出獎勵に關する特別措置」を附議決定、午後四時情報局より次の如く發表した(情報局發表)

△米穀の増産及び供出獎勵に關する特別措置

第一 方針

大東亞戰爭の現段階に於ける食糧確保の重要性に鑑み農家の米穀生産及供出に對する熱意を一層昂揚し且つ郷土食の勵行に資する爲米穀供出に付て植付前に割當を爲すと共に一定量を超越する供出に對し報奨措置を講じ以て食糧需給計畫上の所要量の充足を圖るに萬全を期することとした

第二 要領

一、稻の植付前に左に依つて供出割當をする

①供出割當量については食糧需給計畫上必要とする數量の確保充足を建前とし略平年作に近き昭和十八年産の實收高に土地改良事業の效果肥料事情等積極消極兩面の事情を勘案して本年の全國生産高を推定すると共に農家の自家用米に付ては現下の事情に鑑み現在の自家保有米數量程度を超えない範圍内に規正したる數量として之を算定することとした

尙從來政府の買入れなかつた酒米及

販賣用種籾も原則として政府に於て買入れ輸送及配給の計畫化を圖ることとした

②供出割當の單位は從來通り部落とし部落内各戸の共同責任を以て供出せしめることとした

割當の順序は政府は都道府縣に對し都道府縣は市町村に對し市町村は部落に對しといふ風に夫々供出量の割出を爲すこととなつて居る

③當初の割當量は國家の需給計畫上の所要量を基礎とするものであり、農家は米以外の郷土食の増産に依り自ら食糧を調達し得る立場にもあり其の目的からこそ事前割當をして農家の覺悟を促すことであるから一旦割當した以上は之を減額しない方針である、然し次の二の場合は事情止むを得ざるものとして一定の手續を経たる上減額を認める

④格段の災害に因り著しい減收ありたるとき⑤工場敷地への轉換等止むを得ざる事由に因り相當面積の耕地が他の用途に供せらるゝに至つたと

二、地方長官が市町村に對し割當を爲す場合及び市町村長が部落に割當する場合は夫々都道府縣農業會、市町村農業會の協力を得て遺憾なきを期することとする又部落内各戸の分擔量に付ては區長又は實行組合長が中心となり部落の相談に依り取極め均衡の均衡の他供出の適正なる實施を期することとした、右の場合市町村から部落への割當更に部落内の各戸の分擔量の取極は割當の均衡を得る上に最も重要な處であるので地方長官が充分監督することとする

三、從來の供出は生産高から自家用

保有米を差引いたものが供出量といふ考方であつたが國家の所要量を賣任數量として割當て是が非でも供出をして貰ふといふ建前上右の觀念は變更されたこととなる、即ち割當量の供出を完了すれば夫以上は義務として供出する必要はなく残つた米に對し農家の保有及び消費は自由とする事とした、換言すれば増産した場合は夫れ丈多くの米が農家に残ることとなる、然し之を賣却しようとする場合は政府以外には賣ることが出来ない、且つ現在の國家の事情よりして又今回の報奨的措置に照し出來得る丈政府に供出させることが望ましい

尙右の結果昨年來認めた特別管理米制度は自然に廢止されることになる

四、供出米に付ては政府は左に依り部落に對し獎勵金及び報奨金を交付する、但し在村せざる地主の供出米に付ては交付しない

①獎勵金

幾多の逆條件下特に肥料事情悪化の餘儀なき情勢下に於て生産を維持することは容易なことではない、所謂平年を確保するに付ても從來に倍する農家の苦心努力を要する、特に金肥の減少に伴ひ勞働的結晶とも謂ふべき自給肥料の増産なくしては生産の維持は困難である、斯かる意味で供出割當量以内の供出に對しても夫れが農家の從來に倍する努力の結果なりとして獎勵金を次の如く交付することとした

②報奨金 供出割當量の供出完遂でも中々容易なことではないが、然し異常な努力に依れば米作も更に増産の餘力あるのみならず、消費面に付ては郷土食の勵行、食生活の合理化に依つて割當以上の供出も亦可能であり、國家現下の情勢はこのことを強く要請して居るのである、此の趣旨から割當量の一〇〇%を超えた供出に付ては之に報ずる爲次の如き思切つた報奨金を交付することとした

③部落内の生産者及び地主の供出總量が當該部落に對する當初の供出割當量(工場敷地への轉換等止むを得ざる事由に因り相當面積の耕地が他の用途に供せらるゝに至りたる爲減額したるとき、即ち一の③の④の場

合は改訂した供出割當量の九〇%を超えるときは一〇〇%以下範圍内に於いて其の超過供出分に對し生産者の供出米に付ては石當四〇圓、地主の供出米に付ては石當一五圓の獎勵金を交付する

④以上の一〇〇%以上以下といふ制限なく其の超過供出總量に對し生産者の供出米に付ては石當四〇圓、地主の供出米に付ては石當一五圓の獎勵金を交付する

⑤以上により交付を受けた獎勵金の部落内の配分であるが、其れは部落内の生産者及び在村地主各自の當該超過供出量に按分して生産者及び在村地主に配分する

⑥部落内の生産者及び地主の供出總量が當該部落に對する當初の供出割當量(工場敷地への轉換等止むを得ざる事由に因り相當面積の耕地が他の用途に供せらるゝに至りたる爲減額

したるとき、即ち一の③の④の場合は改訂した供出割當量の九〇%を超えるときは一〇〇%以下範圍内に於いて其の超過供出分に對し生産者の供出米に付ては石當四〇圓、地主の供出米に付ては石當一五圓の獎勵金を交付する

したるとき即ち一の③の④の場合には改訂したる供出割當量の一〇〇%を超えきるときは其の超過供出總量に對し生産者の供出米に付ては石當一〇〇圓、地主の供出米に付ては石當七五圓の報獎金を交付する、但し一の③の④の場合即ち格段の災害に因り著しき減收ありたる爲部落に對する當初の供出割當量を減額した場合はあるも報獎金は之を交付しない

⑤報獎金の部落内の處置は獎勵金の場合と同じく部落内の生産者及び在村地主各自の當該超過供出量に按分して生産者及び在村地主に配分する五、都道府縣に對する供出割當量を超えた供出米は其の一部を當該都道府縣内に保管し置き、必要ある場合に於ては地方長官の申請に依り應急操作米として供出することとし地方長官の努力に報ゆることとす

六、米穀の増産及び供出に關し特に功績ありたる者に對しては農商大臣賞を授與する

▲増産供出特別措置の内容 決戦食糧絕對確保の要益々緊急なるものに鑑み、過般の第八十四議會において衆議院より戦時食糧非常措置に關する建議が行はれ、主要食糧の早期綜合生産並びに供出割當、地方長官を中心とする供出責任制並びに責任數量以上の供出に對する報奨制度の確立など、食糧政策の新機軸の急速なる實施を政府に要望した新制度は全面的に衆議院側の要望を取り入れ生産並びに供出の割當については植付前に部落を對象としてこれを行ひ、地方長官は責任を以てその完遂を期する統制を明かにすると共に農家の供出努力に對しては獎勵

金および報獎金を以てこれに報ゆる大英斷に出た、しかも本報奨制度は部落供出量を基準として行はれ、したがつて個々の農家について見れば割當量を超過してゐる場合においても部落全體として超過しない場合は報奨の恩恵にあづかり得ないことも起り得るから部落内農家相互間の供出促進運が必然的に醸成されることとなる、なほ地主兼自作乃至小農家に對する獎勵金、報獎金の交付割合は次の方法を以て算出した供出割當を基準とする、すなはち當該農家に對する全體の供出割當量は前記の割當方法を以て決るから、その供出割當量を收納小作料と生産見込高との和に對する生産見込高の比を乗じたものを以て生産的供出割當量とし、全供出割當量からこの生産的供出割當量を差引いたものを以て地主的供出割當量とする

麥類にも増産措置考慮 【二十八日】 政府は二十八日の閣議において本年産米の増産並びに供出獎勵に關する特別措置をとることに決定したが本年秋播麥類に就いても右米に對する新制度の實施成績を見たと上改めて適當なる措置をとる旨記者團會見の席上農商相は言明した

米標準價格は据置 【二十八日】 農商省では廿八日附で昭和十九年産米に對する標準買入價格を告示したが、梗米に對しては前年通り石當り四十七圓に据置き、銘柄等級間の格差も現行通りとした

する補給金は本年も引續き交付する 【十一日】 内田農商相は十一日の閣議において昨年産米の供出進捗状況に關し報告するところあつたが、生産農家の異常なる熱意と努力により去る九日現在遂に供出豫定計畫量を突破し全國平均一〇〇%の九の進捗率を示した、昨年産米は六千二百八十萬七千四百五十五石と前年に比し二百八十八萬八千七百八十八石の減少を示してゐるにも拘らず豫定量の供出完了が意外に早く實現を見たのは一に生産農家の忠誠心の發露にほかならぬとして政府はじめ一般から感謝されてゐる

(農商省發表) 昭和十八年産米政府買入進捗率は四月九日現在計畫量に對し全國平均一〇〇%九に達せり、なほ内田農商相は本年度麥類作物柄況況並に京濱、京阪神など大都市における生産食料緊急配給對策に關しても次の如く報告、麥類状況については部分的に低溫早魃の影響が見られるが全國的に見れば平年作を下らざる成育状況にある旨を明かにした

一、昨秋の麥作付は官民一致の努力により豫定の二百萬町歩に近い成績を挙げたが、その後の成育状況を見るに青森、宮城、福島、宮城、東京、埼玉、栃木、山梨、長野など太平洋沿岸地方に若干低溫、早魃の影響が見られるが、大體二千四百萬石程度の平年作は下らないものと觀測される

一、最近特に京濱、京阪神等大消費地への蔬菜鮮魚が入荷不足のためこれが緊急對策として、輸送トラックに對する燃料木炭の増配、豆類、罐詰類、冷凍魚の特配、東京、大阪兩地方長官に對する價格特例權の委讓等諸種の措置をとつた

土地改良事業完遂 【十二日】 第二次食糧増産對策にもつき昨秋來官民一致、異常の努力を傾注して全國の推進、進められつつあつた土地改良事業は三月末を以て遂に第一期豫定事業計畫に對し一〇〇%を突破するに至り多年懸案となつてゐた難事業第一次計畫に先づ凱歌が擧つた、すなはち農商省耕地課調査による三月末現在土地改良事業の進捗状況は昨秋以來三月末までの第一期事業計畫に對し全國平均一一・三%の進捗率を示し、富山、京都、熊本、大阪の四府縣を除き他の都道府縣は何れも一〇〇%乃至一〇〇%以上の好成績を以て豫定事業の完遂を見るに至つた、しかして三月中の進捗率は極めて著しく昨年十一月末の一割、十二月末の二割三分、本年一月末の四割、二月末の六割三分に對して三月末は一三%と第一期豫定事業の約五割は三月一ヶ月において進捗を見た譯である、残る五月末までの第二期事業計畫も本月廿日頃までには大部分完了し遅くも植付期までに全部の仕上を終る豫定である、かくて暗渠排水廿三萬町歩、客土八萬九千町歩、小用排水廿二萬五千町歩に上る今回の大規模土地改良事業は初期の計畫通り完遂されるに至つたので、農商省ではさらに一歩を進め今秋を期して第二次の大規模土地改良事業に着手すべく目下鋭意

れが準備を進めつゝある、三月末現在の進捗率を地方別に見ると次の如くである(%)

東北	二七	中國	二三
關東	二三	四國	二八
北陸	二〇	九州	二二
東海	二〇	全國平均	一三
近畿	二三		

木材生産に地方長官の責任制 【十日】 昭和十九年度民有林木材生産割當については去る五日農商省から各地方廳宛通達すると共に、十四日山林局長通牒を以てこれが實施要綱を指示した、右の通牒要旨は次の如く地方長官の責任體制確立を基本としたものである

一、地方長官は伐採箇所を選定、生産擔當者を指定して期別、用途別の速かに立木の買取を行はしめる

一、生産擔當者は地方木材會社、森林組合、素材生産業者から地域的にこれを決定する

一、立木の手當は極力生産に便利な平地林、森林から伐採し、生産費の割當となる特定地區については國庫負擔の下に政府又は地木社が買取生産を行ふ

一、伐採の協會が解決し得ない場合は地方廳が斡旋に乗出し、なほ解決しない場合は強制讓渡命令を發するやう木材統制法令第二條による勅令制定を準備中である

一、生産に功勞あつた立木所有者並に生産擔當者については表彰の措置を講ずる

【廿三日】 政府は電動機の適正配

と移動作業隊編成を中心とする「春季農繁期努力調整実施要綱」を決定...



要員制、各重要産業に全面実施

【廿日】勤労者の根本的な適正配置をはかるため各職種別の最小要員制...



諸の統制機構、價格改訂

【廿六日】政府は廿六日の繰下げ閣議に「諸類の統制機構並に價格の改訂に關する件」を附議決定...

第一 方針

食糧及主要工業原料として時局下極めて重要な諸類の生産及供出を確保する爲其の統制機構並價格に付所...

第二 要領

甲 統制機構の改訂

一、政府は綜合食糧配給用、販賣種子用、主要工業原料用及消費地向蔬菜用諸類の所要量を確保する爲生産...

は都道府縣に對し都道府縣は市町村に對し、市町村は部落に對し...

乙、諸類價格の改訂
一、昭和十九年度諸類の價格の引上を行ふと共に販賣價格に付現行地方...

にも、若干の調整が加へられ、近告示實施を見ることになつた、馬鈴薯、甘藷別に改訂點を擧げると次の如くである
△馬鈴薯
一 現行價格は①北海道②東京、京阪...

一、種子馬鈴薯を確保するため、普通價格に一定額を加算すると共に種價格を全國一本として北海道に於いては九一十二月の基準價格に二圓を加算し、四圓四十錢とし、内地に於いては三圓の加算額とした
一、従来の販賣業者販賣價格は卸、小賣の二本建となつてゐたが、今後販賣制度を存置することとした、新機構は本年度春馬鈴薯より適用され
△甘藷
一、現行地域別價格は①北海道、東北、東山、東京、京都、大阪、兵庫、北、東山、東京、京都、大阪、兵庫、近畿③中國、四國、九州の三に分類され、時期別は十一月より一月までを基準として決定さ

Table with columns: 地域 (Region), 舊價格 (Old Price), 新價格 (New Price), 引上率 (Increase Rate). Rows include 北海道, 東京, 京阪, etc.

れてゐるが、今回②と③地區を統一して一地域とした、いま基準期節の價格につき新舞價格を比較すると次の如くなる(十五貫當、現行價格に産地最寄ホーム渡、改訂價格は産地最寄所渡)

地域	舊 價格	新 價格	引上 率
①	三〇〇	三〇〇	〇
②	二七〇	三〇〇	二
③	二五〇	三〇〇	二〇

一、米の端境期對策として早稲を奨励するため八、九月の價格を若干引上げ、さらに三月―七月の價格につき貯藏を見込んで調整した

一、種子甘藷の價格については現行の十貫當り一圓加算を五十錢増額して一圓五十錢とした

一、自由販賣價格は從來諸會社への販賣價格よりも有利となつてゐた、すなはち會社へ賣渡す場合は産地貨車乘價格であり、生産者が庭先で自由販賣する場合にも公價は右と同様であつたから、最寄驛までの運賃分だけが有利となつてゐた、そこで今は政府の買入價格と自由販賣價格の均衡を圖ることとした

一、生産者販賣價格の引上に伴ひ、消費價格も若干の引上となる

**新舞系類價格決定**

【十九日】本年度蠶糸類の標準價格を決定すべく第八回蠶糸委員會は十九日農相官邸に開催、昭和十九年度(本月六月以降明年五月)における蠶種、繭、生糸並に繭短纖維の標準買入、賣渡價格に關する諮問事項を中心として審議した結果、附帶事項を附して政府原案通り可決、此の旨農商省より發表された、價格は最近

買入價格	十貫	八天	一八
賣渡價格	十貫	二、一〇〇	一〇〇
加工費	金	一八	三〇
差	金	二〇	三三

の纖維事情を反映して相當大巾の引上となり、特に本年度五千三百萬貫の繭生産計畫を絕對確保する必要から蠶糸統制會社の繭標準買入並に賣渡價格をそれぞれ十五掛方の引上を行ひ買入は九十掛、賣渡は八十五掛と決定された、繭價大巾引上に伴つて蠶種價格も一割方生糸は一割五分八厘方、また短纖維も繭式開繭式共に二割四分方のそれぞれ引上げられるに至つた、なほ繭代差格金の五掛(一貫當り七十錢)は前年同様蠶糸統制會社の繭糸價格安定資金にて補給する筈である、附帶事項並に新舊價格の比較は次の如くである

買入價格	十貫	六九	一五
賣渡價格	十貫	七四	一五
加工費	金	五五	六
差	金	五〇	二五

△開繭式短纖維  
買入價格 十貫 六九 一五  
賣渡價格 十貫 七四 一五  
加工費 金 五五 六  
差 金 五〇 二五

△繭  
買入價格 掛目 六〇 三五 二五  
賣渡價格 掛目 六五 七〇 二五  
△生糸  
買入價格 十貫 一、〇〇〇 八天 一八  
賣渡價格 十貫 二、一〇〇 一〇〇 一〇〇  
加工費 金 一八 三〇 三〇  
差 金 二〇 三三 三三

△繭  
買入價格 掛目 六〇 三五 二五  
賣渡價格 掛目 六五 七〇 二五  
△生糸  
買入價格 十貫 一、〇〇〇 八天 一八  
賣渡價格 十貫 二、一〇〇 一〇〇 一〇〇  
加工費 金 一八 三〇 三〇  
差 金 二〇 三三 三三

【廿四日】纖維統制機構再編成の一環としての全國四十七都道府縣纖維製品配給統制會社(地配會社)の統制會社令に準據する統制會社への改組は鳥取、北海道、沖繩を除いて何れも完了、かくて纖維統制會社の傘下に中央、北方を遁する一貫的纖維製品配給統制機構が確立されるに至つた、而して地配會社改組の重點は

①指導者原理の確立②劃一的に役員を社長及び理事三名に縮減するとともに事務局機構を總務、統制、業務の三部に簡素化して機構運營の強力機動化を圖つたこと③織商聯を吸収し下部指定團體(購買會、小賣商組合、百貨店)等の統制指導力を把握したこと

【廿四日】纖維統制機構再編成の一環としての全國四十七都道府縣纖維製品配給統制會社(地配會社)の統制會社令に準據する統制會社への改組は鳥取、北海道、沖繩を除いて何れも完了、かくて纖維統制會社の傘下に中央、北方を遁する一貫的纖維製品配給統制機構が確立されるに至つた、而して地配會社改組の重點は

①指導者原理の確立②劃一的に役員を社長及び理事三名に縮減するとともに事務局機構を總務、統制、業務の三部に簡素化して機構運營の強力機動化を圖つたこと③織商聯を吸収し下部指定團體(購買會、小賣商組合、百貨店)等の統制指導力を把握したこと

【十八日】日本フェノアイ統制組合では過般軍需省で決定したフェノロイ等需給調整要綱に基き配給實施計畫を決定、十八日組合員に派牒したが、これによると大口需要は組合

【十八日】日本フェノアイ統制組合では過般軍需省で決定したフェノロイ等需給調整要綱に基き配給實施計畫を決定、十八日組合員に派牒したが、これによると大口需要は組合

より直接製造業者に出荷の指圖をなし、小口需要は業者より一括して、各軍需監理部毎に新設された集荷所にて出荷せしめることになつた

### 運輸交通

**バス、タクシー、自家用車の重點配車**

【十日】來る五月一日からバス、ハイヤー、タクシー等について次のやうな決裁的措置を講ずることになり十日地方長官宛通牒を發した

△バス ①路線の整理―原則として學生工具その他通勤用路線及び食糧増産その他重要物資開發のための路線を殘置し、鐵道軌道の間隔一貫以内を並行するバス路線及び遊樂、買出し等に主として利用されてゐると思はれる路線、延長三料以内の路線乗客の少い路線等は出來るだけ休廢止または運行回数を減少させる②運行計畫の再編成―大都市を除いて各停留所間の行程は最低二料程度を原則是とし、また通勤區間にあつては通勤専用車を運轉するほか必要によつては通勤時一般乗客の乗車を禁止する③貨物自動車による人員輸送―礦山及び農産物集散地等において必要な場合は貨物自動車によつて人員輸送を行はせる、例へば往きに石炭を運び歸りの空車を勝務者を運ぶとつた具合に活用する、この場合の料金は各地方長官が決める④その他―箱根附近等遊樂路線で休廢したものは川崎等重要工場地帯へ轉換する等必要に応じて車輛その他の輸送施設、資材並に要員を相互に融通させ

或ひは休廢止によつて輸送に餘力が生じた場合はバスの運轉手、燃料及び座席を除去して車輛を貨物輸送に轉用する

△タクシー、ハイヤー、自家用車

①重點配車―タクシー、ハイヤー等の營業については從來の辻待、流し等は禁止し、重要工場、事業場、驛等に對して臺数を特定配車する、專屬車及び救急用等の緊急車に限つて配車する②施客自動車運送事業の統合―タクシー、ハイヤー事業は原則として各都道府縣を一地區とし、一事業體に統合させることとし、己むを得ない事情のある時は若干地區に分ける③自家用車の制限及び配置轉換―自家用車の使用は今後重要工場、事業場及びその他戦力増強に必要な部面に使用を認めて許可し、個人名による使用はなるべく抑止し、現に使用中のものに對しては再検討し、轉廢業者等不用不急な部門における自家用車は重要工場事業場その他戦力増強に必要な部面へ配置轉換するやうに促進する④その他―以上によつてなほ重點輸送に餘力を生じた場合はなほ貨物輸送に轉用する

【十九日】運通省では去る十日施客自動車交通事業決裁非常措置を決定、タクシー、自家用車等旅客自動車部門の徹底的重點輸送への轉化を圖ることとなつたが、右のうち省營自動車に關してはこの程左の如く非常措置實施要綱を決定、二十日より實施することとなつた

①施客停止路線の設定 鐵道軌道等に併行する路線、通勤通學に支障なき路線及短距離なる路線等は原則として之を休止することとし現行營業

【十九日】運通省では去る十日施客自動車交通事業決裁非常措置を決定、タクシー、自家用車等旅客自動車部門の徹底的重點輸送への轉化を圖ることとなつたが、右のうち省營自動車に關してはこの程左の如く非常措置實施要綱を決定、二十日より實施することとなつた

①施客停止路線の設定 鐵道軌道等に併行する路線、通勤通學に支障なき路線及短距離なる路線等は原則として之を休止することとし現行營業

料に對し一五%に相當する休止路線を設定する

◎旅客自動車走行料の削減 前記の路線休止を行ふ他昭和十八年度走行料より休止料を除きたるものは概ね三〇%を目標として之を削減する

◎停車場の廢合整理 現在省營自動車停車場は概ね一軒毎に設置せられてゐるが、近距離乗車の抑制と運轉用資材の轉用を圖る爲停車場間料程約二軒を目標として之が整理を爲すこととし九百三十八停車場を廢止する

◎貨物自動車に依る人員輸送 他に交通機關存せざるか、又は存するも之に據り難き場合は貨物自動車を利用して人員輸送を行ふこととなつたが、之は法規の整備を俟つて近く實施する運びとなつてゐる

航空關係荷物輸送絶對優先化

【十八日】航空關係荷物輸送の絶對優先強化を圖るため運輸通信省では十八日本省會議室に航空關係荷物輸送對策協議會を開催、種々検討を加へた結果大要左の如き措置を講じて航空關係荷物絶對優先輸送強化に邁進することに決定した

一、昨年末より東京、大阪間の下り急行貨物列車の一部車輛に設置した航空機部品積専用貨車を緊急に東海道線、山陽線の下り、上り及び中央線、東北線の下りに相當大量連結し輸送の優先確保をはかる

一、從來部分的に行はれてゐた航空

關係荷物の旅客列車利用輸送を強化すると共に全般的に特殊表示を附して優先輸送に遺憾なからしめる、その他優先輸送強化に必要な萬般の施策を講ずる、從來各航空機會社の運輸に對する認識は必ずしも充分でなく運輸機構の整備不十分な嫌があるので各會社内に強力な運輸機構を整備せしめて生産と輸送の緊密な連絡に基き能率向上をはかる

なほ本協議會はその趣旨を徹底せしめるため今後大體毎月一回位開催すると共に地方においても近く名古屋京阪神に同様協議會が開かれる豫定である

十八年度省營自動車実績

【廿一日】運通省ではかねて昭和十八年度省營自動車運營成績を集計中であつたが、この程完了したので廿一日左の如く發表した、即ち十八年度においては一般旅客輸送を極力縮減、通商、通學輸送の確保をはかりと共に全力をあげて貨物輸送に集中した結果年度中途において燃料その他運輸資材の逼迫を見たが、概ね所期の成績を擧げるに至つた、旅客輸送にあつては前年度に比し乗車人員三二%増、取扱収入三三%増を示し貨物輸送にあつては同じく輸送量九八%、取扱収入四二%を増加した、なほ重要物資別輸送状況は左の通りで前年度に比し平均三倍の増となつてゐる

礦石五倍(前年との増加割合)、木炭二倍、木材二倍、薪二倍、米二・五倍、肥料二倍、野菜二倍、平均三倍

倍

會社團體

會社

安田保善社に武井中將 今同勤理事として前海軍省經理局長武井大助主計中將を擧聘することとなり十一日社員總會を開催して正式決定した、從來安田財閥は金融部門に重點を置いて来たが、今同の人的配置は今後重工業を中心とする産業部面に進出する準備態勢とも見られ、同財閥の大轉換を意味するものである

會社新設

▲日本倉庫統制會社【十五日】日本倉庫統制株式會社(資本金二千萬圓全額拂込)の第二回設立委員会は十五日丸の内工業俱樂部に開催、社長に海軍中將清水光美氏を推薦、設立事務を完了し來る五月一日新發足することとなつた

社長清水光美(海軍中將) 専務理事(總務擔當) 明智瀧朗(前三菱倉庫常務) 専務理事(經理擔當) 稻葉三郎(三井倉庫常務) 同(業務擔當) 細谷庄三郎(住友倉庫社長)

▲野村東印度殖産【十五日】野村合名では從來の海外事業部を改組、これを獨立強化せしめ十五日新會社、野村東印度殖産株式會社(資本金三千萬圓、全額拂込済)の設立登記を完了した、新會社役員左の通り

▲取締役會長野村義太郎 ▲取締役社長山内貢 ▲専務取締役堤一之、三竹勇馬 ▲常務取締役野村康三、阪田靖人

會社合併

▲大正海上(資本金一千萬圓)うち拂込三百七十五萬圓)では資本系統を同じくする三井火災(資本金一千萬圓、うち拂込二百五十萬圓)を吸収合併(二十日大藏省內認可)合併時期は來る六月の豫定

△日本肥料(資本金五千萬圓)は有機肥糧配給(資本金三千萬圓)大日本燐礦(同三百萬圓)兩社を吸収合併(二十一日付登記完了、認可)六千七百萬圓(拂込千八百二十五萬圓)に増資

△住友化學工業(資本金八千萬圓、拂込六千萬圓)では同一資本系統に屬する日本染料製造(資本金三千萬圓、うち拂込千八百七十五萬圓)を吸収合併することに決定、來る五月十五日開催の兩社臨時總會に附議する

團體

雷擊兵器工業會創設 【廿一日】航空工業會では今般雷擊兵器の重要性にかんがみ、從來所屬の攻撃兵器工業會より獨立せしめて雷擊兵器工業會を創立すると共に燃料工業會の運營が極めて複雑なるため、これを解散することとなつた

▲七三協力會を新設 【十七日】海軍々需工業の橫斷的連絡機關として近く發足する海軍工業協議會は目下設立準備を急いでゐるが、その構成は從來の各工業會を整備統合して左の十二工業會、七協力會とするこゝとなつた、そのうち鋼索、皮革、炭素製品の三協力會は新設するものである

▲業種別工業會 鐵鋼(海軍鐵鋼工業會、以下同じ) 工作電氣、砲煙、水雷、機雷、造船

▲協助力會 鋼索(海軍鋼索協力會、以下同じ) 伸銅港用品、皮革、炭素製品、塗料 藥納

▲日本稅務協會設立 【十五日】大藏省では租稅に關する官民協力並に政府の財政施策の滲透徹底の衝に當るべき清新強力な外廓團體の設立を計畫中であつたが、去る四月一日付を以て財團法人日本稅務協會の設立を許可し、社團法人稅務懇話會の發展的解消に因る事業の繼承と同時に、官設稅務相談所の事業を行はしめることとなつた、同會は東京に本部各財務局所在地に支部を置き、その他全國樞要の地に初年度六十ヶ所の稅務相談所を設置して前記稅務相談事業の外納稅思想の普及向上並に財務に關する民意の暢達を目的とする講演會、懇談會の開催を報圖書の發行等の事業を行ふこととなつてゐる、因みに同會の會長に藤正憲氏、理事長に松山宗治氏、専務理事に藤澤弘氏が就任した

經濟短信

一日 南武、青梅兩鐵道、國鐵に編入△バルブ公定價三割方値上告示 實施△アルコール賣渡價格改定△石炭品位取締規則制定 五日 東京都水産業會設立認可(三月廿七日付)會長に大迫元繁氏任命 七日 爐材統制會社創立、社長に兼田市郎氏就任 八日 需省、黒鉛増供給統制要綱を決定、關係業者に通牒 十日 五島慶太氏の運通省就任に伴

主要會社の合併左の通り  
△大正海上(資本金一千萬圓)うち拂込三百七十五萬圓)では資本系統を同じくする三井火災(資本金一千萬圓、うち拂込二百五十萬圓)を吸収合併(二十日大藏省內認可)合併時期は來る六月の豫定  
△日本肥料(資本金五千萬圓)は有機肥糧配給(資本金三千萬圓)大日本燐礦(同三百萬圓)兩社を吸収合併(二十一日付登記完了、認可)六千七百萬圓(拂込千八百二十五萬圓)に増資  
△住友化學工業(資本金八千萬圓、拂込六千萬圓)では同一資本系統に屬する日本染料製造(資本金三千萬圓、うち拂込千八百七十五萬圓)を吸収合併することに決定、來る五月十五日開催の兩社臨時總會に附議する  
雷擊兵器工業會創設 【廿一日】航空工業會では今般雷擊兵器の重要性にかんがみ、從來所屬の攻撃兵器工業會より獨立せしめて雷擊兵器工業會を創立すると共に燃料工業會の運營が極めて複雑なるため、これを解散することとなつた  
七三協力會を新設 【十七日】海軍々需工業の橫斷的連絡機關として近く發足する海軍工業協議會は目下設立準備を急いでゐるが、その構成は從來の各工業會を整備統合して左の十二工業會、七協力會とするこゝとなつた、そのうち鋼索、皮革、炭素製品の三協力會は新設するものである  
業種別工業會 鐵鋼(海軍鐵鋼工業會、以下同じ) 工作電氣、砲煙、水雷、機雷、造船  
協助力會 鋼索(海軍鋼索協力會、以下同じ) 伸銅港用品、皮革、炭素製品、塗料 藥納  
日本稅務協會設立 【十五日】大藏省では租稅に關する官民協力並に政府の財政施策の滲透徹底の衝に當るべき清新強力な外廓團體の設立を計畫中であつたが、去る四月一日付を以て財團法人日本稅務協會の設立を許可し、社團法人稅務懇話會の發展的解消に因る事業の繼承と同時に、官設稅務相談所の事業を行はしめることとなつた、同會は東京に本部各財務局所在地に支部を置き、その他全國樞要の地に初年度六十ヶ所の稅務相談所を設置して前記稅務相談事業の外納稅思想の普及向上並に財務に關する民意の暢達を目的とする講演會、懇談會の開催を報圖書の發行等の事業を行ふこととなつてゐる、因みに同會の會長に藤正憲氏、理事長に松山宗治氏、専務理事に藤澤弘氏が就任した



ふ東京都經濟會副會頭後任島田勝之助氏に決定△東京都商工經濟會「決戦下住宅政策の強力遂行に關する意見」一書を決定關係各省に具申△農商省、日本洋紙、日本和紙日本板紙の三社に紙統制會社設立命令を發す月末設立完了の豫定△桑苗に公定價設定、約三割方引上げ六月一日より實施

十一日 製箔業企業整備要領決る

十三日 日本經濟聯盟會、企業整備勞務對策意見を決定關係當局に建議

十五日 戰時金融庫副總裁に岡田才一日銀理事發令

十八日 中央物價協力會議、日雇勞務者賃銀統制強化方策を決定政府に建議

十九日 耐火煉瓦發注調整實施要領決定△平地地林等を強制伐採、薪炭材需給調整規則改正公布實施△全國商工經濟會協議會戰時生産増強中央本部設置

廿一日 全國輸送課長會議内務省に開催

廿二日 立木伐採、賣渡命令等の制限を撤廢、木材統制法施行令一部改正公布實施△日銀委託證據金引下げ△織維統制會、全國織維檢査所六十二を廿二に整備統合五月一日から實施

廿四日 第二次指定軍需會社、關東監理部の指定令書交付式舉行△大日本蠶糸會、蠶糸功勝者一千三百九十七名を表彰△商工組合中央會全國支部長會議開催本年度事業要項を決定

廿六日 鐵道輸送中央協議會幹事會開催五分鐵道貨物輸送計畫を策定

廿七日 戰時金融債券發行限度卅億圓に擴張評議會で決る

廿八日 鐵道車輛公價引上(蒸汽機車廿%貨車五%)△關東配電副社長に藤波收一新田宗雄兩氏當選 就任△軍需省耐火煉瓦用珪石統制要綱を決定五月一日より實施する

廿九日 廿九日石炭統制會炭礦の職階制確立に就き當局に意見具申

經濟指標

全國銀行勘定(全國金融統制會)

三月末	前月比
預金 六、五七九	△印液 二四、九三三
貸出 三、三三三	△八〇九
所有々價證券 三、九〇九	△六、三〇八
現金及預ケ金 五、九〇九	△六、九七〇
全國信託會社勘定(信託統制會)	
二月末	前月比
現在	同月比
預金 三、三三三	△七、五七〇
貸出 三、三三三	△四、五七〇
所有々價證券 三、三三三	△三、九〇九
現金及預ケ金 三、三三三	△一、五〇〇

全國手形交換高(交換所調)

四月初	前月比
二、七〇〇	△一、六〇〇
三、〇〇〇	△一、〇〇〇
三、〇〇〇	△一、〇〇〇
三、〇〇〇	△一、〇〇〇
三、〇〇〇	△一、〇〇〇

有價證券時價(日證調)

三月中旬	前月比
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇

公債發行高(日證調)

三月中旬	前月比
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇

證券利廻(日證調)

三月中旬	前月比
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇

地方債

三月中旬	前月比
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇

國債

三月中旬	前月比
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇

株式

三月中旬	前月比
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇

社債

三月中旬	前月比
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇

銀行債券

三月中旬	前月比
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇
八、五〇〇	△一、〇〇〇

物價指數(日證調)

三月初	前月比
三〇三・九	△四・〇
三〇三・〇	△二・九
二九七・七	△三・七

東京卸賣 三九六・〇・五  
(明治三十三年十月基)  
東京小賣 三三七・二八  
(大正三年七月基)

宮廷

皇祭御親祭

【四日】清宮貴子内親王殿下學習院幼稚園に御入園

【七日】三笠宮殿下陸軍科學々校卒業式臺臨

【十日】大元帥陛下陸軍航空審査部行幸、新銳航空兵器天覽

【十一日】昭憲皇太后三十年式年祭

【十二日】空閑地利用食糧増産の爲東京都に都下御料地一部御貸下げ

【十三日】皇太子殿下被服本廠王子製紙御見學 △賀陽宮恒憲王殿下東京師團團長に御就任の爲御着京

【十四日】靖國神社春の臨時大祭を執行せられ新祭神二萬五柱合祀の旨勅許仰出さる

【十七日】皇后陛下大宮御所行啓

【十八日】比島答禮特派大使ベニゲノ・エヌ・アキノ氏宮中に參内記帳

【廿日】大元帥陛下陸軍士官學校卒業式に親臨

【廿一日】アキノ特派大使に賜謁

# 文化

【廿九日】長き邊りでは天長の佳辰に當り、學界各専門の分野において多年研鑽努力を積み、わが國文化の創造的發展に卓絶せる勳績を樹てた東大名譽教授田中館愛橋博士以下六氏に對し文化勳章賜授の御沙汰あらせられ廿九日賞勳局から發表された

東京帝國大學名譽 田中館愛橋 教授正三位勳一等

大阪帝國大學 岡部金治郎 教授正三位勳二等

從三位勳二等 志賀 潔

東京帝國大學名譽 稻田 龍吉 教授正三位勳二等

東京帝國大學名譽 狩野 直喜 教授從三位勳二等

東京帝國大學名譽 高楠順次郎 教授勳二等

授文化勳章(各通)

書籍雜誌の殘存者決る

【十五日】出版事業整備要綱に基き關係官廳、日本出版會では夫々同事業の整備を急いでゐたが、去る三月末各部門に亘つて略整備を完了した、即ち千七百七十七名の出版業者中、先づ用紙使用量五千封度以上の者のみを有資格者とし更にこの中から四社以上を合同させ用紙使用量五萬封度以上たる事を條件として整備を行つた結果書籍出版部門では結局百七十二社が残ることとなつた、一方雜誌部門では二百四十二の國民誌(宣傳、國民、藝文、厚生、教養)を九十七に、一千三百九十一の職能誌學術技術誌、職能誌)を六百九十二に



三百五十八の特殊雜誌(宗教、團體機  
關誌)を約百誌に整備した、なほ日  
本出版會では統合終了にもなひ、  
總務、書籍、雜誌、業務、配給の五  
部制を書籍、雜誌、業務の三部制に  
改め、各課を四分の一に減じて簡素  
強力化するともに、總務部長留岡  
清男、配給部長石川武美、同次長矢  
部長策の三氏が勇退し、新たに書籍  
部長として齋藤剛、同次長青木誠四  
郎、雜誌部長今井時郎、同次長野  
澤隆一、業務部長に永井繁彌、同次  
長金井英一の六氏が就任した

圖書協改組

【十七日】日本圖書協會では來る  
廿日臨時總會を開催各團體に率先し  
て社團法人を財團法人に改組理事者  
の責任ある經營に任し又個人有志  
のみを會員とする組織を脱し圖書館  
學校を會員の主體となし全國的組織  
のもとに文部省と緊密化を圖り機能  
を一段と發揮することとなつた

郵便小包で送れぬ品目

【廿二日】逓信院では去る一日から  
郵便規則を改正し、違反郵便物は差  
出人に還付し、これに要する小包郵  
便料のほかに五倍の増料金を徴收す  
ることとしたが、更にこれと併行して  
一般公衆に損害の迷惑をかけるいや  
う郵便取扱停止品目を従来より解り  
やすく、次のやうに整理して五月一  
日から實施することになつた、なほ  
取扱停止品目であるものと否を問はず  
郵便物の外部に液汁が流れ出すやう  
な物は禁制品として扱はれる  
△取扱停止品目

○米穀、麥類、米粉及び麥粉(但し  
神宮、神社、寺院等に奉納するもの  
米、麥検査のため官署相互間や官署  
と米麥検査員との間に發受するもの

及び第五種郵便物(農産物種子)と  
して差出すものを除く(甘藷及び馬  
蹄薯)但し第五種郵便物として差出  
すものを除く(蔬菜、果實及び魚介  
藻類)但し乾燥したものを除く(味  
噌、梅干、漬物)醬油、酢、酒、油  
その他の流動物(但し實驗用の血液  
及び醫療用薬品を除く)生卵及び兎  
モルト等生きた動物(但し官公  
署、學校、官公立試験所等で使用す  
る公用のものを除く)薪炭、木炭、  
石炭、煉炭(葉書代用等に使用され  
た繪板、竹葉、杓子、人形、團扇)  
但し小包郵便物として差出すものは  
よい

學徒動員の歌と女子挺身隊の  
歌推薦

【廿二日】軍需省では、戦ふ學徒と  
女子挺身隊員の士氣を昂揚しようと  
今度「學徒動員の歌」と女子挺身隊  
の歌「輝く黒髪」の二曲を推薦した  
學徒動員の歌は「曉に祈る」「素敵  
行」を作詞した野村俊夫氏の作、作  
曲は「父よあなたは強かつた」の明  
本京靜氏である

△女子挺身隊の歌(輝く黒髪)  
一、なびく黒髪きりりと結び  
今朝もほがらに朝露踏んで  
行けば迎へる友の歌  
ああ愛國の血は燃える  
われら乙女の挺身隊(以下略)

△學徒動員の歌  
一、花もつぼみの 若櫻  
五尺の生命 ひつぎげて  
國の大事に 殉ずるは  
我等學徒の 面目ぞ  
あゝ紅の 血は燃ゆる(以下略)

一徳總蹶起の歌選定  
【廿八日】大政翼賛會では國民總蹶  
起運動を全國的に展開中だが、豫ね

て國民歌謡の作製を計畫中だったが  
この程藤承夫氏によつて「突撃ラッ  
パ鳴り渡る」と題する歌が出来上つ  
た、作曲は古關裕而氏である  
一、勝つて會はうと誓つて征つた  
友の輝が目に沁みる  
俺の名もあるあの旗を  
踏みにじらせてなるものか  
(以下略)



第二回優良發明表彰者決定

【五日】帝國發明協會都支部では科  
學の振興と發明の作興に資するため  
に今回第二回東京都發明獎勵費交付  
者四名並に都優秀發明表彰者を決定  
した、都發明獎勵費交付者は左の四  
名でそれぞれ發明の完成を促進する  
ため補助するもの

○酸炭製造装置(五千五百圓) 遠藤  
虎雄(送轉装置(四千六百圓) 佐藤  
眞一、(圓筒體面上)の多色印刷機  
(六千圓) 箱木一郎(特殊移動油槽  
船(五千圓) 白井俊一

なほ第二回優秀發明表彰式は來る十  
日午前十時安全館で舉行、機械、電  
機、化學の三部門で發明三百八十二  
件百二十三人から嚴選審査した優秀  
なものの四十三件四十八人に對し同會  
都支部長大連都長官から表彰狀を贈  
るが内譯次は通り

○實質、實施とも優秀なもの二十二  
件二十四人(○實質はまだだが實質優  
秀なもの七件八人(○實質はともかく  
實施の効果大なるもの十三件十五人  
○發明に協力援助したもの一件につ  
き一人で大半は既に工業化され戦力

に寄與してゐる  
日本農學賞牌授與  
【八日】加藤完治氏ほか四氏に對す  
第十五回日本農學賞牌授與式は、  
八日午後二時から車大農學部教官會  
議室で舉行された、今回を含めて榮  
加藤完治氏には初の特別賞が授與さ  
れた、今回の受賞者左の通り  
加藤完治(内原訓練所長)、田島彌太  
郎(九大農學部教授)、松本嶺(臺北  
帝大理農學部教授農博)、齋藤道雄  
(株式會社大阪榮養研究所取締役)、  
長谷川孝三(帝室林野局東京林業試  
驗所長)

調査研究動員本部を創設  
【十一日】政府は國民全般の智能を  
總動員し荷も用ふべき調査研究の成  
果は悉くこれを戦力増強の一點に活  
用集中すべく、十一日の閣議に於て  
調査研究動員本部設置に關する件を  
決定、情報局より内容を發表した、  
新設の調査研究動員本部は財團法人  
とし首相の所管に屬せしめ、從來の  
社団法人調査研究聯盟をその儘吸収  
擴大強化するものであり、その事業  
は科學研究動員委員会の所管に屬す  
科學技術に關する研究以外は悉く  
その事業範圍とし、一般調査研究に  
關する行政官廳の職權の一部をもこ  
れに代行せしむる方針であり、民間  
の行ふ調査研究の成果を綜合的に動  
員戦力増強に寄與せしめんとするの  
が新機關設置の根本方針である、同  
本部の事業概ね左の如し、但し科學  
技術に關するものに付ては調査の範  
圍に屬するものに限り研究の範圍に  
屬するものを除く

成し調査研究の重複乖離を排除し一  
層能率の向上を圖る爲に必要な統制  
連絡を爲すこと(2)政府の委嘱に基き  
適當なる者に調査研究を委嘱し其の  
結果を審査取纏の上政府に報告する  
こと(3)廣く民間に於ける各部門に關  
する調査研究の成果を蒐集し之を整  
理して政府に通報すること(4)必要適  
切なる事項に付自ら綜合的調査研究  
を行ふこと(5)政府の要求あるときは  
調査研究に關する政府の補助金の一  
括交付を受けて之を分配すること(6)  
調査研究機關に關する印刷用紙の配  
給統制を爲すこと(7)調査研究に關し  
政府に建議すること(8)その他同本部  
の目的達成上適當なる事項

國民映畫演劇入選決定  
【二日】情報局國民映畫、國民演劇  
の十八年度應募脚本は映畫脚本二百  
四十二篇、演劇脚本百五十六篇が集  
つたが、總裁賞に該當すべき特に卓  
絶した作品なく映畫脚本三篇が情報  
局賞入選作品として選ばれ、演劇脚  
本では五篇を佳作として選定推獎す  
ることとなつた



「映畫脚本本部」  
△情報局總裁賞(金二千圓) 該當  
者なし△情報局賞(賞金千圓) 野戰  
軍樂隊(中支、田邊新四郎) 幹部候  
補生(東京、田島恒男) いのちの響  
宴(京都、長江道太郎)  
「演劇脚本本部」  
△情報局總裁賞△情報局賞 該當者  
なし△佳作 君が代(東京、與相忠  
夫) 風霜(愛知、名和隆之介) 東京

奠都(東京、勝矢武男)故郷の鬼(東京、栗本昭) 御先祖應召(愛知、眞野利之)

優秀音楽家を表彰

【六日】日本音楽文化協會ではわが音楽文化の確立昂揚に多大の貢献をなした樂界の功勞者中堅新進音楽家を表彰するためかねて同協會において銓衡中のところこの程決定、被表彰者は二十四氏で小松耕輔氏(作曲)故藤井清水氏(同)萩原英一氏(ピアノ)齋藤秀雄氏(チェロ)平岡養一氏(木琴)等も表彰され團體としては東京交響樂團がある、また音楽著述家として推薦された人々は土田貞夫、清水術、瀧澄一の三氏である

表彰並に推薦式は六日午後二時から九ノ内毎日講堂で舉行された

中澤氏に歴史文學賞

【十一日】荒木貞夫大將の主宰する敎化團體奉仕會の歴史文學賞(賞金一千圓)初の授賞作は、中澤至夫氏著「阿波山嶽黨」(講談社發行)と決定した「阿波山嶽黨」は阿波山嶽武士の勤皇事蹟を題材としたもので作者中澤氏は法大出身、現に「聲國精神」編輯長である

航空戦力増強文藝當選発表

【十四日】大日本飛行協會では放送協會の協賛のもとに航空戦力増強放送及び紙芝居臺本を募集中のところこのほど銓衡の結果左の如く當選者を発表した

- △放送物語(當選)「私の切抜帳から」(賞金五百圓)中原勲平(福岡兄弟)
- △紙芝居臺本(當選)「荒鷲兄弟」加賀大介(石川縣)「今日よりは」矢口榮子(豊島區駒込)「翼が呼ぶ聲」土屋隆夫(麴町區飯田町) (賞金各三百圓)

文報改組

【廿八日】日本文學報國會では今回四部制の事務機構を總務、調査、實踐の三部、企畫、編輯の二室に改組した、新理事長は高島崋峰氏が就任した、事務局長は中村武羅夫氏の留任、新理事に白井喬二、萩原井泉水、太田水穂、木村謙治、久保田万太郎、戸川貞雄、野口米次郎、室生犀星の八氏を加へて廿七名となつた



學校別學徒動員基準決定

【一日】文部省では去る三月七日の閣議で決定した決戦非常措置に基く學徒動員基準に關し、關係各省と協議成案を得たので、廿一日菊池次官の通牒を以て直轄學校長、公私立大學高專學校長及び各地方長官に對し學校別學徒動員基準を通告し、右内容は一日文部省から次の如く發表された、その重點は

- 一、大學、高專、男女中等學校、國民學校高等科を通じ動員の方針、期間、出動先を明示、高學年に對して通年動員に重點を置いたこと
- 二、大學高專理科系學徒に關しては第三學年は卒動業後の就職と眺み合して通年動員に配置すること
- 三、理科系學徒は實習による動員體制を採り軍要員としての醫學徒の適性配置を重視したこと
- 四、文科系學徒は緊急勞務員としての需要に應じ得る體制整備について考慮したこと
- 五、女子の場合には學校工場化によつて通年動員を期す建前がとられたこと

など學徒の專攻學科、學年に從ひ適正なる勤勞配置に萬全が期されたが今こそ七百萬學徒は昨年出陣の先輩學徒に續いて忍苦精進の一年を敢闘することになつた、文部省では近き具體的指導要領及び學徒の出動配屬に關する措置を決定の上、法的措置をも講ずべく法制局において審議中である

- △決戦非常措置に基く學徒動員實施要綱に依る學校別學徒動員基準
- 第一 大學高等專門諸學校
- 甲、理科系高等生徒
- 一、工礦關係(理學部物理、化學、地質、礦物、數學等の學科を含む)
- (一)動員方針及動員期間 ①第三學年は其の專攻學科に應じ力めて卒業後の就職とも眺み合せ分散して配置すること
- ②第二學年は其の專攻科に應じ學校報國隊組織を以て地域的集團配置すること
- ③第三學年は臨時緊急なるものに動員すること

- (二)出動先 ①重要なる工場、事業場及試験研究施設等
- ②轉換したる理科系學校にして工場、事業場等に於て現場實習を實施すること
- ③(一)の動員は醫學及齒科醫學に準じて、事業場への動員は工礦關係に準じて取扱い兩者の調整は關係省と協議の上文部省これを行ふこと
- 四、農學關係
- (一)動員方針及動員期間 ①農藝化學科、纖維化學科、製糸科は工礦關係に準じて取扱ふこと
- ②其他の者に必要に應じて適宜動員すること
- ③(一)の動員は工農關係に準じて取扱ふこと
- (二)出動先 ①農藝化學科、纖維化學科、製糸科は工場、試験研究施設等
- ②其他のものは食糧増産、其の他農林水産業、試験研究施設及國防施設事業等
- ③(一)の動員は工農關係に準じて取扱ふこと
- ④其他のものは文部省に於て關係省の要求を勘案し制當配置を定むること
- 五、其他の理科關係
- (一)動員方針及動員期間 ①其の履修する學科の種別に應じ其の専門技能を最も能率的に發揮せしむるを目的とし、必要に應じて適宜動員すること
- ②第三學年及第二學年は通年動員すること
- ③第一學年は臨時緊急なるものに動員すること
- (二)出動先 夫々專攻科の技能を活用し得る如き場所に動員すること
- (三)制當配置 文部省に於て關係省の需要数を勘案し制當配置を定め動員すること
- 乙、文科系學生生徒
- (一)動員方針及動員期間 ①力めて特能を發揮し得る如く措置すること
- ②食糧増産、國防施設事業、運搬及防空施設事業等に對する動員は必要に應じて適宜動員すること
- ③工場、事業場に對する動員は通年動員とし高學年より順次之を行ひ作業種目等に依り作業効率を低下することなき場合は循環交替を考慮すること
- (二)出動先 食糧増産、國防施設事業又は工場、事業場(輸送を含む)等の作業に動員すること、但し港灣沖仲仕中沖仲仕作業を除くこと
- (三)制當配置 工場、事業場に對する動員は工農關係に準じて取扱ふこと
- 製糸科以外の農學關係に準じて取扱ふこと

入側の需要数は厚生省に於て之を取纏め關係省と協議の上需要制當を決定し之に對する學徒の出動配屬に關する措置は文部省これを行ふこととす要すれば關係省と協議すること

④集團配屬を原則とすること

- ⑤第三學年は通年動員するを原則とし所定の病院等に於て實習勤務に服せしむること
- ⑥第二學年及第一學年は臨時緊急なるものに動員すること
- (二)出動先 軍病院、工場、事業場及醫學關係試験研究施設等
- (三)制當配置 文部省に於て陸軍、海軍、厚生各省等と協議の上制當配置を行ふこと
- 三、藥學關係
- (一)動員方針及動員期間 ①第三學年は通年動員を原則とし分散又は集團配置をなすこと
- ②第二學年は集團配置を原則とし通年動員すること
- ③第一學年は臨時緊急なるものに動員すること

- (二)出動先 病院、製藥及化學工場試験研究施設
- (三)制當配置 病院、試験研究施設(一)の動員は醫學及齒科醫學に準じて、事業場への動員は工礦關係に準じて取扱い兩者の調整は關係省と協議の上文部省これを行ふこと
- 四、農學關係
- (一)動員方針及動員期間 ①農藝化學科、纖維化學科、製糸科は工礦關係に準じて取扱ふこと
- ②其他の者に必要に應じて適宜動員すること
- ③(一)の動員は工農關係に準じて取扱ふこと
- (二)出動先 ①農藝化學科、纖維化學科、製糸科は工場、試験研究施設等
- ②其他のものは食糧増産、其の他農林水産業、試験研究施設及國防施設事業等
- ③(一)の動員は工農關係に準じて取扱ふこと
- ④其他のものは文部省に於て關係省の要求を勘案し制當配置を定むること
- 五、其他の理科關係
- (一)動員方針及動員期間 ①其の履修する學科の種別に應じ其の専門技能を最も能率的に發揮せしむるを目的とし、必要に應じて適宜動員すること
- ②第三學年及第二學年は通年動員すること
- ③第一學年は臨時緊急なるものに動員すること
- (二)出動先 夫々專攻科の技能を活用し得る如き場所に動員すること
- (三)制當配置 文部省に於て關係省の需要数を勘案し制當配置を定め動員すること
- 乙、文科系學生生徒
- (一)動員方針及動員期間 ①力めて特能を發揮し得る如く措置すること
- ②食糧増産、國防施設事業、運搬及防空施設事業等に對する動員は必要に應じて適宜動員すること
- ③工場、事業場に對する動員は通年動員とし高學年より順次之を行ひ作業種目等に依り作業効率を低下することなき場合は循環交替を考慮すること
- (二)出動先 食糧増産、國防施設事業又は工場、事業場(輸送を含む)等の作業に動員すること、但し港灣沖仲仕中沖仲仕作業を除くこと
- (三)制當配置 工場、事業場に對する動員は工農關係に準じて取扱ふこと
- 製糸科以外の農學關係に準じて取扱ふこと

二年生に付ては此の限りに非ざること

丙、教員養成諸學校

一、工業關係實業學校教員養成所及青年師範學校の工業科は大學專門學校工礦關係に準じて取扱ふこと  
二、農業教育專門學校及青年師範學校(工業科を除く)は大學專門學校農學關係に準じて取扱ふこと  
三、其の他のものは大學專門學校文科系に準じて取扱ふこと  
丁、高等學校(大學豫科を含む)大學專門學校文科系に準じて取扱ふこと

第二、中等學校

一、工業學校  
(一) 勤員方針及勤員期間 ① 其の専攻學科に應じ地域的集團配置を原則とする  
② 國民學校初等科修了程度を以て入學資格とするもの第五四學年、國民學校高等科修了程度を以て入學資格とするもの第三、第二學年を主として原則として通年勤員すること  
③ 其の他のものは臨時緊急なるものに勤員すること  
④ 學科の種類、施設並に土地の状況により必要ある場合は學校を工場化し之に勤員すること  
(二) 出勤先 大學專門學校工礦關係に準じて取扱ふこと  
(三) 割當配置 厚生省に於て取極めたる需要數に基き關係省と協議の上産業別(指定工場、管理工場及第一種工場)は工場別分類を附す及府縣別需要割當を決定し之に對する學徒の出動配屬に關する措置は文部省に於て決定の上地方廳に移牒すること  
但し地方廳に於て變更の餘地を残すこと、尙文部省に於て學徒の配置原案を作成する場合には必要に應じ關係各省と協議すること  
二、農業學校

大學專門學校の農藝化學科、纖維化學科、製糸科以外の農學關係に概ね準ずるも割當配置は地方廳に於て行ふを原則とし必要に應じ文部省又は地方行政協議會に於て調整すること  
三、中學校  
(一) 勤員方針及勤員期間 ① 工場事業場に對する勤員は通年勤員とし高學年より順次之を行ひ作業の種類等々場合は循環交替を考慮すること  
② 國民學校初等科修了程度を以て入學資格とする中學校第一學年及第二學年の生徒は土地の状況並に心身發達を考慮し適當なる作業を選び出勤せしむること  
(二) 出勤先 大學專門學校文科系に準じて取扱ふこと  
(三) 割當配置 學徒の出動配屬に關する措置は地方廳に於て行ふを原則とし必要に應じ文部省又は地方行政協議會に於て調整すること  
四、商業學校  
(一) 勤員方針及勤員期間 概ね工業學校に準じて取扱ふを原則として土地の状況等に應じ食糧増産、國防及防空施設事業等にも勤員すること  
(二) 割當配置 概ね農業學校に準じて取扱ふこと  
第三 女子の學校  
(一) 勤員方針及勤員期間、出勤先 ① 可及的學校設備を工場化し其の學校の生徒を之に勤員すること  
② 工場、事業場に對する勤員は前項に依る勤員の餘地に付通年勤員とし高學年より順次之を行ひ、作業種目等により作業効率を低下することなき場合は循環交替を考慮すること  
③ 出勤は通勤を立前とするも宿舍の完備せる場合に限り教職員附添ひの上宿泊せしむることを得ること  
④ 國民學校初等科程度を以て入學資格とする高等女學校の第二學年及第一學年は中學校第二學年及第一學年に準じて取扱ふこと  
⑤ 特殊の専門的技術を授くる學校の學徒を工場事業場に出勤せしめる場合其の専攻學科に應じ前各項に準じて取扱ふこと  
(二) 割當配置 專門學校程度のもの割當配置は文部省に於て其の他のもの割當配置は地方廳に於て行ふを原則とし必要に應じ文部省又は地方行政協議會に於て調整すること  
第四、青年學校  
畫間通年のものに付ては夫々學科の種類及性別に應じ中等學校に準じて取扱ふこと  
第五、各種學校  
男子各種學校生徒に付ては概ね工業學校に準じて取扱ふこと  
第六、國民學校高等科  
(一) 土地の状況並に心身の發達を考慮し適當なる作業を選び勤員すること  
(二) 學徒の配置は地方廳に於て行ふこと  
(三) 學徒の配置は地方廳に於て行ふこと  
備考 必要に應じ機に臨み學校の種類程度に拘らず勤員の機動性を發揮すること  
理科系學徒の勤員要領決定

軍需生産増強の重要基盤たる大學、專門學校學徒の勤勞勤員については曩に閣議決定たる「決戦非常措置に基き學徒勤勞勤員實施要領」によつて大綱の策定を見たが、このうち工業、鑛關係學、農學並に藥學關係學徒の勤員方途を明確にした「大學專門學校理科系學徒の勤員要領」は六日しも關聯性を有するものとして實施しな  
厚生省中村勤勞局長、文部省小笠原體育局長の連名をもつて地方長官、鑛山監督局長及び直轄學校長宛それぞれ通牒が發せられるとともに、その要旨が厚生省から左の如く發表された  
△學校卒業生使用制限令の適用を受けるもの(工業、鑛關係)  
一、第三學年は専攻學科に應じ、卒業後の使用認可との關係も充分考慮して、内外地の重要な工場、事業場、試験所、研究所等に分散的に通年勤員するが、豫め厚生省の割當範圍内たる工場、事業場、試験所、研究所等に就職を内定せしめた上で出勤せしむる、卒業後の再配置は必要やむを得ざる修正の程度に止める  
二、第二學年は第三學年同様専攻學科に應じ、厚生省が割當たる重要な工場、事業場、試験所、研究所等に文部省が出勤學校を決めて通年勤員するが、教育上の必要を考慮しその出勤は集團的に實施するとともに出勤地域も原則として内地に限定する  
三、第一學年は臨時緊急なるものに勤員する  
學校卒業生使用制限令の適用を受けざるもの  
工業、鑛關係(釀造、醱酵工業、製藥工業、紡織、印刷工業、木材工業、寫眞工業等) 理學關係(數學、物理學、化學、地質學、鑛物學等) 農學關係(農藝化學、纖維化學、製糸等) 及び藥學關係の學徒は、學校卒業生使用制限令の適用を受ける工業、鑛關係學徒に準じて勤員するが、最高學年の勤員と就職とは必ず

【十四日】 決戦非常措置要綱に基き學徒通年勤員は厚生、文部兩省の勤員方法の確立及び工場、事業場の受入態勢の整備に伴つて緊急重點産業にはすでに一部の出勤を見たが大學專門學校文科系並に男女中等學校(三年以上)學徒にたいする航空機、造船、重要兵器工場、事業場別の第一回正式割當がこのほど決定十四日厚生省中村勤勞局長名をもつて大學專門學校文科系は文部省小笠原體育局長、男女中等學校は地方長官宛それぞれ通牒が發せられた、なほ文部省ではこの工場事業場別割當に基いて學校別の割當を行ふとともに厚生省でもひきつづき第二回第三回工場、事業場別の割當を行ふ  
都内幼稚園を休止  
【十九日】 都では公私立幼稚園の事業を暫く休止することになり十九日午後一時都教育局に關係者を集め幼稚園事業休止の申合せを行つた、都内幼稚園は區營五十、私立二百七十で兒童の數は約二萬に達し、保姆の數も九百の多數にのぼつてゐる、なほ一部幼稚園は戰時託兒所として存続することになつた

女學校國民校にも配屬將校  
【廿六日】 女子學徒の國防訓練に就ては女子中等學校及び師範學校女子部にも體操科教授要目中に教練の時間を毎週一時間設定して四月一日から實施して來たが、今度文部省では以上の學校及び女子專門學校、青年師範學校女子部等では學校教練實施に就て補助指導等の爲最寄りの男子

完備せる場合に限り教職員附添ひの上宿泊せしむることを得ること  
④ 國民學校初等科程度を以て入學資格とする高等女學校の第二學年及第一學年は中學校第二學年及第一學年に準じて取扱ふこと  
⑤ 特殊の専門的技術を授くる學校の學徒を工場事業場に出勤せしめる場合其の専攻學科に應じ前各項に準じて取扱ふこと  
(二) 割當配置 專門學校程度のもの割當配置は文部省に於て其の他のもの割當配置は地方廳に於て行ふを原則とし必要に應じ文部省又は地方行政協議會に於て調整すること  
第四、青年學校  
畫間通年のものに付ては夫々學科の種類及性別に應じ中等學校に準じて取扱ふこと  
第五、各種學校  
男子各種學校生徒に付ては概ね工業學校に準じて取扱ふこと  
第六、國民學校高等科  
(一) 土地の状況並に心身の發達を考慮し適當なる作業を選び勤員すること  
(二) 學徒の配置は地方廳に於て行ふこと  
(三) 學徒の配置は地方廳に於て行ふこと  
備考 必要に應じ機に臨み學校の種類程度に拘らず勤員の機動性を發揮すること  
理科系學徒の勤員要領決定

軍需生産増強の重要基盤たる大學、專門學校學徒の勤勞勤員については曩に閣議決定たる「決戦非常措置に基き學徒勤勞勤員實施要領」によつて大綱の策定を見たが、このうち工業、鑛關係學、農學並に藥學關係學徒の勤員方途を明確にした「大學專門學校理科系學徒の勤員要領」は六日しも關聯性を有するものとして實施しな  
厚生省中村勤勞局長、文部省小笠原體育局長の連名をもつて地方長官、鑛山監督局長及び直轄學校長宛それぞれ通牒が發せられるとともに、その要旨が厚生省から左の如く發表された  
△學校卒業生使用制限令の適用を受けるもの(工業、鑛關係)  
一、第三學年は専攻學科に應じ、卒業後の使用認可との關係も充分考慮して、内外地の重要な工場、事業場、試験所、研究所等に分散的に通年勤員するが、豫め厚生省の割當範圍内たる工場、事業場、試験所、研究所等に就職を内定せしめた上で出勤せしむる、卒業後の再配置は必要やむを得ざる修正の程度に止める  
二、第二學年は第三學年同様専攻學科に應じ、厚生省が割當たる重要な工場、事業場、試験所、研究所等に文部省が出勤學校を決めて通年勤員するが、教育上の必要を考慮しその出勤は集團的に實施するとともに出勤地域も原則として内地に限定する  
三、第一學年は臨時緊急なるものに勤員する  
學校卒業生使用制限令の適用を受けざるもの  
工業、鑛關係(釀造、醱酵工業、製藥工業、紡織、印刷工業、木材工業、寫眞工業等) 理學關係(數學、物理學、化學、地質學、鑛物學等) 農學關係(農藝化學、纖維化學、製糸等) 及び藥學關係の學徒は、學校卒業生使用制限令の適用を受ける工業、鑛關係學徒に準じて勤員するが、最高學年の勤員と就職とは必ず

【十四日】 決戦非常措置要綱に基き學徒通年勤員は厚生、文部兩省の勤員方法の確立及び工場、事業場の受入態勢の整備に伴つて緊急重點産業にはすでに一部の出勤を見たが大學專門學校文科系並に男女中等學校(三年以上)學徒にたいする航空機、造船、重要兵器工場、事業場別の第一回正式割當がこのほど決定十四日厚生省中村勤勞局長名をもつて大學專門學校文科系は文部省小笠原體育局長、男女中等學校は地方長官宛それぞれ通牒が發せられた、なほ文部省ではこの工場事業場別割當に基いて學校別の割當を行ふとともに厚生省でもひきつづき第二回第三回工場、事業場別の割當を行ふ  
都内幼稚園を休止  
【十九日】 都では公私立幼稚園の事業を暫く休止することになり十九日午後一時都教育局に關係者を集め幼稚園事業休止の申合せを行つた、都内幼稚園は區營五十、私立二百七十で兒童の數は約二萬に達し、保姆の數も九百の多數にのぼつてゐる、なほ一部幼稚園は戰時託兒所として存続することになつた

女學校國民校にも配屬將校  
【廿六日】 女子學徒の國防訓練に就ては女子中等學校及び師範學校女子部にも體操科教授要目中に教練の時間を毎週一時間設定して四月一日から實施して來たが、今度文部省では以上の學校及び女子專門學校、青年師範學校女子部等では學校教練實施に就て補助指導等の爲最寄りの男子

完備せる場合に限り教職員附添ひの上宿泊せしむることを得ること  
④ 國民學校初等科程度を以て入學資格とする高等女學校の第二學年及第一學年は中學校第二學年及第一學年に準じて取扱ふこと  
⑤ 特殊の専門的技術を授くる學校の學徒を工場事業場に出勤せしめる場合其の専攻學科に應じ前各項に準じて取扱ふこと  
(二) 割當配置 專門學校程度のもの割當配置は文部省に於て其の他のもの割當配置は地方廳に於て行ふを原則とし必要に應じ文部省又は地方行政協議會に於て調整すること  
第四、青年學校  
畫間通年のものに付ては夫々學科の種類及性別に應じ中等學校に準じて取扱ふこと  
第五、各種學校  
男子各種學校生徒に付ては概ね工業學校に準じて取扱ふこと  
第六、國民學校高等科  
(一) 土地の状況並に心身の發達を考慮し適當なる作業を選び勤員すること  
(二) 學徒の配置は地方廳に於て行ふこと  
(三) 學徒の配置は地方廳に於て行ふこと  
備考 必要に應じ機に臨み學校の種類程度に拘らず勤員の機動性を發揮すること  
理科系學徒の勤員要領決定

軍需生産増強の重要基盤たる大學、專門學校學徒の勤勞勤員については曩に閣議決定たる「決戦非常措置に基き學徒勤勞勤員實施要領」によつて大綱の策定を見たが、このうち工業、鑛關係學、農學並に藥學關係學徒の勤員方途を明確にした「大學專門學校理科系學徒の勤員要領」は六日しも關聯性を有するものとして實施しな  
厚生省中村勤勞局長、文部省小笠原體育局長の連名をもつて地方長官、鑛山監督局長及び直轄學校長宛それぞれ通牒が發せられるとともに、その要旨が厚生省から左の如く發表された  
△學校卒業生使用制限令の適用を受けるもの(工業、鑛關係)  
一、第三學年は専攻學科に應じ、卒業後の使用認可との關係も充分考慮して、内外地の重要な工場、事業場、試験所、研究所等に分散的に通年勤員するが、豫め厚生省の割當範圍内たる工場、事業場、試験所、研究所等に就職を内定せしめた上で出勤せしむる、卒業後の再配置は必要やむを得ざる修正の程度に止める  
二、第二學年は第三學年同様専攻學科に應じ、厚生省が割當たる重要な工場、事業場、試験所、研究所等に文部省が出勤學校を決めて通年勤員するが、教育上の必要を考慮しその出勤は集團的に實施するとともに出勤地域も原則として内地に限定する  
三、第一學年は臨時緊急なるものに勤員する  
學校卒業生使用制限令の適用を受けざるもの  
工業、鑛關係(釀造、醱酵工業、製藥工業、紡織、印刷工業、木材工業、寫眞工業等) 理學關係(數學、物理學、化學、地質學、鑛物學等) 農學關係(農藝化學、纖維化學、製糸等) 及び藥學關係の學徒は、學校卒業生使用制限令の適用を受ける工業、鑛關係學徒に準じて勤員するが、最高學年の勤員と就職とは必ず

【十四日】 決戦非常措置要綱に基き學徒通年勤員は厚生、文部兩省の勤員方法の確立及び工場、事業場の受入態勢の整備に伴つて緊急重點産業にはすでに一部の出勤を見たが大學專門學校文科系並に男女中等學校(三年以上)學徒にたいする航空機、造船、重要兵器工場、事業場別の第一回正式割當がこのほど決定十四日厚生省中村勤勞局長名をもつて大學專門學校文科系は文部省小笠原體育局長、男女中等學校は地方長官宛それぞれ通牒が發せられた、なほ文部省ではこの工場事業場別割當に基いて學校別の割當を行ふとともに厚生省でもひきつづき第二回第三回工場、事業場別の割當を行ふ  
都内幼稚園を休止  
【十九日】 都では公私立幼稚園の事業を暫く休止することになり十九日午後一時都教育局に關係者を集め幼稚園事業休止の申合せを行つた、都内幼稚園は區營五十、私立二百七十で兒童の數は約二萬に達し、保姆の數も九百の多數にのぼつてゐる、なほ一部幼稚園は戰時託兒所として存続することになつた

女學校國民校にも配屬將校  
【廿六日】 女子學徒の國防訓練に就ては女子中等學校及び師範學校女子部にも體操科教授要目中に教練の時間を毎週一時間設定して四月一日から實施して來たが、今度文部省では以上の學校及び女子專門學校、青年師範學校女子部等では學校教練實施に就て補助指導等の爲最寄りの男子

女學校國民校にも配屬將校  
【廿六日】 女子學徒の國防訓練に就ては女子中等學校及び師範學校女子部にも體操科教授要目中に教練の時間を毎週一時間設定して四月一日から實施して來たが、今度文部省では以上の學校及び女子專門學校、青年師範學校女子部等では學校教練實施に就て補助指導等の爲最寄りの男子

學校の配屬將校の協力を得ることとし、その取扱については各校直接、又は地方長官から所管軍司令官或は師團長と協議することになつてゐる。更に國民學校に就ては、體操科教授要項により初歩の軍事的基礎訓練を實施してゐるが、これまた最寄學校から配屬將校の協力が得られることとする一方、陸軍現役將校が派遣されてゐない夜間男子中等學校にもこの趣旨により最寄學校の配屬將校から必要に應じ協力を得られることとした。その旨二十六日文武次官から關係學校長並に地方長官宛通牒が發せられた。

私立各大學專門學校決戰體系

【廿七日】 文部省では昨年十月閣議決定を見た「教育に關する戰時非常措置方策」に基づく學校整備要領」に基き私立大學、高等專門學校の急速なる整備、統合を進めてゐるが、その大半の整理統合を終り、爾餘の學校に就いても勸奨等に依る自發的統合を進めた結果圓滑に進捗し、更に理工科系專門學校の擴充も一應その緒についた。この整備後の文科系大學、高專及び新設理工科系專門學校の概要を廿七日左の如く發表した。即ち戦局の急激な進展に伴ひ、曩に文科系學徒の出陣により文科系公私立大學高等專門學校は定員數の急減によつて經營困難に陥るもの少くなく一方科學技術要員の急激なる養成による理工科系學校の整備擴充が焦眉の急となり我國教育體系の急速な改革、是が必要となつて來たので文部省では昨年十月以來これ等大學、高專の整理、統合に着手し、先づ

の縮減を計り、文學部及び豫科の入學定員は從來の入學定員の概ね三分の一程度、文科系專門學校は從來の概ね二分の一程度に夫々縮減することを目標として整備を進めた結果

①醫師の短期養成をなすため慶應義塾、慈惠會醫科、日本醫科の三大學に臨時的施設として附屬醫學專門部（入學定員一〇〇人）が設置された。②獸醫養成に對する要請に應へて慶應義塾獸醫畜産專門學校が設置された。③以上によつて理科系は入學定員に約六、〇〇〇人擴充されたが之を從來の文科系入學定員數より差引くと文科系縮減員數は總計約一七〇〇〇人弱になる。又右の文科系の縮減及び理科系の擴充に依り從來の文科理科の比率は七・五對二・五が修正されて概ね五對五となつた。

△次に學校の整理、統合については既に完了したこともあり又目下進捗中のものもありその状況は、(一) 專門學校で統合したもの、(括弧内は被統合學校) ①明治學院專門學校(青山學院專門部、關東學院及び明治學院) ②九州經濟專門學校(九州專門學校及び福岡高商) ③松山經濟專門學校(松山高商及び福知山高商) ④關西學院專門學校(關西學院高商及び關西學院專門部) ⑤日本基督教神學專門學校(日本東部神學校及び日本西部神學校) (二) 大學については目下進捗中のものが三件ある。

△高千穂經濟、入學定員五〇△大倉同一〇〇△巢鴨同一〇〇△同志社同一五〇△松山同一〇〇△九州同一五〇△西南學院同一〇〇△鹿兒島同一〇〇△善隣外事專門學校二〇〇△興亞同一〇〇△東亞同一〇〇△同志社同一〇〇(舊)同志社專門學校△天理語學專門學校三七〇(舊)天理外語△東洋同一〇〇△大東亞文化△二松學舍專門學校七〇△大日本武德會武道專門學校六〇△日本體育專門學校、男二五〇、女一五〇△國士館同一〇〇△明治學院專門學校、畫四〇〇、夜二〇〇△拓殖同一五〇△横濱同畫六五〇、夜一五〇(機械一五〇) △電氣一五〇、工業經營一五〇 △立命館同畫一、〇〇〇、夜五〇〇 (法經三〇〇、文一五〇、理學五五〇、工五〇〇) △關西學院同四〇〇 (政經科二〇〇、工科二〇〇) △高田專門學校二〇〇△京都同四〇〇△臨濟學院同三〇〇△佛教同七〇〇△西山同二〇〇 △眞宗同三〇〇△身延山同二〇〇△日本基督教神學專門學校四〇 (備考) 一、男子專門學校にして女子專門學校に轉換したるもの左の如し

①工業專門學校の新設は十七校(内工業專門九校、航空工專四校、滑空工專一校、電波工專二校、石油工專一校)に達するがその中文科系學校の轉換によるものは甲陽工業專門學校、東北學院航空工業專門學校、その他十一校に及び右のほか新設を認めたものは時局下最も緊切であり且相當の既存施設を有するものであつてそれは國防理工學園電波科學專門學校、東亞石油工業專門學校、大日本滑空工業專門學校等六校である

以上のほか私立大學のうち豫科の入學募集を停止した大學に「拓殖大學」「立命館大學」がある、又文科系專門部の入學募集を停止した大學では「慶應」及び「日大」等がある、斯くして我國の私立大學、高專の學校體系は戰局の推移に即應して完全な

決戰體制に變貌し學徒の勤勞動員と共に學園は擧げて戰團配置に就くことになつた、整備後の私立大學文科系部及び專門部入學定員、私立文科系專門學校名、及び新設私立理科系專門學校名次の通り

△私立大學文科系部及び專門部整備後の入學定員 (括弧内は夜間部定員) 慶應義塾 學部 專門部 早稻田 四四二 (一、〇五〇) 日本 七〇〇 中央 一〇〇 (六、〇五〇) 明治 一〇〇 (五〇) 日治 一〇〇 (五〇) 明治學院專門學校、畫四〇〇、夜二〇〇△拓殖同一五〇△横濱同畫六五〇、夜一五〇(機械一五〇) △電氣一五〇、工業經營一五〇 △立命館同畫一、〇〇〇、夜五〇〇 (法經三〇〇、文一五〇、理學五五〇、工五〇〇) △關西學院同四〇〇 (政經科二〇〇、工科二〇〇) △高田專門學校二〇〇△京都同四〇〇△臨濟學院同三〇〇△佛教同七〇〇△西山同二〇〇 △眞宗同三〇〇△身延山同二〇〇△日本基督教神學專門學校四〇 (備考) 一、男子專門學校にして女子專門學校に轉換したるもの左の如し

Table with 2 columns: School Name and Student Count. Includes entries like 慶應義塾 (500), 早稲田 (442), 中央 (100), etc.

△武藏野音樂學校 ②大阪女子經濟專門學校(舊昭和高等商業學校) 二、入學定員數は本科のみを示し別科、研究科等を含まず

△學校整備に伴ふ新設理科系專門學校(私立) ①青山學院航空工業專門學校、入學定員航空機科一五〇、發動機科一五〇、土木建築科一〇〇、計四〇〇△關東學院航空工業專門學校、航空機科一五〇△財團法人法政大學設立航



空工業專門學校、航空機科三〇〇△  
中央工業專門學校機械科一〇〇、航  
空機科一〇〇、計二〇〇△立教理科  
專門學校、地質探礦科一〇〇、工業  
數學科一〇〇、工業理學科一〇〇、  
工業經營科一〇〇、計四〇〇△東北  
學院航空工業專門學校、航空機科一  
〇〇、發動機科五〇、計一五〇△同  
志社工業專門學校、電氣通信科五〇  
機械科五〇、化學工業科五〇、計一  
五〇△福知山同、機械科一〇〇、航  
空機科一〇〇、電波兵器科一〇〇、  
化學工業科一〇〇、生産技術科一〇  
〇、計五〇〇△甲陽同、機械科一〇  
〇、造船科一〇〇、計二〇〇△關西  
學院專門學校、航空機科一〇〇、合  
成化學科五〇、製藥工業科五〇、計  
二〇〇△關西工業專門學校、機械科  
一五〇△芝浦同、機械科一〇〇、電  
氣科一〇〇、建築科五〇、土木科一  
〇〇、計三五〇△工學院同、機械科  
五〇、化學工業科五〇、計一〇〇△  
大日本滑空同、滑空機科一〇〇△東  
亞石油同、製油科一〇〇△國防理工  
學院電波科學專門學校、電波兵器科  
四〇〇△久我山電波工業專門學校、  
電波兵器科一〇〇、機械科五〇、計一  
五〇△慶應醫學專門部、醫學科一〇  
〇△慈惠大同、醫學科一〇〇△日本  
醫畜產專門學校、獸醫畜產科二〇〇

### 体 育

#### 野球報國會試合始まる

【二日】各球團選手が職業戦士とし  
て行ふ初の日本野球報國會春季公式  
試合は三日から東西同時に舉行され  
るが各球團は数多くの名選手を第一  
線に送り出してゐるので、例年に比  
較し實力が落ちるのは、やむを得ま  
ない、然し試合は藤本、須田の兩投手  
をもち昨年の首位を占めた巨人吉  
田、加藤、岩本らの擁護をもち依  
然として若林監督を擁する阪神が首  
位争ひをする事とならうが南海、阪  
急、朝日の各軍の善戦も期待される

#### 銃剣道指導者大會

【二十三日】文部省學徒振興會銃劍  
道指導者大會は廿三日午後一時から  
戸山學校で舉行、結果左の如し  
①明大一部隊②日大法文科③  
明大二部隊④拓大豫科

### 検 察

【十四日】曩に公布せられた「經濟  
關係罰則調査委員會の答申」は經  
濟關係罰則調査委員會の答申に基き  
各種經濟團體に關する濫職罪及び秘  
密濫泄罪の規定の整備統一を實現し  
たものであるが、其の對象となるべ

### 厚 生

#### 都市健保制度改正

【二十日】厚生省では醫者の生活費  
の高い大都會の診料費を地方町村よ  
りも値上げするとともに所謂大家の

き經濟團體の範圍につき立案中の所  
十五日右指定勅令が公布され、來る  
廿日から施行せらるゝこととなつた  
而して同法は朝鮮及び臺灣にも同時  
に施行せられ、右經濟團體指定勅令  
に内外地に亘り廣く經濟團體の殆ん  
ど全部を網羅したもので、同法及び右勅  
令の要點は①濫職罪の規定の整備統  
一②經濟秘密濫泄罪の新設③日本證  
券取引所法及び外國爲替管理法中秘  
密濫泄罪等の規定並びに刑の加重の  
三點に在り

①第一條團體即ち統制會、營團、金  
庫等二十八の經濟團體の役員は其  
の地位の重要性に鑑み、罰則適用關  
係に於ては公務員と看做され、刑法  
濫職罪等の適用を受ける  
重要産業團體令に依る統制會、日本  
港運業會及港灣運送業等統制令に依  
る地區別團體、日本新聞會、日本馬  
車會及び、馬車團體令に依る馬車組  
に金融統制團體令に依る業建別統制  
會、統制組合及び地方金融協進會  
日本出版會、住宅營團、帝都高速度  
交通營團、農地開發營團、産業設備  
營團、中央食糧營團及び地方食糧營

團、交易營團、日本證券取引所、恩  
給金庫、庶民金庫、國民厚生金庫、  
戰時金融金庫、南方開發金庫、日本  
銀行、朝鮮住宅營團、朝鮮農地開發  
營團、朝鮮食糧營團、朝鮮重要物資  
營團、朝鮮證券取引所、臺灣住宅營  
團、臺灣食糧營團、臺灣重要物資營  
團

②第二條團體即ち國策會社、統制會  
社、統制組合等八十八の經濟團體の  
役員は其の職務に於ては獨立の規定  
を以て、④に掲ぐる役員より稍々  
輕い刑が定められた(單純收賄三年  
加重收賄七年、事前收賄及び事後收  
賄々々二年の懲役)  
擴張正金銀行、日本勸業銀行、農工  
銀行、臺灣銀行、北海道拓殖銀行、  
日本興業銀行、東洋拓殖、朝鮮銀行  
國際電氣通信、日本製鐵、東北興業  
臺灣拓殖、日本通運、帝國燃料興業  
日本發達會、北支那開發、中支那振  
興、帝國鐵業開發、大日本航空、日  
本輸出農産、日本肥料、日本石炭、日  
本蠶絲統制、東亞海運、帝國石油、  
南滿洲鐵道、南洋拓殖、配電統制令  
に依る配電會社、帝國水産統制會社  
海洋漁業統制會社統制會社令に依る  
統制會社  
酒類業團體法に依る酒造組合酒造組  
合聯合會、酒造組合中央會、酒販組  
合、酒販組合聯合會、全國酒販組合  
聯合會及び酒販組合中央會  
鹽專賣法に依る鹽業組合、鹽業組合  
聯合會及鹽業組合中央會  
森林法に依る森林組合及森林組合聯  
合會  
漁業法に依る水産組合及水産組合聯  
合會  
馬匹組合法に依る馬匹組合及馬匹組

合聯合會  
蠶絲業組合に依る蠶絲業組合、蠶  
絲業組合聯合會及日本中央蠶絲會  
牧野法に依る牧野組合  
自動車交通事業法に依る自動車運送  
事業組合及自動車運送事業組合聯合  
會  
重要肥料業統制法に依る肥料製造業  
組合  
貿易組合法に依る貿易組合及貿易組  
合聯合會  
百貨店法に依る百貨店組合  
酪農業調整法に依る製酪業組合  
海運組合法に依る海運組合及海運組  
合聯合會、造船事業法に依る造船組  
合及造船組合聯合會、貸家組合法に  
依る貸家組合、貸家組合聯合會、貸  
室組合及貸室組合聯合會、商工組合  
法に依る統制組合、日南産業株式會  
社、滿洲電信電話株式會社、滿洲拓  
殖公社、農林中央金庫、商工組合中  
央金庫、産業組合法に依る産業組合  
及産業組合聯合會、市街地信用組合  
法に依る市街地信用組合、農業團體  
調査聯合會、市町村農業會、道府縣  
農業會(東京都農業會及樺太農業會  
を含む)、全國農業經濟會及中央農業  
會、漁業會、製造業會、道府縣水産  
會(東京都水産會、樺太水産會  
會及州廳水産會を含む)及中央水  
産會(臺灣水産會を含む)朝鮮  
殖産銀行、朝鮮林業開發、朝鮮マ  
グネサイト開發株式會社、朝鮮鐵業振  
興、朝鮮蠶絲統制、朝鮮木材株式會  
社並に朝鮮木材統制令に依る原木生  
産組合、製材生産組合及木材配給組  
合、朝鮮電業、朝鮮鴨綠江水力發電  
會、石炭會、朝鮮重要物產同業組合令  
に依る重要物產同業組合及重要物產  
同業組合聯合會、朝鮮漁業令に依る

合聯合會  
蠶絲業組合に依る蠶絲業組合、蠶  
絲業組合聯合會及日本中央蠶絲會  
牧野法に依る牧野組合  
自動車交通事業法に依る自動車運送  
事業組合及自動車運送事業組合聯合  
會  
重要肥料業統制法に依る肥料製造業  
組合  
貿易組合法に依る貿易組合及貿易組  
合聯合會  
百貨店法に依る百貨店組合  
酪農業調整法に依る製酪業組合  
海運組合法に依る海運組合及海運組  
合聯合會、造船事業法に依る造船組  
合及造船組合聯合會、貸家組合法に  
依る貸家組合、貸家組合聯合會、貸  
室組合及貸室組合聯合會、商工組合  
法に依る統制組合、日南産業株式會  
社、滿洲電信電話株式會社、滿洲拓  
殖公社、農林中央金庫、商工組合中  
央金庫、産業組合法に依る産業組合  
及産業組合聯合會、市街地信用組合  
法に依る市街地信用組合、農業團體  
調査聯合會、市町村農業會、道府縣  
農業會(東京都農業會及樺太農業會  
を含む)、全國農業經濟會及中央農業  
會、漁業會、製造業會、道府縣水産  
會(東京都水産會、樺太水産會  
會及州廳水産會を含む)及中央水  
産會(臺灣水産會を含む)朝鮮  
殖産銀行、朝鮮林業開發、朝鮮マ  
グネサイト開發株式會社、朝鮮鐵業振  
興、朝鮮蠶絲統制、朝鮮木材株式會  
社並に朝鮮木材統制令に依る原木生  
産組合、製材生産組合及木材配給組  
合、朝鮮電業、朝鮮鴨綠江水力發電  
會、石炭會、朝鮮重要物產同業組合令  
に依る重要物產同業組合及重要物產  
同業組合聯合會、朝鮮漁業令に依る

漁業組合、漁業聯合會、水産組合及水産組合聯合會、朝鮮自動車交通事業令に依る自動車運送事業組合及自動車運送事業組合聯合會、朝鮮酒類業團體令に依る酒造組合酒造組合聯合會、酒造組合中央會、酒販組合、酒販組合聯合會及酒販組合中央會、朝鮮工業組合令に依る工業組合及工業組合聯合會、朝鮮海運組合令に依る海運組合及海運組合聯合會、朝鮮商業組合令に依る商業結合及商業組合聯合會、朝鮮貸家組合令に依る貸家組合、貸家組合聯合會及貸室組合、金融組合令に依る金融組合、朝鮮金融組合聯合會、朝鮮産業組合令に依る産業組合及産業組合聯合會、朝鮮馬事會、臺灣電力、南日本漁業統制臺灣水産物配給統制、臺灣産業金庫臺灣産業組合規則に依る産業組合、市街庄農業會、州廳農業會及臺灣農業會、前條及前各號に掲ぐるものを除くの外國家總動員法に依る命令又昭和十二年法律第九十二號に依る命令に依り統制を爲し又は統制の爲にする經營を爲す法人其の團體行政官廳の指示に基き價格等統制令第七條の規定に依る指定價格の基準たる價格の検査又は同條の規定に依る指定價格に關する査定事務を行ふ法人其の他の團體

職員若くは役員であつたものが自己又は第三者の個人的な利益を圖つて、重要物資の生産、配給又は消費の統制其他の經濟統制に關する官廳又は經濟團體の重要な秘密(所謂經濟秘密)であつて職務上知り得たものを漏泄したり竊用したるときは五年以下の懲役に處せられたる(三)日本證券取引所法及外國爲替管理法中秘密漏泄等の刑の加重 從來兩法の秘密漏泄罪等に關する規定が單に罰金刑のみを定めてゐたに過ぎなかつた爲懲役刑を定めて居る他の法律の同種の刑と比較して輕きに失したので、他の法律との均衡を得しむるやう懲役刑をも科し得ることとなつた

【十七日】東京刑事地方裁判所檢察局では昨年五月廿日新聞記事の掲載を禁止の上文部省職員の瀆職事件に付き眞子檢察主任となつて捜査を進め文部屬小島末一(四)同久住秀之助(三)を收賄罪に依り大阪理工科大學理事長小野村胤敏(五)及玉川學園理事長小原國芳(五)並に文部屬竹下信兵衛(四)等を贈賄罪に依り起訴、爾來同所玉井豫審判事係りで審理中去的二月何れも有罪の豫審終結決定があり近く東京刑事地方裁判所第七部竹村裁判長係りで公判が開始されることとなつたので十七日午前八時を期して記事の差止めを解除した

【廿日】東京民事地方裁判所では時局に鑑み可成的速に民事紛争を解決し、就中戦力増強の爲緊急解決を要すべき事件は、特に優先的重點的に審理其の他の手續を促進し、調停裁判の如きは休日を廢して事件の解決

を計つてゐるが、特に軍需資材、軍需工場、疎開等緊急を要する事件は當事者の協力さ(得れば連日開廷して迅速適正なる處理を期する方針を決し、佐々木所長は二十日、作問東京、名川第一、奥山第二東京の三辯護士會長宛通牒を發し事件の迅速處理につき辯護士會の協力を要望した

訃

▲中桐確太郎氏(元早大教授) 七十二歳 一日  
▲佐竹義春氏(侯爵、貴族院議員) 五十五歳 十三日  
▲郷 隆氏(醫博、體育會理事長) 五十歳 十八日  
▲市島謙吉(春城)氏(早大名譽理事) 八十五歳 廿一日  
▲外狩素人庵(本名學氏美術、評論家) 五十二歳 廿二日  
▲大倉桃郎(本名國松氏作家) 六十六歳 廿二日  
▲近松秋江(徳田浩司氏(作家) 六十九歳 廿三日  
▲竹内時男氏(理博、東京工業大學助教) 五十二歳 廿四日  
▲木原仙八氏(退役陸軍中將) 七十五歳 廿七日  
▲中里介山(彌之助)氏(作家) 六十歳 廿八日

十一日 大日本藝能會創立  
十二日 靖國神社獻詠會兼題「餘光」と決定  
十五日 海軍兵器發表明表式  
十六日 防空空地三十一ヶ所及び空地帯三十六線内務大臣告示により追加指定  
十七日 圖書館協會改組  
十八日 日本タイムス社長に楠山義太郎氏就任  
十九日 駐日伊代理大使榮進祝賀會  
廿日 都下各新聞通信社代表陸軍士官學校卒業式諸行事の陪覽、御前講演に陪席差許さる△登記所百ヶ所を廢止公布△青年師範學校長會議(廿一日迄)△運通省通信戦士七百二十名、二團體表彰式  
廿四日 故音羽侯葬儀△大日本育英會役員決定、會長に永井柳太郎氏理事長に大村清一氏  
廿五日 神宮式年御遷宮地鎮祭△天臺宗次期管長園城寺長吏福家守明大僧正と決定△大楠公記念祭(五月廿五日迄)  
廿七日 雜誌編輯者大會△地下資源開發殊勳の四氏表彰  
廿八日 衛生功勞者六氏表彰△日本出版會第一回優良圖書表彰並に永年勳績出版人表彰  
廿九日 應徵戰士第一回表彰式△陸軍生徒募集功勞者表彰  
卅日 第廿八回孔子祭△優良代用品表彰式△大東亞經濟建設戰士合同慰靈祭△日本圖書館協會總會

相參内所管事項奏上  
【十二日】内田農商相參内所管事項奏上△重臣と首相の懇談會華族會館に催さる△芳澤佛印特派大使東條首相を訪問△坪上駐泰特命全權大使要務打合せ旁々辭養のため入京△島田軍令部總長伊勢神宮參拜  
【十三日】内閣顧問定期懇談會首相官邸に開かる△南方より歸來の大塚元陸軍司政長官、天皇陛下に拜謁仰付けらる△小倉國民政府經濟最高顧問赴任挨拶のため東條首相を訪問  
【十四日】定期閣議散會後岡田文相、藤原國務、安藤内務、五島運通各相東條首相と要談△村田駐比大使入京  
【十五日】東條首相、岡田文相相前後して參内政務奏上  
【十七日】青木大東亞相參内所管事項奏上△陣容一新後初の大藏省顧問會談行はる  
【十八日】坪上駐泰大使東條首相を訪問要談  
【十九日】樞府定例參集日、内田農商相より食糧事情並に生活必需品配給状況を聴取  
【二十日】通信記念日、通信院では向ふ三週間を電信精神昇揚期間として通信戦士の總躍起運動を展開  
【廿一日】安藤内相、重光外相前後して參内所管事項を奏上  
【廿二日】安藤内相神奈川縣下の一般行政視察並に防空監視哨の慰問を爲す△五島運通相熱田神宮參拜並に輸送狀況視察のため西下廿四日歸京  
【廿三日】重光外相熱田神宮參拜のため西下廿五日歸京△食糧行政に關する内務農商第二回連絡會議開かる  
【廿四日】本日より三日間海運局長會議開催  
【廿六日】東條首相參内政務奏上

文化短信

三十一日 全國刑務所模範囚八十七名に假出所の恩典  
七日 十九年度文檢取止め發表△愛馬の日、軍馬軍第十六回表彰式  
八日 無火災工場表彰式

政治短信

【七日】東條首相兼陸相六日午後東京發、北海道帶廣に赴き軍事並に地方事情を視察七日午後歸京△重光外

# 大東亞

## 國民政府

### 政治・軍事

#### 廣州總專員公署設置

【廣州四日發】廣州灣の軍政撤廢に伴ひ廣東省政府では同地區に雷陽行政督察委員公署を設置し專員には前廣東省政府民政廳長王英儒氏を任命し同公署管下には海康、遂溪兩縣政府を従來通り設置する旨四日發表した

#### 陳廣東省長狙撃さる

【廣東七日發】廣東省長陳耀祖氏は四日午後六時過ぎ廣東市内文德路附近を通行中重慶側暴力團員のため拳銃および手榴弾をもつて狙撃され五日前一時五十五分逝去した、右に關し同日正午南支軍では最高指揮官談と共に左の如く發表した

#### △南支軍發表(五日十二時) 陳省

長は四日午後六時十分頃市内文德路を通行中兇漢に襲撃せられ、直ちに病院に收容加療せられ、五日午前一時五十分遂に逝去せられた、犯人は目下日華共同にて嚴探中なるも重慶側テロ行爲と推定せり、追つて省長の職務は汪警務處長、綏靖主任の職務は黃綏靖公署參謀長それぞれこれを代行する

#### 武漢綏靖主任公署新設

【南京二十日發】國民政府では二十日中政會議を開催武漢行營を撤收し靖主任には揚揆一湖北省長を兼任せしめる件を附議可決した、これは湖北省地區における國府軍事力の伸張に伴ふ軍事機構の擴大強化である、また同日の會議で陳春圃廣東省省長の廣東綏靖主任兼任の件も可決された

#### ▲故陳耀祖氏を公葬【南京十一日發】

國民政府では陳耀祖氏の生前の功績に對し公葬をもつて酬ゆることとなり十一日の行政院會議に於て正式決定、二十五日汪省長代理主祭のもとに廣東各界公祭を執行した

#### 廣東省長任命

【南京十五日發】國民政府は廣東省省長陳耀祖氏の殉職に伴ふ後任省長につき十四日夜國府令を以て左の如く發令した

- |            |     |
|------------|-----|
| 特任廣東省長     | 陳春圃 |
| 兼任建設部長     | 陳君慧 |
| 兼任建設部長     | 陳春圃 |
| 免本職        |     |
| 糧食部を實業部に包括 |     |

#### 【南京十三日發】國民政府は十三日

の第四十五次最高國防會議において行政院糧食部の主管事務を實業部に移管する件を附議決定した、糧食部

#### 區所在物件より順次移管を了し、今

日上海地區分五百三十五件の移管を終了し、これを以て合計二千七百二十四件の重慶系財產移管を實施した次第である、これ等多數の財產が中國側の管理に移されたことは日華兩國のため誠に欣快に堪へないところであつて、中國關係機關においても移管財產の接收後は民生の安定、大東亞戰爭完結のためこれが適正なる處置を講ぜられんことを望むと共に益々日華提携の實をあげられんことを期待して止まない次第である

#### 【南京廿六日發】國民政府宣傳部は

廿五日夜「中國の危機に際し再び重慶の同胞に警告す」と題して特別放送を行ひ「中國は共產黨の猛攻の下に危機に瀕してゐる、重慶が國家民族の運命を思ふならば英米より脱し對共產黨打倒に共同戦線を展開せよ」と左の如く注目すべき主張を放

#### 【上海十五日發】△大使館當局談

今次事變發生以來日本軍においては重慶系各種工場並に敵性ありと認めらるる官公私有土地建物を一括して軍管理となし、その用途に應じこれを保存乃至活用を圖つて來たのであるが、昭和十五年三月國民政府還都に伴ひ我が方は夙に返還移管の方針を決定し、逐次敵產處置の解除並に中國當局及び原所有者への移管を實施して來たのであつて、軍管理工場たる各種企業工場四百廿二件については、昨年七月全部を原所有者に返還する措置を完了し、これ等の工場は既に新中國建設のため活用せられつつある次第である、一方重慶系財產(舊敵產)たる官公私有土地建物については、軍において現に使用中のもの若干を除き、本年二月南京地

#### 【南京廿六日發】國民政府宣傳部は

廿五日夜「中國の危機に際し再び重慶の同胞に警告す」と題して特別放送を行ひ「中國は共產黨の猛攻の下に危機に瀕してゐる、重慶が國家民族の運命を思ふならば英米より脱し對共產黨打倒に共同戦線を展開せよ」と左の如く注目すべき主張を放

#### 【南京廿六日發】國民政府では還都

四週年に當り新中國育成に絶大な協力を受へた日本陸海軍の深甚なる感謝の意を表し、併せて日華友好關係増進の功勞に報いるため陸海軍將星に勳章を贈與することとなり、この旨十五日國民政府より左の如く發表された

- |            |       |
|------------|-------|
| 朝鮮總督陸軍大將   | 小磯 國昭 |
| 臺灣總督海軍大將   | 長谷川 清 |
| 臺灣軍司令官陸軍大將 | 安藤 利吉 |
| 香港總督陸軍中將   | 磯谷 廉介 |
| 贈與特級同光勳章   |       |
| 陸軍中將       | 喜多 誠一 |
| 陸軍中將       | 原田 熊吉 |
| 陸軍中將       | 楠木 實隆 |
| 參謀次長陸軍中將   | 秦 彦三郎 |
| 陸軍中將       | 鈴木 宗作 |

#### 贈與一級同光勳章

遺棄置て軍事報道實制定

#### 【上海十一日發】大陸の戦野に皇軍

將兵と共に辛酸を嘗めつつ前線と銃

後を結ぶ重要任務に挺身する報道戦士の功勞を讃へる大陸軍事報道賞が今回支那派遣軍報道部で制定された

財政・經濟

國府建設公債發行

【南京十八日發】國府では去る一月二十四日附をもつて國民政府建設公債條例を公布、東太湖の干拓工事、蘇北運河の浚深、道路の修理、中央農事試驗所の建設費等に充當し、増産目的を達成するため發行總額六億元の建設公債を發行することとした

發行額、三億元△發行時期、本年四月△發行價額、額面の九割△利率、年六分△利息支拂時期、發行の日より六ヶ月毎に一回△償還時期、發行後第四年目から六ヶ月毎に一回當て元金の十分の一を支拂ひ、第八年目に全額償還

綿花増産擴充計畫策定

【南京七日發】國民政府實業部ではこの程棉花緊急增産擴充計畫を策定し去る四日の行政院會議を経て七日

中政會議を通過したので愈々實施に移す事になり、この増産擴充計畫によれば華中棉花改進會は棉花統制力し〇〇畝を對象に品種の改良、採種方法の改善、綿田の擴充を行ひ棉花の割期的増産を達成せんとするもので、國府はこれらの増産施策に對し〇〇萬元の補助金を支出することになつてゐる

工業増産に關係官派遣

【上海十四日發】國府實業部では上海における各種重要工場を復興し、各輕工業製品の増産を圖るため十四日關係官五名を上海に派遣し、各種工場の操業状態を視察せしめ、増産指導、品質改善、原料斡旋等を行はしめることとなつた

輕工業振興指導計畫樹立

【南京廿四日發】國府では農業増産と平行して日常生活必需物資の生産を増大するため輕工業の振興増産に拍車をかけることになり實業部ではこの程工場督導增産計畫を樹立、これが實現に乗り出すこととなつた

華中、華北間爲替制限撤廢

【上海廿六日發】華中より華北向送金は去る三月二十七日五千元を限度として許可されたが更にこれが限度をも撤廢することになり過般來華中華北關係當局間において協議中のところ五月一日より正當なる資金については送金を無制限自由とし儲備券に禁止し儲備券の流通を促進する

れを堅持するに決定、右に關し廿六日儲備銀行並に大使館當局で夫々談話を發表した

淮海省全面交換期間延長

【南京廿日發】國民政府では淮海省における通貨調整措置として去る三月一日以降聯銀券の新規發行を廢止し、更に去る十日より儲備券百元對聯銀券十八圓の比率をもつて聯銀券を儲備券に交換せしめ五月一日以降同地區の通貨はすべて儲備券一本建とする事としたが廿日をもつて終了の中間交換の成績によれば南北經濟の全面地帯としての淮海省の特殊性から、また民衆の儲備券に對する認識程度などから全般的交換を實現するに至らず特に農村方面における儲備券の滲透工作が不充分のために更に交換期間を延長する必要があると認められたので國府財政部ではこれが最後の措置として徐州、海州、宿縣、連雲などの主要都市では來る五月廿一日までその他においては來る九月廿日まで夫々交換期日を延長し、それ以後においては聯銀券の使用を嚴重に禁止し儲備券の流通を促進する

阿片商を統殺處分

中央電訊首腦部更迭

【南京二十日發】國府宣傳部では中央電訊社の機能を強化するとともに思想宣傳戰を活性化ならしむるため今回同社社長に宣傳部次長郭秀峯氏を同社社長に胡瀛洲氏を夫々任命することになり、二十日附の旨發令した、なほ前社長趙慕儒氏は同社理事に就任し、中華日報副社長を兼務することになつた

三笠宮殿下御記念碑竣工

【海州廿六日發】長くも三笠宮殿下には支那派遣軍參謀として御在任中昨年十一月連雲港に御成り遊ばされ曉の信號山に立たせられたる御印象を本年一月の新年御歌會の御歌として御歌詠遊ばされたが連雲在留邦人はこの無上の光榮を永久に記念すべく豫てこの信號山の記念碑を建立中のところ、この程見事竣工したので五月五日の端午節を期して除幕式を舉行する

東亞醫學大會決議

【南京廿一日發】國民政府内政部では去る一日以來禁烟實施辦法を發動向ふ三ヶ年間に新最國より阿片吸飲の惡習を一掃すべく猛運動を展開し各種方禁烟局を督勵し各種の禁烟工作を續けてゐるが、多年南京で阿片モルヒネ等の麻薬の製造密賣を續けた奸商曹玉成に對し昨二十日斷乎統殺處分に附するほか首都警察署では市内の非公認吸飲所四ヶ所を閉鎖し責任者を拘引する等關係當局の峻嚴な態度を示し、各方面に多大の感銘を與へてゐる

社會・文化

阿片商を統殺處分

中央電訊首腦部更迭

【南京二十日發】國府宣傳部では中央電訊社の機能を強化するとともに思想宣傳戰を活性化ならしむるため今回同社社長に宣傳部次長郭秀峯氏を同社社長に胡瀛洲氏を夫々任命することになり、二十日附の旨發令した、なほ前社長趙慕儒氏は同社理事に就任し、中華日報副社長を兼務することになつた

三笠宮殿下御記念碑竣工

【海州廿六日發】長くも三笠宮殿下には支那派遣軍參謀として御在任中昨年十一月連雲港に御成り遊ばされ曉の信號山に立たせられたる御印象を本年一月の新年御歌會の御歌として御歌詠遊ばされたが連雲在留邦人はこの無上の光榮を永久に記念すべく豫てこの信號山の記念碑を建立中のところ、この程見事竣工したので五月五日の端午節を期して除幕式を舉行する

東亞醫學大會決議

【南京廿一日發】國民政府内政部では去る一日以來禁烟實施辦法を發動向ふ三ヶ年間に新最國より阿片吸飲の惡習を一掃すべく猛運動を展開し各種の禁烟工作を續けてゐるが、多年南京で阿片モルヒネ等の麻薬の製造密賣を續けた奸商曹玉成に對し昨二十日斷乎統殺處分に附するほか首都警察署では市内の非公認吸飲所四ヶ所を閉鎖し責任者を拘引する等關係當局の峻嚴な態度を示し、各方面に多大の感銘を與へてゐる

【上海二十八日發】 第三回東亞醫學大會では二十八日最終日(十五日上海に於て開會)の會談に於て大會決議として東亞共榮圈内相互協力による傳染病驅逐の爲國際的傳染病防遏機關の設置の件を採擇、直ちに樞民館會長の名において各國政府に建言することとなつた、同決議文要旨左の通り大東亞における急性傳染病を可急の速かに豫防撲滅することを決すつて左の處置を構つたことを決議す

一、大東亞の一地に國際傳染病の調査報告を統轄する國際機關を設置すること(國際中央本部と假稱す)

二、大東亞に於ける各國はその傳染病の實情を速かに國際中央本部及び各國當局に報告すべきこと

三、國際傳染病はこれを黃熱、發疹チフス、痘瘡、コレラ、ペストの五種としその他は特に必要なる場合にこれを附加するを得るものとす

四、國際的報告を迅速且つ圓滑ならしむるため特に國際的通用の電報符號を制定しこれを使用すること



**政 治**  
特殊財産管理委員會

【北京五日發】 華北政務委員會では過般來日本側より返還並に移管された新舊敵産及び軍産の綜合管理を實施するため今回新たに華北特殊財産管理委員會を組織することに決定、六日正午より北京燈市口の公會に於て創立式を舉行することとなり五日經濟總署より華北特殊財産管理委員會組織條例が發表された、なほ同委員會委員長は經濟總署督辦汪時璟氏が兼任するが本委員會の成立によつて從來の華北軍管理工廠返還處理委員會は解消されその事務は本委員會に引繼がれる

**經 濟**  
北支那製鐵機構改革

【北京一日發】 北支那製鐵では戰時下使命の重要性に鑑み四月一日より現場中心主義による機構改革を行つた、改革の要點は從來北京本社に總務、建設の二部、〇〇作業所に作業部の三部を設けてゐたのを北京本社には社長室、企畫機關及び連絡員室のみを存置し、〇〇作業所は〇〇製鐵所と改稱すると共に所長は社長の兼務とし、所長室、總務、生産(作業部を改組)、工務(建設部を改組)及び防衛(防衛隊の擴大強化)の四部を設け、さらに從來本社の管轄下にあつた南京、天津兩出張所を製鐵所の管轄下に置くこととしたものである、右機構改革に伴ふ主なる人事は、△本社社長 田尻生五 △本社常務取締役 奥村慎次 △〇〇製鐵所所長 田尻生五

**華北、華中間特別圓決濟廢止**

【北京一日發】 華北、華中間の特別圓決濟制度は、昭和十六年七月の資産凍結直後に實施されて以來兩回間の交易決濟に殊殊機構を發揮してきたが、昨年來軍票の新規發行廢止、

**華北、華中間における儲備券爲替レートの設定など通貨決濟制度が着々整備され、兩國間に特別圓決濟制を存続せしめる必要がなくなつたので兩國間の特別圓制度は三月三十一日限り廢止され四月一日よりは兩國間の決濟は儲備券爲替一本建と決定した旨聯銀當局より發表された**

**北支開發投融資額飛躍的增加**

【北京廿日發】 北支開發會社では去る三月末を以て終る昭和十八年度投融資概況を廿日發表したが、これによれば三月末現在における同社の投資額は七億三千四百五十四萬四千圓、融資額は十二億二千三百四十四萬二千圓、投融資合計十九億五千四百五十九萬六千圓に上り、これを前年度に比較すれば六億四千六百七十四萬一千圓の増加で開發事業の飛躍的發展を反映してゐる

**大運河修築工事始る**

【北京廿一日發】 北京から江蘇省杭州まで南北に結ぶ蜿蜒々千七百餘キロの大運河は遠く隨朝の起工にかかり政治經濟上大の貢獻を遂げた過去を持ちながら天災地變や兵變のためその形骸のみを止めてゐるが、決戦下増産増送の遂行と新中國建設の國策綱に再登場し、去る一月南京に設立した治理運河籌備處により十八億の豫算、六十餘萬の勞力を投じて修理が開始された、既に第一期工事は四月一日から臺兒莊、瓜州(鎮江對岸)間に着手されたが、この大事業の企畫と準備を擔當した籌備處主任殷如耕氏は大事業の構想を左の如く語る

**山本大東亞次官一行視察**

【北京廿三日發】 山本大東亞次官一行は去る七日來燕以來總務班、製鐵

**華北、華中間における儲備券爲替レートの設定など通貨決濟制度が着々整備され、兩國間に特別圓決濟制を存続せしめる必要がなくなつたので兩國間の特別圓制度は三月三十一日限り廢止され四月一日よりは兩國間の決濟は儲備券爲替一本建と決定した旨聯銀當局より發表された**

**北支開發投融資額飛躍的增加**

【北京廿日發】 北支開發會社では去る三月末を以て終る昭和十八年度投融資概況を廿日發表したが、これによれば三月末現在における同社の投資額は七億三千四百五十四萬四千圓、融資額は十二億二千三百四十四萬二千圓、投融資合計十九億五千四百五十九萬六千圓に上り、これを前年度に比較すれば六億四千六百七十四萬一千圓の増加で開發事業の飛躍的發展を反映してゐる

北京に發し南は杭州に至る千七百キロに亘る、水運は河北、山東、河南、安徽、江蘇、浙江の物資を交流し陝西、湖北、江西の經濟をも發達せしめたもので元、明、清三代における利用はすばらしいものがあつたにも拘らず、成豐五年黃河が決潰し河流が變轉して以來臨清、南旺鎮間の運河水源が阻止されこの歴史的南北交通の要路は遂に隔絶して航運の利を失ひ、流域數十縣は旱魃、洪水の都度大きな被害を蒙つて來たのである、運河の整理は地域、費用の點から一朝一夕に行へぬが、今回は取あへず五ヶ年計畫を以て實際の利用に濟濟寧間、濟寧准陰間、准陰揚子江間、鎮江から蘇州を経て吳淞口に至る間、吳淞口杭州間の六區千五百キロを對象に施工する、その第一期は工費備備券約二億元を計上し、舊兒莊から瓜州に通ずる工事を開始、十一月末までに完成の豫定である、また本工事は從來の運河道を浚濬補修すのみで間に合ふたため經費も比較的小額にして成果は期待出來、黄河、淮河、長江、太湖を結び沿岸各地は人口稠密、物産豐饒だから貨物の交流は圓滑となり大東亞戰完途の見地からして參戰資源の増産増送に重大役割を果し得ると信じてゐる、尙國府では、現在の治理運河籌備處を發展の解消し新に全國運河督辦公署の新設を進めてゐるがこれが開設を見れば更に一段と工事の進展に拍車をかけ得よう

【北京廿一日發】 北京から江蘇省杭州まで南北に結ぶ蜿蜒々千七百餘キロの大運河は遠く隨朝の起工にかかり政治經濟上大の貢獻を遂げた過去を持ちながら天災地變や兵變のためその形骸のみを止めてゐるが、決戦下増産増送の遂行と新中國建設の國策綱に再登場し、去る一月南京に設立した治理運河籌備處により十八億の豫算、六十餘萬の勞力を投じて修理が開始された、既に第一期工事は四月一日から臺兒莊、瓜州(鎮江對岸)間に着手されたが、この大事業の企畫と準備を擔當した籌備處主任殷如耕氏は大事業の構想を左の如く語る

【北京廿一日發】 華北、華中間の特別圓決濟制度は、昭和十六年七月の資産凍結直後に實施されて以來兩回間の交易決濟に殊殊機構を發揮してきたが、昨年來軍票の新規發行廢止、

【北京廿一日發】 北支那製鐵では戰時下使命の重要性に鑑み四月一日より現場中心主義による機構改革を行つた、改革の要點は從來北京本社に總務、建設の二部、〇〇作業所に作業部の三部を設けてゐたのを北京本社には社長室、企畫機關及び連絡員室のみを存置し、〇〇作業所は〇〇製鐵所と改稱すると共に所長は社長の兼務とし、所長室、總務、生産(作業部を改組)、工務(建設部を改組)及び防衛(防衛隊の擴大強化)の四部を設け、さらに從來本社の管轄下にあつた南京、天津兩出張所を製鐵所の管轄下に置くこととしたものである、右機構改革に伴ふ主なる人事は、△本社社長 田尻生五 △本社常務取締役 奥村慎次 △〇〇製鐵所所長 田尻生五

【北京廿一日發】 華北、華中間の特別圓決濟制度は、昭和十六年七月の資産凍結直後に實施されて以來兩回間の交易決濟に殊殊機構を發揮してきたが、昨年來軍票の新規發行廢止、

【北京廿一日發】 北支那製鐵では戰時下使命の重要性に鑑み四月一日より現場中心主義による機構改革を行つた、改革の要點は從來北京本社に總務、建設の二部、〇〇作業所に作業部の三部を設けてゐたのを北京本社には社長室、企畫機關及び連絡員室のみを存置し、〇〇作業所は〇〇製鐵所と改稱すると共に所長は社長の兼務とし、所長室、總務、生産(作業部を改組)、工務(建設部を改組)及び防衛(防衛隊の擴大強化)の四部を設け、さらに從來本社の管轄下にあつた南京、天津兩出張所を製鐵所の管轄下に置くこととしたものである、右機構改革に伴ふ主なる人事は、△本社社長 田尻生五 △本社常務取締役 奥村慎次 △〇〇製鐵所所長 田尻生五

【北京廿一日發】 華北、華中間の特別圓決濟制度は、昭和十六年七月の資産凍結直後に實施されて以來兩回間の交易決濟に殊殊機構を發揮してきたが、昨年來軍票の新規發行廢止、

【北京廿一日發】 北支那製鐵では戰時下使命の重要性に鑑み四月一日より現場中心主義による機構改革を行つた、改革の要點は從來北京本社に總務、建設の二部、〇〇作業所に作業部の三部を設けてゐたのを北京本社には社長室、企畫機關及び連絡員室のみを存置し、〇〇作業所は〇〇製鐵所と改稱すると共に所長は社長の兼務とし、所長室、總務、生産(作業部を改組)、工務(建設部を改組)及び防衛(防衛隊の擴大強化)の四部を設け、さらに從來本社の管轄下にあつた南京、天津兩出張所を製鐵所の管轄下に置くこととしたものである、右機構改革に伴ふ主なる人事は、△本社社長 田尻生五 △本社常務取締役 奥村慎次 △〇〇製鐵所所長 田尻生五



**通貨政策不變更**

【香港七日發】 大陸物價の昂騰に影響され現在管區内通貨たる圓軍票に關し最近一部に新紙幣の發行、貨幣價切下げなどの風説あるに鑑み、香港占領地總督府では右の如き應説を斷乎一掃するため圓軍票に關する通貨政策には何等の變更を加へない旨七日報道部より發表した

**無爲替輸出取締撤廢**

【香港十四日發】 香港占領地總督部では十五日附總督令をもつて特定地域向無爲替輸出取締規則廢止の件を公布し右に於て物資搬出入後物は資搬出に當つて物資搬出入取締規則による物資搬出許可を得ればたとへそれが無爲替輸出であつても改めて無爲替輸出關する總督府の許可を受ける必要がなくなつた



班、石炭班、輕金屬班の四班に分れて華北蒙疆における重要産業を視察し、各現地地主として技術上の隘路打開、資材の効率的活用等に就き適切な指示を行つて一應北京に歸來、總括的結論を取纏め、各國策會社代表を招致してこれが指示を行ひ廿三日歸京した、一行の主なる顔觸れは次の如くである

△大東亞省 山本次官、巽參事官外九名△海軍省 大橋少佐△陸軍省 林大佐△大藏省 松田總務局長外一名△軍需省 椎名總動員局長、皆川鐵鐵局長、山口石炭部長外四名△運通省 石田鐵道監外一名△東京帝大 永井教授△以上の外大阪府産業能率研究所、勞働科學研究所、鐵鋼統制會、石炭統制會、鐵山統制會、日本製鐵輕金屬統制會の各代表等總計廿五名

△北京大使館事務所發表(四月廿三日午前十時) 今次華北、蒙疆における重要産業視察のため來燕せる大東亞省山本次官以下現地視察團一行は七日北京に到着以來數班に分れ各地の情況視察中のところ廿三日視察を完了して歸還の途に就きたり

蒙疆

【張家口六日發】 蒙古政府は去る三月初旬現地物價安定策として昨午五月の第二次物價對策を補強せる物價騰貴抑制要綱を作成したが、四日實施の政務院會議において物資調整委員會議法並に蒙古生活必需品輸入公社法

を可決、それぞれ四月一日に遼及實施した、しかし物資調整委員會は早急に役員を決定し本月中旬までに發足また蒙古生活必需品輸入公社(蒙古法人、資本金四千萬圓)については五日杉村經濟部次長を委員長とする設立委員が任命され遅くも五月初旬には創立の運びとなる豫定である、これによる蒙疆の物價對策は一段と前進し、輸入公社による生産物資の計畫的輸入と物資調整委員會による全面的な價格の調整によつて疆内物價の適正化と生活物資の確保が期待される

内地遊休施設導入 【張家口廿六日發】 蒙古政府では輕工業振興統制要綱に基き輕工業振興方策の一環としての内地遊休施設の導入を積極化し、現在まで製紙、機械、牛骨處理機、陶磁器製造施設、製材施設、製藥機械、硝子製造施設等の導入を決定、更に機械油製造施設、製粉機械、セメント製造機械、麻袋織機械等につき交渉中であるが政府はこれら遊休施設の機械取付後における原材料の特殊配給或ひは製品の處理に對しても援助統制を加へる方針である

中國短信

(△國民政府▲華北)

一日 △第一回海軍節、近藤支那方面艦隊司令長官は中國海軍節の佳節を祝して一日任援道中國海軍部長に對し祝電を發した△漢口總領事館「勞務業臨時調整規則」公布、即日實施  
五日 △上海獨主席領事ハインツラウテンシュラーガ氏逝去(享年

五十九) △明治、大正文壇の異彩故岩野泡鳴氏未亡人英枝刀自死去(享年五十五) △商統會廣東分會發會式十三日 上海橫濱橋青年會館で盛大な在滬インド人民衆大會開催△香港インド民衆大會了  
十四日 △岡村最高指揮官華北産業人と懇談  
十五日 △上海地區の重慶系財産移管▲華北棉收買公定價格撤廢

政治・軍事

桂林辦事處設置 【上海七日發】 桂林からの情報によれば重慶政權では重慶援助の名目で反樞軸關係の外事問題處理のためと稱して此の程軍事委員會直屬の桂林駐在辦事處を設置する事に決定した

米蔣農業協定締結 【上海十一日發】 重慶政權は昨年春以來糧食の窮迫を來し奥地開發を鳴物入りで宣傳する一方糧食部は物資移出暫行條例を制定して和平地區への物資流出を禁止するなど糧食確保に大奮となつてゐるが、最近上海に達した情報によれば、これが打開策として去月末、米、重慶間に農業協定を締結、その協定内容左の如くであるといはれる

十六日 △國府經濟顧問小倉正恒氏上海到着  
廿三日 ▲野頭滿煤礦公司北支軍司令部に百萬圓獻金  
廿四日 △褚李兩部長大東亞醫學大會各國代表と懇談  
廿五日 △小倉最高顧問上海へ△東亞醫學會第三回大會開南京開幕  
廿八日 △東亞醫學大會閉幕  
廿九日 △汪主席 聖上陛下に御祝電

重慶政權

○米政府は重慶に對し農林關係專門家並に農具機械を提供する○米政府は毎年十名乃至二十名の支那人農林技師を米國農林研究機關に於て養成す○米政府は重慶に對し貯水、灌漑其他一切の水利事業に關する工事を請負ふ○米政府は支那農業地帯を結ぶ道路網開設工事を請負ふ

魏道明歸米 【廣東廿一日發】 重慶政權駐米大使魏道明は重慶歸還以來種々更迭の噂が傳へられてゐたが、重慶放送によれば魏道明は廿日空路米國へ歸任の途についたと

ハルと會談 【リスボン廿九日發】 ワシントン來電ワシントン駐劄重慶大使魏道明は重慶からワシントンに歸任廿九日國務長官ハルと會見したが會見後次の通り述べた  
ワシントン歸任に際し余は大統領領事イズヴェルトへの蔣介石の親書を携行して來た。重慶政權下の國內狀況は大體満足といへるが、然し各種の

諸困難は依然として存在し特に經濟的困難が著しい  
海外留學生を不許可 【廣東廿七日發】 二十六日の重慶放送によれば行政院董事張平群は廿六日記者團會見に於て海外留學生に關し「凡ゆる人的的資源を確保せねばならぬ今日政府は當分學生及び技術者の海外留學を許可せぬ方針である」と言明「同方針は米國の留學生思想取締の横槍に起因するものなりや」の質問に對しては口を緘して語らなかつたと言はれる

米に愚弄される重慶 【上海十九日發】 當地有力紙新中國報は十九日の社説において米副大統領ウオーレスの重慶訪問に關聯し重慶の政治的地位は全く米國の植民地と墮したことを嘆じ、更に米國は重慶を愚弄してゐる點を指摘し次の如く論じてゐる  
ウオーレスの重慶訪問について英國側からの情報によれば軍事方面では米國と重慶間の爲替關係の調整、政務方面では米國式民主主義の重慶に對する強要などが傳へられてゐるが、畢竟するにこれらより結論がつけられることは遺憾ながら重慶が全く米國の植民地と化したといふことである、なほ又ウオーレスの使命としては最近の印緬作戰における重慶軍の失敗と民心の不安動搖の原因を究明すると同時に、今後も重慶軍を對日戦線に驅り立てようとするに於てあるやうだ、この印緬國境作戰の失敗に加へて重慶における最も惡質なインフレは米國內に不満を表明する傾向が濃化しつつあり、ニューヨーク・タイムス軍事評論家ポールド

ウインは公然と重慶軍が雲南より南を遂行しなければならぬ暗雲に鎖ぎ進んでスチルウェル麾下の米軍の側面援助力を弱めたことは、重慶軍の軍事能力の低下を意味するものであると嫌味を並べ又重慶は政治的に見ても統一された政権といふにも縁遠い等とも放言してある、而して米國は大陸を對日反攻の據點として基礎建設に大童になつてゐるが、重慶の軍事、政治、經濟各方面に亘る腐敗、墮落振りから見て重慶に委せてばかりをられないとの理由で、重慶への發言権を日増に強化し單に軍事方面のみならず、政治的にもこれを米國の傘下に抱擁しようとの意志を抱いてゐる、これを以て見れば重慶は反樞軸側の四大強國の一つであるなどいつてゐることは全く有名無實で、實際には米帝國主義の植民地に一日一日と近づきつつあるのであ

對蔣援助の貧困に嫌味

【廣東廿七日發】 インド戦局の進展により補給斷絶の危機に瀕した重慶の狼狽と焦慮は蔽ふべくもなく、重慶中央社電によれば、この問題に關し行政院參事張平群は、廿六日の記者會見において記者側より「現情勢からすれば少くとも二、三ヶ月は米英から積極的援助が齎されると思はれないが、重慶は一體この儘の状態でも今後何時迄抗戦を繼續する積りか」と突込んだ質問が出たに對し、左の如く重慶の深刻な焦慮と不滿を籠め米英の對蔣援助の貧困を皮肉つた

重慶が最初抗戦を決意した時、われわれに援助してくれる盟邦はなかつた、今若し盟邦の援助がないとして、自國が持つてゐる丈のもので、戦争

を遂行しなければならぬ暗雲に鎖ぎされた過去に於ても我々は援助の缺乏に弱りはしなかつた、國內や海外に於ける重慶に對する批評がどんなものであらうとも、政府は抗戦遂行の責任を負ふものである、しかし若し重慶が今次世界大戰の最初の段階に於て戦つてゐなかつたとしたら、世界の様相は今日とは異つてゐたであらう、重慶が反樞軸側より受けてゐる報酬以上の價値があるのだ、しる報酬以上は建設的でないならば、悲しむやうなことは絶対に避けねばならないと思つてゐる

軍 魯蘇戰區司令官に何

【北京十一日發】 過般重慶軍事參議院副院長に轉出した魯蘇皖邊區司令官官第十五集團軍長何柱國が就任する模様である

魯蘇戰區解消

【南京十三日發】 情報に依れば重慶軍は去る三月上旬頃魯蘇皖並に豫魯蘇皖邊區を正式に解消して第一戰區への編入を完了し豫魯蘇皖邊區長官湯恩伯を第一戰區副司令官に任命した模様である、即ち于學忠の指揮下にある魯蘇戰區は皇軍の屢次の作戦並に中共軍との激烈な地盤争ひで敗退を重ね著しく弱体化してゐたが、昨春以來吳化文、榮子恒兩將軍の和平陣營參加、第八十九軍の解體第七十九軍、第五十一軍の移駐などにより急激に戦力低下し實質的には敗殘部隊の寄合世帯となり、當時から戰區解消又は切替の問題が起つてゐたもので、本年に入るや重慶中央

部は右善後處置として第一戰區の兵力の増強と併せて舊東北系軍を南部京漢線の防備の第一線に驅りたるべく去る二月湯恩伯を重慶に招致して種々協議の結果、三月上旬に至り今回の改編をみたものである、而して今回の改編は蔣介石がその指揮系統を簡略化し長年華北に勢力を扶植してゐた舊東北軍の中央化工作を圖つて成功したものと見るべく、又重慶軍は漸次露呈する戦力低下を彌縫する爲め廣大な戦力を整理して戦面の縮小を圖つたものと見られる、更に又山東省地區における共産八路軍の煽動攻勢によつて逐次その地盤を蠶蝕され、潰滅に瀕した魯蘇戰區軍を第一線區に移駐改編せしめたものであり、また重慶軍の中共勢力への屈服に他ならず重慶勢力の魯蘇地區から宜全撤退であると共にこれにより重慶は華北に残された唯一の對日反攻據點を喪失したことを意味する

學生兵印度戰線

【廣東廿三日發】 重慶政權は昨年秋季以來盛んに學生による兵力補充を圖りこれら學生生徒を訓練所に入所せしめて訓練を施してゐたが重慶UP電によればこの内訓練を終へた六千の學生が目下北ビルマで殘滅の運命にある米式重慶軍に參加すべく近いインドに出發することになつたとはいれる、これら學生兵士の平均年齢は二十三歳で、大體十八歳から二十八歳までであるがその内には六十餘名の女學生も含まれてゐる

重慶徵兵強化

【廣東廿五日發】 最近の重慶軍事委員會機關紙掃蕩所報に據れば重慶政權兵役署は適齡者の抽籤による徵兵

制を強化し、本年度から新兵役法第八條によつてこれまで防護團、自衛隊にのみ服務してゐた一般國民兵の甲種乙種壯丁を隨時強制徵募して作戦部隊に補充する規定を公布し、更に豫備將校の動員を容易にするために在郷將校の登錄管理機關として全國に三百餘ヶ所の候補幹部會を設立するに決し既に百餘ヶ所が設立したと報じてゐる、更に兵役署は民衆の兵役忌避を緩和する手段として新兵の待遇改善、虐待防止を圖るため完全徵遣、新兵辨法を公布し福建省南平處する新兵を斃り殺した募兵官を銃殺に起となつてゐるが、實情が一向に改善されないう上日印同盟軍のインド領内進撃の情勢を入れて事態は到底改善されさうにもないと傳へられてゐる

ビルマ重慶軍の窮狀

【廣東五日發】 インドで訓練された米式重慶軍はその大部分がビルマ北部の前線に狩り出されて道路工事をやつてゐるが、食糧難と難工事とその上日本軍の攻撃に苦惱、間近に迫つた雨季と日本軍の補給路遮斷の危機に瀕して焦慮と不安動搖は漸く深刻となり、重慶放逐は次の如く悲鳴をあげてゐる

ビルマで訓練された重慶軍は大部分インド前線に出動してゐるが、重慶軍第三十八師は米軍とともにビルマ北部の山地において困難な道路工事に従事してゐる、工事の現場は海拔四千メートルの地點もあり、工事は遅々として進まない、工事を指揮してゐる某大佐は「今までこんな苦しい工事に當つたことがない」と語つてゐる、その上ジヤングル地帯では

時々日本軍の出撃に遭ひ、その都度工事を中止して戦鬪を繰り返さなければならぬ、更に糧秣も不足で、ある時は全然缺乏し、空輸部隊の投下でやつと餓死を免れたこともあつた、糧食の問題では重慶軍の辛苦は實に深刻なるものがある

▲軍事代辯者悲鳴【廣東十三日發】

重慶放逐に依れば、重慶軍事代辯者は十二日の記者會見において左の如く述べたといはれる、ビルマ北方の重慶軍並に米軍は日一日と困難な戦間に入りつつあるが、その原因は日本軍の攻撃が愈々熾烈となり前線が不可能となつたことと既に季節風の時季が迫つて天候險惡化し行動の自由を缺くに至つたことと後方との連絡及び補給が困難になつたこと

重慶軍の實狀を暴く

【リスボン十四日發】 ニューヨーク・タイムズ紙軍事記者「ハンソン・ポールドウイン」は昨年「リナダース・タイドジュスト」誌八月號に「重慶を買ひかぶるな」と題する一文を寄稿し現地視察の経験に基いて重慶軍部内の腐敗と紊亂を痛烈に攻撃、支那を基地とする對日反攻作戦の不利を指摘して反樞軸陣營内に未嘗有の反響を捲き起し、米國、重慶兩國關係を惡化せしめる起因を作つたが十二月のニューヨーク・タイムズ紙にまたまた重慶論を發表、重慶軍の無力頽廢を更めて強調すると同時に、米英兩國の重慶觀の喰ひ違ひがビルマ作戦に至大の悪影響を及ぼしてゐる事實を指摘してゐる、要旨次の通り

支那戰線は極めて平穩で殆んど戦亂らしい戦鬪は行はれてゐないが、重慶軍の補給組織は支離滅裂と言ふ外なく、戦線後方では特に酷い、戦

線の一部では重慶の兵士は一日一人  
當り二十四オンスの米を給與されて  
あるが、これはよき方で、戦線の他  
の方面では生きてゐるのが不思議な  
位ある、特に後方地域では新徵集兵  
が遙々數百里を徒歩で行軍し配屬部  
隊に辿り着くのだが、乏しい給與食  
糧では勿論論の足しにならぬので手  
當り次第に盗んだり、百姓に物乞ひ  
して空腹を滿してゐる有様だ

△重慶軍の衛生設備は極めて劣悪で  
兵士の大部分は疥癬や花柳病に罹つ  
てゐるが、治療しようにも薬がない  
といふ状態、それに軍醫と名の付く  
者は殆んどゐない、軍隊の装備も劣  
悪だ、所謂砲兵中隊といつても名ば  
かりで、數門の迫撃砲を持つてゐる  
ばかり、飛行機などは數へる程しか  
ない、重慶軍の兵力は百二十個師以  
上と稱されてゐるが、一個師の兵員  
は恐らく區々で、四千から一萬まで  
の間を浮動してゐる、おまけに重慶  
は政治的にみれば統一された國家と  
言ふ譯には行かない

△米國は重慶を大國と見做してゐる  
が、英國は輕視してをり、戦後香港  
を放棄する意思が毛頭ないことを公  
然と言明してゐる、以上の態度はイ  
ンドの英國當局に明確に反映し、重  
慶に對する態度は植民地扱ひといふ  
外はないが、それがまた重慶の憤懣  
を煽りたて、火、油を注ぐ結果を招  
いてゐる、ところが重慶に對する米  
國の態度はもつと柔いが、それだけ  
に非現實的だ、米國は重慶を西歐國  
家並みに扱ひ、それだけに重慶には  
手も足も出ないやうなことを期待し  
てゐるが、これほど謬つた見方はな  
い、米國民は重慶の檢閲制度が世界  
中で一番嚴重なことを知らないが、

重慶からの電報が滿身創痕の状態で  
米國に届いてゐるため重慶の真相が  
殆んど傳へてゐない事實に氣付いて  
ゐない、米國の浪漫主義的な物の見  
方は確かに我々の重慶觀を曇らして  
ゐるが、さればといつて英國の見方  
も完全とは言へない、恐らく真相は  
兩極端の中間にあると言へるだらう  
雲南の重慶軍が一向に南方乃至西方  
へ攻勢の火蓋を切り、アツサム州か  
ら重慶に通ずる新公路の啓開に目的  
とするスチルウェル軍の作戦に協力  
出来ぬ一事だけでも、重慶軍の弱さ  
と攻撃力の低下を如實に物語るもの  
である△現在のビルマ戦局が反樞軸  
軍にとつて不利なのは戰略的に輕視  
されてゐるためで、軍需器材の補給  
が著しく緩慢で、大抵の場合中途で  
停頓してゐる實狀だ、以上はインド  
の補給施設が全く不備なためだ、  
これは東南アジア反樞軸軍司令部内  
におけるマウンテンパツテンとスチル  
ウェルの戰略上の正面衝突に起因す  
る、ビルマ補給路に對する日本軍の  
新攻勢は以上の戰略上の對立を和解  
させ、重慶とその軍事力をもつと現  
實的に正しく評價させ、最後に英國  
をしてインドにおける軍需品輸送問  
題をより熱心に解決するやう努力せ  
しめるであらうし、またさうなるこ  
とを切に希望する

齊に來襲し來たり、重慶軍はこれと  
三時間互つて交戦したがる遂に兼寡  
敵せず重慶側官吏を含む八十七名の  
死傷者を出した、共產軍は輕機二、  
ライフル銃一一一、電話器、書類軍  
需品等を押収、官吏を捕虜として撤  
退した、翌十二日未明重慶軍増援部  
隊が現地に到着したが間に合はなかつた

重慶軍外蒙國境侵犯  
【モスクワ二日發】重慶軍が一九四  
三年末新疆省境から外蒙古に侵入し  
た事件あり、タス通信社は二日に至  
り初めて右事件を報道しモスクワ各  
紙は大々的に以上の報道を掲載して  
居る、タス通信社の報道内容次の通  
り  
新疆省駐屯の重慶軍は年末避難民を  
追跡して外蒙古の國境線を突破し、  
住民部落に射撃を加へた、以上の國  
境侵犯に關し外蒙古軍は直に反擊重  
慶軍を撃退したが、今後同様の事件  
が発生する場合にはソヴェト政府は  
一九三六年三月十二日外蒙古共和國  
との相互援助條約に基き外蒙古の安  
全保障の爲め必要一切の支援を與  
へるであらう

とに遺憾とする。ソ聯と蒙古人民共  
和國が一九三六年軍事同盟條約を締  
結し、ソ聯が外蒙古領土の安全を保障  
することになつたのは事實だが、同  
條約の成立に先立ち重慶とソ聯とは  
一九二四年にソ聯重慶間の關係を規  
定する基本條約を締結、ソ聯が外蒙  
古を支那共和國領土の一部と認めて  
ゐることは忘れてなるまい、今日ソ  
ヴェト當局は新疆、外蒙國境線にお  
ける衝突事件に際し外蒙古軍を支持  
するため、以上のソ蒙軍事條約を見  
ち出してゐるが、重慶軍の解解に  
同意する譯には行かない、ソ聯は  
外蒙を支那共和國領の一部と認めた  
限り、新疆、外蒙間における軍隊の  
局部的紛争に干渉してはならない筈  
だ

ニユーヨーク來電によれば米國各紙  
はタス報道をその儘傳へるだけで、  
何等論評を加へず暫し成行を靜觀す  
る態度を採つてゐるといはれるが、  
チュニリツヒ來電によればパーズラ  
イ・ナハリツテン紙のストツクホル  
ム電報は三日「國境侵犯事件に關す  
るソヴェト政府の發表は事件ことを  
のを重視してゐるのではないことを  
示唆してゐる」と報じ、スイス共產  
黨機關紙フライハイトも同事件と國  
共關係の鋭敏化を結び付けて論評を  
加へてゐるといはれる

▲重慶正式否定【チュニリツヒ四日  
發】重慶軍の外蒙古越境事件に關す  
るタス發表については重慶政權當局  
は公式見解の表明を諛つてゐるがA  
P重慶電によれば四日に至りタス報  
道を正式否定して次の通り言明した  
といはれる  
重慶軍の越境事件に關するタス報道  
は事實と全く相違する、新疆省であ  
る種の軍事衝突が発生したのは事實  
だが重慶軍が外蒙古國境を越境して  
住民に殺戮した事實はない  
▲外蒙政府重慶側聲明を反駁【厚和  
七日發】四日夜外蒙放送局は外蒙共  
和國人民政府の名で次の如き發表を  
放送、重慶軍が今後再びかかる蠢動  
を企圖する場合には斷乎たる措置に  
出るべきことを明言した

昨年十二月新疆省西北部から西南部  
にかけて多數のアルタイ・カザツク  
人が避難して來た、彼等は新疆省で  
政府から永住の放牧地を取上げられ  
國境外への退出を強ひられて來たも  
のであるが、外蒙古政府では國際道  
義及び外蒙古憲法第八十八條に基き  
避難民を收容して外蒙古において生  
活を維持し得るやう取計ひ、所要の  
訓令を地方官憲に發出した、然るに  
當時新疆省の重慶軍はアルタイ・カ  
ザツクを追跡しつゝ國境を突破、附  
近の村落に銃爆撃を加へたので外蒙  
軍は不法侵入者に對し有效適切な  
反撃を加へてこれを撃退した、今後  
外蒙古政府は西南部國境防衛を強化  
するため更に一層有効適切な措置  
を講ぜんとするものである

アルタイ・カザツクを重慶側が追放  
した理由は明瞭でないが、一昨年九  
月蔣介石が新疆省に乘込んで以來盛  
世才の抱込み、重慶軍の派遣等によ  
つて漢民族の進出が次第に顯著とな  
り、その結果漢民族とアルタイ・カ  
ザツクとの間の民族闘争が激化した  
事實を示すものであると同時に、南  
北の兩方面からそれぞれ新疆省に對  
する勢力扶植の機會を窺ひつゝある  
ソ聯及び英米三勢力の間に伍して、  
重慶側が出来るだけ自己の勢力を擴  
大して今後の發言權を留保しておか

▲國共兩軍武力衝突  
【廣東十四日發】重慶放送によれば  
重慶軍事委員會機關紙、掃蕩報は十  
三日の紙上に昨年未末國共兩軍の衝突  
が惹起した事實を左の如く報じてゐ  
るといはれる  
昨年十二月十一日深更共產軍數個團  
兵力約二千名は安徽省全椒、來安、  
江蘇省江浦等の重慶軍陣地に對し一

重慶から電報が滿身創痕の状態  
米國に届いてゐるため重慶の真相が  
殆んど傳へてゐない事實に氣付いて  
ゐない、米國の浪漫主義的な物の見  
方は確かに我々の重慶觀を曇らして  
ゐるが、さればといつて英國の見方  
も完全とは言へない、恐らく真相は  
兩極端の中間にあると言へるだらう  
雲南の重慶軍が一向に南方乃至西方  
へ攻勢の火蓋を切り、アツサム州か  
ら重慶に通ずる新公路の啓開に目的  
とするスチルウェル軍の作戦に協力  
出来ぬ一事だけでも、重慶軍の弱さ  
と攻撃力の低下を如實に物語るもの  
である△現在のビルマ戦局が反樞軸  
軍にとつて不利なのは戰略的に輕視  
されてゐるためで、軍需器材の補給  
が著しく緩慢で、大抵の場合中途で  
停頓してゐる實狀だ、以上はインド  
の補給施設が全く不備なためだ、  
これは東南アジア反樞軸軍司令部内  
におけるマウンテンパツテンとスチル  
ウェルの戰略上の正面衝突に起因す  
る、ビルマ補給路に對する日本軍の  
新攻勢は以上の戰略上の對立を和解  
させ、重慶とその軍事力をもつと現  
實的に正しく評價させ、最後に英國  
をしてインドにおける軍需品輸送問  
題をより熱心に解決するやう努力せ  
しめるであらうし、またさうなるこ  
とを切に希望する

▲國境事件に重慶不滿【リスボン三  
日發】一九四三年末に發生した重慶  
軍の外蒙古國境侵犯事件を、ソヴェ  
ト政府が今に至つてタス通信社を通  
じて突如公表したことは、重慶當局  
を極度に狼狽せしめ急遽對策樹立に  
努めてゐるが、重慶來電によれば、  
重慶政權筋は三日非公式に次の見解  
を洩らしソ聯側の抗議を不當なりと  
非難してゐるといはれる  
反樞軸陣營の一致協力が特に要求さ  
れてゐる現在新疆駐屯重慶軍と外蒙  
古軍との間に衝突事件が発生したこ  
と

うとする結果、漢民族以外の民族に對する壓迫を強化し、いはゆる新疆省の中央化を民族政策の面からも強行しようとする意圖してゐる事實の現れでもあると見られてゐる

財政・經濟

米兵の糞澤

【リスボン三日發】 ニューヨーク來電 ニューヨーク・タイムズ紙の重慶特派員アトキンソンは重慶駐屯の米軍將兵が米糞で受領する莫大な給料を法外な闇相場で重慶紙幣に兌換し、贅澤三昧に生活してゐるが、天

重慶紙幣インド經由空輸

【北京七日發】 重慶政権下のインフレは抗戦の長期化とともに愈々深刻な様相を露呈してゐるが、米國の支那通記者であるオーエン・ラチモアの經營によるニューヨーク發行のニュー・リパブリック紙は最近の重慶のインフレ傾向について論説を掲げ「重慶政権は毎日十%の割合で紙幣の増發を實施してをり、その方法はニューヨークで大量印刷した紙幣を空輸によりインド經由で重慶に持ち込んでゐるのであるがこれは天

地の相違がある、重慶吏員達は糊口を凌ぐために内職をあさり家財道具まで賣拂つてゐる者もある、米軍の雇傭してゐる支那人運轉手が非常に高い値段で賣れるため、自動車から僅かなオイルを盗み出すことがある米軍當局は犯人を發見した場合は重慶官憲に引渡して對してが、重慶當局がかかるに泥淖に對しても嚴罰主義をもつて臨み死刑を宣告したため、最近では米兵はこの程度の竊盜行為は見ても振りをするやうになつた米兵の八割餘は給料の半分以上を貯金し、而かも支那料理、支那酒を好き放題飲食し、奇妙な「記念品」を山程買ひ込んでまだ金が剩るといつてゐる、喰ふや喰はずの重慶市民

で、米兵の出鱈目な散財振りのの蔭で命を繋いでゐる者も多勢ある、米兵は法律上はその給料を銀行で法定換算率で重慶紙幣に兌換せねばならないのだが、闇相場で兌換すれば法定相場の六倍の重慶紙幣が得られるため銀行へ行くやうな者は一人もない、その結果多量の米國通貨が闇市場に流れ込んでゐるわけだが、これが重慶金融界の頭痛の種となつてゐる

移出禁止條例を公布實施したといはれる、全文八ヶ條案より成り主なる點左の如くである

一、國境及び封鎖線より米、麥、大豆、麵粉、糠、穀、粟、玉蜀黍、高粱、稗、甘藷及び其の製品の輸出を禁止す凡そ敵國と通謀し糧食を供與販賣自しくは國境封鎖線より移出したものは修正漢奸懲罰條例により死刑若しくは無期徒刑に處し、且つその糧食及財産を沒收す、これを庇護する者は共犯として處断す

一、敵國と通謀せずとも糧食を移出したる場合は國家總動員法妨碍懲罰暫行條例の規定を適用してこれを處断す

一、國境もしくは封鎖線より糧食を移出する者に對しては何者なるを問はず監視機關、部隊若しくは地方政府に密告、これを檢舉せしむることを得、密告せる者はこれを褒賞す

【上海十二日發】 宣傳された米國の對重慶武器貸與も一向重慶側の満足を得る様な結果を得られずこれに業を煮やした重慶側では此の程米國內に自ら工場をつくり航空機生産に乗出すことになつたと傳へられる、それには米國留學生出身の技師胡聲求と在米華僑周樹容の兩人が發起人となり、これに中國航空建設協會米國支部及び在米華僑有力者が援助、ダグラス飛行機工場も参加させてサンフランシスコ工場を建設すると中國向け航空機を生産するといふものである

【上海十一日發】 贛縣正氣日報所報に據ると重慶政権は和平地區へ糧食物資の流出を極度に慮れこの程物資

告會において同學會特派研究員は同地區に期待し得るものはただ牧畜に過ぎぬと述べ開發の前途暗澹たることを暴露した、要旨左の通り

【廣東十九日發】 最近の重慶大公報によれば去る三月廿六日重慶に開催された中華農學會主催の西北視察報

【上海廿五日發】 極端な物資缺乏に喘ぐ重慶政権は苦しまぎれの一策としてしきりに和平一區の經濟攪亂と物資獲得に狂奔しつつあり、最近その攪亂工作は組織的に遂行され、過去一ヶ年以來和平地區内の對敵取引も行はれてゐるとみられてゐる、現在までこれらの物資獲得のための目標となつてゐる地區に華中において麗水(浙江省)昌化、屯溪、阜陽(安徽省)老河口(湖北省)常德、更に江南地區に於ける物資集散地等の七ヶ所、又目的物資は主として食品、米、綿布、麻、皮革、硝石等であるとみられてゐる、物資獲得の方法は單幫(各地の物價差を利用する雜夥の小人)の利用は勿論、二重底の民船を利用するとともに更に密輸團を操縱するなど巧妙な方法

を用ゐてゐるが、これらを指揮督勵するため特に重慶側において訓練をうけた工作員を派遣してゐる模様である、工作員の物資收買工作は或ひは單幫の利用又は各地における省域の幹部を買収して行つてゐるといはれる、しかしして工作員の監督指揮は調査統計部がこれに當り、かくて收買した物資の蒐集取扱等については經濟部が一括監督してゐるが實際上の收買物資の運搬輸送の衝には重慶政府の統制下に設立された川溪航運公司(責任者董作孚)が當つてゐるものとみられてゐる、なほ敵側による物資收買價格は各地において區々であるが和平地區の物資獲得のためは土布が多いといはれてゐる

【廣東廿七日發】 重慶放送によれば重慶政府代辯者は廿六日の記者會見に於て昨年來實施の物價抑制策が完全失敗した旨を率直に認め左の如く述べたとはいはれる

最近數ヶ月の物價を一九三七年の物價水準に比較すると昨年十二月は二百倍、本年一月は二百八倍、二月には二百三十倍に騰貴し、更に三月には著しい騰貴を示し到底從來の限價(公道價格)政策などでは抑壓出来な、このことが明白となつた、よつて政府は近く新たな經濟統制を行ふべく準備中である

【廣東十九日發】 最近の重慶大公報によれば去る三月廿六日重慶に開催された中華農學會主催の西北視察報

【上海廿五日發】 極端な物資缺乏に喘ぐ重慶政権は苦しまぎれの一策としてしきりに和平一區の經濟攪亂と物資獲得に狂奔しつつあり、最近その攪亂工作は組織的に遂行され、過去一ヶ年以來和平地區内の對敵取引も行はれてゐるとみられてゐる、現在までこれらの物資獲得のための目標となつてゐる地區に華中において麗水(浙江省)昌化、屯溪、阜陽(安徽省)老河口(湖北省)常德、更に江南地區に於ける物資集散地等の七ヶ所、又目的物資は主として食品、米、綿布、麻、皮革、硝石等であるとみられてゐる、物資獲得の方法は單幫(各地の物價差を利用する雜夥の小人)の利用は勿論、二重底の民船を利用するとともに更に密輸團を操縱するなど巧妙な方法

【廣東十九日發】 最近の重慶大公報によれば去る三月廿六日重慶に開催された中華農學會主催の西北視察報

【上海廿五日發】 極端な物資缺乏に喘ぐ重慶政権は苦しまぎれの一策としてしきりに和平一區の經濟攪亂と物資獲得に狂奔しつつあり、最近その攪亂工作は組織的に遂行され、過去一ヶ年以來和平地區内の對敵取引も行はれてゐるとみられてゐる、現在までこれらの物資獲得のための目標となつてゐる地區に華中において麗水(浙江省)昌化、屯溪、阜陽(安徽省)老河口(湖北省)常德、更に江南地區に於ける物資集散地等の七ヶ所、又目的物資は主として食品、米、綿布、麻、皮革、硝石等であるとみられてゐる、物資獲得の方法は單幫(各地の物價差を利用する雜夥の小人)の利用は勿論、二重底の民船を利用するとともに更に密輸團を操縱するなど巧妙な方法

【廣東十九日發】 最近の重慶大公報によれば去る三月廿六日重慶に開催された中華農學會主催の西北視察報

【上海廿五日發】 極端な物資缺乏に喘ぐ重慶政権は苦しまぎれの一策としてしきりに和平一區の經濟攪亂と物資獲得に狂奔しつつあり、最近その攪亂工作は組織的に遂行され、過去一ヶ年以來和平地區内の對敵取引も行はれてゐるとみられてゐる、現在までこれらの物資獲得のための目標となつてゐる地區に華中において麗水(浙江省)昌化、屯溪、阜陽(安徽省)老河口(湖北省)常德、更に江南地區に於ける物資集散地等の七ヶ所、又目的物資は主として食品、米、綿布、麻、皮革、硝石等であるとみられてゐる、物資獲得の方法は單幫(各地の物價差を利用する雜夥の小人)の利用は勿論、二重底の民船を利用するとともに更に密輸團を操縱するなど巧妙な方法



宮廷

皇帝陛下關東軍司令官邸御臨  
【新京六日發】長くも皇帝陛下には第一次御訪日第九周年記念日の六日、關東軍司令官邸に御臨あそばされ、梅津司令官以下日滿顯官と御交歓あらせられた

【新京廿日發】五穀の豐穰を祈願し奉る祈禱祭の御儀は廿日建國神廟において嚴かに執行はれ、長くも皇帝陛下には神殿に御彩幣を捧げ給ひ五穀豐穰と農民の福祉とを御祈念御拜あらせられた

【新京廿九日發】皇帝陛下には廿九日の天長の佳節午前十時側近を隨へさせられて、親しく建國神廟に御拜遙かに聖壽萬歳を祈らせたまひ、更に御鄭重な御祝電を御發送あらせられた

天長節に御祝電  
【新京十八日發】政府では中島實江省次長の滿洲棉花株式會社理事長、羽生奉天市衛生處長の慶大醫學部助教授就任に伴ふ人事を十七日左の如く發令した

政治・軍事

政治

學術振興委員會を設置  
【新京十一日發】文部部では戦時下學術の振興を圖るため今回學術振興委員會の設置を決定、同部訓令をもつて委員會規定を公布した、同會は數學の根基を培養するとともに、時局下戦力増強に寄與せんとするもので、文教部大臣の監督に屬し左の事業を行ふ、○學術の研究及びこれが有效な

補助獎勵方策に關する調査審議  
○學術研究會、研究發表會、公開講演會等の開催  
○學術研究資料の複製配

戰時司法態勢強化  
【新京三十日發】政府は司法部門においても敏速且つ適確な高度機能發揚を目指す戰時司法態勢の簡素強力化を圖るため、今回法院組織法時局特例、時局民事特別法、時局刑事手続法、審判官補及び警察官補設置に伴ふ法院組織法の改正等各種法令の制定並に改正を斷行することとなり先般來手續を進め來つたが、去る二十七日の參議府會議を通過したので五月一日附公布即日施行する、今回五月一日附公布即日施行する、今回中實施するため特に制定されたものであり、隨つてその適用期限は大東亞戰爭終る時迄續行される筈である

【新京十八日發】政府では中島實江省次長の滿洲棉花株式會社理事長、羽生奉天市衛生處長の慶大醫學部助教授就任に伴ふ人事を十七日左の如く發令した

陸軍上將第四 張文鏞  
陸軍中將第六 李文龍  
軍管區司令官 李 文 龍  
軍管區司令官 李 文 龍  
陸軍少將混 賈 華 傑  
成旅團司令官 賈 華 傑  
特派充第六軍管區司令官

【新京十八日發】政府では中島實江省次長の滿洲棉花株式會社理事長、羽生奉天市衛生處長の慶大醫學部助教授就任に伴ふ人事を十七日左の如く發令した

【新京十八日發】政府では中島實江省次長の滿洲棉花株式會社理事長、羽生奉天市衛生處長の慶大醫學部助教授就任に伴ふ人事を十七日左の如く發令した

【新京十八日發】政府では中島實江省次長の滿洲棉花株式會社理事長、羽生奉天市衛生處長の慶大醫學部助教授就任に伴ふ人事を十七日左の如く發令した

民生部技正 松岡秀太郎  
衛生處長(簡二) 中島 俊雄  
賓江省次長 羽生 秀吉  
奉天市衛生處長 羽生 秀吉  
依願免官(各通)

▲協和會總務部長更迭  
【新京廿二日發】問島省長岐部與平氏は今回同國厚生會理事長に轉出、その後任は協和會總務部長菅原達郎氏に決定、又菅原氏の後任には現實踐部長坂田修一氏を起用、二十一日附發令された

▲滿洲國尙書府大臣更迭  
【新京廿五日發】尙書府大臣袁金凱氏は高齡のため豫て辭意奏請中、今同勅許あらせられ、後任には現侍從武官長陸軍上將吉興氏が特任され二十四日附發令された

▲滿洲國侍從武官長決定  
【新京三十日發】吉興將軍の尙書府大臣就任に伴ふ後任侍從武官長については上奏御裁を経て、張文鏞氏が親補せられ二十八日附を以て發令、右に伴ふ國軍關係移動は三十日軍事部より左の如く發表された

陸軍上將第四 張文鏞  
陸軍中將第六 李文龍  
軍管區司令官 李 文 龍  
軍管區司令官 李 文 龍  
陸軍少將混 賈 華 傑  
成旅團司令官 賈 華 傑  
特派充第六軍管區司令官

【新京十八日發】政府では中島實江省次長の滿洲棉花株式會社理事長、羽生奉天市衛生處長の慶大醫學部助教授就任に伴ふ人事を十七日左の如く發令した

【新京十八日發】政府では中島實江省次長の滿洲棉花株式會社理事長、羽生奉天市衛生處長の慶大醫學部助教授就任に伴ふ人事を十七日左の如く發令した

【新京十八日發】政府では中島實江省次長の滿洲棉花株式會社理事長、羽生奉天市衛生處長の慶大醫學部助教授就任に伴ふ人事を十七日左の如く發令した

財政・經濟

經濟

圓資金調達額決定  
【新京四日發】康徳十一年度第一四半期圓資金調達計畫については豫ねてより日本政府と折衝中、この程右調達は二億二千五百萬圓と正式に決定、日本内地金融市場の情勢に應じて逐次社債、株式拂込みの形式で調達される運びとなつた、右金額(前年同期比三千五百萬圓の減少)の内譯は新規社債發行額が一億四千五百萬圓、株式拂込みが八千萬圓となつてゐる

企業統制協議會設立  
【新京八日發】政府は臨時資金統制法と産業統制法の表裏一體的關係に鑑み、現行臨時資金統制法協議會及び産業統制法協議會を統合、新たに企業統制協議會を設置近く新發足せしめることになつた

第四次金利調整實施  
【新京十四日發】滿洲金融協會では昨年決定せる第三次金利調整を改正新たに第四次金利調整を十五日より實施する、今次調整は預金利率の改正のみで改正の要點は(一)從來の甲乙丙の三地域區分を廢止して各金融機關は夫々全滿一律の預金率を適用することとし(二)金利の地域的執行を是正した、(三)金融機關相互間の金利差を縮少した、(四)預金利率の計算その他取扱法などに一部改正を加へ人員の節減と業務の簡素化を圖つた、なほ今次金利調整の定期並に當座預金基準利率は左の通り

【新京十八日發】政府では中島實江省次長の滿洲棉花株式會社理事長、羽生奉天市衛生處長の慶大醫學部助教授就任に伴ふ人事を十七日左の如く發令した

【新京十八日發】政府では中島實江省次長の滿洲棉花株式會社理事長、羽生奉天市衛生處長の慶大醫學部助教授就任に伴ふ人事を十七日左の如く發令した

【新京十八日發】政府では中島實江省次長の滿洲棉花株式會社理事長、羽生奉天市衛生處長の慶大醫學部助教授就任に伴ふ人事を十七日左の如く發令した

第一種銀行四分三厘以下 二厘以下  
興農合作社四分七厘以下 三厘以下  
第二種銀行四分七厘以下 三厘以下  
金融機關の國籍別預金貸出狀況  
【新京十五日發】政府經濟部では國內金融機關の最近における國籍別預金貸出狀況を調査中であつたが、このほど康徳十年六月末現在の狀況が判明した、これによると滿洲中銀、滿洲國銀、各普通銀行、商工金融聯合社中央會、無盡會社等全金融機關の預金殘高は合計二十九億一千九百五十四萬一千圓、このうち個人預金は十三億六千六百二十萬二千圓となつてをり、これが國籍別内譯は日本人が八億四千八百萬圓で第一位、滿洲國人が四億三千八百萬圓で第二位となつてゐる、一方貸出殘高は合計三十八億三千七百七十二萬五千圓のうち國人貸出は九億九千四百三十八萬九千圓で第一位は滿洲國人の六億八千三百三十二萬七千圓、次いで日本人の三億二千九百九十八萬五千圓の順となつてゐる

滿洲化學協會内地の統制會に参加  
【新京十七日發】滿洲化學協會ではかねてより日滿における化學工業部門間の緊密化を圖るため日本化學工業統制會への参加につき同會と折衝中のところこのほど交渉が成立し近く客員として正式加入が決定される模様である

滿洲經濟連絡懇談會を開催  
【大連十九日發】滿洲間に構はたる戦力増強の各種隘路を究明するため曩に新機構の下に新發足した滿洲商會中央會並びに關東州經濟會第一回經濟連絡懇談會は十日經濟會會議室に於て開催され、滿洲國側より韓

【新京十八日發】政府では中島實江省次長の滿洲棉花株式會社理事長、羽生奉天市衛生處長の慶大醫學部助教授就任に伴ふ人事を十七日左の如く發令した

【新京十八日發】政府では中島實江省次長の滿洲棉花株式會社理事長、羽生奉天市衛生處長の慶大醫學部助教授就任に伴ふ人事を十七日左の如く發令した

【新京十八日發】政府では中島實江省次長の滿洲棉花株式會社理事長、羽生奉天市衛生處長の慶大醫學部助教授就任に伴ふ人事を十七日左の如く發令した

【新京十八日發】政府では中島實江省次長の滿洲棉花株式會社理事長、羽生奉天市衛生處長の慶大醫學部助教授就任に伴ふ人事を十七日左の如く發令した



會長以下十七名、關東州側首藤會頭以下十七名參集、會議は出井經濟會理事長の開會の辭に次いで懇談に入

蓄目標額二億圓の完成達成を期して興農合作社では全滿農村に亘つて活潑な貯蓄運動を展開したが、最終月の去月三十一日現在において目標額

セメント増産運動展開 【東京十四日】セメントの飛躍的増産を目指す政府統制部ではセメントの生産統制組合並びに日商商事と共同主催で四月一日から三月月間にわたりセメントの増産強化運動を展開してあるが、増産達成、特殊セメント

開拓 【東京九日】政府は第二次開拓五ヶ年計畫の第三年目を迎へ開拓政策の全般にわたつて決戦即應の新構想に基く刷新強化方策を確立し開拓増産の急進なる推進を

満洲興農合作社が機構改革 【東京十日發】滿洲國興農合作社では農産物増産の緊急性がますます加重されるに至つたのに鑑み今回再び機構改革を斷行、十日から實施する

貨客に證明制 【物京二十日發】華北蒙疆方面への物資の密輸を防止するため今回錦州省及び熱河省以西向け旅客貨物の證明制を實施することとなり、二十四日付國務院布告をもつて錦州省及び熱河省以西鐵道及び國營自動車による旅行及び運輸の證明に關する件を公布、即日實施した、今回の證明制實施の狙ひは貨物輸轉を寄貨として行はれる密輸を防止せんとするもので、従つて旅客への證明制はあくまで國內相互旅行者に對する證明が主で、對華北、蒙疆の直通旅客の場合には従てあり貨物の場合は一層これが明瞭で定限地區國內相互間の貨物手荷物にも證明が必要であるが對華北、蒙疆への直通貨物は不要となつてゐる

關東州の棉花増産 【大連七日】滿洲關係調整會議に基き關東州では棉花の二倍緊急増産を圖ることとなり、このほど役員會を開催、所要豫算十萬一千圓(前年度六萬七千七百圓)並びに緊急増産対策要綱につき種々審議決定、これが急速なる實施と増産目標の達成を期することとなつた、即ち本増産要綱によれば〇千町歩の計畫作付面積並びに克荷目標を決定しこれが實施に當つては各民政署より管轄指定會に對し作付並びに克荷數量の割當をなし、更に會は指定農家に對し割當を行ひ、農家を通じ責任制をとらしむる

滿洲畜産公社法公布 【東京廿六日】政府は滿洲畜産、滿洲畜産工業、滿洲羊毛の三社を合併して滿洲畜産公社を設立すべく滿洲畜産公社法の制定を進めてきたが同法案が廿一日の參議府會議を通過したので廿五日公布即日施行した

關東州に農業倉庫設置 【大連二十七日】州當局ではかねて州内に三十ヶ所くの農業倉庫を主要地域に設置すべく準備中とのこと、このほどこれに要する助成金も決定したので、急速にこれが實現を期することとなり、一部では建造に着手した、右倉庫は一棟建坪百二十坪、助成金は一棟七千五百圓で本倉庫完成の上は、從來州農會で買収を行つてゐた糧穀並びに落花生飼料等も同倉庫において取扱ふこととなつてをり

滿日滿洲新聞合併 【東京六日】滿洲國政府は現下思想戰における新聞の重要性に鑑み、今回國內の日字新聞滿洲日日新聞社と滿洲新聞社を統合してその總力を結集し、決戰意識の昂揚を期することとなり、右に關する日字新聞統合要綱を決定、六日發表した、これによれば△新聞社法第十五條により兩新聞社を合併して五月一日を期して新聞社を設立する△新聞社は本社、新開社に置き、奉天、哈爾濱、牡丹江、齊齊哈爾及び大連においてそれぞれ中央紙を發行、これら中央紙も主要記事は本社の指導校閲下に編輯するが、大連において發行するものについては關東州の特殊性を考慮することとなつてゐる△このほか必要と認むるときは前記以外の地に右以外において現在日字新聞を發行し

社會・文化

貯蓄目標達成 【東京二十八日發】十六億を目指した滿洲國昨康徳十年度の國民貯蓄實績は二十八日經濟部から發表された年度未たる三月末日までの増加實績は十六億四千六百五十八萬八千圓に上り目標の百三%を達成し見事な成果を挙げた

緊急増産推進本部會 【東京十日】政府は緊急増産推進本部第五回參與會を八日午後一時より國務總理官邸に開催、農地造成、石炭、鐵、輕金屬の増産狀況に關する農地造成に基き種々懇談を遂げた、實地造成については資料、勞力、輸送等萬般に亘り既に萬全の手筈がな

關東州に農業倉庫設置 【大連二十七日】州當局ではかねて州内に三十ヶ所くの農業倉庫を主要地域に設置すべく準備中とのこと、このほどこれに要する助成金も決定したので、急速にこれが實現を期することとなり、一部では建造に着手した、右倉庫は一棟建坪百二十坪、助成金は一棟七千五百圓で本倉庫完成の上は、從來州農會で買収を行つてゐた糧穀並びに落花生飼料等も同倉庫において取扱ふこととなつてをり

春耕期の増産施策順調 【給新十六日】滿洲國は日滿華金糧自給の重大使命に應へべく本年度一般農家一割、開拓區十割増産目標の達成を期して全滿に亘り例年よりも遙かに早く春耕を開始した、即ち昨年の大豐作の後を受け農村は近年にない旺盛な増産意欲に溢れてゐたが、去る三月中旬全滿に亘る春雪に恵まれ適温適潤の天候も手傳つて南北滿を問はず解氷期と共に春耕を開始するといふ活潑さを示し、更にこれ

管の安全等幾多の利益が齎らされるわけだ、州内における靈期的農事共勵策として注目される

れに處する行政官署、協和會、興農合作社三位一體の増産施策も順調に推進され既に春耕を開始した地域には奉天、錦州、熱河の南滿三省地帯

【興農合作社貯蓄目標額突破】【東京十三日】康徳十年度の國民貯蓄十六億圓のうち興農合作社相當の農村貯

係者より増産隘路の紓明と對策について懇談が行はれ鐵、輕金屬について積極的増産の手が打たれること

【東京十四日】セメントの飛躍的増産を目指す政府統制部ではセメントの生産統制組合並びに日商商事と共同主催で四月一日から三月月間にわたりセメントの増産強化運動を展開してあるが、増産達成、特殊セメント

【東京廿六日】政府は滿洲畜産、滿洲畜産工業、滿洲羊毛の三社を合併して滿洲畜産公社を設立すべく滿洲畜産公社法の制定を進めてきたが同法案が廿一日の參議府會議を通過したので廿五日公布即日施行した

【大連二十七日】州當局ではかねて州内に三十ヶ所くの農業倉庫を主要地域に設置すべく準備中とのこと、このほどこれに要する助成金も決定したので、急速にこれが實現を期することとなり、一部では建造に着手した、右倉庫は一棟建坪百二十坪、助成金は一棟七千五百圓で本倉庫完成の上は、從來州農會で買収を行つてゐた糧穀並びに落花生飼料等も同倉庫において取扱ふこととなつてをり

【東京六日】滿洲國政府は現下思想戰における新聞の重要性に鑑み、今回國內の日字新聞滿洲日日新聞社と滿洲新聞社を統合してその總力を結集し、決戰意識の昂揚を期することとなり、右に關する日字新聞統合要綱を決定、六日發表した、これによれば△新聞社法第十五條により兩新聞社を合併して五月一日を期して新聞社を設立する△新聞社は本社、新開社に置き、奉天、哈爾濱、牡丹江、齊齊哈爾及び大連においてそれぞれ中央紙を發行、これら中央紙も主要記事は本社の指導校閲下に編輯するが、大連において發行するものについては關東州の特殊性を考慮することとなつてゐる△このほか必要と認むるときは前記以外の地に右以外において現在日字新聞を發行し

てある間島、佳木斯、安東、錦州、承德においては地方紙を發行す各中央紙の内容充實を圖るため各地間において専用電話及び電送寫眞の整備を圖るものとす、また新新聞社と滿洲國通信社及び康德新聞社との通信連絡その他については別にこれを定む△新社の資本金は五千萬圓とする

【新京八日】右の合併に伴ひ和田滿新、松本滿日兩理事長は退社し、設立委員たる滿洲國通信社理事長が兩社の理事長を兼任七日付を以て發令された

【新京廿二日】右に伴ふ新々聞社は「滿洲日報社」と決定、題號は新京奉天、哈爾濱、牡丹江、齊々哈爾の各地は滿洲日報に統一され、大連は從前通り大連日々新聞とし、その他地方新聞にあつては當分の間舊題號を使用する

内地學生技術要員の割當完了

【新京十六日】滿洲國に對する内地各大學、専門學校卒業生の技術要員の割當は大體所期の員數を獲得し目下民生部で會社の配分斡旋を行ひつつあるが、本年度卒業生の勤勞動員は學徒動員計畫によつて五月一日開始されるのでそれまでに一切の手續を完了、勤勞開始と共に就職決定學徒は在滿就職先の職場で今秋九月まで勤勞作業に従事、大陸の職場で學業の最後の仕上げを行ひ、卒業證書も内地から郵送されて、そのまま就職するといふ決戦非常措置がとられる、滿洲國委託學生卒業業者も同様五月一日には前記就職學徒と共に文部省の斡旋で來滿することとなつたなほ旅順工大及び南滿鐵專卒業生は從來一部の内地就職者もあつたが本

年度からは全部大陸で就職することとなり、勤勞動員も日本内地學徒と同様五月一日から開始され技術要員對滿割當の減少を補ふ方針である

【ハイラル廿七日】橫川、沖烈士が秘かに埋没したといはれる純金延棒を三十分本とソ支紛爭當時支那軍が滿洲里、ハイラル間の防衛用資材として使用したといふ鐵道レール〇〇噸がホロンボイの國境附近に埋没してあることがこの程確認され、資源開發に一役を買つて近く發掘されることとなつた

南方諸國

軍政者地獄

一般

南方軍政會計豫算成る

【昭南廿一日發】昭和十九年度南方軍政會計豫算はこの程全豫算が決定し直ちに重要國防資源の開發費、陸海輸送力の増強費、病院、製藥、防疫、醫學教育、研究などの費用を含む蘊蓄對策費が相當巨額に上つてゐる、他面各地域とも極力新稅の増徴などを行はぬ方針を採りしかも南支よりの借入分は〇〇ドルの僅かに過ぎず、南方財政の健全性を堅持してゐる、

ルネオなどは何れも全支出の二、三割をこれにあててゐる

【昭南廿三日發】昨年九月改正された兵役法施行令に基き大南方面に在留する軍體並びに一般邦人壯丁の第一回徵兵身體検査は、來る五月十一日から佛印地區を皮切りに、ビルマ、マライ、タイ、スマトラ、ジャワ、ボルネオの各地域で一齊に開始され六月十八日比島バギオ市の検査を終了する、今回の検査は滿十九歳から三十七歳までの壯丁で合格者は來る九月以降入營の豫定

【昭南廿九日發】マライ軍政會計に於ては三月末昭和十九年度豫算を決定、新事業年度を迎へたが最近における各經濟分野に於ける建設的活

【昭南廿九日發】マライ軍政會計に於ては三月末昭和十九年度豫算を決定、新事業年度を迎へたが最近における各經濟分野に於ける建設的活

【昭南廿九日發】マライ軍政會計に於ては三月末昭和十九年度豫算を決定、新事業年度を迎へたが最近における各經濟分野に於ける建設的活

【昭南廿九日發】マライ軍政會計に於ては三月末昭和十九年度豫算を決定、新事業年度を迎へたが最近における各經濟分野に於ける建設的活

【昭南廿九日發】マライ軍政會計に於ては三月末昭和十九年度豫算を決定、新事業年度を迎へたが最近における各經濟分野に於ける建設的活

【昭南廿九日發】マライ軍政會計に於ては三月末昭和十九年度豫算を決定、新事業年度を迎へたが最近における各經濟分野に於ける建設的活

【昭南廿九日發】マライ軍政會計に於ては三月末昭和十九年度豫算を決定、新事業年度を迎へたが最近における各經濟分野に於ける建設的活

【昭南廿九日發】マライ軍政會計に於ては三月末昭和十九年度豫算を決定、新事業年度を迎へたが最近における各經濟分野に於ける建設的活

【昭南廿九日發】マライ軍政會計に於ては三月末昭和十九年度豫算を決定、新事業年度を迎へたが最近における各經濟分野に於ける建設的活

進みつつある、これらは文字通りの新建設であるため資材、輸送、食糧等物的方面は勿論人的、技術的方面においても幾多の難關が横たはつてゐるのであるが、これら凡ゆる障害を克服して所期の目的達成に挺身してゐる

○地方の稀有元素はその産出愈々増加し當局では最近同地方に現地人鑛業實習所を開設し現地人に對する鑛業技術の普及、向上を圖ることとなつた

△農業 〓ライイにおける米の最大生産地であるペラ州においては本年度第一期收穫期に入り、食糧増産への努力の結果は着々現はれつつあり、最近特に目立つてきたことはライイ各地方において農園擔當業者以外の業者が直接經營する自家農園の米作反別が相當擴張されてきたことである、エンダウ、パハウ、カレウモン農場の移住開墾は引續き順調に進捗し、ペナンにおいては現地人に對する臺灣米稻作講習會が開催され、ネグリ・センピラン州では修練農場開設の決定をみ、また昭南では陸軍病院の白衣の勇士が菓園經營の傍ら食糧増産に勤勞奉仕をするなどライイにおける食糧増産進軍論は完全自給を目指して愈々高らかに奏でられてゐる、他方衣料纖維の栽培は農業技術上劃期的成功として以來、マライにおける纖維栽培に一大曙光を見出すに至つた、軍政監部では去る二月決定をみたマライ衣料纖維増産要綱の實踐化に挺身、目下昭南方面で盛んに唱道せられてゐる木棉の栽培及び近々完成する〇〇紡織の紡織設

郵貯著聞

【タイピン二十二日發】 郵政局發表 〓三月末現在のマライ郵便貯金狀況は口數十五萬五千件總額四百五十五萬二千餘で前月に比し口數では二萬九千件、總額では八十四萬四千餘の増加となつてゐる、なほ州別預金總額は左の如くである(單位千弗)

Table with 2 columns: Location (昭南特別市, ペナン, ジョホール, ネグリセンピラン, マラツカ, パハ, ハン, 泰國臨時出張所) and Amount (1,000,000, 800,000, 500,000, 500,000, 200,000, 100,000, 100,000)

マライ本邦間に郵便爲替取扱開始

【昭南廿七日發】 マライ軍政監部郵政局ではマライと日本内外地間との郵便爲替交換について豫て準備中であつたがいよいよ來る五月一日を期してこれが取扱ひを開始することになり右の旨二十六日發表した

マライ短信

【三日】 マライ義勇軍入隊式舉行 〓八日 徳川軍政顧問要務打合せのため空路東上 〓十三、四日 〓マライ土儀引見式舉行

西海岸州長官更迭

【〇〇一日發】 スマトラ軍政監部辭令(二日) 陸軍司政長官 矢野 兼三

免西海岸州長官、軍政監部本部勤務を命ず

最近のスマトラ經濟

【〇〇廿八日發】 スマトラの軍政は本年三月をもつて滿二周年を經過し過去二ヶ年間に於ける資源開發と經濟建設は戰力増強に多大の寄與をなしてゐる

△本年度四大施策明示 最近におけるスマトラ軍政に關し特筆すべきは三月十四、十五の兩日に亘つて開催されたスマトラ州長官會議であつた、この會議はスマトラ軍政監部新設以來第二回目の會同であるが、今次會同においては當初より議題内容が食糧増産、勞務、物價及び木造船建造の四大施策に限定され、これらの問題をめぐつて終始眞摯な論議が開された、かくして二日間に亘る長展官會議終了後本部支那側ともこの四大施策の實現に向つて強力に邁進することとなつた

△統一的物價政策實施 三月十五日スマトラ全島に亘つて「物品賣買取締令」が公布實施されたことは長官會議において採り上げられた四大施策中の物價對策の具體化として注目される、今回の取締令の制定はスマトラ軍政施行以來最初の物價面に對する統一的積極工作で、その狙ひはあくまでも買占め、買惜しめ、暴利取締を規制するとともに生活必需品

資の供給量確保並びに價格の規正を行ふところにある、現在生活必需品を中心とする現地自活工業は着々擴充強化されつつあるから、これによつて裏付けられる本令の實施はスマトラ經濟の前途を益々朗明健全ならしめるものとみられる

【〇〇十日發】 スマトラにおける敵産電氣事業の運營は從來島内各州政廳及び特別市により經營されて來たが、スマトラ軍政監部ではこれが一元的運營を〇〇に委託、同社では四月より業務を開始した

【〇〇五月一日發】 スマトラ軍政監部では去る一月十二日産業團體令を公布、島内産業團體設立の法的根據並びに取締規定の整備を行ひ、既に同令に基きスマトラ農園會及び農林會の設立をみてゐるが今回更に鑛山會が設立されることになり、二十八日創立總會を開催、定款、役員などを正式決定、直ちに軍政監に認可手續を行つた、同鑛山會は昨年八月設立されたスマトラ鑛山協會に代るもので、關係鑛山業五社により組織され、主要業務は左の如くである

一、産業施策方針の會員に對する徹底、一、資材、勞務、輸送その他營業上必要な事項に對する斡旋、一、技術の向上、能率の増進、鑛産資源の開發に關する調査研究

なほ同會は事務所をボタンに置くことになつてゐる

【〇〇十三日發】 西海岸州バトサンカルの興立訓練所は四月より機構を改正、スマトラ上級官吏學校として新發足することになりその開校式が十日同校で舉行された、同校は修業年限一ヶ年、收容生徒數八十名で卒業生はスマトラ原住民の上級官とな

【〇〇四日發】 スマトラ軍政監部通信總局では島内電信料金を改正、四月一日より實施する、新料金は官報

【〇〇三日發】 南方開發金庫スマトラ支金庫は一日バダン市よりブキチンギに移轉、バダン市の元支金庫は出張所と改稱した

【〇〇四日發】 電信料金改正

【〇〇四日發】 スマトラ軍政監部通信總局では島内電信料金を改正、四月一日より實施する、新料金は官報

【〇〇四日發】 スマトラ軍政監部通信總局では島内電信料金を改正、四月一日より實施する、新料金は官報

【〇〇四日發】 スマトラ軍政監部通信總局では島内電信料金を改正、四月一日より實施する、新料金は官報

【〇〇四日發】 スマトラ軍政監部通信總局では島内電信料金を改正、四月一日より實施する、新料金は官報

【〇〇四日發】 スマトラ軍政監部通信總局では島内電信料金を改正、四月一日より實施する、新料金は官報

【〇〇四日發】 スマトラ軍政監部通信總局では島内電信料金を改正、四月一日より實施する、新料金は官報

【〇〇四日發】 スマトラ軍政監部通信總局では島内電信料金を改正、四月一日より實施する、新料金は官報

【〇〇四日發】 スマトラ軍政監部通信總局では島内電信料金を改正、四月一日より實施する、新料金は官報

【〇〇四日發】 スマトラ軍政監部通信總局では島内電信料金を改正、四月一日より實施する、新料金は官報

【〇〇四日發】 スマトラ軍政監部通信總局では島内電信料金を改正、四月一日より實施する、新料金は官報



### 住民經濟新體制 要綱發表

【ジャカルタ廿九日發】軍政當局ではジャワ住民經濟の輔導育成につき具體策を考究中であつたが、二十九日天長の佳節を期し、住民經濟新體制建設要綱を發表した、要綱の要旨左の通り

一、新經濟理念の確立 新經濟確立運動を強力に展開し公益優先、滅私奉公、共存共榮、勤勞節約を旨とする東洋的經濟倫理を確立する、これがためジャワ奉公會をして民衆運動に邁進せしむ

二、住民委員の軍政經濟參與 ①物價委員會、郵便貯金積立金運用委員會その他既存經濟關係政府委員會に住民委員を參加せしむ ②産業關係において住民參與の途を擴張し一層の活用を圖り、また地方においても同様制度を擴充實施す ③邦人商社などにおいて有能住民の登庸を極力擴充す

三、住民企業の創生、培養 ①管理敵産中軍において適當と認める企業の運営を住民適格者に擔當せしめ ②重要物資の蒐荷又は配給機構において可及的に住民有能者の活動を大ならしむる如き措置を講ず ③工業部門における住民企業の育成指導を強化す ④前各號の實施上必要な資金、資材、勞務、技術に關し軍は極力助成す

四、住民經濟協同團體の保護 ①農業協同體の向上發展を期し、法令の整備、指導者の練成を圖る ②商業者の濫立を防ぎ、流通、配給機構の強化を圖るため組合制度及び配給機構を擴充強化するとともに商品、金融

物價統制に關し所要の措置を講ず ③隣保組織の活用又は購買組合の輔導及び市場運營の指導により消費經濟の規制、安定を期す

五、勤勞精神の昂揚と技術の普及 ①技術教育を一層擴充するとともに講習會の開催、夜間學校の開校、技術手當その他報償制の活用により、技術の普及を圖る ②生産意欲の刺激を期し各種表彰措置を強化する ③勞務協會、勞務行政機關の積極的活動を促進し勞務厚生の充實向上を期す

行政查察制施行 【ジャカルタ廿日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して現地民官吏表彰規定を公布したが更に近く行政查察制度を實施することを明らかにし、二十九日吏道の刷新及び官民親和に關する軍政當局談を發表、五千萬インドネシアの奮起を要望した

最近のジャワ經濟 【ジャカルタ二十七日發】ジャワ經濟は四月一日新年度に入るとともに新なる構想をもつて南方有数の兵站基地たるの使命完遂に向つて邁進し、最近特に顯著な經濟問題を摘記すれば左の如くである

△物資の交流順調 最近に於けるジャワ對各地間交易は特に順調で移出物資としてはその特産物資たる砂糖、煙草が殆ど大半を占め、スマトラ、ビルマをはじめ南方地域全般に亘つてある、内地向還送物資としては蒲荷、生ゴム、牛皮、蓖麻キニーネ、ココア實等が送られ、殊に牛皮の十九年度還送量に著しい増加を豫想されてある、一方移入物資としてはスマトラから石炭、セメントから九ギルダまでといふ區々

ルネオからは石炭、鹽、干魚、樹脂等があり、更にビルマからは近く棉花が輸入される豫定

△食糧の増産躍進 軍政監部ではジャワ農業の飛躍的新段階に對處し三月二十九日ジャカルタにおいて全ジャワ農業關係主任官打合會を開催、十九年度重要農作物増産對策を決定したがその席上食糧増産技術官の示し、現在東部ジャワは前年に比し

増収見込で、全島平均十七パーセント、西部ジャワ九パーセント、中部ジャワは廿パーセント、増産は確實である」と言明、この事實はジャワ農業の強力な再編成振りを示すものとして注目される

殊に本年度は栽培企業農園の全島に亘る委託經營化により企業農園の積極的轉換活用が最も期待され、企業農園におけるゴム、茶、コーヒー、カカオ園の徹底した管理維持、新用途の研究、キナ、羊麻、黃麻、食糧作物の本格的増産は一段と積極化される筈である

△本年度の米價改訂 軍政監部では去る三月一日、四月、五月の端境期に對處して例年より一ヶ月早く親及び水銀始め五十一品目に對する取引税額を決定、四月一日より施行した、主なるものは次の通り (一トシ當り)

水銀一、八〇〇、キニーネ三、二〇〇、亞鉛華三八〇、フーゼル油二五〇、シトロネラ油二五〇、精製グリセリン三二〇、羊皮一八〇、ガッタパーチヤ三四〇、規那皮一三〇、ラテックス一二五

なほ今回決定した以外の物資は從來通り一割五分の稅率が課せられる

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

【ジャカルタ廿九日發】ジャワ軍政當局では天長の佳節を期して全島受刑者中、成績優良にして他の模範となるべき者に對しその刑期を減刑、直ちに釋放することとなり、その旨告示した

れこれに伴ふ措置を講じ同日當局より發表された、その要旨左の如し、一、死刑は無期又は十五年以上監禁とす 二、無期監禁は十年以上十五年以下の監禁とす 三、有期監禁はその全刑期の四分の一乃至三分の一を減す 四、敵性國人及び抗日思想に基き罪を犯したる者其他破廉恥罪による者は減刑せられず 然して民政院受刑者にして本措置により減刑の恩典に浴する原住民約五千名、内約千五百名は本日釋放せらるる見込みである

織維工業増産要綱決定

【マカツサル十日發】 現地當局では食糧増産、機帆船建造の進捗等に伴ふ梱包材及び帆布その他各種織維の自給を圖るためこの程管下全般に亘り織維工業の振興を圖ることとなり、増産要綱を決定、各地宛通牒したが右は現地に豊富に野生するパインアップル、バパス、ナナス、テツカル等有用な多数の織維植物の徹底的利用を圖らんとするものである

私設通信資材取締強化

【マカツサル五日發】 海軍軍政地区管下私設の電氣通信(有線無線の電氣、電話及び電信その他電氣によつて通報、信號をなす施設)については昭和十七年十二月私設電氣通信暫定取締規則が制定施行せられ、これらの通信施設をなすことは原則として禁止されてゐたが、今右取締規則が改正されて無線通信機器の所持、輸移入、輸移入も原則として禁止され、四月一日から實施された

米穀統制強化

【マカツサル十九日發】 海軍民政府は苛烈なる現職局に對應し全地域に

セレベス短信

【十八日】 南部セレベス自動車奉公團結成式舉行

米穀買上制を實施

【ポンチアナク四日發】 現地當局は管内食糧の自給を確立するため今般米穀買上要綱を決定實施する、この米穀買上策はシンカワン、ケタパンの兩縣を除く全地域に於て郡長を通じ當分の間現地當局が直接生産者より餘剩米を一元的に買上げるものである

稀元素鑛脈発見

【パリックパン六日發】 新銳科學の兵器の製造になくはならぬ稀元素の發見に程南ボルネオ〇〇地方一帯に多量に發現された、發見の端緒は〇〇商社が同地方で探掘したサンプルをたまたま當地を訪れた稀元素協議會谷川浩技師に依頼、分析の結果五種の稀元素を含んでゐることを發見したもので、その鑛質は含有率も高く埋藏量は殆ど無量といふ有望である、當局は直ちにこれが開發に着手すべく目下着々準備中

河船運航會を組織

【ポンチアナク十四日發】 西ボルネオ現地當局は今回河船運航に携はる邦人商社並びに現地人を一丸とし河船運航會を組織せしめ、これをして航會令を公布、即日實施した

バリ島に防衛義勇軍

【シンガラジャ七日發】 バリ島防衛軍は原住民より成る畫期的な防衛義勇軍を編成することになり、七日海軍バリ警備隊司令並に陸軍バリ警備隊司令の署名並に左の布告を發するとともに軍當局談を發表し即日實施した、バリ防衛義勇軍は防衛司令の隷下に屬し、バリの郷土防衛に挺身せんとする原住民青年志願者をもつて編成、各種の郷土防衛に任ずるものである

第一條

大日本軍は大東亞防衛の精神に則りバル百二十萬民衆の烈々たる郷土防衛の意氣に應へ原住民をもつてバリ防衛義勇軍を編成す 第二條 バリ防衛義勇軍は郷土防衛に挺身を志願する原住民をもつて編成し一部は日本軍指揮官を附す 第三條 バリ防衛義勇軍は郷土防衛精神に徹し大日本軍指揮指導のもと米英蘭に對し各々郷土防衛に任ず、本指令は公布の日よりこれを施行す

地方豫算決定

【サイゴン五日發】 佛印政廳では一月二十六日附官報をもつて本年度一般豫算を發表したが、この程各州地方豫算が公表され交趾支那、安南、カンボジア、トンキン、ラオス、廣州灣合計一億二千八百四十五萬四千三百三十二に決定をみた旨度にかし約三千萬ピアストルの増加であり一般豫算の増加額と通算せば七千五百萬ピアストルの増加である、他方一般及び地方各州豫算を通じて注目されるのは稅收入の増加で直接稅、間接稅の合計は二億五千萬ピアストルに近く、これに逓信關係の收入を加算すれば二億七千萬ピアストルの多額に上り、赤字公債の發行を待つことなく、悠々豫算を賄ひ得るといふ健全財政振りをみせてゐる

帝國大使館西貢事務所移轉

【サイゴン十七日發】 帝國大使館サイゴン事務所は十七日ドクワール・イゴン事務所は十七日ドクワール・ジャンジュエ通五八に移轉した

ジャヤンク輸送會社新設

【サイゴン廿九日發】 在支米空軍は本年初めより佛印縱貫鐵道に對する攻撃を續け南北佛印の遮斷を企圖しつつあるが、佛印當局ではこれに對して沿岸航路の強化を圖り、過般總督令を以てジャヤンク統制を行ふと共に佛華合辦のジャヤンク輸送會社を新設、南北佛印沿岸航路を開設した

佛印短信

【十一日】 帝國大使府ハノ爆發被害者に慰金二千ピアストル贈呈

【卅日】 ドクワール總督ダラットへ夏季移駐

新官都定礎式舉行

【バンコック九日發】 タイ國政府は去る一月末バンコック市が首都となつた旨を宣言、同時に將來の新首都候補地としてベチャブーン市の建設を急いでゐたが、来る二十三日その定礎式を同市に於いて行ふこととなりこの旨政府より發表した

防護團人事決定

【バンコック五日發】 タイ國では去る三月十一日防空法改正に關する緊急命令公布とともに國防省の管掌にあつた防護團を新防護團の管下に移したがこれに伴ひ防護團首腦部の新人事を決定、四日付官報を以て發表した

内務大臣陸軍中將 アシコン・プロムヨテイ

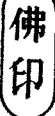
任防護團々長

内務副大臣 ポラ・サマハン

任防護團副團長 内務次官

チャイ・スントンビピット 任防護團代理副團長

重要商品統制令公布





に物價を公定せしめ、統制違反者に對しては最高死刑の嚴罰を科するにあら

衣料統制令公布

【バンコック十三日發】タイ國政府は最近の衣料品の暴騰に對處するた

帝國大使館纖維統制に協力

【バンコック十四日發】タイ國政府は本月十日以後綿布その他纖維製品に對し廣汎なる統制を行ふこととなつたが、在タイ帝國大使館では右政府の措置は戦時下國民生活確保のため

バンコック市長更迭

【バンコック二十七日發】バンコック市長チエツツ・オサタノン氏は豫ねて高齢のため辭表を提出してゐたので後任として前最高司令部參謀本部員クリット・チャンソングラム大佐が任命され、二十六日のバンコック市會で同大佐の新市長就任が正式に承認された

泰國の近狀

【十五日發】去る十二月一年振で入京した坪上泰國駐在大使は十五日大東亞省で記者團と會見、泰國の現狀に關し左の如く詳細な所見を述べた

も昨秋の大東亞會議以來極めて鮮明な理解を示し、大東亞宣言の五原則の趣旨を忠實に實行することが泰國の基本方針とされてゐる、泰國はその永き獨立の歴史をあくまで輝かしきものとして維持したい強い希望を有してをり、日本としてもこの希望を充分尊重しつゝ泰國の自發的協力を得るやうにしななければならぬ

△經濟措置

泰國は南方諸域中最も安定した經濟を維持してゐるが、目下最も不足してゐるのは纖維製品類である、政府はこれが對策として昨年からの棉花増産五ヶ年計畫を樹て米作地の棉作転化等も積極的獎勵した結果、昨年は從來その二倍の實績をあげ、本年は更にその二倍の收穫を豫定されてゐる、一方泰國自身の産業確立計畫の一端として紡績業振興計畫をたて、その資材技術上の協力をわが國に求めて來たので二つの日泰合辦紡績會社を設立し、資材技術を日本から提供することとしたので漸く綿糸布の自給自足體制確立の見透しもついた、このほか石鹼、紙その他日常生活物資についても泰國自身相當の生産手段を有してゐるがなほ必要があれば日本からも大いに援助することとしてゐる、このほか一昨年末創立した中央銀行により金融一元化の體制が出来、貯蓄獎勵、公債消化等にも積極的努力が拂はれてをり、公債は從來主として産業公債であつたが今年度からは國防公債も發行されることとなり、また内外の輸送手段が相當窮乏なので目下大いに機帆船を造つてゐる

△對戰爭觀

以上のごとく泰國上下の戰爭努力は絶大なものであり、わが國またこれに出来るだけの支援を與へてゐるわけだが、泰國國民の戰意は漸次しつかりしたものでなりつつあり、中には歐洲、大洋洋兩戰局の推移に多少動かされる者もゐないとは言へないが、一般には日本の勝利以外に泰國の完全獨立はあり得ないとの認識に徹し來つた、而してポー

△對戰爭觀

種防空施設がなされてゐる、青少年運動(ユワチオン)も首相直接指導下におかれ、更に全國獨特の組織である女子軍も本年既に女子士官、下士官が任官されビン首相の令嬢も士官となり、六月廿四日の革命記念日を期して女子職隊が編成される管である、更に空襲被害者救済のためにはビン首相夫人を中心とする女子文化協會が主となつて活動して

△對戰爭觀

をり、日本側でも大いに協力してゐる

ス氏等の印度進撃には衷心これを支援し、非常な期待をかけてゐる

タイ短信

【三日】新週刊紙ベチャブーン・チャイ紙發刊  
【七日】坪上大使ビン首相訪問  
【八日】バンコック大義神社鎮座祭舉行  
【二六日】ベチャブーン新首都定礎式舉行

ビルマ

本年度豫算案決定

【ラングーン廿六日發】ビルマ政府の本年度獨立第二年度豫算案は廿六日正式に決定された、本豫算は四月より明年三月迄を施行期間とし、歳入は六千九百萬ルビー、歳出は二億五千萬ルビーで差引一億八千萬ルビーの赤字はこれをビルマ國立銀行よりの貸上金をもつて補填する

新年度ゴム對策決定

【ラングーン一日發】ビルマのゴムは戰前その生産高の約九割が輸出されてゐたので大東亞戰爭勃發後は一時過剩物資となり、ゴム園の減少を行つて來たが、最近ゴムの新用途が開かれたので關係當局はこの程新年度ゴム對策を決定、ゴム園の復活利用を行ふこととなつた、本對策によるゴムは鑛石用ゴム袋の製造及び代用ガソリン、燈油などに利用される

文教體制要綱發表

【ラングーン六日發】ビルマ國政府は現下ビルマの國民活動を戦力化するため教育體制確立に關してビルマ

國基本國策大綱に基き審議中のところ、この程、成案を得たので六日ビルマ文教體制確立要綱として發表した、この文教體制は戰前の英國式教育を一擲しビルマ國を双肩に荷つて立つビルマ人を育成する事を主眼として、國民普通教育と専門大學教育を一貫して母國語たるビルマ語をもつて指導せんとするものである

行政機構改革

【ラングーン十七日發】ビルマ國政府は内閣組織の一部を改造し新に物資需給省を創設するに決定、ペー・モウ國家代表の採決を得て十七日左の如く決定した、即ち物資需給省はその管下に運輸、物資調整、米穀買付の三局を置き、その大臣には現農務相タキン・タン・トン氏が就任、農務相の後任にはタキン・ルンポー交通灌漑相が轉任した、物資需給省の創設と同時に土木復興と林務の二省は合併し、土木林務省が新設されその長官には前林務相ウ・ラ・ベ氏が就任した

▲物資需給省三局長決定

【ラングーン一日發】ビルマ政府はビルマの新年を期して物資需給省を新設したが廿日同省米穀買付局長に農務次官ウ・ティン氏、物資調整局長にウ・ユク氏、運輸局長にウ・ラ・ベ氏を夫々決定した

ビルマ短信

【一六日】年頭民衆大會舉行  
【二三日】ビルマ英雄顯彰祭舉行(ラングーン)

比島

政治

科學者審議會設置

【マニラ十日發】ラウレル大統領は比島科學の強力な發展を圖り以て新建設に寄與せしむべく、十日科學者審議會を並にこれが調査諮問室を新設した、而して全國有力科學者がすべて科學者審議會に結集され、五十萬ペソをもつて各分野に亘る調査研究を行はしめるが、他方調査諮問室は厚生省、農業資源省各次官、フライツピン大學總長、科學工藝局長等をもつて組織し各種調査と諮問に當らしめんとするものである

大統領特別代表任命

【マニラ廿七日發】比島政府情報局は昨廿六日附をもつてプロスベロ・サニダッド氏を大統領特別代表に任命、北部ルソンの治安維持に當らせることになつた旨發表した

大統領相談役任命

【マニラ九日發】ラウレル大統領は八日警察行政及び治安問題に關しての大統領相談役として大救委員會のマテオ・カビンソン將軍及び比島警察隊のテレソフオロ・マルチネス大佐の二人を任命した

カリバビ副總裁任命

【マニラ十五日發】ラウレル大統領は十五日カリバビ事務總長代理カミリオ・オシアス氏をカリバビ事務總長兼副總裁に任命した

田尻公使比島出張

政府は中華民國駐留田尻愛義公使をフライピン國へ出張させ村田大使を常時輔佐せしめることとなり、十九日發令した

比島新教教會發足

【マニラ二十九日發】全國七百の新教會を統合して新發足した比島新

教會では二十八日マニラ市に第一回代表會議を開催し、席上同派の指導者エンリケ・シー・ソブレペナ氏が初代監督長に選任された

經濟企畫院新設

【マニラ八日發】比島政府情報局では今回大統領領直屬の機關として經濟企畫院を設立しその總裁に前企畫院副總裁マニエル・ロハス氏を起用任命した旨八日正午發表した

經濟企畫院の新設に伴ひ昨年十月十八日設立された企畫院は廢止されたが、經濟企畫院の主なる使命は左の通り 一、比島内の經濟資源の調査研究を行ふと共に國家の自給經濟確立のため必要な開發利用方策を決定する 二、その他經濟關係施策を大統領に具申する 一、食糧管理 局及びその監督下にある特殊國策 社、配給統制機關等に關する諸施策を決定する

保險業強力統制

【マニラ四日發】保險會社を政府監督下に置く必要性あるに鑑みラウレル大統領はこの程行政命令を公布して保險業に携はる會社を強力に統制することになつた、今回の命令は保險法として知られる法令第二千四百二十七號の百六十一條を改正したものである、なほ同命令は三月一日に遡及實施される

強制貯蓄限度改正

【マニラ十日發】ラウレル大統領は過般議會を通じて「強制貯蓄に關する規定公布の権限を大統領に與へる法律」に基き今回左の如き行政命令を公布した、改正された率は次の通り

百ペソ以上五百ペソ以下の者月收の三割、一、五百ペソ以上八百ペソ以下の者月收の四割、一、八百ペソ以上の者月收の五割、但し五割貯蓄として控除せるもなほ月收一千ペソ以上となる者は一千ペソを超える分全額を強制貯蓄する

勞務供給所設立

【マニラ十四日發】比島内失業問題解決と開發及び建設部門において要求される勞働力の供給確保のためラウレル大統領は今回行政命令を公布して勞務供給所を設立した

食糧管理理事任命

【マニラ十五日發】ラウレル大統領は今回經濟企畫院の進言に基いて、食糧管理團(ビバ)の理事を左の如く任命した旨十四日情報局から發表された

甘蔗再増産

【マニラ二十二日發】比島における蔗作面積は戦後大部分アルコール、ブタノール用蔗園並びに棉作地に轉換せしめられ四萬八千町歩のみが島内自給等に當てられることになつた

り切り離なし價格、配給その他一切に關し比島政府側で適宜處置を講ずる酒類原料、軍需及び開發關係等の消費用砂糖は従來通り比島砂糖供給調節組合の統制下に置く

十八年度鑛産著増

【マニラ二十日發】比島の昭和十八年度(十八年四月より十九年三月まで)の鑛物生産實績は十七年度生産高を遙かに突破する成績を示した、即ち

新國務大臣任命

【バンコック廿二日發】インド獨立聯盟タイ地区委員會長イシヤール・シン氏は廿一日自由インド假政府ボース首班により同政府國務大臣に任命された

新銀行設立

【ビルマ〇〇基地五日發】自由インド假政府下の東亞在住三百萬インド人のために豫め設立準備を進めてゐた新銀行は諸般の準備全く成り、五日北澤參事官、タキン・ミヤ副總理始め日領軍官民並に在緬インド人代表者多數參列のもとにビルマ〇〇で盛大な開行式を舉行、即日業務を



帥慶儀政府

レガスピに造船徒弟學校

【レガスピ十四日發】レガスピの〇〇造船所では比島人の造船技術の向上を圖るため今回工場内に徒弟學校を設置した、同徒弟學校は造船所顧問内田平吉氏を校長に専門造船技術とともに日本語の講習を行ひ將來幹部としての指導者を養成するもので、目下第一期生〇〇名を收容して嚴格な訓練を行つてゐるが、六月末には全課程を修得して造船戰士として活躍する筈

比島短信

【三日】比島大學近くマニラ市外に移轉(情報局發表) 【六日】中部ルソン郷軍聯合分會結成式舉行 【十七日】帝國、ラウレル大統領に日本陸軍と櫻樹贈呈△アキノ訪日謝恩答禮使節一行東京着

新國務大臣任命

【バンコック廿二日發】インド獨立聯盟タイ地区委員會長イシヤール・シン氏は廿一日自由インド假政府ボース首班により同政府國務大臣に任命された

新銀行設立

【ビルマ〇〇基地五日發】自由インド假政府下の東亞在住三百萬インド人のために豫め設立準備を進めてゐた新銀行は諸般の準備全く成り、五日北澤參事官、タキン・ミヤ副總理始め日領軍官民並に在緬インド人代表者多數參列のもとにビルマ〇〇で盛大な開行式を舉行、即日業務を

開始した  
本銀行の目的並に使命は二點に要約される、第一は總動員計畫の一部としてインド人の財的資源の動員を便ならしめること、第二に開設地ビルマの利益に寄與せんとするにある

昭南インド厚生協會誕生

【昭南十四日發】昭南におけるインド人市民の民生問題についてはインド獨立聯盟がこれに當つてゐたが、今回新にインド厚生協會が新設され、この協會は昭南のインド人市民を會員とし、社會事業、食糧問題、勞務要員募集等に活動する

國民軍四中佐進級

【ラングーン一日發】インド國民軍最高司令部は一日ボンスレー參謀長以下左記四中佐の進級を發表した  
自由インド地區司政長官  
中佐 A. C. チャタジー  
アングマン、ニコバル諸島高等參謀官 中佐 D. ロガナダン  
インド國民軍參謀長  
中佐 J. K. ボンスレー  
インド國民軍〇〇部隊長  
中佐 M. Z. キヤニイ  
任インド國民軍大佐

國民軍志願者獻金殺倒

【昭南十四日發】インド國民解放週間は十三日閉幕したが、昭南では本週中に男女〇千名が國民軍並びに同婦人部隊に入隊を志願し、また獻金申込は約五百萬圓に達しその内既に第一回五十萬圓が聯盟支部に贖金された

假政府短信

【四日】ボース主席第二次聲明發表  
【七日】インド婦人義勇軍壯行會舉行(バンコック)  
【八日】在緬インド獨立聯盟支部代表者會議開催(十日終了)  
【十三日】印度解放週間終了

印度

海外省改名

【リスボン八日發】ニューデリー來電 総督ウエーヴェルは今回インド海外省を英帝國聯邦關係省と改名した旨發表、英帝國聯邦省は従来の海外省の機能に加へ、インド並に英國各自治領との關係を處理する権限を與へられることになつた、但し外國との關係處理に當る外務省並に各國との通商關係を擔當する商務省の権限には變更はない  
内務長官更迭

ポソベイ市長選任

【リスボン十三日發】ニューデリー來電 内務長官レヂナルド・マツクスウェルが辭職、後任に前財務長官ジェレミー・ライズマンが任命された旨十三日發表した、マツクスウェルは近く英本國に歸還の豫定である

檢閱強化

【リスボン十五日發】ニューデリー來電 インド政廳は軍事機密漏洩防止のためインド内部における一般の郵便、電報につき、軍機事項に觸れるものは一切之を禁止することになつた旨十五日發表した

ガンヂー翁の容態

【リスボン廿八日發】ボンベイ來電 ボンベイ州政廳はガンヂー翁の容態につき廿八日左の通り發表した  
熱の發作は最近の後變らないがガンヂー翁は最近の發作以後十分に健康を恢復せず全般的な健康状態は懸念を禁じ得ない  
【リスボン三十日發】ボンベイ來電 ボンベイ州政廳三十日の發表によれば、ガンヂー翁の容態はその後漸次快方に向つてゐるといはれる

ボンベイ大火

【リスボン十五日發】ボンベイ來電 十四日午後ボンベイ港灣地區で發生した火災は軍隊まで出動して鎮火につとめたが火勢猛烈を極め十二時間以上わたるボンベイ目抜き市の街地を焼拂つた後、十五日午前六時報く鎮火した、市當局の發表によれば現在まで病院に收容された負傷者だけでも一千名以上に達したのうち六十七名が既に死亡した、焼け出された市民は數千名に上ると推定されてゐる

死者三百廿六名

【リスボン十七日發】ボンベイ來電 ボンベイ市廳は十七日夜の公報において十四日ボンベイ港灣に發生した火災及び爆發に依る死者は現在迄に三百三十六人に達した旨發表した

カルカッタ物價暴騰

【廣東廿六日發】インド國內放送によれば最近のカルカッタに於ける物價は暴騰の一途を辿り、米穀類を初め野菜、衣類等は既に一九四一年度に比し二十五割以上の騰貴を示してゐる、これが主因としては  
一、米人を始め各國人が續々同市に避難し戦火を他所に無軌道の投機を

なしてゐること

二、軍需工場増加に伴ふ好景氣と關相場の横行等があげられてゐる  
ゴム價格引上げ  
【リスボン十一日發】ロンドン來電 二、ロンドン・タイムズ紙コロンボ特電によれば同地のゴム管理局では四月三日以降三ヶ月間ゴム相場を従來の八三セントから一ルピー五セントに引上げる旨公布したといはれる  
對南阿輸出増加  
【リスボン二十一日發】インドの南アフリカ向け物資輸出は現在年八百萬磅で一九三九年の三倍にあたる、南アフリカではこれが支拂資金として年額最高五十萬オンスの金塊をインド市場で賣却してゐるが、これは時價に換算してインド準備銀行の二週間分の金放出高に相當する、なほインド政府は國內消費物資不足対策として南阿向け輸出を幾分削減する可能性があるが、もしさうなれば南アフリカの對インド金塊輸出もそれだけ減退するものと見られる

國防會議開催

【リスボン十七日發】ニューデリー來電 インド政廳當局は第十四次インド國防會議がインド總督のウエーヴェル司會の下に十七日總督官邸において開催され防空措置その他の問題につき審議した旨十七日發表した

ウエーヴェル緊急協議

【廣東十八日發】印度政局の進展は英印政情を極度に不安ならしめ、政廳側ではこれが鎮壓に躍起となつてゐるが、印度放送によれば、總督ウエーヴェルは十七日官邸に第十四次國防會議を開催、一、市民の空襲に對する準備強化、二、輸送力の整備強化、三、

濠洲

兵九萬人を解除  
【リスボン八日發】カンベラ來電 陸相フオードは八日濠洲政府が國內の人的資源の潤滑に對處するため、今後十二月間内に亘り合計九萬七千人の陸軍兵士の動員を解除し、うち七萬人を重要軍需産業に、二萬人を農業に振り向ける旨發表した

兵員解除に米不満

【リスボン十九日發】ニューヨーク來電 米にオーストラリア政府は一九九萬人の兵士を徵集解除し農業生産に振向けろ」旨發表したが右發表は俄然アメリカにおいて猛烈な反對論を惹起しアメリカ政府は左のごとく公式見解を表明してゐる  
オーストラリア政府今回の措置は全くアメリカにとつて興味のないことである、アメリカはオーストラリアよりの供給には依存してをらず、アメリカが全力を擧げて戦争を遂行してゐる際オーストラリアが戦争を回避しないことが望ましい

# 世界情勢

## 歐洲

### 第二戰線前夜の歐洲

【リスボン三十日發】東部戰線で赤軍の攻勢が停頓する一方、西歐洲では反樞軸軍による第二戰線形成の氣配が愈々濃厚となり、ドイヴアー海峡をへだてて對峙するドイツ軍と反樞軸軍との兩陣營との間には決戦の前に息詰まるやうな緊張が支配してゐる歐洲進攻の根據地と化した英本土では第二戰線の時期切迫を豫想させる非常措置がこの一ヶ月來續々と採られ、外交官の出入禁止に續いて廿七日夜半から一般人の出國も殆ど禁止された英本國は全く「鎖國」状態に陥つた、即ちドイツ潜水艦がエール國內で情報を集めてゐるといふことを口實にし先月英國とアイルランド北部との交通を制限したのを始め四月一日からは英本土南岸十哩内の立入り禁止、次いで中立國向け航空便停止、英國新聞の輸出制限、アイルランドとの電話禁止などを行ひ十八日から米ソ兩國を除く外交官の暗號電報を禁止し、外交官の出入禁止といふ國際法を無視した思ひ切つ

た措置に出た、ためにロンドン在留の外交官はほとんど特權をとり上げられ仕事にならず種々の外交權益を代表するスイス政府の如き非常な困難に當面してゐる道路交通も極度に制限され更に二十七日からは特別の場合を除き英國人も本土を離れることが出来ない有様だ、こうした措置は一方ではドイツ軍の注意を殊更に刺戟して判斷を誤らせようとする神經戰の効果を狙つてゐるに違ひないが、他方目下の戰爭段階に於て反樞軸軍が愈々第二戰線を執行せざるを得ない破目に追ひやられてゐることを示してゐる、第二戰線をやるやると約束しながらすつぽかしてゐるのも二年以上になる、これ以上ソヴェト聯邦を歐洲にのさばらせないためにも、國民の士氣の崩れない内に長引いた戰爭を片づけるためにも第二戰線の形成は反樞軸軍にとつて來たやのつしきならぬ要請となつて來た譯だ、しかし第二戰線は非常な困難と犠牲を伴ふことは必至であり、ドイツの憂目はさて置き、アンチオ、カッシノ戰の經驗からしても反

樞軸軍は上陸してみてもそれ以上戰果を擴大出来ない不安が英國輿論の間に相當深く沁み込んでゐることに戦線が西部で膠着した場合、米國では十一月の大統領選舉に忽ち響いてルーズヴェルト落選を食はされ、新大統領において落選り食はされ、カムシれない破目に陥らう、ニュース・クロニクル紙がその社説で第二戰線の失敗によりルーズヴェルトが落選することをドイツ軍は最後の頼みにしてゐるとのカイロ電報を探り上げ、さうは行かないと強がつてゐるが、これは自らの不安を問はず語りに暴露したに他ならない、米英兩國政府ではこうした不安が一般國民から軍内部に瀰漫するのを阻止するため目下新聞ラジオを總動員して士氣の昂揚に大奮力を續けてゐる、米國から到着した軍需品の寫眞を掲げていふ準備はなつたと説明し、歐洲進攻軍の訓練状況を新聞雜誌に紹介して四年間鍛へに鍛へた進軍軍は世界最強であらうと思ひこませさては進軍軍に従軍する看護婦電信、話手など婦人部隊の記事、ロンドンでの進軍軍本部活況を呈すなどといふふことからモントゴメリーの進攻司令車竣工のことまで書き立てての躍起の宣傳だ、一方英本國全體に兵士感謝週問を催し、國防献金を行はせ大臣、代議士連は各地で講演して第二戰線は大犠牲を要するであらうが戰勝のためにはこれも忍ばねばならぬと戰局不利の場合の覺悟を國民に説きまはつてゐる、しかし決戦の前に舉國體制をとつてゐる英本土内には先月のヨークシャー抗夫罷業に續き先週はロンドンの乗合自動車運轉手の罷業マンチエスタ

のガス罷業と罷業續發して國內戰線の弱點を曝露して當局を悩ましてゐるそこで第二戰線の時期だが、ドイヴアー海峡の状態、西歐洲の戰局季節等の點からはサッデー五月以降が一季適當なことはすんでゐる通りだ、たゞしドイツ軍を東西に兩分するためには東部戰線で赤軍が攻勢に出るときの第二戰線を開始すべきであり、この點からしても殆ど一ヶ年攻勢に攻勢を續けて補給路もなぐつた赤軍がカルパチア山系の天險に據るドイツ軍に對し矢つぎばやりに近く攻勢を再開するかどうか分らず、ソヴェト政府に肩すかしを食はせられつづけて來た反樞軸陣營としてはソヴェト政府の協力に一抹の不安を感じざるを得ない、事實上更に第二戰線の前提條件として反樞軸空軍力によるドイツ鐵道破壊、ドイツ空軍粉砕が絶対必要だが、反樞軸軍は依然健在であり、反樞軸軍空軍重爆撃機の強敵となつてゐるので反樞軸軍ではドイツ空軍は豫備を繰出して機數を整へてゐるのだと苦しい説明をされてゐる、要塞、基地や鐵道破壊に於ては英國輿論自身甚だ懐疑的だ、サンデー・タイムズ紙の軍事記者の爆撃により基地鐵道を破壊出來るならイタリア戰線は早く片づいてゐるよ、イタリア戰線の經驗はいまこそ眞剣に反省されねばならぬと樂觀論をいましめてゐる

### 政經

#### 總統五十五回の誕辰を迎ふ

【ベルリン十九日發】四月廿日ヒトラー總統は第五十五回目の誕辰を迎へる、大戰争のさ中に總統の誕辰を迎へるドイツでは例年の通り今年十歳になつた數十萬の少年少女が總統の誕辰を期してヒトラー・ユングントに入團するが、ドイツ各紙は「これらの若き少年少女こそ總統への最も貴重な贈物としてゐる最近作戦地區に居る時間が長くて愛犬との軽い散歩の機會すら少いので總統は幾分肥つて來たやうだ、それに歐洲大戰勃發以來五ヶ年の人並外れた辛勞の結果であらう、額もめつたり老けて見えるやうになり、昔の精悍さの代りに人生五十臺、圓熟味が加はつて來た、側近から聞いた所によるとヒトラー總統は「ドイツ國民が反樞軸空軍の猛爆に對してよく對抗し粘り強く頑張り抜いてさへくれば必ず勝利をかち得るだらう」寄せ最後の勝利に對するゆるぎない確信を示したといふ

【ゲッリンブルグ十九日發】ヒトラー總統の第五十五回誕辰日を迎へるに際し十九日夜ゲッリンブルグ相はベルリンのオペラハウスにおいて次の如き獅子吼を行つた

世界の將來はドイツがボルシュゲイストの脅威から歐洲を救ひ得るかどうかに懸つてゐる、ここに今次戰爭の有する歴史的要點がある、歴史的觀點からする時我々の大陸を精神的軍事的抑壓から決定的自由にする者こそ今次大戰における最も偉大な



の献金によつて調達されその残額が借入金によつて賄はれた、前大戦に

おいてはドイツ戦時財政は専ら公債の發行によつて賄はれたが一九三九年以來ドイツ財政當局今次大戦の戦費調達のために採用した財政策はこれとは本質的に異つたものとなつた、一部ではドイツ國債の激増を憂へる向もあるが國家國債の増加は個人の債務の減少によつて相殺されてゐることを忘れてはならない、更にドイツ國家負債の増加はドイツが開戦以來東方及び西方において廣大なる豊饒な領土を獲得したことに由つても償はれてゐる、この國債は税金並びにその他歳入により徐々に償却されるべく、また他の一部は長期債に借替が行はれよう、開戦以來ドイツの通貨流通高が約三倍に増加したことは事實だが、財政當局は決して無方針な紙幣の濫發を行つてゐるのではなくこの點についても何等憂慮すべきことはない

冬期救済基金匯募額

【ベルリン十七日發】一九四二—四三年度冬期救済基金匯募成績は總額十五億九千五百七十四萬マルクで前年に比し三二%の激増となり、これを戦前にくらべれば一八%の増加である、また一九四三年度における戦時赤字寄付募集額は四億七千萬マルクで前年に比し三一%七戦爭第一年に比し七九%の増加である

ノルウェー方面獨軍司令官布告

【ストックホルム八日發】オスロー來電「ドイツ軍のノルウェー占領四周年記念日に際し八日ノルウェー方面ドイツ軍司令官フアルケンホルスト將軍はノルウェー

駐屯のドイツ軍將兵に對し次の如き布告を發した

余は最後の勝利がわれわれのものであることを確信して疑はない、最大の危険に際しては歐洲全國民は固い統一に結ばれるであらう、われわれは最後まで武器を捨てないであらう

ヒュッセルレーダー提督に祝辭

【ベルリン十九日發】總統大本營は十九日次の通り發表した

ヒットラー總統はドイツ海軍最高監察官カール・レーダー元帥の海軍生活五十年を祝し元帥に親書を贈りドイツ海軍再建に對する功績主に解放闘争における獻身的活動を賞揚した

五將軍進級

【ベルリン二十一日發】總統大本營は二十日次の通り發表した

一、軍團長モーター戦車兵上級大將は三月一日附を以て元帥に昇級した

一、軍團長シュールナー山岳兵大將は三月一日附を以て上級大將に昇級した

一、軍團長ハルペ戦車兵大將、フリーベ戰車兵大將及びレンドウリク歩兵大將は夫々四月二十日附を以て上級大將に昇級した

ロメル元帥西歐視察

【ベルリン廿五日發】反樞軸軍の上陸機運の濃化につれドイツ軍當局では歐洲全沿岸地域の防備を一層嚴にしてゐるが全歐ドイツ軍總監ロメル元帥は過般東西歐沿岸地域の防禦狀況を具さに視察、又ノルウェー駐屯ドイツ軍司令官フォン・フアルケンホルスト上級大將もノルウェー沿岸の要塞施設並に全防禦網を視察した

伊兵獨軍に參加

【ベルリン十七日】軍當局筋の言によれば多數のイタリア兵士達はドイツ軍武裝親衛隊に志願し、すでにドイツ軍の制服をつけたイタリア兵がウラル親衛隊二ヶ大隊はネットツノ戦線に活躍してゐるといはれる

第二の大西洋要塞

【チューリッヒ二十六日發】ナショナル・ツァイツング紙ベルリン特派員はドイツ軍が反樞軸軍の上陸作戦に備へて第二の大西洋要塞を構築中である旨次の通り報じてゐると目下第二の大西洋要塞が構築中であるといはれる、新要塞と第一の要塞との距離は地區によつて異つてゐる、第一の大西洋要塞はあらゆる種類の攻撃を考慮に入れて構築されてをり、ドイツの軍事専門家は反樞軸軍の歐洲進攻作戦第一の要塞の前面で崩壊し去るものと確信してゐるがドイツ軍當局は防禦の完璧を期すため第二の要塞を構築中である、大西洋要塞はマゼノ線やセヴァストポリヤ要塞攻略戦の経験ばかりでなく、シチリア島及びイタリア戦線における反樞軸軍の上陸戦術を考慮に入れ更に反樞軸軍落下傘部隊が要塞の背後に降下する場合も考慮に入れて構築されてゐる、西歐駐屯ドイツ軍司令官ルントシュテット元帥は去る三月二日から十日まで英本土に最も近い地區の大西洋要塞を視察したが、同方面にはドイツ軍の精銳が反樞軸軍の上陸を邀撃せんと待機してゐる

反樞軸空軍官爆の副産物

【ベルリン廿九日發】反樞軸空軍は頻りに歐洲大陸に爆撃を加へてゐるが、爆撃の副産物としてドイツ軍需工場が幾多貴重な原料資源を撃墜機から確保してゐる、ドイツ軍當局が廿九日言明したところによれば一月

以降三月末迄に大陸上空でドイツ軍が撃墜した樞軸空軍の大型爆撃機は無慮二千三百臺に上るが、四發軍爆一臺から輕金屬約七噸を確保出来るので合計一萬六千噸の輕金屬を收拾、一萬五千臺の戦闘機を製作出来る譯だ、ドイツ軍では組織的に收拾班を各地に設置反樞軸空軍の殘骸收拾に力めてゐるがその他多數のゴム球軸受用の球なども多數に集め、意外な空中戦の副産物にほくほくの意だ、反樞軸軍が愈々西歐洲に上陸作戦を企圖すれば以上の手段により數百萬の球軸受用の球を入手出来るのでドイツ軍では歐洲海軍地帯に收拾班を増強手具脛引いて待つてゐる

新兵器

爆撃機に機關砲 【ベルリン十三日發】最近ドイツ空軍は急降下爆撃機「ユンカース八七」に強力な機關砲を備へ付けて赤軍戦車を撃墜する戰術に出で多大の効果を収めてゐる、ドイツ空軍機關誌「アドラー」の四月十一日號が寫真入りで解説する所によると右機關砲は現在戰鬥機が搭載してゐる最大火器たる三十七ミリ砲でユンカース八七の兩翼下の根本近くに吊り下げるやうに取り付けられてゐる、形は爆彈に似た尻尻りの流線型、空氣の抵抗を最小限度に止めるやうに設計されてゐる

秘密兵器「超寒冷却」出現か 【リスボン廿日發】最近ドイツ軍は反樞軸軍の軍需品を妨げたいめに物凄く寒冷化學藥品を使用してゐるといはれる四月十四日附の「デーリーテレグラフ」紙は英國でも同様藥品の研究を開始したと報じてその性質につき次の如き記事を掲載した

この藥品について最初に寫傳したのはドイツの對英宣傳放送局「自由英國ラジオ」で、同放送によれば英國の海岸監視員や科學者たちは最近英佛海峡及びオランダ沿海に急に大きな氷山が出現したのでひどく面喰つてゐるが、これは或る新化學藥品である、この藥品は接觸點では華氏氷點下二百四度の寒氣を生じ、その範圍内の生物は皆殺してしまふし、接觸すれば鋼鐵でもコンクリート建造物でもボロボロにしてしまふといはれる

「人間魚雷」出現 【リスボン廿一日發】反樞軸側の前線報道によればイタリア戰線のドイツ軍が「人間魚雷」を使用してネットツノ港水域で反樞軸軍の補給線を脅かしてゐるといはれる、この「人間魚雷」の構造はいはば小型潜水艦で長さ約十二呎の普通の魚雷の上部にこれと等大の鋼鐵製の函を取付けこれに水兵一名が俯伏に構ははつて乗組むのであるが敵艦の發見は硝子の窓を通して行ふといはれる

イタリア

新國防軍司令官

【リスボン三日發】ヴェロナ來電「リスボンニ統帥は三日ロメジアル陸軍中將を共和政府國防軍司令官、ニコロ・ニツキアリ陸軍少將を參謀總長に任命した旨發表した

【ベルリン十六日發】ローマ來電によればイタリア科學學士院會長で元



文相のジョヴァニ・ジエンチーレ教授は十六日フラインツェで数名の兇漢に襲撃されて致命傷を負ひ同夜遂に絶命したといれる、ジエンチーレ教授は「行動主義の哲學」をもつて日本にも知られてゐるが、交相時代に一九二二年から一九二五年迄の學校教育大改革を實施してフアシストの領域からフアシズム理論に多大の寄與をなしたフアシストイタリヤ學界の巨擘、一九三五年には日伊交換教授の一人として日本を訪れたこともある

### 噴火で七十機を喪失

【リスボン廿六日發】ナポリ來電 反極軸軍司令部の發表によれば去る三月二十三日ヴェスヴィウス火山の噴火により附近の基地にあつた飛行機約七十機は損害を蒙りその中半分は損傷甚しく修理不能に陥つたといはれる

## フランス

### ペ元帥國民の警告

【ヴィシー廿八日發】フランス國主席ベタン元帥は廿八日夜ラジオを通じて次の通り全國國民に警告した餘りにも多數のフランス人が無思想な煽動におどらされて國內に安んじさせてゐるが政府はかかる事態を容れさせる義務あり斷乎取締りに當つてゐる、此の内亂の脅威につき國民諸君に親ら警告することは國家主席としての余の任務である煽動分子はフランス國解放の爲めと稱して祖國を此の道程に誘導しようとしてゐる

が、曾つてフランス國民に對し虚偽の愛國的理想を奉仕する爲めと稱して公約を破棄させたのと同様の錯覺に他ならない、所謂愛國的理想に奉仕しようとした結果は現在アルジェンにおいて諸君が親しく目撃する實狀である、ボルシェヴィズムではフランス人を利用してアルジェンにおいて不法な法廷劇を演じ爲めに幾多のフランス人は余の命令に従つたといふだけの理由で断罪されてゐるではないか彼我における内部闘争は共產主義への道を用意してゐるに他ならない、規律を缺く結果はフランス國內にテロリズムを誘致してゐる、フランス國民諸君官吏たるも兵士たるもを問はずかかる抵抗集團に參劃する人々は祖國の將來を不利に導くことを承知して貰ひたい、占領ドイツ軍に對し正しい協力的態度を示すことは諸君自身のためである、秩序と勤勞と團結とはフランス國興の必要な前提であり、無政府状態は復興の途上に償ひ難い障礙を與へよう若し現在の悲劇が終幕をおろしドイツ軍の大陸防衛と全歐洲の努力によいリボルシェヴィズムの危険から歐洲文明が救はれるならばフランス國民が再び平和を見出し平和を確保する時が必ずや到來するであらう西洋は自國の合法的首班と國旗との下に蹶起する忠誠且つ一致團結したフランス國民に期を待する所が大きい

### 政府に質をとする

【ヴィシー廿三日發】フランス解放委員會が「アフリカ・フアラン」軍に附屬したとの理由で頻りにフランス人を逮捕審問してゐるがフランス政府は遂に報復手段に訴へることとなり保安相ジョゼフ・ダルナン氏

は廿三日次の通り發表したアルジェン政府がフランス將兵を逮捕審問してゐる事實に關聯し過般閣議において對策を決定したが右對策に基き今回フランス國內で一部市民を逮捕した、逮捕された市民の間にはアルジェン政權の同僚委員カトルール將軍軍事委員、ル・トロケール等の親戚等が入つてゐることを好まないがアルジェン政權の命令に基き直接間接犯罪を敢てする人々に對しては必要に應じ一層重大な措置に出るだらう

### アノトー氏逝去

【パリ十一日發】フランス翰林院最年長會員歴史家、外交家として高名だつたガブリエル・アノトー氏は十一日パリに於て逝去して、享年九十一、同氏はリシュニユ傳その他の歴史の著述によつてフランス史界の最高權威だつたばかりでなくフオール大統領時代に外務大臣を務め露佛同盟締結の直接責任者であつた

### 國境地帯に立入禁止區域

【ヴィシー十六日發】フランス政府は十六日國境地帯の取締り強化のためイタリヤ並にスイスとの國境に沿つて立入禁止區域を設定する旨公表した

### 配當限度引上げ許容

【ベルリン二十四日發】パリ來電 配當限度引上げを許容、その結果同國の株式配當制限令の一部緩和されるにいたつた

## スイス

【リスボン廿七日發】ワシントン來電 米軍十二機不時着

シントン駐劄スイス公使カール・ルツクマン氏は七日國務省に長官ハルを訪問、去る四月一日の米國航空部隊のスイス領シャフハウゼン市官署に對し正式の抗議申入れを行ひ、ブツクマン公使はその申入れ及び爆撃に對する米國政府の説明並びに同種事件の再發を防止する如き處置を米國政府賠償金支拂ひ【チューリッヒ十二日發】ベルン駐劄米國公使リランド・ハクソンは十日米國爆撃機シャフハウゼン不法爆撃に對する第一回賠償金として百萬弗をスイス政府に手交した

### 米軍十二機不時着

【チューリッヒ十三日發】スイス政府は十三日次の通り發表したスイス防空隊は十三日午後北部及び東北部領空を侵犯した米軍航空隊に對し直ちに活動を開始、十機をデューペンドルフ二機をアルテンライン及びオバーグラット附近に着陸せしめ着陸命令に従はぬ一機は上部チューリッヒ湖方面で墜落し、救出した搭乗員は全部抑留した

### バステリアニニ亡命を企圖

【チューリッヒ十八日發】去る一月十日ウエロナの特別裁判において死刑の宣告を受けた元ロンドン駐劄イタリヤ大使ジュゼッペ・バステリアニニが亡命を企圖して息子と共に十一日夜スイス領内に遁入したのでスイス政府は直ちに逮捕、同人を保護するか否かについては今後決定する旨十八日發表した

### 火薬製造中止

【チューリッヒ廿日發】スイス化學工業界は最近ベンスライト火薬の取扱ひが非常に危険なることを理由としてその製造を中止した、ベンスライトはペンタエリスリトール・テトラナイトのことで英空軍の使用してゐる所謂「五倍強度炸烈薬」だ、この火薬はトリニトロールより即ち茶褐薬(トロチール)よりも強烈だといはれる

### 飛行場を建設

【リスボン十一日發】ポルトガル政府は十一日アフリカ西岸沖合のポルトガル領サン・トーム及びプリンシペ兩島に飛行場を建設するに決定した旨發表した

### 初代大統領逝去

【リスボン二十九日發】ポルトガル共和國初代大統領バルナルデノ・マカド氏は胃癌のため二十九日逝去した、享年九十三

## スペイン

スペイン外相ホルダナ伯は十二日、「ヤ」紙一記者との會見で次の通り言明した

スペイン政府は數ヶ月前問題が今日の様に急迫しない内にローマ市を戦禍の巷と化したくない爲め交戦各國と交渉してゐるが圓滿解決までには非常な困難を覺悟せねばならないが結局これら一切の困難を何とか切り抜けることが出来さうな形勢だ、法王の心配は即ちスペイン國民の心配だスペイン政府においてはヴァチカン市の特權、並にヴァチカン市を保護する地帯としてのローマ市の特權

羅馬は戰禍を免れん

### 羅馬は戰禍を免れん

【リスボン十二日發】マドリッド來電

と認めて貰ひたいといふカトリック教徒全體の念願に基いて交渉してゐるの他意はない

### サ駐劄西公使更迭

【ベルリン十九日發】 マドリッド來電によればスペイン政府は十九日附官報を以てサル・ヴアドル駐劄スペイン公使バレンシア・イ・アルヴアレズ氏を更迭、後任にカヴエロ・イ・ゴイコロエテア・デ・バイレン氏を任命した旨發表した

### 「青色師團」解散

【リスボン廿四日發】 マドリッド來電によればスペイン外務省は廿四日東部戦戦におけるスペイン義勇兵部隊「青色師團」を解散せしめた旨廿四日發表したといはれる

### 英機西船を不法攻撃

【ベルリン廿四日發】 英國空軍の頻々國際法侵犯行為が傳へられてゐる折柄英國空軍プリストル・ブレハイム双發爆撃機八機は十九日午後フランス南岸沖合でスペイン汽船「ホセ・イルルユカ」に銃爆撃を加へ同船はヴアンドンル港沖合で沈没した、乗組員の運命については現在のとこる一切判明しない



## ンデーエス

### 軍首腦更迭

【ストックホルム一日發】 スウェーデン政府は一日附をもつて國軍總司令テールネル大將が辭職し、その後任にコンク大將が、又陸軍總司令官ホルムキスト大將の後任にドーグラス大將が夫々任命された旨發表した

### 英機赤十字船を撃沈

【ベルリン二日發】 英國マローダー爆撃機五機は十九日午前八時卅分フランス南岸沖合で萬國赤十字社の傭船でスウェーデン國籍の「エムアラ」(一、〇四噸)に對し不法攻撃を加へ、爆弾十二個を投下した、同船は船尾と中央部を大破されて間もなく沈没したが、乗組員十五名はドイック船によつて救助された

### 反樞軸飛行士四百抑留

【ストックホルム廿二日發】 ストックホルムス・チドニンゲン紙が廿二日報ずるところによればスウェーデンに不時着した米英カナダ、ポーランド各國人飛行士約四百名が現在スウェーデンに抑留されてゐるといはれるが彼等はいづれも英國空軍に所屬するものである

### 反樞軸對瑞神戰に躍起

【リスボン廿七日發】 スウェーデンのドイック向け球軸承輸出を停止せしめやうとしてまふと失敗した反樞軸側は果然スウェーデンに對する神戰を開始した、ロンドンからのAP電報は二十七日スウェーデン情報と稱してスウェーデンは好むと好まぬとに拘りなく早晩中立を放棄しなければならぬと威嚇してをり、二十七日のBBC送もデーリー・メール紙ストックホルム電報のデマ報道を引用してスウェーデンは一九四〇年春以來最大の危機に直面してゐると懸念を立ててゐるが、ストックホルム來電によればスウェーデン當局も消息筋も反樞軸のデマ宣傳を一笑に附してゐると傳へられる

### 諾とクレジツト供與協定

【リスボン廿三日發】 ロンドン來電によればロイター通信によればスウェーデン政府は今ノールウエー亡命政權に對するクレジツト供與協定を締結したといはれる、もつと當事者はこれを秘密にしてをり詳細は不明であるが、ノールウエーは右クレジツトをもつてスウェーデン商品の輸入を行ふはずである

### 諾と通商協定成立

【ストックホルム十三日發】 ロンドン來電も最近デンマーク・ノールウエー兩國間に通商協定が締結されたが、その期間は本年四月一日から九月三十日までの六ヶ月間で兩國ともそれぞれ約千六百萬デンマーク・クローネの供給を行ふべきこととなつてゐる、デンマーク側の輸出品目は食糧品および機械・鐵鋼製品など各種工業製品で、ノールウエー側は紙パルプその他工業用原料である

### クルマンデ

【ベルリン十五日發】 コペンハーゲン來電によれば、ヨーク海運業促進協會發表によれば、ヨークロツバ大戦勃發以來デンマークの喪失した船員總數は一千百五十八名で、このうち二百三十六名は昨年中生命を失つたものである

### 船員喪失數

【ベルリン十二日發】 ヘルシンキ來電によれば、カレリア地方の有力者より結成されてゐるカレリア聯盟の代表團は十二日フィンランド大統領リスト・リチ氏を訪問、カレリア地方を中心とするフィンランド刻下問題につき一時間半に亘り會談を遂げた

### ソ聯の提案拒否を發表

【ベルリン廿三日發】 ヘルシンキ來電によれば、ソ連政府は三月三日休戦電にフィンランド政府は廿三日休戦電に關するソヴエト政府の提案を拒否した、右公報は先づ前首相パーシキヴィ博士がエンケル外相と共に三月廿七日モスクワを訪問しモロトフ外務人民委員から休戦條件を受取つた事實を明にした後次の通り述べてゐる

### ソ芬休戦交渉の経緯發表

【ストックホルム廿二日發】 モスクワ來電によればソヴエト聯邦外務人民委員部長グイシンスキー氏は二十二日新聞記者團會見においてソ芬休戦交渉に關し次の通り言明した

フィンランド政府は以上の條件を四月十二日フィンランド國會に付議したフィンランド國會は後四月十八日の回答通牒に表明されたフィンランド政府の態度を全會一致承認した、ソヴエト政府に對する回答の内容次の通り、フィンランド政府はソヴエト政府の諸條件について充分検討を加へた後條件の一部は單に技術上の理由からも實行出来ないが、此らの條件を受諾する結果フィンランド國の獨立保全に關する前提條件が著しく弱められ加ふるに當該専門家の一致した見解によればフィンランド國民に背負ひ切れぬ重荷を負はずに至るとの結論に到達した以上ソヴエト政府が提示した諸條件をフィンランド政府が慎重論議した所によつてソ芬兩國間に永續的な平和條約を確立する見込みが立たないのは寔に遺憾である

### 十五歳の少年も防空隊へ

【ストックホルム廿五日發】 ヘルシンキ來電によれば、カレリア地方の有力者より結成されてゐるカレリア聯盟の代表團は十二日フィンランド大統領リスト・リチ氏を訪問、カレリア地方を中心とするフィンランド刻下問題につき一時間半に亘り會談を遂げた

### ソ聯の提案拒否を發表

【ベルリン廿三日發】 ヘルシンキ來電によれば、ソ連政府は三月三日休戦電にフィンランド政府は廿三日休戦電に關するソヴエト政府の提案を拒否した、右公報は先づ前首相パーシキヴィ博士がエンケル外相と共に三月廿七日モスクワを訪問しモロトフ外務人民委員から休戦條件を受取つた事實を明にした後次の通り述べてゐる

### ソ芬休戦交渉の経緯發表

【ストックホルム廿二日發】 モスクワ來電によればソヴエト聯邦外務人民委員部長グイシンスキー氏は二十二日新聞記者團會見においてソ芬休戦交渉に關し次の通り言明した

### フィンランドの實力を遙かに

【ストックホルム廿五日發】 ヘルシンキ來電によれば、カレリア地方の有力者より結成されてゐるカレリア聯盟の代表團は十二日フィンランド大統領リスト・リチ氏を訪問、カレリア地方を中心とするフィンランド刻下問題につき一時間半に亘り會談を遂げた



に凌駕するやうな重荷を國民の肩に負はせる結果になる、従つてかかる提案は全然ソ芬間に和平を回復する如きものではないといふのである。ソヴェト政府は四月二十二日これに答へてフィンランド政府の回答は商議の基礎となるべき條件を拒否したものであつて休戦商議を中止せしめるに至つたといふ事實を確認せざるを得ないと言明した。

米ソ借款協定内容

【リスボン二十三日電】最近成立を傳へられる米ソ借款協定については米ソ兩國政府からまだ正式發表がないが去る十六日の英國週刊新聞、「オプザヴァ」紙はその内容として比較的具體的に次の通り報道してゐる。

○米國民間商社とソヴェト政府との間に借款協定を締結したが、ソヴェト側は當初五十億弗の借款を希望したが交渉の結果結局二十五億弗に決定した、○借款は現金による對ソ融資でなく物資の對ソ輸出の形式で行はれる、○借款の期限は十ヶ年としソ聯は現在の軍需品輸入が一段落を告げるや直ちに戦後復興資材として具體的發註を開始する、借款の大部分は戦後に行はれる豫定だが、この協定に基づき第一回の對ソ物資供給は取極めの出來次第直ちに開始される筈である、○借款協定に参加した米國民間商社は約三十社だが、彼等がソ聯に對して供給する物資は主として機械類、工作機械、トラクター、化學製品、各種消費材等とならう

今回の協定は武器賣與とは全然別個であり、米國民間商社とソヴェト政府との取極めなので、米國政府は直接これに對して何等の責任を持たない

イタリア問題で聲明

【モスクワ十六日】ソヴェト外務人民委員部長ウイシンスキー氏は十六日午後十時から三十分間外國記者團と會見しイタリア問題に關して次の通り聲明した

ソヴェト政府は米英兩國政府に對しイタリアにおける反ファシスト民主主義諸派の統一を實現するためパドリオ政權に反ファシスト各派代表を參加せしめる條件に關し意見の交換を行ふことを提案、以上の結果に基づいてイタリア諮問委員会は同問題に問題解決の案を即時組織し、圓滿に問題解決することを歓迎するものと決定した、以上の決定は米英ソ三國の共通の見解を表現するものであり、イタリアにおける政治問題解決の一步前進である

ス議長メデー布告

【モスクワ三十日】スターリン議長は五月一日のメデーを迎へる當り三十日夜命令をもつて陸海將兵、労働者及びバルチザンに對し次の布告を發表した

ソ聯邦は本年度メデーを大體満足すべし戦況に迎へた、赤軍の勝利と共に米國及び英國はイタリア戦線において獨軍と交戦、また對獨爆撃によつてドイツ戦力の破壊に努めてゐる、この間にあつてソ聯の統後は良く今日までの試験に耐へて戦力増強のため奮闘努力して來た、吾人は單に敵を國境外に驅逐するに止まるのではなく、東からは米英兩國軍西からは赤軍、この聯合勢力こそドイツを打倒する唯一の力である

スロイーガン發表

【モスクワ廿七日】

【發】ソ聯邦共產黨中央委員会は廿七日附のソ聯紙上に、五十二項からなるメデーの「スロイーガン」を發表した

右スロイーガンは、赤軍が更に攻勢を續行すべきことを強調し、主要回復地域に於ける工業及び農業生産の増大を指摘し、且つ婦人が戦力増強のための特殊技術を習得する必要があると述べ、またソ聯邦人民委員會議は三十日の日曜を労働日としその代りに五月一日二日の兩日を休日にすることに決定した

新西蘭と國交開始

【リスボン十三日發】ロンドン來電

ロンドン駐劄ソヴェト大使フョードル・グーゼフ氏は十三日ニューージーランド高等辨務官ウイリアム・ジョーダンとの間に兩國間の國交開始並に外交代表交換に關する通牒を取り交はした

駐米ソ聯代表辭職

【ストックホルム五日發】スヴェンカ・ターブラデツト紙のニューヨーク特電によれば米國駐在のソヴェト購入使節代表グイクトル・クラウチエニコ氏は五日突如として辭職を發表すると共にニューヨーク・タイムズ紙に左の一文を寄せスターリン議長

長的外交政策を痛烈に攻撃したスターリン議長の指導するソヴェト外交政策は米英兩國との協力を危殆に瀕せしめる誤つた政治工作と斷せざるを得ない、即ちスターリン議長が目標としてあるところは反樞軸國との協力とは兩立し難きものでありソヴェト政府が公式に聲明したところと完全に相背馳する如き秘密政策は不可能とならう

パ政權に外交代表を任命

【リスボン六日發】モスクワ來電に

よればソヴェト政府はパトリオ政權に對する外交代表としてコステレフ教授を任命しパトリオ政權もまたレカブル駐劄イタリア公使グアヒエニビエトをモスクワ駐劄代表に任命したと傳へられる

【モスクワ二十二日發】ソヴェト政府はユーゴ・バルチザン政權との關係が緊密化するに伴ひ過般軍事使節團をユーゴに派遣したか、中將ヴェレミール・テルジツチを主班とするユーゴ國民解放委員會の軍事使節團一行が十二日モスクワに到着した旨十二日發表された

ヴァアツチン將軍逝去

【モスクワ十五日發】ヴァアツチン軍大將は去る三月病氣のためウクライナ第一戦線軍司令官の職を辭任十四日大手術を受けたが結果悪しく十四日夜キエフで逝去した、ヴァアツチン軍大將は第二次冬季戦に於てヴォロネジ戦線軍司令、今次冬季戦に於てはウクライナ第一戦線軍司令として活躍した

【リスボン二十七日發】イエルサレム來電によれば英ソ兩國政府間の協定に基づきソ聯は近くイエルサレムに總領事館を開設するに決定したといはれる

【モスクワ廿日發】廿日附のプラウダ紙によるとヴォルガ河では既に河口から二千二百料上流のモロトフ市まで定期船が就航し今後モスクワ、カリーニ市に至る定期航路も復活する見込みであり、モスクワヴォルガ運河は既に完全に復舊したといはれる



政府聲明を發表

【ワタベスト二日發】ハンガリー政府は二日次の聲明を發表した

東部戦線において決定的戦闘が展開されてをりその結果如何はハンガリーを含めて歐洲全土の運命を決定するものとなり、この重大局面はたとへハンガリーが全力を以てこれに當らうともハンガリー單獨で直面しうるものではない、ボルシエヴィズムを撃破し歐洲並にハンガリーの崩壊を阻止出來る地位にあるのは大ドイツ帝國の指導者ヒットラー總統のみである、過去五ヶ年の戦争においてドイツの軍隊は超人的功業を達成し得ることが實證されてゐる、ハンガリーはドイツ帝國の盟邦であり傳統的に友好關係を維持してゐる、ハンガリー軍隊は共通の敵に對する宿命的闘争においてドイツと肩を並べて戦つてゐる共通の目的を達成し戦争に勝利を収めるためにはハンガリー國民は運命を決するこの生死の戦に全力をあげて参加しなければならぬ、この歴史的闘争においてはハンガリーの國力は悉く動員されなければならない、かかる重大時局において國內戦線の不動の鞏固さが特に要求される、國民の自信を確保し士氣並に戦力を強化するためには生存のために戦いふと精神を最高度に發揮するより外はない

參謀總長更迭

【ベルリン十九日發】ハンガリア政

府は十九日次の通り發表した  
ホルテイ攝政は參謀總長フランツ・  
オン、ソムバトヘリ大將の辭表を受  
理し、ハンガリア第二軍團長ヨハン  
・フォン・グエーロス副元帥をその  
後任に任命した

政治犯人を特赦

【ブダペスト二十三日發】ハンガリ  
ー攝政ホルテイ提督は廿二日一般政  
治犯人に關する特赦令を公布した、  
特赦令に依り反逆罪及び銃火器、爆  
薬に關する犯罪人を除き、國家的動  
機に基く政治犯人は悉く釋放される  
こととなつた

ユダヤ人取締令

【ブダペスト廿八日發】ブダペスト  
市内にはユダヤ教を實踐するユダヤ  
人二十八萬二千その他のユダヤ人十  
五萬に達し全人口の殆ど四分の一を  
占めてゐるがハンガリア政府はドイ  
ツ軍の進駐以來ユダヤ人の取締りに  
乗出し、主として政治、醫學、法律  
關係の刊行物廿九誌に發行停止を命  
じたが廿八日に至り次の居住制限令  
を公布した

一、人口一萬以下の地區においては  
區當局はユダヤ人の居住地區を指定  
し、乃至一地區から他の地區に移住  
を命令出来る  
一、人口一萬以上の地區においては  
區當局はユダヤ人を一定の地域、街  
乃至住宅に居住する様指令出来る、  
ユダヤ人の住宅は適宜沒收して公共  
の福祉乃至アーリア人の使用に供す  
ることが出来る

集會禁止

【ブダペスト廿九日發】ハンガリア  
内相ベキエ氏は四月卅日から五月二  
日まで一切の集會、示威行進を禁止  
する旨廿九日發表した

農相更迭

【ブダペスト廿五日發】ブ  
カレスト來電「ルーマニア  
政府の公報によれば農相ジ  
ヨン・マリアン氏は病氣の  
ため今回辭職し後任にはベトロ・ネ  
ミチアヌ氏が任命された

商相更迭

【ベルリン三日發】アグラ  
ム來電「クロアチア政府は  
三日商相カバヌ博士が病氣  
のため辭職し、後任にウラ  
シチツ博士を任命した旨發表した

外相辭任

【ブダペスト三十日發】アグラム來  
電「クロアチア首相マンディツ博  
士は三十日外相ベリツ博士の辭表  
を受け、外務關係事務は當分の間  
内相ロコウイツ博士が代行する  
ことになつた旨三十日發表した

アチアロク

【ベルリン三日發】アグラ  
ム來電「クロアチア政府は  
三日商相カバヌ博士が病氣  
のため辭職し、後任にウラ  
シチツ博士を任命した旨發表した

對獨クローム輸出停止



ユダヤ人の旅券査證

【ベルリン三日發】アンカ  
ラ來電「英國政府はブルガリ  
ア、ルーマニア並にハンガ  
リア各國からのユダヤ人の國外退出  
に關聯し今回トルコ政府の協力を要  
請したのでトルコ政府は以上各國駐  
割のトルコ領事館に訓令しユダヤ人  
の旅券査證を促進する様指令した但  
しトルコ政府は此ら避難民がトルコ  
國內に滞在する期間を限り右期限後  
には直ちに國外に退去を要求する旨  
明かにして居る

米土兩國の交渉決裂

【ブダペスト十一日發】米國政府は  
武器賣與法に基くトルコ向け物資の  
輸出を事實上禁止し乍らアンカラに  
於てトルコ代表との間に通商協定に  
關する交渉を重ねて來たがイスタン  
ブール來電によれば十一日に至り交  
渉が決裂した旨トルコ政府が發表し  
たと傳へられる、右交渉に際しトル  
コ代表は米國向け注文の短期引渡し  
を要求したが米國代表は軍需工業の  
實狀並に國內の需要を理由に三十ヶ  
月の引渡期限を主張したので遂に交  
渉は纏らなかつた様子だ

對獨クローム輸出停止

【ブダペスト二十日發】アンカラ來  
電「トルコ政府は二十日突然ボス  
オラス海峡に碇泊してゐたルーマ  
ニアの優秀汽船「ベツサラデア」ト  
ランシルヴァニア「兩船を抑留した  
は十六日の新聞記者會見において、  
反樞軸國の對土新政策に關し次の通  
り言明した  
トルコ政府は英國政府並びに米國政  
府からトルコが樞軸國及びその與國  
と通商關係を斷絶するやう要請する  
旨の通牒を受けし目下問題検討中で  
ある  
政府米英に回答を手交【リスボン十  
九日發】ドイッ向けクローム鐵の輸  
出禁止に關する米英兩國政府の通牒  
につきトルコ政府は十四、十五兩日  
に亘り緊急閣議を開催慎重検討を加  
へたがアンカラ來電によればメネ  
ムジョグル外相は十七日英國大使ヒ  
ユゲツセン並びに米國大使館の一等  
書記官に對して回答を手交したと云  
はれる、回答の内容は發表されな  
い、對答の内容を綜合すれば次の通り  
と見られる  
一、運送上種々困難ありドイッ向け  
クローム鐵の輸出は最近數週間事實  
上停止されてゐる  
一、トルコ政府においてはどうし  
もドイッから輸入しなければならぬ  
物資の見返りとして必要な最少限度  
にクローム鐵の輸出を制限する用意  
あり事實上米英兩國申入れの趣旨に  
添ふこととならう  
對獨クローム禁輸公表【ブダペスト  
二十日發】アンカラ來電によれば二  
十日トルコ政府は二十一日以降ドイ  
ッに對する軍需品クローム鐵の輸出  
を一切停止する旨發表したといはれ  
る

上停止されてゐる  
一、トルコ政府においてはどうし  
もドイッから輸入しなければならぬ  
物資の見返りとして必要な最少限度  
にクローム鐵の輸出を制限する用意  
あり事實上米英兩國申入れの趣旨に  
添ふこととならう  
對獨クローム禁輸公表【ブダペスト  
二十日發】アンカラ來電によれば二  
十日トルコ政府は二十一日以降ドイ  
ッに對する軍需品クローム鐵の輸出  
を一切停止する旨發表したといはれ  
る

ルーマニア船抑留

【ブダペスト二十日發】アンカラ來  
電「トルコ政府は二十日突然ボス  
オラス海峡に碇泊してゐたルーマ  
ニアの優秀汽船「ベツサラデア」ト  
ランシルヴァニア「兩船を抑留した  
は十六日の新聞記者會見において、  
反樞軸國の對土新政策に關し次の通  
り言明した  
トルコ政府は英國政府並びに米國政  
府からトルコが樞軸國及びその與國  
と通商關係を斷絶するやう要請する  
旨の通牒を受けし目下問題検討中で  
ある  
政府米英に回答を手交【リスボン十  
九日發】ドイッ向けクローム鐵の輸  
出禁止に關する米英兩國政府の通牒  
につきトルコ政府は十四、十五兩日  
に亘り緊急閣議を開催慎重検討を加  
へたがアンカラ來電によればメネ  
ムジョグル外相は十七日英國大使ヒ  
ユゲツセン並びに米國大使館の一等  
書記官に對して回答を手交したと云  
はれる、回答の内容は發表されな  
い、對答の内容を綜合すれば次の通り  
と見られる  
一、運送上種々困難ありドイッ向け  
クローム鐵の輸出は最近數週間事實  
上停止されてゐる  
一、トルコ政府においてはどうし  
もドイッから輸入しなければならぬ  
物資の見返りとして必要な最少限度  
にクローム鐵の輸出を制限する用意  
あり事實上米英兩國申入れの趣旨に  
添ふこととならう  
對獨クローム禁輸公表【ブダペスト  
二十日發】アンカラ來電によれば二  
十日トルコ政府は二十一日以降ドイ  
ッに對する軍需品クローム鐵の輸出  
を一切停止する旨發表したといはれ  
る

領空を侵犯

【リスボン二十日發】イスタンブ  
ール來電「廿日午後一時ごろ國籍不明  
の飛行機數臺がトルコ北部ボスポ  
ラス上空を通過、領空を侵犯した、し  
かし非常な高度を飛行したため僅か  
に爆音が聴取されただけである  
新駐日大使を任命  
【リスボン二十五日發】アンカラ來  
電「トルコ政府は外務省外交委員長  
ムザフェル・ゴエケル氏を東京駐割  
大使に任命した旨二十五日發表した  
棉花皮草に許可制  
【ベルリン廿七日發】アンカラ來電  
【リスボン廿七日發】アンカラ來電  
【リスボン廿八日發】アンカラ來電

シノパレ

【リスボン二十日】「ベイ  
ルット來電によればレバ  
ン國會議員ガブリエル・ムルは日獨  
兩國に對する宣戰布國を提案したが  
國會議長はレバノンが獨立の軍隊を  
有してゐない事實を理由に提案を却  
下したといはれる、レバノン軍隊は  
現在フランス叛軍並びに反樞軸軍司  
令部の支配下にある

米英に外交使臣を派遣

【リスボン二十日發】「ダ  
マスカス來電シリア政廳は英  
國並びに米國と近く正式國  
交を開始しロンドン及びワシントン  
に公使館を設置する方針なる旨十二  
日發表した  
總領事館増設  
【リスボン十八日發】「ダ  
マスカス來電シリア政廳は英  
國並びに米國と近く正式國  
交を開始しロンドン及びワシントン  
に公使館を設置する方針なる旨十二  
日發表した

アリシ

【リスボン二十日發】「バ  
グダッド來電「イラク政府は  
イギリス、インド、アメリ  
カ等より同國向け輸入促進のため大  
藏大臣を委員長とする委員會を組織  
する旨十九日發表した、右委員會に  
は同國駐割イギリス大使館およびア  
メリカ公使館より各代表が参加する  
こととなつてゐる  
夜間外出禁止令  
【リスボン廿八日發】「ベイ  
ルット來電によればレバノン政府の決定に基  
づきレバノン軍司令官はレバノン全  
領土に對し午後八時半以降の外出禁

止令を公布したといはれる、但し右禁止令の繼續期間並に同令公布の理由は明かでない

新内閣不信任

【リスボン十五日發】テヘラン來電によればイラン首相モハメド・ドサイドは第二回目の組閣を完了したのち、議會の信任を求めたが議會は不信任を決議した

米經濟工作委員イランへ

【リスボン十六日發】テヘラン來電によれば米國の經濟工作委員ジェームス・ランデイスは十六日空路カイロからテヘランに到着した、イラン政府當局と武器貸與につき協議する豫定といはれる

レバノン共和國を承認

【リスボン廿三日發】ペールト來電「エーメン國王は廿三日レバノン政府に公文書翰を送り自由レバノン國の成立に祝意を表明し兩國間の友好關係を希望して同國の獨立を正式に承認した、エーメン國は近く外交代表をペールトに派遣する豫定である

アフリカ

米の提案拒否

【リスボン十四日發】カイロからの情報によれば米國はエジプト領内油田にその任に前ブラジル駐劄大使チャールスを任命した

イタリヤ諮問委員會米國代表に任命された旨發表した、從來の米國代表ロバート・マクフィーは依然大使の資格をもつて今後は地中海地域反樞軸軍兵令官は政治顧問の任務に専念す

米英、スペインに抗議

【リスボン十三日發】ロンドン來電によればロイター外交記者が當局筋の言明として傳へる處によればスペイン政府がスペイン領モロッコのテツアンに在る英國「シユル」石油會社及び米國「ヴァキニウム」石油會社の貯藏石油を押収したため、英國政府はマドリッド駐劄大使サミュエル・ホアーを通じてスペイン政府に抗議を提出したといはれる、米國政府もマドリッド駐劄大使カールトン・ヘイスを通じて同様の措置に出たとみられる、スペイン政府は去る一月下旬の米國政府の對石油輸出禁止に伴ひ前記兩會社に特別税を課したが、兩會社が支拂ひを拒絶したので今回の舉に出たのだといはれる

米英兩國瑞典に通牒を提出

【ストックホルム十三日發】スウェーデン外務省十三日發表表ストックホルム駐劄米英兩國公使はドイツ向け輸出に關しスウェーデン政府に通牒を提出した

航空會談で英對米讓歩

【ストックホルム十三日發】ロンドン來電「最近ロンドンで開催された米英航空會談については會談終了後簡単な發表があつたのみで協議内容の詳細は不明だが、十三日の「デイリー・テレグラフ」紙はこの會談で英國は米國に對して相當の讓歩を餘儀なくされた」と報じその讓歩の内容として次の二點をあげてゐる

米英が通貨調整聲明

【ストックホルム廿一日發】ロンドン來電「米英兩國の航空勢力範圍を決定し、南米及び支那は米國の勢力範圍内に包含する

一、米國は英帝國領内就中アメリカの英國領で航空基地を使用し得る特權を得る

東方空軍副司令任命

【リスボン十三日發】ロンドン來電によれば南阿聯邦空軍少將ウイリアムスは東方空軍部(司令官ストラットメイヤー)の副司令官に任命されたといはれる

歐洲遠征空軍副司令更迭

【リスボン十九日發】ロンドン來電によれば反樞軸歐洲遠征軍最高司令官は十九日反樞軸遠征空軍副司令少將ウイリアム・ペトラが更迭し後任には少將ホイット・ヴァンデンバーグが任命された旨發表した、ペトラの轉出先は未だ公表されてゐない

パットン歐洲作戰地區に新任

【リスボン廿二日發】ロンドン來電によれば反樞軸歐洲遠征軍司令官はシチリア作戰において米第七軍を指揮したジョージ・パットンが新任務へ就くため歐洲作戰地區へ到着した旨廿二日發表した

コルシカを空軍基地に利用

【リスボン廿五日發】ナポリ來電によれば地中海方面反樞軸軍司令部は廿四日コルシカ島を基地とする米軍爆撃機隊がイタリヤ北部のサン・ステファノ港を爆撃した旨發表したが、反樞軸軍司令部がコルシカ島を基地とする米軍航空隊の作戰に對して發表したのはこれが最初である

軍 事

反樞軸軍司令官異動

【リスボン八日發】バグダッド來電によれば元西亞駐屯英軍參謀長大將アーサー・フランシスはイラン、イラク駐屯反樞軸軍司令官に就任したといはれる

石油會談

米英石油會談閉く
【リスボン十九日發】ワシントン來電...

米國の提案内容

【リスボン廿四日發】ワシントン來電...

一、世界石油資源はあらゆる國家に解放する...

一、米英兩國は石油問題につき協定を締結し...

一、米英兩國は兩國議會の承認を得て國際石油委員會を組織す...

労働會議

【リスボン廿日發】フィラデルフィア來電...

イラデルフィアで各國資代表出席の下に開催され...

米英兩國政府は反樞軸陣營の結束ぶりを誇示するため過去數ヶ月間...

加する模様なく、結局今回の會議はソ聯なしの大會に終始することならう

重慶を常任幹事に

【リスボン廿三日發】フィラデルフィア來電...

ソ聯の不參加に米英狼狽
【リスボン廿五日發】去る廿五日から米國イラデルフィア市で開催...

米英兩國の會談進む

【リスボン十六日發】ロンドン來電...

米國務次官、難維約會談
【ストツクホルム十八日發】ロンドン來電...

【ストツクホルム廿六日發】ロンドン來電...

【リスボン九日發】アルジェーラ來電...

【リスボン十四日發】アルジェーラ來電...

【リスボン十一日發】ナポリ來電...

【リスボン九日發】アルジェーラ來電...

外交會談

米英外交會談開始
【ストツクホルム十一日發】ロンドン來電...

【リスボン廿二日發】アルジェーラ來電...

【リスボン三十日發】アルジェーラ來電...

【リスボン十一日發】ナポリ來電...

【リスボン九日發】アルジェーラ來電...

【リスボン十四日發】アルジェーラ來電...

【リスボン十一日發】ナポリ來電...

【リスボン九日發】アルジェーラ來電...



亡命政権
【リスボン四日發】フランス解放委員會委員長ド・ゴールは三日共産黨代表と會見した結果...

【リスボン九日發】アルジェーラ來電...

【リスボン十四日發】アルジェーラ來電...

【リスボン十一日發】ナポリ來電...

【リスボン九日發】アルジェーラ來電...

【リスボン十四日發】アルジェーラ來電...

【リスボン十一日發】ナポリ來電...

命じ全くの閑職に置いた
英に抗議
【リスボン廿二日發】アルジェーラ來電...

【リスボン三十日發】アルジェーラ來電...

【リスボン十一日發】ナポリ來電...

【リスボン九日發】アルジェーラ來電...

【リスボン十四日發】アルジェーラ來電...

【リスボン十一日發】ナポリ來電...

【リスボン九日發】アルジェーラ來電...

【リスボン十四日發】アルジェーラ來電...

【リスボン十一日發】ナポリ來電...



する地区はソヴエト代表に委譲され  
ることである

【リスボン十二日發】 亡命イタリア  
國王エマヌエレ三世は十二日午後ラ  
デオを通近く隠退し、王儲ウムベ  
ルト殿下を「イタリア國統監」に任  
命する旨言明した

ソ聯經濟代表ナポリ着  
【テューリッヒ廿日發】 バリ來電  
ソヴエト政府はイタリア南部から食  
糧を輸入するためパドリオ政權に對  
し經濟代表團を派遣し同代表團は廿  
日ナポリに到着したが、一行は食糧  
購入以外に次の二問題についても協  
議するといはれてゐる

一、イタリア南部の工業開發のため  
ソヴエト資本を貸與する件  
一、イタリア南部の一、二港灣をソ  
ヴエト船舶に解放する件  
【リスボン二十一日發】 イタリア傀  
儡政權主班パドリは廿一日夜六政黨  
代表からなる新内閣を組織した。新  
内閣には五名の無任所相が含まれて  
ゐるが判明せる新内閣の顔觸は次の  
通り

- 首相兼外相 パドリオ
- 法相 アラーテオ・ルイツ
- 農相 フランチェスコ・チエレボナ
- 經濟相(兼労働、食糧配給相)  
ユージニオ・レオーレ(共產黨)
- 公共事業相 ラファエ・レデ・カロー
- 内相 サルヴァトリレス・アルディ
- シオ
- 藏相 キント・キテリ
- 陸相 タデオ・オルランド(留任)
- 海相 ド・コルテン(留任)
- 空相 サンダリ(留任)
- 無任所相 エルコリー

同 スフォルツァ

同 クローチエ

同 ギュリオ・ロデイノ

他一名

尙共產黨は領袖エルコリー及びレオ  
ーレが各々無任所相及び經濟相とし  
て入閣したほか重要な一省に次官を  
送る豫定といはれる

新内閣成立  
【リスボン十四日發】 カイ  
ロ來電 亡命ギリシヤ政權  
新首相に就任したソフォク  
レス・ヴェニツエロスは十四日組閣  
完了を發表した、顔觸れ次の通り

- △首相兼陸、海、空、法、外相  
ソフォクレス・ヴェニツエロス△海運  
相兼文、内相 デメステイカス

海軍の叛亂騒ぎ  
【リスボン廿三日發】 亡命政權の内  
訌重大化しギリシヤ國王ゲオルギオ  
ス二世は急遽カイロに歸還、前海相  
ヴェニツエロスが首相として十六日  
閣僚僅か三人から成る畸形内閣を組  
織したが、新内閣には前内閣の關係  
が一人も参加せず、ヴェニツエロス  
が國家解放聯盟並にギリシヤ協力量  
員會の支持を受けてゐると云はれる  
にも拘らず、地下運動の委員會が九  
十八派に分立してゐると傳へられる  
位で亡命政權内部の事態は極めて複  
雑である、殊に亡命ギリシヤ艦隊内  
部には亡命政權乃至反極軸軍に對  
する不満が強く、遂に千噸級驅逐艦エ  
ラツクス號、コルヴェエ艦アポス  
リス號並にサクトーリス號の乗組員  
は四月上旬から叛亂を起し發砲騒  
ぎを演ずるに至つた、亡命政權の發  
表によれば叛亂騒ぎは廿二日夜に至  
り一應片付いたと言はれるが底流は  
依然險惡である

陸軍第一旅團も叛亂  
【リスボン廿四日發】 亡命ギリシヤ  
艦隊の叛亂は廿二日反極軸軍の彈壓  
によつて一應片付いたが更に陸軍第  
一旅團も叛亂を起し廿四日に至り漸  
く鎮定したカイロ來電によれば反極  
軸中東部軍司令大將バシエツトは廿  
四日次の公報を發表したと云はれる  
ギリシヤ第一旅團は過去三週間最高  
司令官の命令を拒否してゐたが廿四  
日拂曉に至り武器を抛ち兵舎から撤  
収したかゝつて叛亂は終つた

内閣又更迭  
【リスボン廿六日發】 ギリシヤ軍の  
叛亂事件によつて亡命ギリシヤ政權  
の内訌が極めて深刻なる事實が曝露  
されるに至つたがカイロからのロイ  
ター電報によれば首相ヴェニツエロ  
スは組閣以來僅か十日で挂冠亡命國  
王ゲオルギオス二世はパンドレオ  
に對し後繼内閣の組織を委嘱したと  
傳へられる、同人は廿六日午後首見  
兼外相として就任、閣僚の銜衡を見  
るまで各省次官が暫時各省大臣の事  
務を代行するものといはれ複雑な内  
部事情に徴すれば新内閣が果して長  
續きするかどうかは疑問だが、ギリ  
シヤ軍の叛亂については英國の地中  
海艦隊司令部は廿六日カイロにおい  
て次の通り發表したと傳へられる

アレクサンドリア軍港内のギリシヤ  
艦隊全部の間に今や秩序が完全に回  
復された、廿二日夜英軍が叛亂ギリ  
シヤ軍艦三隻に對し鎮壓行動に出た  
結果港内のギリシヤ軍艦は廿三日に  
至り悉く降伏した此等軍艦の内一番  
重要なのは母艦「バイスト」號並に驅  
逐艦クレタ號だが乗組員は自分達の  
無條件降伏を受け容れて呉れるかと  
照會した後廿三日夕刻靜で上陸逮捕  
された

白、闕亡命政權通貨協  
一ギル 定成立  
【ストツクホルム八日發】  
近着の英誌エコノミストに  
よれば一九四三年十月在ロンドン  
ベルギー・オランダおよびルクセン  
ブルグ各政府間に通貨協定が結ば  
れたが、これは反極軸側各國間にお  
いて最初のものであつて、かなり注  
目を惹いた、その内容はまづ第一に  
ギルダールおよびベルガ貨関における  
爲替換算率の安定を目指したもので  
各國政府は相互間の貿易決算のため  
必要とされる自國通貨を、他國通貨  
と引換へに供給すべきこととなつて  
均衡のため他國において所有するに  
至つた資金の投資方についても規定  
され、もしこのやうな不均衡が恒久  
的となり債權または債務が累増する  
場合にあつても抽象的ではあるが救  
濟策が規定されてゐる

この協定はいはゆる反極軸通貨安定  
策に關する各種の構想を實際に移し  
たものであつて來るべき反極軸安定  
計畫の雛型といへるギルダール領域に  
はオランダ植民地が含まれ、ベルガ  
領域にはコンゴおよびルクセンブ  
ルグが入つてゐる、ベルガギルダ  
ール協定も同様の協定締結の機運が濃化  
してゐるといはれるが、ベルガ、ギ  
ルダール協定も通貨安定の擴大を望み  
つぎのごとく規定してゐる

オランダ・ベルギー兩國にして爲替  
安定に關する多角的協定に参加せん  
とする場合、本協定はこれを何ら阻  
止せず、ただし兩國共同で参加すべ  
きものとす

新開禁輸令の内容【リスボ  
ン十一日發】英國政府は歐洲上陸作  
戰の時期切迫を理由に新聞の輸出を  
禁止したが三月廿九日附デリー・  
ヘルド紙によれば禁止令の内容は  
次の通り

一、ロンドンを初め英國各地の夕刊  
紙週刊誌週二回、週三回新聞の輸出  
を禁止する、但し朝刊を除く

一、英帝國、合衆國、アイルランド  
並にジブラルタル軍港向けの輸出は  
從來通りとし、その他各國への輸出  
を禁止する

一、期間、近く實施且つ當分の間  
一、海外派遣軍に對する新聞輸送に  
は禁止令は適用されない

英、エール間航空路停止【ストツク  
ホルム十五日發】ロンドン來電によれば  
アブルとエール首都ダブリン間の  
航空連絡は十五日停止された

公館の暗號行囊を禁止【ストツクホ  
ルム十七日發】ロンドン來電によれば  
十七日夜半以降各國大使館の暗號  
外交脚便の行囊等を一切禁止する  
と言ふ外交上空前の手を打つに至つ  
たと傳へられる、尤も合衆國ソヴエ  
ト聯邦並に各自治領は除外例として  
ゐるが

重慶政府に對しては除外例が適用さ  
れない、ロイター電報によれば英國  
外務省の公表正文次の通り

英國政府は此の國におけるすべての

上陸作戰切迫に各  
種處置

新開禁輸令の内容【リスボ  
ン十一日發】英國政府は歐洲上陸作  
戰の時期切迫を理由に新聞の輸出を  
禁止したが三月廿九日附デリー・  
ヘルド紙によれば禁止令の内容は  
次の通り

一、ロンドンを初め英國各地の夕刊  
紙週刊誌週二回、週三回新聞の輸出  
を禁止する、但し朝刊を除く

一、英帝國、合衆國、アイルランド  
並にジブラルタル軍港向けの輸出は  
從來通りとし、その他各國への輸出  
を禁止する

一、期間、近く實施且つ當分の間  
一、海外派遣軍に對する新聞輸送に  
は禁止令は適用されない

英、エール間航空路停止【ストツク  
ホルム十五日發】ロンドン來電によれば  
アブルとエール首都ダブリン間の  
航空連絡は十五日停止された

公館の暗號行囊を禁止【ストツクホ  
ルム十七日發】ロンドン來電によれば  
十七日夜半以降各國大使館の暗號  
外交脚便の行囊等を一切禁止する  
と言ふ外交上空前の手を打つに至つ  
たと傳へられる、尤も合衆國ソヴエ  
ト聯邦並に各自治領は除外例として  
ゐるが

重慶政府に對しては除外例が適用さ  
れない、ロイター電報によれば英國  
外務省の公表正文次の通り

英國政府は此の國におけるすべての

上陸作戰切迫に各  
種處置

新開禁輸令の内容【リスボ  
ン十一日發】英國政府は歐洲上陸作  
戰の時期切迫を理由に新聞の輸出を  
禁止したが三月廿九日附デリー・  
ヘルド紙によれば禁止令の内容は  
次の通り

一、ロンドンを初め英國各地の夕刊  
紙週刊誌週二回、週三回新聞の輸出  
を禁止する、但し朝刊を除く

一、英帝國、合衆國、アイルランド  
並にジブラルタル軍港向けの輸出は  
從來通りとし、その他各國への輸出  
を禁止する

一、期間、近く實施且つ當分の間  
一、海外派遣軍に對する新聞輸送に  
は禁止令は適用されない

英、エール間航空路停止【ストツク  
ホルム十五日發】ロンドン來電によれば  
アブルとエール首都ダブリン間の  
航空連絡は十五日停止された

公館の暗號行囊を禁止【ストツクホ  
ルム十七日發】ロンドン來電によれば  
十七日夜半以降各國大使館の暗號  
外交脚便の行囊等を一切禁止する  
と言ふ外交上空前の手を打つに至つ  
たと傳へられる、尤も合衆國ソヴエ  
ト聯邦並に各自治領は除外例として  
ゐるが

重慶政府に對しては除外例が適用さ  
れない、ロイター電報によれば英國  
外務省の公表正文次の通り

英國政府は此の國におけるすべての

上陸作戰切迫に各  
種處置

新開禁輸令の内容【リスボ  
ン十一日發】英國政府は歐洲上陸作  
戰の時期切迫を理由に新聞の輸出を  
禁止したが三月廿九日附デリー・  
ヘルド紙によれば禁止令の内容は  
次の通り

一、ロンドンを初め英國各地の夕刊  
紙週刊誌週二回、週三回新聞の輸出  
を禁止する、但し朝刊を除く

一、英帝國、合衆國、アイルランド  
並にジブラルタル軍港向けの輸出は  
從來通りとし、その他各國への輸出  
を禁止する

一、期間、近く實施且つ當分の間  
一、海外派遣軍に對する新聞輸送に  
は禁止令は適用されない

英、エール間航空路停止【ストツク  
ホルム十五日發】ロンドン來電によれば  
アブルとエール首都ダブリン間の  
航空連絡は十五日停止された

公館の暗號行囊を禁止【ストツクホ  
ルム十七日發】ロンドン來電によれば  
十七日夜半以降各國大使館の暗號  
外交脚便の行囊等を一切禁止する  
と言ふ外交上空前の手を打つに至つ  
たと傳へられる、尤も合衆國ソヴエ  
ト聯邦並に各自治領は除外例として  
ゐるが

重慶政府に對しては除外例が適用さ  
れない、ロイター電報によれば英國  
外務省の公表正文次の通り

英國政府は此の國におけるすべての

上陸作戰切迫に各  
種處置

新開禁輸令の内容【リスボ  
ン十一日發】英國政府は歐洲上陸作  
戰の時期切迫を理由に新聞の輸出を  
禁止したが三月廿九日附デリー・  
ヘルド紙によれば禁止令の内容は  
次の通り

一、ロンドンを初め英國各地の夕刊  
紙週刊誌週二回、週三回新聞の輸出  
を禁止する、但し朝刊を除く

一、英帝國、合衆國、アイルランド  
並にジブラルタル軍港向けの輸出は  
從來通りとし、その他各國への輸出  
を禁止する

一、期間、近く實施且つ當分の間  
一、海外派遣軍に對する新聞輸送に  
は禁止令は適用されない

英、エール間航空路停止【ストツク  
ホルム十五日發】ロンドン來電によれば  
アブルとエール首都ダブリン間の  
航空連絡は十五日停止された

公館の暗號行囊を禁止【ストツクホ  
ルム十七日發】ロンドン來電によれば  
十七日夜半以降各國大使館の暗號  
外交脚便の行囊等を一切禁止する  
と言ふ外交上空前の手を打つに至つ  
たと傳へられる、尤も合衆國ソヴエ  
ト聯邦並に各自治領は除外例として  
ゐるが

重慶政府に對しては除外例が適用さ  
れない、ロイター電報によれば英國  
外務省の公表正文次の通り

英國政府は此の國におけるすべての

上陸作戰切迫に各  
種處置

新開禁輸令の内容【リスボ  
ン十一日發】英國政府は歐洲上陸作  
戰の時期切迫を理由に新聞の輸出を  
禁止したが三月廿九日附デリー・  
ヘルド紙によれば禁止令の内容は  
次の通り

一、ロンドンを初め英國各地の夕刊  
紙週刊誌週二回、週三回新聞の輸出  
を禁止する、但し朝刊を除く

一、英帝國、合衆國、アイルランド  
並にジブラルタル軍港向けの輸出は  
從來通りとし、その他各國への輸出  
を禁止する

一、期間、近く實施且つ當分の間  
一、海外派遣軍に對する新聞輸送に  
は禁止令は適用されない

英、エール間航空路停止【ストツク  
ホルム十五日發】ロンドン來電によれば  
アブルとエール首都ダブリン間の  
航空連絡は十五日停止された

公館の暗號行囊を禁止【ストツクホ  
ルム十七日發】ロンドン來電によれば  
十七日夜半以降各國大使館の暗號  
外交脚便の行囊等を一切禁止する  
と言ふ外交上空前の手を打つに至つ  
たと傳へられる、尤も合衆國ソヴエ  
ト聯邦並に各自治領は除外例として  
ゐるが

重慶政府に對しては除外例が適用さ  
れない、ロイター電報によれば英國  
外務省の公表正文次の通り

英國政府は此の國におけるすべての

上陸作戰切迫に各  
種處置

新開禁輸令の内容【リスボ  
ン十一日發】英國政府は歐洲上陸作  
戰の時期切迫を理由に新聞の輸出を  
禁止したが三月廿九日附デリー・  
ヘルド紙によれば禁止令の内容は  
次の通り

一、ロンドンを初め英國各地の夕刊  
紙週刊誌週二回、週三回新聞の輸出  
を禁止する、但し朝刊を除く

一、英帝國、合衆國、アイルランド  
並にジブラルタル軍港向けの輸出は  
從來通りとし、その他各國への輸出  
を禁止する

外交使臣の首長に對し四月十七日か  
ら十八日にかけての夜半以降今後何  
分の通告あるまで、英國政府として  
は(第一)此の國に電報を發信使臣  
が平文でない一切の電報を發信乃至  
受信すること(第二)檢閲に付せら  
れない一切の外交行爲を發送し、且  
つ右日取以後發送された行爲を檢閲  
を受ける前に受取ること(第三)公  
式の飛脚使外交官乃至領事代表又は  
正式乃至履館員が此の國から出發す  
ることを許容出來ない旨通告した

情報告で外交檢閲【ストツクホルム  
十八日發】英國政府は十七日夜半か  
ら異例の外交檢閲を開始したがロン  
ドン來電によれば英國の情報省が檢  
閲の衝に當り直接には情報省の郵便  
電信檢閲官サー・エドウィン・ハー  
バートが事務を擔當してゐると言は  
れる

英瑞兩國間の空路も停止【ストツク  
ホルム十八日發】英瑞兩國間の空路  
協定により兩當事國は必要ある場合  
何時でも空路を停止出来ることに取  
極められてゐるが、英國政府は十五  
日以降一時右空路を缺航する旨スウ  
エーデン政府に通告したと傳へられ  
る

瑞の抗議に後悔【チューリッヒ二十  
一日發】ラ・スイス紙のロンドン電  
報が二十一日報ずるところによれば  
英國駐在各國大使館の暗號受信禁  
止措置に關しロンドンのスイス公使  
館は英國政府に抗議を提出、交戦各  
國の利益代表國たるスイスが右利益  
を保護するため暗號電報を發信する  
ことが出來なくつたために生ずる  
不便に英國政府の注意を喚起し、英  
國が以上の禁止措置を撤廢せよ限り  
樞軸國駐在のスイス外交代表は英國

の利益保護に關して暗號電報を發信  
出來ぬ事實を指摘して禁止措置の撤  
廢を要請したといはれる  
外國への旅行を制限【ストツクホル  
ム廿四日發】ロンドン來電、内務省  
は廿四日夜の省令を公布した  
一、軍事上の理由により英本國が外  
國への旅行を禁止する従来の出國  
許可は四月廿七日夜半を以て失効す  
る  
一、國家的重要任務に當るため出國  
を希望することを證明出来る場合は  
例外とする

首相の桂冠を要求  
【ストツクホルム二十一日發】ニヤ  
グリヒト・アレハンドラ紙のロンドン  
來電によれば英國の聯邦黨は復活祭  
に當り黨大會を開催、首相チャーチ  
ルの即時辭職を要求する決議案を採  
擇したといはれる  
英帝國を放棄せよ  
—チャーチル演説

【ストツクホルム二十一日發】ロン  
ドン來電によれば首相チャーチルは  
二十一日下院で二十、二十一日の兩  
日に亘つて開催された自治領問題の  
討議に對して政府側の答辯を兼ねて  
所信を披瀝したといはれるが、チャ  
ーチルはまづ  
植民地は英國の重荷であり、自治領  
は熟すれば樹木から落ちる果實だと  
いふが英帝國を結束するために一本  
の紐を必要としなはることは歴史が證  
明してゐる  
と本國と自治領の結束を誇り、また  
自治領並に植民地に對する將來の方  
針に關しては  
米國政府に保護關稅を撤廢せよと要  
求することが出來ないと同様英國に  
帝國を放棄せよと要求することは出

來ない  
と述べ最後に問題の印度の將來に關  
しては  
平和が再び訪れたならば各植民地を  
代表する印度を交へて英帝國首相會  
議を屢々開き各自治領との緊密な連  
繫の下に帝國の運営方針を決定する  
積りだ  
と述べて印度に對する依然たる支配  
的態度を暗示し野心を藏する米にも  
釘をさしたといはれる  
印度代表の參加を要求  
【ストツクホルム廿一日發】ロンドン  
來電によれば英國下院自由黨議員  
パーシー・ハリスは廿日に引續いて  
廿一日に行はれた自治領問題の討論  
において次の通り述べたといはれる  
廿日の討論で印度問題が無視された  
ことは實に奇怪だ、シンウエル議員  
は印度問題に政治的といふよりは寧ろ  
經濟的なものだと言張してゐるが  
印度民衆は憲法が許容されぬ限り經  
濟問題は解決出來ぬと考へてゐるこ  
とを忘れてはならない、英國は將來  
印度に自治領としての地位を許すと  
確約したが余は近く開催される英帝  
國首相會議に印度をも參加させるこ  
とを望んで止まらなく

聯邦首相會議を開く  
【ストツクホルム三十日發】英聯邦  
首相會議は五月一日、英國首相チャ  
ーチル司會のもとにロンドンで開會  
されるが、劈頭チャーチルは世界戰  
局の全般に亘つて詳細報告する豫定  
と傳へられる、ロンドン電報によれ  
ば會議は秘密會で二、三週間で終了  
する見込みといはれるが、時々必要  
に應じて公報が發表されよう、會議  
の狙ひは要するに戦局の重大轉換を  
前に英聯邦の構成分子の代表が一堂

に會して意見を交換するに在り、具  
體的な政策を決定實施することは自ら  
會議の範圍外と解される  
英本國代表 △首相ウインストン・  
チャーチル △自治領相クランボーン  
△植民相オリヴァー・スタンレー  
印度代表 △印度相レオポルド・ア  
メリー、フイロウツ・カイン、カシ  
ユミールのマハラジャ  
南阿聯邦代表 △首相ヤン・クリス  
チヤン・スマツツ  
漢洲代表 △首相マツケンジ  
カナダ代表 △首相マツケンジ  
ニュージーランド代表 △首相ビター  
イー・フレザー

等が出席するがウエストミンスター  
憲章に基く各自治領の主權を侵害せ  
ずにし、英聯邦の政治的經濟的紐  
帶を強化すると共に英聯邦の團結を  
反樞軸全體の結合に融和させる方針  
のもとに特に次の諸議題が審議され  
よう  
○世界戦局の現状と反樞軸軍今後の  
戰略、○第二戦線の結成に關聯する  
眼前の情勢、○英聯邦各構成分子間  
協の機構改善案、○聯邦構成分子  
間の經濟關係、海運空路等、○外交  
政策

しかし以上會議の形式的議題に過ぎ  
ず會議の主題が戦局の重大轉換に當  
りいかにして自治領の協力を確保す  
るか、ソヴェト聯邦が歐洲政局に自  
主的な外交政策を推進してゐる現状に  
おいて如何にして英國の地歩を維持  
するか、更にカナダ、漢洲、ニュー  
ジランダー各自治領が英聯邦から遊  
離して米國に接近しようとする情勢  
のもとにおいて如何にして米英兩國  
の盟邦關係を保全し乍ら英聯邦の紐

帶を持續するかにあることはいふま  
でもない、ニューヨーク來電によれ  
ば會議を前に米國の外交政策協會は  
次の論議を發表したと傳へられる  
英國首相チャーチルは過般下院にお  
いて依然英帝國特惠政策を堅持する  
意向と推察される見解を表明したが  
一般的な原則としては各自治領もチ  
ャーチルの主張に異議はあるまい、  
しかし今回の戦争における自國の戰  
争努力による各自治領内に國家主義  
が擡頭するに至つた實狀において如  
何にして英帝國一體としての感情と  
國家主義的傾向を調整させること  
が出來よう、英聯邦の構成員たるこ  
とが各自治領の獨立を保全する一  
確かな方途かも知れないが經濟上、  
政治上の共通な政策を基礎にして英  
聯邦の團結を維持しようといふの  
あげれば獨立は空名に過ぎない、例  
えれば英兩國の利害が重要な  
問題に於いて喰ひ違ふ場合には聯邦  
から脱退するか米國との關係を惡化  
させるか何れかを選ばねばならない  
何れにせよ英帝國特惠政策は米英兩  
國の關係に重大問題を提起するだ  
らう  
對米領土讓渡の意なし  
【ストツクホルム二十一日發】ロン  
ドン來電、米國下院海軍分科委員會  
は最近米國が九十九ヶ年期限で英國  
から租借した西半球の軍事基地を永  
久に米國領に編入すべしとの提案を  
行つたが、これはさなきだに米國勢  
力の進出を恐れてゐる英國朝野に甚  
大な衝撃を與へた、二十六日下院  
でも労働黨の一議員が此の問題をと  
りあげて政府の明確な態度表明を迫  
つたに對し首相チャーチルは「余は  
英帝國の清算人たるために首相の印

に會して意見を交換するに在り、具  
體的な政策を決定實施することは自ら  
會議の範圍外と解される  
英本國代表 △首相ウインストン・  
チャーチル △自治領相クランボーン  
△植民相オリヴァー・スタンレー  
印度代表 △印度相レオポルド・ア  
メリー、フイロウツ・カイン、カシ  
ユミールのマハラジャ  
南阿聯邦代表 △首相ヤン・クリス  
チヤン・スマツツ  
漢洲代表 △首相マツケンジ  
カナダ代表 △首相マツケンジ  
ニュージーランド代表 △首相ビター  
イー・フレザー  
等が出席するがウエストミンスター  
憲章に基く各自治領の主權を侵害せ  
ずにし、英聯邦の政治的經濟的紐  
帶を強化すると共に英聯邦の團結を  
反樞軸全體の結合に融和させる方針  
のもとに特に次の諸議題が審議され  
よう  
○世界戦局の現状と反樞軸軍今後の  
戰略、○第二戦線の結成に關聯する  
眼前の情勢、○英聯邦各構成分子間  
協の機構改善案、○聯邦構成分子  
間の經濟關係、海運空路等、○外交  
政策  
しかし以上會議の形式的議題に過ぎ  
ず會議の主題が戦局の重大轉換に當  
りいかにして自治領の協力を確保す  
るか、ソヴェト聯邦が歐洲政局に自  
主的な外交政策を推進してゐる現状に  
おいて如何にして英國の地歩を維持  
するか、更にカナダ、漢洲、ニュー  
ジランダー各自治領が英聯邦から遊  
離して米國に接近しようとする情勢  
のもとにおいて如何にして米英兩國  
の盟邦關係を保全し乍ら英聯邦の紐

殺を帯びたのではない」との持論を繰返し「現在のところ英領土の對外譲渡に關しては全く何の問題も起つてゐない故に政府としても下院としてもこの問題につき意見を開陳するやうな必要は少しもない」と答辯した

トルコに抗議

【ストツクホルム十三日發】 ロンドン來電英國政府は極軸に對するトルコの物資供給に關し駐土英大使ヒュ一ゲッセンを通じてトルコ政府に抗議を提出したといはれる

下院罷業壓令を確認

【ストツクホルム廿八日發】 英國政府は相次ぐ國內の罷業に鑑み罷業煽動に對し最高五ヶ年の體刑を課する罷業壓令を公布したがロンドン來電によれば労働黨の閣將ベヴィン等は廿一日下院に同令に對する彈劾勅議を提出、労働相ベヴィンとの間に激烈な論戰を展開したといはれる、これに對し労働黨議員グラングイル

英國の南極探險隊

【ストツクホルム廿六日發】 ストツクホルム・チドニンゲン紙のロンドン特派員は英國の南極地方探險遠征隊が二ヶ月前に英國を出發したと次の如く報じてゐる

遠征隊の出發の事實は二ヶ月後の今日まで極秘に附されてゐた、今回の探險は單に科學的目的からのみでなく同地方に對する政府の政治、經濟的意圖をも盛つたものとみられる、探險遠征隊の隊長は英國海軍司令部から特に許可を得て參加した海軍士

官マー彼は一九〇七年、一九一四年、一七年及び一九二一年の三回に亘りシヤツクルン指揮の南極地方探險隊に参加してゐる探險には科學者十四名が參加して南極地方における無線通信狀況、天然資源乃至捕鯨作用が出来るか否かを研究することになつてゐる、同隊は約二年間は歸らない筈だが、戦時中でもあり當分は無線連絡も不可能だとみられてゐる

一般死傷者數

【リスボン四日發】 ロンドン來電首相チャーチルは四日下院において開戦以來四ヶ年間に於ける一般英人の死傷は、死者四萬九千名、負傷者五萬九千名、總計十萬八千名に達する旨を明示した

ウエルス南岸を制限地區

【ストツクホルム十一日發】 ロンドン來電陸軍省は南ウエルスの海岸線一帯ブリストル水道の沿岸からグロスターシアを経てポーツマスへ至る海岸線一帯を陸軍省管下の制限地區に編入する旨十一日發表した

空軍爆撃先鋒隊

【ストツクホルム二十四日發】 ロンドンからのロイター電報は英國空軍の爆撃先鋒隊の役割その他につき軍事消息筋の談話を次の通り報じてゐる

爆撃先鋒隊は空軍少將ベネツトを司令とし英空軍爆撃隊に所属する一九四二年八月十五日に編成され三日後には作戦に従事した、名付親は爆撃隊司令官空軍大將ハリスだ、人員は爆撃隊員中より特に能力あり功績秀れたる者選ばれ、その経験を系統的に再組織するやうな特別教育を授けられる爆撃先鋒隊の任務の第一は所謂「サボター」としての働きで、その場合先鋒隊は隊長機が投下するTIS(目標が見える場合に落下目録指示彈)をめぐりて爆撃を投下し、或ひはSMS(雲などのために目標が見えない場合に落下空間指示彈)の指示範圍を爆撃する、空間指示彈はその先鋒隊が擔任する爆撃部隊の到着豫定時間(E.T.A)を考慮しかなり風上に落さる、また先鋒隊はパイカ・オブ・ザ・ツープとなつて自らTISやSMSを搭載し隊長機に従ふこともある、先鋒機に選ばれるのは特に有能な飛行士ばかりだ、先鋒機は曳光弾になつてゐる爆撃を必ず一杯搭載する、また一般の豫想と反對に先鋒隊の損害は出撃の百回を超える者さへあるのに極めて少ないといはれる、同隊員は英空軍の銀翼章の下に小型の金翼章を帯びてゐる

チトー軍兵士英空軍へ

【ストツクホルム廿四日發】 ロンドン來電によれば英國空軍省は廿四日ユーゴスラヴィアのチトー政權と協定を締結し、今後チトー軍の兵士を英國空軍に採用するに決定したといはれる

「トローネイター」戦闘機

【リスボン十三日發】 ロンドン來電四月六日付タイムズ紙はホーカー・トローネイター戦闘機に關して興味ある記事を掲載したのが同機について詳細が發表されたのはこれが最初である、最高時速四二五哩といふ新鋭機に關して英國空軍が敢えて發表したといふ事實は、トローネイター機を生産を停步して他の新鋭機製作に轉換したことを示すのではないかと

も見られて注目されてゐるトローネイター機は低翼單葉單座戦闘機でその高速度は二〇六〇馬力のロールスロイス・ヴァルチエラ發動機の賜だ武裝としては機銃十二挺または二十耗機關砲二門を有する、翼幅は四一・五呎、長さは三二・五呎である、全備重量は十噸餘ありスピットファイアよりは形狀も重量も大きい三〇三プロローイング機銃または二〇耗ジヨスバノ機關砲二門を有し、高度三、三〇〇呎、最高時速四二五哩である

【リスボン二十日發】 艦隊所屬航空部隊の飛行機として英國はここ一年來「ソドフイツシュ」機に代り、「バラキユイダ」機が使用されてゐることは知られてゐるが、四月六日付の「デーリテレグラフ」紙はそれの性能につき次のごとき記事を掲載してゐる

海軍機「バラキユイダ」

急降下爆撃にも或ひは雷撃や哨戒にも使へる單翼單葉機だ、操縦士、観測手、機上射手の入る操縦室は「ソドフイツシュ」と同様密閉式で母艦からの離着陸の際には大型の上げ翼が下げられる、外観は「ヴァルチエ・ア・ホヴァリング」機に似てゐるが着陸速度が低いのでどんな母艦にも使用が可能だといふ

「スピットファイア」二〇型

【リスボン五月一日發】 英國空軍の巨額に上り、經常歲入は豫算見積りより八千七億六千萬磅あつた、差引赤字は二十七億六千萬磅であつたがこれは借入れにより賄つた

藏相豫算報告

【ストツクホルム二十一日發】 ロンドン來電「藏相アンダ

スビットファイア戦闘機で、一番新しいのは二〇型で、外觀も構造も全然新型といつていい位だ、従來スピットファイアはスーパーマリンの機體にロールスロイス・マリン發動機と定つてゐるが、今度の二〇型の發動機はロールスロイス・グリフオンで、機體も發動機も低空戦闘に適するやう造られてゐる、角張つた翼尖つた方向舵、長い頭部等がその特徴だ、その他主な變化としては胴體が強くなり、車輪が引込式になつた備砲は二〇耗ヒスバノ砲二門と三〇三プロローイング機銃四門、發動機環狀覆ひも大分形狀が修正されて空氣力學的に改善された、要するに現在でもスピットファイアは極めて縦舵性あり、低空飛行の速度も速く、低空攻撃爆撃機の護衛戦闘機としては依然一流たるを失はない

【ストツクホルム二日發】 ロンドン來電「大藏省は三十一日夜一九四三―四四會計年度の歳出入實計を次の如く發表した(單位磅)

政治 財政

經濟 出入實計

一九四三―四四年度

經常歲入	一、九四一、四四〇、〇〇〇
經常歲出	二、〇〇八、〇〇〇、〇〇〇
經常歲入超過	六六、五〇〇、〇〇〇
經常歲出超過	一、一〇六、〇〇〇、〇〇〇
經常歲入超過	一、〇三四、〇〇〇、〇〇〇
經常歲出超過	一、一〇六、〇〇〇、〇〇〇

經常歲入は豫算見積りを超過すること一億三千百萬磅で未曾有の記録的巨額に上り、經常歲出は豫算見積りより八千七億六千萬磅あつた、差引赤字は二十七億六千萬磅であつたがこれは借入れにより賄つた

【リスボン五月一日發】 英國空軍の巨額に上り、經常歲入は豫算見積りより八千七億六千萬磅あつた、差引赤字は二十七億六千萬磅であつたがこれは借入れにより賄つた

イソンは二十五日の下院において一九四三—四四會計年度の豫算決算案を發表したが、その要點次の通り  
 △一九四三—四四年度決算報告  
 一、前年度歳入總額は三十億三千九百萬磅に達したが、これは豫算額を越えること一億三千百萬磅だつた  
 一、これに對し歳出總額は五十七億九千九百萬磅に達し結局赤字額は二十七億六千萬磅となつたが、尙且つ豫算推定額を割ること八千九百萬磅となつた

一、前年度における政府の借入額は結局二十七億五千萬磅に達したが、この借入額は前々年度に比すれば五千四百萬磅の減少である  
 一、前年度においては麥酒、煙草等に對して特に重い増税がなされたにも拘らず、兩者に對する一般の消費は豫想以上に旺盛を極め特に麥酒税ではこれがため豫算推定額より一千八百萬磅の増收となつた  
 一、海外投資の回収額は六億五千五百萬磅に達し前々年度に比し更に五千五百萬磅を増加した

△經濟一般情勢  
 一、個人の貯蓄額については政府の推定は十三億磅だつたが実績は十四億九千萬磅に達した  
 一、一九三八年度には個人所得額の七十六%までが消費材に費消されたが、前年度にはこの割合は五十三%にまで減少した

一、政府の各種助成金政策は効果を發揮し、現在生計費指數は開戦前の水準より三十八%上昇しなかつたならば一九四三年には四十五%本會計年度中には五十%も上昇することとなつたらう、然しながら英國は依然

として物價の全面的昂騰の危険に曝されてをり、た府はあらゆる手段に訴へて現價を現水準に維持すべく努力してゐる、かかる事態の下に一般經濟生活に對する現在の各種統制措置の緩和の如きはここに當分考慮出来ない政府はこの點については産業界が物價騰貴抑制のため特に政府に協力せんことを希望する  
 一、武器貸與協定が成立する以前に英國が費消した資金は十億磅に達したがこれに加へ英國の海外諸國に對する未済負債額は二十億磅に達したしかも尙英國の資産食ひこみ對外債務増加の減少は未だ停止してゐない英國の對外支拂は中立國に對してのみ行はれたわけではなく、その九十%までが反極軸諸國に對してなされた、この結果當然豫想されるところは英國の世界における經濟的地位が大いに弱められると反對にこれ等諸國の經濟的地位が非常に強化されることである、されば英國としては將來この輸出を出来るだけ増加させることが絶體に必要である

一、カナダ自治領は最初英國に對して總額二億五千萬磅の獻金を行つたが、同自治領の英國並に反極軸諸國の戰爭努力に對する貢獻は過去二ヶ年にわたりに續けられ、本年もまた同業の財政的貢獻をなすだらう  
 △一九四四—四五年度豫算案  
 一、本會計年度豫算案における歳出總額は五十九億三千七百萬磅であるこれに對し歳入總額は卅一億二百萬磅が豫想され、結局歳入不足額は廿八億三千五百萬磅となる  
 一、英國現在の經濟状態を考慮しこの赤字額は貯蓄額及びインフレ的性質を持たぬ資金によつて充分賄ひ得

るとの結論に達したので政府は本年度において極く小規模な増税以外には新規増税は必要なしと決定した  
 一、新規増税なくとも本年度の稅收額は總歳出額の五十%に達する豫定だが、歳出額の半分以上を稅收によつて賄ひ得る段階に達したのは前大戰及び今次大戰を通じて最初のことである

**燃料節約令公布**  
 【リスボン二日發】 ロンドン來電 炭坑罷業の頻發により英國内の燃料情勢は相當悪化するに至つたので、燃料相ロイド・ジョージは二日工業各部面に對しガス及び電力の消費制限令を公布、同時に燃料消費を出来るだけ切り詰め政府に協力することを要請制限令は即日實施された、節約量はガス二十五パーセント、電氣十パーセントである

**開戦以來の石炭減産**  
 【リスボン八日發】 ロンドン來電 ینگランドヨークシャー地方を始め廣範圍に亘る炭坑罷業は英國の燃料生産高に重大な影響を與へてゐるがデイリー・エクスプレス紙四月一報の道によれば燃料相ロイドジョージは同日英國の石炭生産高に關し次の通り發表したといはれる  
 三月の石炭生産高は過當り平均三百六十三萬七千八百噸で開戦以來のどの底を示した、生産高の低下は罷業による十八萬八千八百噸輸送力不足による二萬一千九百噸といふ夫々過當りの減産を來したに基くものである

**開戦以來の軍需生産高**  
 【ストックホルム廿二日發】 ロンドン來電 イギリス政府は最近同國軍需生産の現状につき大要左の通り發表した

一、開戦以來一九四三年末までの生産高  
 飛行機 六〇,〇〇〇臺  
 戰車・裝甲車その他車輛 八五,〇〇〇輛  
 口徑三〇ミリの砲 一五,〇〇〇門以上  
 彈 一五,〇〇〇千發  
 機關銃・小銃 五,〇〇〇千挺  
 小型銃彈 七,〇〇〇,〇〇〇千發  
 一、同期間に建造された船舶のうち七〇%は海軍用艦艇である  
 一、飛行機生産高は最高に達し、今は重爆生産に努力が振向けられよう  
 一、工業方面における人的資源配置は限度に達してゐるが能率の點はさらに改善の餘地がある  
 一、一九三九—四三年間に労働者數はランカスターD爆撃機生産部門では三八・二%、スピットファイアー戰闘機生産部門では二七・五%方減少してゐる

**罷業煽動に重罪**  
 【ストックホルム十八日發】 ロンドン來電 政府は國內に頻發する罷業に鑑み十八日罷業煽動に對し五ヶ年間の懲役若くは五百磅の罰金又は双方を併課する旨の法令を公布した  
**造船工漸く復業**  
 【リスボン十一日發】 ロンドン來電 三ヶ月の造船所の見習工二萬名は三月二十九日以来の罷業を打ち切り十一日復業した

**イングランド銀行頭取更迭**  
 【ストックホルム六日發】 ロンドン來電 ینگランド銀行では六日理事會の結果廿四期に亘り同行の頭取として英國の財界に君臨したモンターギュー・ノルマンが老齢で健康勝れないとの理由で辭任し、後任にスコ

ットランド出身のカトーが選任された旨同日午後發表した、カトーは十八日正式就任する豫定である  
**英愛間連絡船停止**  
 【ストックホルム十八日發】 ダブリン來電 愛爾蘭港から英本國に至る海峡横斷の聯絡船は十八月から一切停止されるに至つた、僅にダブリンと英本國との間に一部の聯絡を續ける豫定といはれる  
**航空郵便停止**  
 【ストックホルム十九日發】 ダブリン來電 エール選信省は歐洲大陸、アルジェリア、アゾレス、カナリ、カボ・ヴェルデ、アデイラの各群島モロッコ、リビア及びチュニジアの各地向航空郵便輸送を停止する旨十九日發表した  
**空路も停止**  
 【ストックホルム廿八日發】 ダブリン來電 エール國の選信省は歐洲大陸アルジェリア、アゾレス群島、カナリ群島、カボ・ヴェルデ島、リビア地方、マデラ島、モロッコ地方並にチュニジア地方への空路を停止する旨發表した

ットランド出身のカトーが選任された旨同日午後發表した、カトーは十八日正式就任する豫定である  
**英愛間連絡船停止**  
 【ストックホルム十八日發】 ダブリン來電 愛爾蘭港から英本國に至る海峡横斷の聯絡船は十八月から一切停止されるに至つた、僅にダブリンと英本國との間に一部の聯絡を續ける豫定といはれる  
**航空郵便停止**  
 【ストックホルム十九日發】 ダブリン來電 エール選信省は歐洲大陸、アルジェリア、アゾレス、カナリ、カボ・ヴェルデ、アデイラの各群島モロッコ、リビア及びチュニジアの各地向航空郵便輸送を停止する旨十九日發表した  
**空路も停止**  
 【ストックホルム廿八日發】 ダブリン來電 エール國の選信省は歐洲大陸アルジェリア、アゾレス群島、カナリ群島、カボ・ヴェルデ島、リビア地方、マデラ島、モロッコ地方並にチュニジア地方への空路を停止する旨發表した

# 米 洲

## カナダ

### 政 治

#### ドゴール政権と互助協定

【リスボン十四日發】 オッタワ來電  
 首相マツケンジー・キングは、カナダ政政廳とフランス傀儡政権との間に相互援助協定が成立した旨十四日言明した

#### 重慶治外法權撤廢

【リスボン十四日發】 オッタワ來電  
 首相キングは十四日カナダ政府と重慶政権との間に支那における治外法權撤廢に關する條約が調印された旨發表した

#### 海外派兵に反對

【リスボン廿七日發】 ケベック來電  
 カナダのケベック州議會は廿七日五十五票對四票の壓倒多數をもつてカナダ兵の海外派遣を否認する法案を可決した、ケベック州はフランス系市民多く孤立主義の有力な地域だが今回の法案可決は孤立派系議員の組織する「プロック・ポピュラー」の活躍によるもので、州首相ロットバウトもこの法案を支持してゐる

## アメリカ

#### ハリ汎米デーに演説

【リスボン十四日發】 ワシントン來電  
 ハリ汎米デーに當りラジオを通じて演説を行つた、ハルはこの演説で極端な獨善主義を發揮し米國の中南米諸國に對する理不盡な壓迫政策は柵にあげ米洲諸國の協力關係を強調した、演説要旨左の通り

西半球防衛のための米洲諸國の共同行為は從來も効果を發揮してゐたが完壁といふところまでは行つてゐなかつた、然るに一度び攻撃が加へられるや米洲諸國は西半球防衛のために一齊に立上つたが、これこそ米洲の歴史の上に光輝ある頁を加へるだらう、然しながら米洲諸國の前途にはなほ重大なる問題が待ち構へてゐる、經濟分野における國際協力は經濟的帝國主義とは兩立し得ない、また經濟的國家主義とも背馳する米洲の團結は力によつて招來されたものでもなければ、また優秀民族主義に基礎をおくでもない、或ひは共同の言葉、文化、慣習に依存するものでもない、國際的共同行為がこれらに依存しなければならぬとするならば世界の將來は暗黒だといふ他ない、然るに米洲協力においてはこれ等以外のものがその基礎となつてゐるこ

とを證明してゐる、即ち人類の自由及び國家の獨立に對する熱意こそがその基礎となつてゐるのである

#### 黒人の選舉權を承認

【リスボン三日發】 ワシントン來電  
 米國大審院は三日テキサス州の民主黨豫備選舉に同州の黒人も投票し得るとの判決を下した、米國憲法は黒人に對しても、白人同様の選舉權を認めてゐるが事實は各種の規定、慣習等によつて黒人の選舉權には多大の制限が附され、この傾向は黒人迫害激しい南部諸州において特に甚してゐるやうな状態だが、かかる情況の下に今回の大審院の判決は黒人統治政策上における重大なる新判例として注目される

#### ウイルキー立候補撤回

【リスボン五日發】 ニューヨーク來電  
 今秋の大統領選舉における共和黨の有力候補ウエンデル・ウイルキーはウイスコンシン州の豫備選舉で惨敗を喫したが、四日夜ネブラスカ州のオマハにおいて左の聲明を發表して正式に立候補の撤回を行つた

共和黨指名大會において余が黨候補としての指名を獲得出来たことは明らかとなつた、よつて余は全國の余の支持者に對して今後余の推薦運動は一切中止し、黨大會に對しても余の指名は取りやめるよう要請することとした

#### マツカーサー立候補せず

【リスボン廿日發】 メルボルン來電  
 西南太平洋反極軸軍司令官マツカーサーは廿日突如聲明を發し本年の米大統領選舉に立候補の意思なしと發表した

#### 海軍長官死去す

【リスボン廿八日發】 ワシントン來電  
 海軍次官フオレストタルは廿八日午後放送を止じ「海軍長官フラング・ノツクスが廿八日午後一時半死去した」旨發表した、原因は心臓麻痺と發表せられた

【リスボン四日發】 ワシントン來電  
 大統領ルーズヴェルトは四日前國防運輸局長官イーストマン死去に伴ふ後任として州商業委員のモンロー・ジョーンソンを新長官に任命した

#### 財務省新參事官任命

【リスボン十二日發】 ワシントン來電  
 ルーズヴェルト大統領は十二日ジョーセフ・J・オコネルを財務省參事官に任命する件を上院に送り承認を要求したアメリカ軍需會社の戦時利得摘發で有名なランドルフ・ボリーの參事官辭職に伴ひその後任として任命されたのである

#### リンパイク、ハワイに現はる

【リスボン廿七日發】 眞珠灣來電  
 よればチャール・スリンベグは米國某飛行機製作會社の民間技術代表としてハワイに到着したといはれる

リンパイクの使命は太平洋戦線における飛行機の戦闘成績に關し種々情報を集集するがためと傳へられる

#### 治安擾亂大陰謀

【リスボン十七日發】 ワシントン來電  
 治安擾亂罪をもつて起訴されてゐた三十名の米國市民に對する裁判は十七日から聯邦裁判所で開始され、同種犯罪の裁判では米國開戦以來最も大掛りなものであり、被告の多くはドイツその他諸外國の機關と關係ありといはれてゐるが起訴の主なる理由としては

一、米國民の間に政府首腦に對する不信の念を植へつけんとした  
 一、米國陸海軍將兵に働きかけ不服従、軍務拒否暴動等を教唆した等があげられてゐる

【リスボン廿四日發】 ニューヨーク來電  
 米國の放送會社はブツチニ原作の歌劇「お蝶夫人」を今得放送番組から除外することに決定した、作曲以來四十年世界の音楽愛好家に親しまれてきた「お蝶夫人」が米國で上演禁止となつたのは初めてである

#### 對土輸出停止

【リスボン三日發】 トルコ軍代表との軍事會談決裂の結果英國政府は既にトルコ向け軍需品の輸出を禁止したが、タイムズ紙並にデーリー・テレグラフ紙のワシントン來電によれば米國政府も亦武器貸與法に基くトルコ向け石油その他物資輸送を停止するに至つたと傳へられる、勿論米英兩國合作の下にトルコ政府に對する外交上經濟上の壓迫を強化しようとする意圖に他ならない

#### ハル外交政策を闡明

【リスボン九日發】 ワシントン來電  
 祭の日曜日にラジオを通じて演説を放送し米國政府の外交方針を闡明したと傳へられる、演説の要點次の通り

一、中立國各國の協力を求め「あらゆる手段によつて中立各國と樞軸國との貿易を削減すると共に米英兩國が此等中立國から受ける協力を増大する」機力めて居る

一、フランス解放委員會は未だフランス政府と看做すことが出来ず米國

政府は同委員会を正式な政府として承認出来ない

一、イタリヤ南部においても各政派が自國將來の政治的再建案を検討して居る様子だが米國政府は飽く迄モスクワ宣言の趣旨に基き民主政權の確立を期する

一、前途がいかに困難でも合衆國、英聯邦、ソヴェト聯邦並に重慶政權は互に協力しなければならぬ、根本的な目標利害、相互間の義務につき四國間に永久的な諒解がなければ和平の確立は期待出来ない

米ソ借款協定成立

【リスボン十六日發】 ウォール・ストリート・ジャーナル紙の報道に依れば、米國駐在ソヴェト物資購入使節團代表は十ヶ年間に總額百億弗の物資を購入する件に關し米國政府及び工業界首腦部との間に話を進めるといわれる、ソ聯側の目的は回復地域の復興工作のみならず新産業計畫の實施に資するためといはれ、購入予定物資中には發電所用機材、電話線材料、鐵道敷設用器材、貨車五萬輛、機關車三千輛のほか多數の工作機械も含まれてゐると傳へられ、以上は戦前の米ソ兩國間の貿易とは比較にならない程大掛りなものでソ聯側は原料資材と金をもつて支拂に充てることを提案したに對し、米國側は金よりも寧ろクローム、滿俺稀金屬等による支拂ひを要求してをり、支拂方法に關する問題で會談は暗礁に乗り上げてゐる、英國のオブザーヴァ紙が十六日報ずるところによれば、米ソ通商交渉は圓滿に妥結

し、百億弗の借款協定が成立したといはれる、尤も借款は武器貸與法とは全然別個の個人取引の形式を採りソ聯に物資を供給した米國輸出業者は米國の銀行から支拂を受け、右銀行からソヴェト政府に對する直接の債權となる手順と傳へられる

西亞石油開發に英國との競争を確認

【リスボン十二日發】 ワシントン來電 海軍長官ノックスは十二日下院歳出委員會に臨み米國の西亞石油開發計畫の内容を説明した、この説明は議會方面の同計畫に對する反對を緩和せんために行はれたものだが、ノックスが公然右計畫は英國の目標としてゐると言明、西亞における米英石油利權の爭奪戰を確認したことは注目される、言明要旨左の通り

アラビアで事業經營中の米國系石油會社は彼等の石油利權が英國によつて奪ひ去られることを恐れて政府に對し援助を求めて來た、米國石油會社はその時までに鐵區料として數百萬弗をサウヂ・アラビア政府に支拂つたが、民間資本のみでは大規模開發事業に乘出すことが出来ない事情におかれてゐた、然るに財政窮乏のサウヂアラビア政府は英國政府に對して財政的援助を要請、英國はこれに對して相當額の資金を融通した、かくてカリフォルニア・スタンダード及びテキサス會社の米國石油會社は彼等が折角獲得した利權もみすみす英國に取り去られる事慮に直面するに至つた、そこでこれ等會社は政府に泣きついて二百億バレルに上る米國石油利權の讓渡を要請したのである、陸海軍當局も西亞石油利權の確保に政府が乘出すことを支持し

たが、政府と民間資本とがその利權を折半せんと交渉は不調に終つた、これに代つて登場したのがペルシヤ灣から東地中海に抜ける現在の送油管建設案である、民間會社との間に到達した協定によれば、この送油管は今後二十五年間政府、期限満了後財産として政府が經營し、期限満了後は自動的に政府財産となることに決定してゐる、更に民間會社は十億バレルの石油を市價より二十五%安い價格で何時でも政府に提供することにも同意してゐる

對瑞正式謝罪

【ニューリッツイハ日發】 ベルン來電 去る四月一日の米國航空部隊のイス領シャフハウゼン市官爆に關し、イス政府は八日米國政府から正式の謝罪を接受した旨發表した

英基地の永久領有を要求

【リスボン二十日發】 ワシントン來電 下院海軍分科委員會は二十日米國は大西洋水域で英國から租借してゐる軍事基地の永久領有を要求する案の提案を行つた、永久領有を要求してゐる基地は米國が一九一一年驅逐艦五十隻の對英讓渡に上り英國から九十九ヶ年期限で租借してゐるニューファンドランド島、バミューダ島その他八ヶ所の軍事基地だが、分科委員會の提案は「米國は既にこれ等の基地建設のため一億三千萬弗の巨費を消費してをり、今後更に巨額の資本が投下される筈であるから米國は當然これ等基地の永久領有を要求する権利がある」と述べてゐる

商務省に支那法律課

【リスボン十一日發】 ニューヨーク來電 ウォール・ストリート・ジャーナル紙によればアメリカ商務省は支那法律課を設置した、これはアメリカ政府および財界人のため重慶の法律を翻譯調査・解説するのを目的とするもので課長には國際的な辯護士I・スレーバークが任命されたが、同人は北京・天津に十ヶ年間在任し支那の裁判所に關係するともに支那法の研究に當つてゐる男である

副大統領重慶を訪問

【リスボン十一日發】 ワシントン來電 副大統領ヘンリー・ウォレスは五、六月須米國政府の公式代表として重慶を訪問するに決定した

新西蘭首相ハルと會談

【リスボン十五日發】 ワシントン來電 ロンドンで開催される英帝國首相會議に出席の途中ワシントンに立寄つたニュージーランド首相フレザーは十五日米國務長官ハルを訪問會談した

濠洲首相到着

【リスボン十九日發】 サンフランシスコ來電 濠洲首相ジョン・カーチンは英帝國首相會議出席のためロンドンに赴く途中十九日サンフランシスコに到着した、カーチンには西南太平洋反極軸陸上部隊司令官トーマス・ブレイミー及び濠洲國防調整相フレデリック・シエツデンも同行した

大統領と會談

【リスボン廿五日發】 大統領と會談 羅斯福大統領は廿五日ワシントン來電 ホワイットハウス當局は廿五日次の通り發表した 濠洲首相カーチン及びコスタリカ次期大統領テオドロ・ピカドは廿五日南部の某地において大統領ルーズヴェルトと會見午餐をとらした

米葡大使館昇格

【リスボン廿一日發】 ワシントン來電 米葡兩國は相互の首都における公使館か夫々大使館に昇格したラチオ放送英本土で開始

【ストツクホルム二十九日發】 ロンドン來電によれば米國戰時情報局は三十日から英本國で放送を開始することとなつたといはれる、放送は専ら歐洲大陸に對する宣傳工作に當り情報局海外宣傳部長シャーウッドが自らこれに當る筈である、放送局は戰爭終了とともに閉鎖されるといはれるが、過去二十年間にわたり英本土の放送事業を獨占してゐたBBCの勢力範圍内にはじめて外國の放送機關が割とこんで來たことは注目される

百萬を新規動員

【リスボン三日發】 ワシントン來電 徴兵局長官ハシーニは最近行はれた召集延期特典の撤廢その他一般の動員強化措置によつて本年七月一日までに百萬以上の壯丁が新たに陸海軍に動員されることとならうと發表した

大學生十四萬人の召集決定

【ストツクホルム三日發】 ニューヨーク來電 アメリカではかねてより軍隊の兵員充足が豫定を遅延し問題となつてゐたが、最近徴兵局は突如大學々生十三萬五千人の即時召集を決定し、これがため多數軍科大學の閉鎖のやむなきに至らんとするといはれる

二十六歳以上の徴兵延期

【リスボン十日發】 ワシントン來電 選擇徴兵局長官リス・ハインシェーは農業生産その他の重要戰時業務に従事してゐる二十六歳以上の男子

軍事



に對しては徵兵を延期する旨發表した、今回の措は陸海軍當局から戦死傷者補充のため特に二十五歳以下の男子を必要とするとの強い要請が行はれたためである

三月中戦費

【リスボン十四日發】ワシントン來電 戦時生産局は十四日三月中に費消した戦費は總額七十九億四千八百萬弗に達したと發表この額は從來の最高記録の月たる二月に比し一・八%の増加で一九四〇年七月米國が本格的軍備擴張工作を開始してからの總戦費は一千七百六十五億弗に上る

今次大戦の戦費

【リスボン廿六日發】ワシントン來電 反極軸救済、復興會議副議長ヘンドリックソンは廿六日今次大戦の戦費につき次の通り發表した 今次大戦勃發以來交戦各國政府が現在までに戦費として支出した額は殆んど一兆弗に達し、前大戦の總戦費に比し既に二乃至三倍に當る、一九四四年の反極軸國戦費は一千五百億弗と推定される、現在まで極軸、反極軸兩陣營の戦費は略々同額だが、今後は反極軸陣營の戦費が急速に増加してゆくこととならう

ハワイ米軍敗訴

【リスボン十三日發】ホノルル來電 ハワイ地區に戒嚴令の存在を認めるか否かの問題は過般來ハワイ駐屯の米國陸海軍當局と民事司法當局間の懸争事件となつてゐるが、聯邦判事デューク・メツツガーはさきに軍當局により逮捕されてゐた一市民の釋放裁判で「ハワイには既に戒嚴令は存在せず、従つて人身保護令の停止は認め得ず、軍當局に勝手に市

民を逮捕する權限なし」との判決を下し、ハワイ陸海軍當局の敗訴に終つた、この裁判には太平洋艦隊司令長官ニミッツ、及びハワイ駐屯陸軍司令官リチャードソンも自ら證人として立ちハワイがいまだ日本軍攻撃の危険に曝されてゐることを強調して戒嚴令存在狀態の確認を要求した 官憲は中止せず

【リスボン廿六日發】

ワシントン來電 米國著名の牧師及び著述家廿八名は反極軸空軍の歐洲各地に對する非人道的の爆撃を見るに忍びずとなし過般大統領ルーヴエルトに對して抗議を提出「ドイツ占領下の歐洲を抹殺せんとする如き反極軸軍最近の殘虐な爆撃戦術は文明に對する恥辱なり」としてその中止を要請した、然るに大統領秘書アリーは廿六日ルーヴエルトからの回答内容を發表したが、右回答においてルーヴエルトはかかる抗議に考慮を拂ひ得ずとし逆に「軍當局の歴史的意見は首爆戦術こそ戦争を短期化する最善の策だとしてゐる」と嘯き非人道爆撃中止の意圖の如きは毛頭ないことを明らかにした

ニミッツ、マツカーサー會談

【リスボン二十七日發】ワシントン來電 パール・ハーバーの米國太平洋艦隊司令部は二十七日次の通り發表した 太平洋艦隊司令長官ニミッツと西南太平洋反極軸軍總司令官マツカーサーは、最近會見し太平洋戦域における今後の陸海作を協議した、この結果司令部の完全なる統合作戦計畫が樹立された、場所等は一切不明だがこの團者の會談は開戦以來今回がは

陸 第九航空部隊戰闘機隊司令官

【リスボン一日發】ロンドン來電によればカイロから航空部隊の戰闘機隊司令官陸軍第九ウツ・クエサダが去る三月廿八日任命されたといはれる、クエサダは北阿の米國陸軍第十二航空部隊所屬戰闘機隊の司令官であつた

【リスボン十三日發】

ロンドン來電 英國を基地とする米軍マロダー中隊司令官代將サミュエル・アンダーソンは今回米國陸軍第九航空隊爆撃隊司令官に任命された

【リスボン十八日發】

ワシントン來電 陸軍は最近その動員計畫を變更動員の重點をもつばら二十六歳以下の青年におくこととなつたが、これに對しては軍需産業その他から相當の非難あり、陸軍長官スチムソンは十八日右の非難に答へ次の通り陸軍の動員計畫を説明した聲明を發表した 陸軍の兵力は既に豫定の最大限に達したが、この最大兵力を維持するためには今後更に本年末までに七十五萬の新規動員を必要とする、勝利を確保するため最も必要なことは肉體的に一番戰闘能力ある壯丁を召集するの重點をおくこととなつたのもこれ

がためである、右公表發表と共にマツカーサー司令部當局は「ハルゼー麾下の南太平洋艦隊は今解散することとなり、この結果に基く兩軍の新作戰分擔區域も協議された」と言明した

【リスボン廿八日發】

ワシントン來電 陸軍省は廿八日次の通り發表した 現在米國內にある士官候補生學校廿六校は本年秋までには十一校に減少されよう、陸軍が最大兵力八百八十萬に達すれば少壯將校に對する需要は大に減少すべく、現に一九四二年十二月將校の養成が最高頂に達した時は二萬三千將校が士官候補生學校から卒業したが、現在ではこれは二千五百以下に減少してゐる

海 フォレストアル海軍政策を闡明

【リスボン四日發】 ニューヨーク來電 米國海軍次官フォレストは四日ニューヨーク財界人の組織する「ボンド・クラブ」の會合で演説を行つたが、彼はこの演説で米海軍の擴張計畫をはじめ資源確保問題をも含めた極めて野心的な海軍政策の概貌を明らかにした要旨左の次

米國は將來の平和を維持するためにこの政策を強行するためにも大海軍が必要である、現在の太平洋作戦にみるも米本土に對する侵入を防ぐためには米國軍は米國の沿岸を遙か離れた遠隔の地において戰闘行爲を行はねばならぬ、即ちかかる状況の下におかれてゐる世界各國のうち米國と英國のみであり、日獨兩國をはじめ、各國が内線作戦を行ひ得るの

に對し、米英兩國は外線作戦を戦ねばならず、これがためには補給線を維持する上からも米國は他國に比し遙かに大きな兵力の蓄積を必要とする、世界平和を維持するための國際機關の設置を無視する必要があるが、我々は同時に冷酷なる現實の事態を見失つてはならぬ、即ち米國の世界秩序維持政策はあくまでも武力を背景とすべく、しかもこの武力の核心をなすのは米國海軍の巨大な艦船並びに航空勢力である、この見地から余は昨年十一月南阿聯邦首相マツツが提唱した「武力を背景としない平和は白晝夢に等しい」との主張を全的に支持する、米國が再び「馬鹿氣た戦争」に突入することを防ぐ計畫ありとすればそれは米國の兵力擴充でなければならぬ、米國は一九四〇年夏以來全世界がまだ嘗てみたこともない海空軍を建設した、海軍は本年海軍航空部隊機とし、二萬八千機を建造する計畫だが、これは一九三九年建造の二百三十八年に比較すれば、五ヶ年間に實に一萬二千%の擴張を記録したこととなる、一方海軍は本年中に戰闘用艦艇五百八十一隻を完成する豫定だが、一九四〇年には僅かに二十九隻が竣工したに過ぎなかつた、かくて本年末に至れば米國海軍は艦隊勢力及び海空軍勢力ともに強大なものとなるだらう、かかる尨大な兵力の建設に對する國民の熱意を低下させるやうなことがあつてはならず、われわれは國民に對する強制的軍事訓練の實施をも眞剣に考慮すべき段階に達した、今次大戦においては米國軍がダルカナル島ではじめて部分の攻勢を開始したのは實に米國參戰から

八ヶ月後であり、また北阿作戦が開  
始されたのは十一月後であつた、  
しかもなほ米國は參戰前一年半も前  
から國防計畫の充實を開始してゐた  
のにこの有様だつた、將來の戦争で  
はこれよりずっと早い作戦行動の開  
始が必要とされることを銘記しなけ  
ればならぬ

戦争遂行のためには潤澤なる軍需資  
源、就中鐵及び石油の確保が必要で  
ある、しかるに鐵資源に關しては米  
國最大最優秀といはれるミネソタ州  
鐵礦地帯の埋藏量も僅か七億トンに  
過ぎぬとされてゐる、これに對し米  
國現在の鋼鐵生産高は年九千二百萬  
トンで、これには一億千八百萬トン  
の鐵礦が必要である、米國としては  
チリ、キューバ、ブラジル等の機  
鐵に期待出来るが、これが確保に  
は船舶が必要である、されば米國は  
戦争遂行のためには十分なる商船隊  
を維持すべく、これがために平時時  
において多數の繋船を餘儀なくされ  
ても仕方がない、また石油資源に關  
しては、米國が世界最大の石油資源  
を擁するといふが如きは嘘である、  
即ち世界石油資源推定量五百十億バ  
レルに對し米國內にある資源は二百  
億バレルである、更に試掘作業が強  
化されたに拘らず米國內石油新資源  
の發見は近年漸減傾向にあり、例へ  
ば一九三七年の新探源發見は九億二  
千八百萬バレルだに之に對し、一  
九四三年のそれは二億八千二百萬バ  
レルに低下した、因みに米國現在の  
石油産額は年十五億バレルである、  
戦争遂行に石油が如何に重要である  
かは最近のマーシャル作戦において  
米國海軍が費消した石油の量が百五  
十萬バレルに達したことによつても

想像し得られよう  
アラビア横斷の送油管建設問題に海  
軍は重大關心を寄せてゐるが、これ  
は潤澤な石油の供給がなくては無力  
化するよりほかにないことを認識して  
ゐるからにほかならぬ、石油資源開  
發方法の如何は敢て問題としない、  
ただ海軍としては、米國が再び戦争  
の試煉に直面する場合を考慮して、  
軍需資源を直ちに使用し得る状態に  
確保しておくかねばならぬことを主張  
するのである、ウオルター・リッパ  
マンは米國將來の政策は米英兩國の  
いづれかが大西太平洋兩洋を支配す  
るの目標として樹立されねばならぬ  
と述べたが、かかる政策の根本をな  
すものは強大なる海軍力である、こ  
の兩洋において若し米國に挑戦する  
國家が出現するならば、米國は再び  
現在の如く遠隔の地域において敵と  
交戦するのであらう、かかる戦争が  
米國の資源と工業力に甚大な負擔を  
課するはいふまでもなく、鐵、石油  
を含む甚大なる資源を擁せざる限り  
米國は守勢を餘儀なくされる立場に  
追ひこまれることとならう

海軍新海軍區

【リスボン四日發】ワシントン來電  
海軍長官ノックスは四日次の通り  
發表した  
アラスカ及びアリユシャン列島を包  
合する地域に新海軍區を設置、これ  
を第十七海軍區とした、海軍卿司令  
官には少將F・E・ホワイアリン  
が任命され司令部は差當りアリユ  
シャンのアダック島に設置するが司  
令部事務所をシャトルにも置く等  
である

中部太平洋艦隊司令官更迭

【リスボン廿九日發】パール・ハー  
ペ來電 米國太平洋艦隊司令部は中  
部太平洋艦隊司令官レイモンド・ス  
ブルアンスを第五艦隊司令官に任命  
した旨廿九日發表した  
軍隊輸送に自由型船禁止  
【リスボン十六日發】ロンドン來電  
アメリカ上院議員民主黨モン・C  
・ウオルグレンはさきに自由型貨  
物船の航海中解體せるは五雙に  
のぼつてゐると、かねて計畫中であ  
つた自由型貨物船の軍隊輸送船へ  
の改造に猛烈な反對を唱へてゐたが  
デリー・エクスプレス紙所報によ  
ればアメリカ海軍省は自由型貨物船  
のかかる實情に堪がみ遂に自由型  
貨物船を軍艦輸送船として使用する  
ことを禁止するにいたつたといはれ  
る

ノルマンデイ號の改装中止

【リスボン九日發】元フランスの豪  
華船「ノルマンデイ」號は特設空母  
に改装を急いでゐたが、デリー・  
エクスプレス紙のニューヨーク特電  
によれば右計畫は突然中止され、し  
かも海軍省當局は中止理由に關し一  
切言明を避けてゐると云はれる

進水

【リスボン三日發】ボストン來電  
海軍當局は新驅逐艦「ハイマン」號  
が八日ボストンで進水の豫定と言明  
した、「ハイマン」號は米國海軍の  
新式大型驅逐艦である

新式大型驅逐艦である

【リスボン六日發】ヴァンクイーヴァ  
（ワシントン州）來電 海軍新護送用  
空母「マキン・アイランド」號は六  
日ヴァンクイーヴァの造船所で進水  
した、新空母はギルバート諸島マキ  
ン島の名をとつたもので米國軍のギ  
ルバート反攻作戦の際に日本軍のた  
め撃沈された米國空母「リスコム」

ベイ」號の姉妹艦である

【リスボン廿九日發】ニューヨーク  
來電 廿九日ブルツワリンの海軍造  
船所で米國海軍の新空母「ボン・ノ  
ームリチャード」が進水した、同  
艦は建造費六千萬弗總噸數二萬七千  
噸、全長八百フィート以上でエセツ  
クス級に屬する

【リスボン廿六日發】

ワシントン來  
電 海軍消息筋のもらすところによ  
れば米國海軍の超弩級艦ウイスコ  
ンシ號は既に艦裝を終へ最近艦隊に  
編入されたといはれる、ウイスコ  
ンシ號はアイオーワ、ニュージャシ  
ン兩號の姉妹艦で、その排水噸數四  
萬五千噸、米國海軍が世界最大、最  
強と誇る戰艦だが、その裝備の詳細  
は一切不明である

本年の海軍機生産計畫

【リスボン九日發】ワシントン來電  
海軍省は一九四四年中に、第一線  
戰備用海軍機二萬八千機を生産する  
計畫を發表した、一九四三年には一  
萬三千五百機であつた

ダグラスA20新型

【リスボン十二日發】ロサ  
ンジエルズ來電 ダグラス  
航空機會社は現在航空機と  
航空機を有する双發爆撃機  
として最強の武装を有する双發爆撃機  
(A20新型)を製作中なる旨陸軍省  
の許可を経て發表した、これは從來  
の許可を供給され一ハゴオクの一  
名で知られてゐたが最近改装の結果  
五〇耗機關砲二門を有する動力式砲  
座を加へ五〇耗砲九門を備へるに至  
つた、ハゴオク一は低空銃撃及び  
一ハドール飛び一爆撃に使用されて  
ゐるといはれる

新種グライダイP G

【リスボン十三日發】英國の航空雜  
誌「エア・ブレイン」誌によれば、  
米國陸軍航空隊は最近發動機付グラ  
イダーを正式に採用しこの種に屬す  
る航空機は今後P Gとの符號を付せ  
られることになつたといはれる、現  
在までに製作されたのは輸送用二型  
で、既に大量生産に入つたと傳へら  
れる

新火藥PETN

【リスボン廿八日發】米國軍需局は  
去る四月十八日米國陸軍では現在爆  
弾及び砲彈に新火藥PETNを使用  
して好成绩を収めてゐると發表した  
が、同日付の「ニューヨーク・タイ  
ムス」紙その性質につき次のごとき  
記事を掲載してゐる  
PETNは化學者の所謂ペンタエリ  
スリトール・テトラの所謂レント(茶  
褐藥)で、實驗的には前大戦中に製  
出されたが、餘り敏感すぎて安定性  
もなかつたために廣く使用されるに  
は至らなかつた、新製法においては  
TN(T(テンタニトロール)と  
の配合によつて遙かに安定性ある火  
藥となつた、爆發力はTNより三  
割以上強いといはれる

新型水陸兩用戰車

【リスボン廿六日發】英國の週刊  
「スフィア」誌の四月八日號は米國  
海軍省で現在使用中の水陸兩用戰車  
について次の通り報じてゐる、この  
水陸兩用戰車はLVTAI一と叫  
ばれ、卅七耗砲一門と五〇口径機關  
砲二門を裝備してゐる、新型戰車は  
卅七耗砲を有する以外從來の水陸兩  
用戰車とほゞ同じて既に太平洋戰線  
で重要な役割を演じてゐる

ワイルドキャット戰艦機新型

【リスボン廿八日發】四月十九日附  
「ニューヨーク・タイムス」紙は海軍の

**新型戦闘機「新ワイルドキャット」**  
 JM2に關し次の通り報じてゐる  
 ジェネラル・モーターズ社は十九日同社工場においては現在小型空母用「新ワイルドキャット」戦闘機を製作中なる旨發表したが、同機は輕戰闘機で生産はかなり以前から開始され、ニュージャーシー州リンデンの同社工場では三月中に三百機を生産した「新ワイルドキャット」はグラマン「新ワイルドキャット」から發達したもので鑄造氣筒頭を鍛造氣筒頭に代へたほか幾多新考案を含んだライト發動機を裝備し舊ワイルドキャットに比すれば上昇速度も早く離艦に際しての滑走距離が短かく着艦時速度も遙かに低く落すことが出来る

財政經濟

三月の國庫現計

【リスボン十二日發】ワシントン來電 財務省は三月中の國庫現計をつぎの如く發表した(單位百萬弗)  
 三月 二月  
 收入 六、五五、六 七、五五、六  
 支出 八、五五、六 七、五五、六  
 債務 一、〇〇、〇〇、〇 一、〇〇、〇〇、〇

海軍豫算案内譯

【リスボン十二日發】ワシントン來電 米國下院歳出委員會は十二日議會再開劈頭總額二百二十六億四千七百十三萬四千弗に達する一九四四年度海軍豫算案を可決これを本會議に廻附した、この豫算額の最大項目は八十億二千九百萬弗の艦艇建造費だがこの豫算により戰闘用艦

艇八百七隻及びその他艦艇(主として上陸用舟艇)三萬五千一七隻を建造する計畫である、又海軍航空隊豫算として四十六億弗が計上されてゐるがこれによつて航空隊には更に二萬五千二百三十機の飛行機が編入される管で、この場合には航空隊總兵力は三萬七千七百三十五機の議會で承認された最大限度に達しよう

【リスボン廿九日發】ワシントン來電 下院海軍委員長ヴァインソンは廿九日總額十八萬弗に及ぶ上陸用舟艇建造追加豫算案を下院に提出した、ヴァインソンは右提出に當り米陸海軍の上陸用舟艇に對する需要は益々増大してゐると述べた  
 【リスボン十七日發】ワシントン來電 商務省は十七日一九四三年の國民所得は一千四百七十九億弗に達した旨發表した、これは一九四二年に比し二百六十三億弗、二十二%の増加となつてゐる、前年に比すれば倍以上の主要部分を占めてゐるのは工業従業員の賃銀、及び俸給、陸海將兵を含む聯邦官吏の俸給並びに農家収入の三項目でこれが増加分の五分の四に達してゐる、但し一九四三年の末期に至ると經濟安定政策の強化を反映して所得の増加傾向は緩慢化した

對ソ援助近況報告

【リスボン十二日發】デーリーテレグラム紙ワシントン電によれば、外國經濟院總裁レオクロリーは對ソ武器貸與狀況につき要旨つぎの如く報告した  
 一九四四年一月および二月中の對ソ武器貸與積出額は百萬トロン以上となつたが、一九四三年二月合計六十七萬トロン、一九四二年同期二十萬トロンに比べればいちじるしい増加である、一九四一年十月に對ソ援助が開始されて以來一九四四年三月一日までの積出額は總計九百五十萬トロンに達し、月々の實績は豫定を上廻つてゐるがこのほかに直接ソ聯に空輸された航空機四千機がある、援助開始以來一九四四年三月一日までにソ聯に供給された航空機は空輸および海上輸送をあはせ八千八百機以上、同期間におけるその他兵器供給の内譯はつぎの通り

- トラック 一九〇、〇〇〇
- ジープ 三六、〇〇〇
- その他軍用自動車 三〇、〇〇〇
- 軍靴 七、〇〇〇
- 野戰電話器 二七五、〇〇〇個
- 同 電線 八五〇、〇〇〇哩
- その他機關車・貨車・鐵道軌條・車輪・車軸も供給された、また援助開始以來三月一日までの原料、食糧品援助額はつぎの如くである
- 鋼 鐵 一、四五〇、〇〇〇噸
- 非鐵金屬 四二〇、〇〇〇
- 火 藥 二〇〇、〇〇〇
- 食糧品 二、六〇〇、〇〇〇
- 内・豚雜詰 一〇〇、〇〇〇
- ラード・植物油等 六四〇、〇〇〇以上
- バター 五一、〇〇〇
- 農業用種子 一三、〇〇〇

武器貸與延長法案可決

【リスボン廿六日發】ワシントン來電 上院外交委員會は最近下院から廻附された武器貸與法の一年延長法案を僅か一日の公聽會に附したのみで滿場一致可決本會議に移した、公聽會には外國經濟院長クロリーが出席して貸與法延長の必要を強調し、特に對ソ援助情況につき次の通り述べた  
 本年三月一日までに米國がソ聯に供給した武器貸與品は全額にして四十七億二千七百萬弗に達し、そのうちには次のものが含まれてゐる、飛行機八千八百機、戰車及び戰車驅逐車五千二百臺、軍靴七百萬足、食糧二億六千八萬噸、種子一萬三千噸、トラック十八萬五千臺、ジープ三萬五千臺、軌道、車輛、車輪等三十五萬噸、野戰用電話機二十七萬五千個

【リスボン廿三日發】ワシントン來電 戰時生産局次長チャールズ・ウィルソンは三月中の米國飛行機生産高は九千八百十八機だつたと三日發表した、右は生産豫定を超えること一・五%までありこのうち八十六%までが爆撃機、戰闘機、輸送機である

空の要塞製造中止

【リスボン十日發】シヤトル來電 ボーイング航空会社社長ワイリツプ・ジョングスは十日同社の爆撃機生産計畫の變更を次の通り發表した ボーイング會社のシヤトル工場は今回B17爆撃機「空の要塞」の生産を一切停止し今後はB20爆撃機「超空の要塞」の生産のみに當ることとなつた、工場設備の變更は直ちに開始される管であり、數ヶ月生産變更に因みにボーイング、シヤトル工場は從來「空の要塞」機生産の主要工場だつたが、同工場の生産變更で同型機の生産が全部停止するわけではなく、ダグラス及びポツキード兩航空會社のカリフォルニア工場は今後も依然「空の要塞」機の生産を續行する管である

【リスボン十四日發】サンタモニカからのUP電報によれば米國の新型航空定期航空機「ド・セヴン」の性能が今月初めてダグラス航空會社から發表されはれるが、同機は兩後使用される豫定で、晝間八十六名夜間七十六名の旅客を輸送し、時速

は六四〇粒を超え航空距離は六四〇  
〇粒以上紐育倫教間を無着陸で飛翔  
するに餘りあるといはれる

ロッキード旅客機の新記録

【リスボン十七日發】ワシントン來  
電 旅客機ロッキードC57コンステ  
レーションは長距離離女飛行で十七  
名の搭乗員を乗せカリフォルニア州  
バーバンク・ワシントン間を六時間  
五十八分で翔破、旅客機では一九三  
五新にロスアンジェルズ・ワシント  
ン年に作られた記録を三時間二十四  
分短縮した全飛行距離は四千六百六十  
キロ餘で平均時速百六十キロ以上であ  
る同機は自重四十噸で完全装備の兵  
員百名を空輸し得る、定期旅客機と  
しても五十七名の旅客を載せ十時間  
以内で大陸を横断出来る

大砲生産に重點

【リスボン十二日發】ワシントン來  
電 戦時生産局は十二日次の通り發  
表した

最近の戦局の推移により重火器製造  
計畫の促進が非常に重大となつた、  
よつて今後重火器の生産には上陸用  
舟艇と並んで最大の優先権が與へら  
れることとなつた、この重火器の範  
疇に入るものは大砲、百五十五耗砲  
用彈藥、八吋擲彈砲等である

海軍兵器増産情況發表

【リスボン十四日發】ワシントン來  
電 海軍省は十四日海軍關係の兵器  
生産情況につき次の通り發表した

一、魚雷の生産高は一九四一年十二  
月と一九四三年十二月とを比較すれ  
ば九倍となり、現在の月平均生産高  
は前世界大戦全期を通じて生産され  
た總額を超えるまでになつた

一、砲火指揮裝置の生産額は同期間  
に三十倍にも増加した

三月中軍需生産狀況

【リスボン廿九日發】ワシントン來  
電 戦時生産局長官ネルソンは廿九  
日次の通り發表した

三月中における軍需品生産高は二月  
に比し三%方上昇した、然し全體の  
生産計畫に達せざること二%だつた  
この低下は現在から夏にかけて  
上昇するであらう、今後數ヶ月間に  
おける軍需品生産の主要問題は飛行  
機、大型トラック、上陸用舟艇及び  
重砲等各二十五%の増産を要求して  
ゐる陸海軍軍需計畫を確保するにあ  
る

生産貿易狀況

【リスボン十五日發】ワシントン來  
電 商務省は去る四日開戦前から現  
在に至る米國の生産、貿易狀態の變  
遷ぶりを示す次の統計を發表した、

戦争による米國經濟狀態の變化を具  
體的に示す数字として注目される  
一、米國の總生産額は一九四二年の  
一千五百二十億弗から一九四三年に  
は一千八百七十億弗に達した但しこ  
れは生産額の總増加を示すものでは  
なく、價格昂騰による増加分も含ま  
れてゐる

三月中造船高

【リスボン六日發】ワシントン來電  
海軍委員會は五日、三月中アメリ  
カ造船隻数を百五十二隻と發表した  
これにより第一四半期中の造船高は  
總計四百十隻その噸數四百一十一萬  
五千九百五十一噸と重噸噸、これに  
對し昨年同期の造船高は隻數三百七  
十九隻、噸數三百七十五萬七千四  
百五十二噸となつた

二月中工作機械引渡高

【リスボン三日發】ワシントン來電  
戦時生産局の發表によれば、二  
月の工作機械引渡高は五千十五萬弗  
二月末現在の注文残高は一億六千二  
百六十六萬七千弗となつてゐる

銅の生産高

【リスボン八日發】ワシントン來電  
鎮山局發表本年二月中の銅生産高は

一、大砲及び各種發射器も夫々記録  
的增加を示したが特に高射砲の如き  
は二ヶ年間に二十倍の生産高となつ  
た

三月中軍需生産狀況

【リスボン廿九日發】ワシントン來  
電 戦時生産局長官ネルソンは廿九  
日次の通り發表した

三月中における軍需品生産高は二月  
に比し三%方上昇した、然し全體の  
生産計畫に達せざること二%だつた  
この低下は現在から夏にかけて  
上昇するであらう、今後數ヶ月間に  
おける軍需品生産の主要問題は飛行  
機、大型トラック、上陸用舟艇及び  
重砲等各二十五%の増産を要求して  
ゐる陸海軍軍需計畫を確保するにあ  
る

生産貿易狀況

【リスボン十五日發】ワシントン來  
電 商務省は去る四日開戦前から現  
在に至る米國の生産、貿易狀態の變  
遷ぶりを示す次の統計を發表した、

戦争による米國經濟狀態の變化を具  
體的に示す数字として注目される  
一、米國の總生産額は一九四二年の  
一千五百二十億弗から一九四三年に  
は一千八百七十億弗に達した但しこ  
れは生産額の總増加を示すものでは  
なく、價格昂騰による増加分も含ま  
れてゐる

三月中造船高

【リスボン六日發】ワシントン來電  
海軍委員會は五日、三月中アメリ  
カ造船隻数を百五十二隻と發表した  
これにより第一四半期中の造船高は  
總計四百十隻その噸數四百一十一萬  
五千九百五十一噸と重噸噸、これに  
對し昨年同期の造船高は隻數三百七  
十九隻、噸數三百七十五萬七千四  
百五十二噸となつた

二月中工作機械引渡高

【リスボン三日發】ワシントン來電  
戦時生産局の發表によれば、二  
月の工作機械引渡高は五千十五萬弗  
二月末現在の注文残高は一億六千二  
百六十六萬七千弗となつてゐる

銅の生産高

【リスボン八日發】ワシントン來電  
鎮山局發表本年二月中の銅生産高は

職費	一五九一年	一五九二年	一五九三年
聯邦費	一、四〇〇	四、三〇〇	八、七〇〇
一般消費	一、四〇〇	三、五〇〇	二、七〇〇
財その他	六、七〇〇	八、〇〇〇	六、五〇〇
總生産高	八、六〇〇	一五、七〇〇	一六、八〇〇
總生産高に對する戰費の割合	二%	三二%	四五%
△外國貿易の趨勢	一輸出入總額(單位百萬弗)	一九四一年	一九四二年
輸出	二、三〇〇	二、〇〇〇	三、四〇〇
輸入	三、〇〇〇	八、〇〇〇	三、七〇〇
△輸出における武器貨與の地位	一九四一年	一九四二年	一九四三年
武器貨與	〇	四、〇〇〇	一〇、〇〇〇
その他輸出	三、〇〇〇	三、〇〇〇	二、七〇〇

即ち昨年に至つては武器貨與による輸出額が總輸出額の八十%に達してゐる

三月中製鋼高

【リスボン十二日發】ワシントン來  
電 鐵鋼協會發表三月中におけるア  
メリカの鐵鋼生産高は七百八十萬五  
千ネット・トン、製鋼作業率は全能  
力の九八・四%で、昨年三月の生産  
高七百六十七萬三千ネット・トン、  
製鋼作業率は(一〇〇%)に比し増  
加した、なほ三月の製鋼作業率は週  
作業率を基準としたものである

タンクステン増産獎勵金中止

【リスボン三日發】ワシントン來電  
政府は今回四月三十日以降、タンク  
ステン(ウオルフラム)生産業者に  
たいするプレミアム價格支拂を中止  
することに決めた、これは現在タン  
クステン(ウオルフラム)生産業者に  
の輸入が所要量を超過してゐるため  
と説明されてゐる

物價政策報告

【リスボン七日發】ワシ  
ントン來電 經濟安定局長官  
ヴァインソン、物價管理局長  
官ボウルス、戰時食糧局長官ジョー  
ンズ、戰時労働局長官デーヴィスの米  
國物價政策關係の最高首腦四名は大  
統領ルーズベルトが昨年所謂一物  
價停止令を出した一周年記念日の  
前日たる七日連署をもつて經濟安定  
政策の概要を説明した報告書をルー  
ズベルトに提出した、その要旨左  
の通り

一、一九四二年十月のインフレ防止  
法の成立及び昨年四月の物價停止  
令の發布以來米國の物價政策は順  
調に運行し、この結果物價停止令以  
前には月平均四分の三%見當で上昇

を續けてゐた生計費も過去一ヶ年に  
わたり安定を保ち得た

一、賃銀水準も安定を保つた、然し  
水準線以下の低い生活者層を救済す  
るため又極めて明瞭な不均衡を是正  
するため及び小鐵鋼様式を生かすた  
め若干の賃銀引上げが行はれた勞働  
者の収入が増加したことは事實だが  
これは賃銀安定政策の破綻ではなく  
労働時間の延長、高賃銀の軍需産業  
労働者の増加生産獎勵金等によつた  
ものである

一、經濟安定政策はあらゆる階層に  
利益を齎した、例へば一九四三年  
の會社利潤の如きも從來の最高記録  
たる一九四二年の水準を遙かに突破  
した、又農家収入も増加した

一、米國の危機は寧ろ今後であり、こ  
の秋に當り經濟安定政策を變更する  
ことによつて折角の成果を臺なしに  
してはならぬ、物價の急激な上昇を  
誘致する如き潜在的事情は今尚依然  
として存在するのであり、各種の推  
定によると國民所得と國民が消費し  
得る物資量との間隙は本年において  
益々擴大されよう、かゝる事情の下  
に經濟安定政策における物價騰貴阻  
止及び賃銀停止の諸措置は今後更に  
強化する必要がある

二月中の食糧供給狀況

【リスボン廿五日發】ワシントン來  
電 米國戰時食糧調整局は二月中に  
おける米國の武器貨與食糧供給狀況  
につき廿五日次の通り發表した

二月中における米國の武器貨與食糧  
供給量は二十六萬七千二百八十噸で  
一月中の三十一萬三千五百噸に比し  
四萬三千七十噸の減少をみた、内英  
國向は全體の四十七パーセントでソ  
聯向は四十五パーセントである

輸入制限一部撤廃

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戰時生産局は今回輸入統制令を一部改訂、この結果六十七品目にたいする輸入制限が撤廢された、右品目のうち主なるもの左の通りである

デイヴィン・デイヴィン(タンニン材料) どのにんじん、栗の實、パライヤラ纖維材料、同製品、パライヤラゴム實、ゴム實油、タンニン、グアラニア樹、アルミニウム屑、銅、眞鍮製品(銅乃至眞鍮含有全重量の二五%以上)銅乃至眞鍮器具、鋼玉、金剛砂、マグネシウム、五倍子、バルブ、製紙機械、同部分品、バルブ材、滑石、蠟石、瓶口金、蠟、シトロソ、蠟(生鮮・冷凍・罐詰) グレープ・フルーツ、ガム・コパール、金屬製(ヘア)・ピン(寶石・金・銀使用のものを除く)大麻實、大麻實油、石灰、蝦(罐詰を含む)メロン、トリウム鹽、オレンジ油、蕃椒の實、フリーウオート、胡椒

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戦時生産局は今回輸入統制令を一部改訂、この結果六十七品目にたいする輸入制限が撤廢された、右品目のうち主なるもの左の通りである

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戦時生産局は今回輸入統制令を一部改訂、この結果六十七品目にたいする輸入制限が撤廢された、右品目のうち主なるもの左の通りである

得る性質のものだった

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 大統領ルーズヴェルトは十四日労働争議中の軍需工場に對して戦時非常大權を發動して陸海軍による收接命令を發した、兩工場はコネチカット州ブリッジポートのデニキス・ブラザーズ社及びケンタッキー州オーウェンズポイントのケンタッド・チューブ會社工場だが、前者は海軍から多量の軍需注文を受けてゐるので海軍當局により、後者は陸軍關係軍需工場なので陸軍當局により即時接收された

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 大統領ルーズヴェルトは十四日労働争議中の軍需工場に對して戦時非常大權を發動して陸海軍による收接命令を發した、兩工場はコネチカット州ブリッジポートのデニキス・ブラザーズ社及びケンタッキー州オーウェンズポイントのケンタッド・チューブ會社工場だが、前者は海軍から多量の軍需注文を受けてゐるので海軍當局により、後者は陸軍關係軍需工場なので陸軍當局により即時接收された

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 大統領ルーズヴェルトは十四日労働争議中の軍需工場に對して戦時非常大權を發動して陸海軍による收接命令を發した、兩工場はコネチカット州ブリッジポートのデニキス・ブラザーズ社及びケンタッキー州オーウェンズポイントのケンタッド・チューブ會社工場だが、前者は海軍から多量の軍需注文を受けてゐるので海軍當局により、後者は陸軍關係軍需工場なので陸軍當局により即時接收された

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 大統領ルーズヴェルトは十四日労働争議中の軍需工場に對して戦時非常大權を發動して陸海軍による收接命令を發した、兩工場はコネチカット州ブリッジポートのデニキス・ブラザーズ社及びケンタッキー州オーウェンズポイントのケンタッド・チューブ會社工場だが、前者は海軍から多量の軍需注文を受けてゐるので海軍當局により、後者は陸軍關係軍需工場なので陸軍當局により即時接收された

さへ演じた、同社の接收は會社當局

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戰時生産局長官ドナルド・ネルソンは十五日事業轉換方針に對する民間諮問機關として九名からなる委員會の設置を發表、同時にその委員の顔觸れを次の通り發表した

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戰時生産局長官ドナルド・ネルソンは十五日事業轉換方針に對する民間諮問機關として九名からなる委員會の設置を發表、同時にその委員の顔觸れを次の通り發表した

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戰時生産局長官ドナルド・ネルソンは十五日事業轉換方針に對する民間諮問機關として九名からなる委員會の設置を發表、同時にその委員の顔觸れを次の通り發表した

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戰時生産局長官ドナルド・ネルソンは十五日事業轉換方針に對する民間諮問機關として九名からなる委員會の設置を發表、同時にその委員の顔觸れを次の通り發表した

産業轉換諮問委員會

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戰時生産局長官ドナルド・ネルソンは十五日事業轉換方針に對する民間諮問機關として九名からなる委員會の設置を發表、同時にその委員の顔觸れを次の通り發表した

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戰時生産局長官ドナルド・ネルソンは十五日事業轉換方針に對する民間諮問機關として九名からなる委員會の設置を發表、同時にその委員の顔觸れを次の通り發表した

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戰時生産局長官ドナルド・ネルソンは十五日事業轉換方針に對する民間諮問機關として九名からなる委員會の設置を發表、同時にその委員の顔觸れを次の通り發表した

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戰時生産局長官ドナルド・ネルソンは十五日事業轉換方針に對する民間諮問機關として九名からなる委員會の設置を發表、同時にその委員の顔觸れを次の通り發表した

倉糧輸出を禁止

【ワシントン十五日發】ハバナ來電 キューバ政府は二十日肉類を初め一切の食糧品の輸出を禁止した、右は最近キューバの食糧不足がいよいよ甚だしくなつてきたためである

【ワシントン十五日發】ハバナ來電 キューバ政府は二十日肉類を初め一切の食糧品の輸出を禁止した、右は最近キューバの食糧不足がいよいよ甚だしくなつてきたためである

【ワシントン十五日發】ハバナ來電 キューバ政府は二十日肉類を初め一切の食糧品の輸出を禁止した、右は最近キューバの食糧不足がいよいよ甚だしくなつてきたためである

【ワシントン十五日發】ハバナ來電 キューバ政府は二十日肉類を初め一切の食糧品の輸出を禁止した、右は最近キューバの食糧不足がいよいよ甚だしくなつてきたためである

罷業軍隊と衝突

【ワシントン十五日發】ボゴタ來電 コロンビアのジバタイラ炭坑では炭坑夫が賃金値上を要求、罷業中であつたが、十五日政府發表によれば政府は罷業軍隊のため軍隊を出動させたが、罷業炭坑夫と衝突双方に多数の死傷者を生じた、政府は情勢の重大さに鑑み炭坑地區に更に多数の救援者を派遣した

【ワシントン十五日發】ボゴタ來電 コロンビアのジバタイラ炭坑では炭坑夫が賃金値上を要求、罷業中であつたが、十五日政府發表によれば政府は罷業軍隊のため軍隊を出動させたが、罷業炭坑夫と衝突双方に多数の死傷者を生じた、政府は情勢の重大さに鑑み炭坑地區に更に多数の救援者を派遣した

【ワシントン十五日發】ボゴタ來電 コロンビアのジバタイラ炭坑では炭坑夫が賃金値上を要求、罷業中であつたが、十五日政府發表によれば政府は罷業軍隊のため軍隊を出動させたが、罷業炭坑夫と衝突双方に多数の死傷者を生じた、政府は情勢の重大さに鑑み炭坑地區に更に多数の救援者を派遣した

【ワシントン十五日發】ボゴタ來電 コロンビアのジバタイラ炭坑では炭坑夫が賃金値上を要求、罷業中であつたが、十五日政府發表によれば政府は罷業軍隊のため軍隊を出動させたが、罷業炭坑夫と衝突双方に多数の死傷者を生じた、政府は情勢の重大さに鑑み炭坑地區に更に多数の救援者を派遣した

労働

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戦時生産局は今回輸入統制令を一部改訂、この結果六十七品目にたいする輸入制限が撤廢された、右品目のうち主なるもの左の通りである

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戦時生産局は今回輸入統制令を一部改訂、この結果六十七品目にたいする輸入制限が撤廢された、右品目のうち主なるもの左の通りである

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戦時生産局は今回輸入統制令を一部改訂、この結果六十七品目にたいする輸入制限が撤廢された、右品目のうち主なるもの左の通りである

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戦時生産局は今回輸入統制令を一部改訂、この結果六十七品目にたいする輸入制限が撤廢された、右品目のうち主なるもの左の通りである

工場事故

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戦時生産局は今回輸入統制令を一部改訂、この結果六十七品目にたいする輸入制限が撤廢された、右品目のうち主なるもの左の通りである

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戦時生産局は今回輸入統制令を一部改訂、この結果六十七品目にたいする輸入制限が撤廢された、右品目のうち主なるもの左の通りである

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戦時生産局は今回輸入統制令を一部改訂、この結果六十七品目にたいする輸入制限が撤廢された、右品目のうち主なるもの左の通りである

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戦時生産局は今回輸入統制令を一部改訂、この結果六十七品目にたいする輸入制限が撤廢された、右品目のうち主なるもの左の通りである

政治問題

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戦時生産局は今回輸入統制令を一部改訂、この結果六十七品目にたいする輸入制限が撤廢された、右品目のうち主なるもの左の通りである

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戦時生産局は今回輸入統制令を一部改訂、この結果六十七品目にたいする輸入制限が撤廢された、右品目のうち主なるもの左の通りである

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戦時生産局は今回輸入統制令を一部改訂、この結果六十七品目にたいする輸入制限が撤廢された、右品目のうち主なるもの左の通りである

【ワシントン十五日發】ワシントン來電 戦時生産局は今回輸入統制令を一部改訂、この結果六十七品目にたいする輸入制限が撤廢された、右品目のうち主なるもの左の通りである

男女労働者数

【ワシントン二十六日發】ワシントン來電 國勢調査局は二十六日本年三月現在の男女労働者数を次の通り發表した

【ワシントン二十六日發】ワシントン來電 國勢調査局は二十六日本年三月現在の男女労働者数を次の通り發表した

【ワシントン二十六日發】ワシントン來電 國勢調査局は二十六日本年三月現在の男女労働者数を次の通り發表した

【ワシントン二十六日發】ワシントン來電 國勢調査局は二十六日本年三月現在の男女労働者数を次の通り發表した

フォード社副社長

【ワシントン十一日發】デトロイト來電 フォード自動車會社理事會は今回、同社副社長に昨年五月死去した前同社社長エドワード・フォードの次男ヘンリー・フォードを選任した、新副社長は二十六歳であるが、同人は海軍に地上勤務から解除された後、昨年十月に選任確定してゐたものである、なほ海軍に屬してゐた當時同人はフォード社の海軍關係事業を代表して遂行してゐた

【ワシントン十一日發】デトロイト來電 フォード自動車會社理事會は今回、同社副社長に昨年五月死去した前同社社長エドワード・フォードの次男ヘンリー・フォードを選任した、新副社長は二十六歳であるが、同人は海軍に地上勤務から解除された後、昨年十月に選任確定してゐたものである、なほ海軍に屬してゐた當時同人はフォード社の海軍關係事業を代表して遂行してゐた

【ワシントン十一日發】デトロイト來電 フォード自動車會社理事會は今回、同社副社長に昨年五月死去した前同社社長エドワード・フォードの次男ヘンリー・フォードを選任した、新副社長は二十六歳であるが、同人は海軍に地上勤務から解除された後、昨年十月に選任確定してゐたものである、なほ海軍に屬してゐた當時同人はフォード社の海軍關係事業を代表して遂行してゐた

【ワシントン十一日發】デトロイト來電 フォード自動車會社理事會は今回、同社副社長に昨年五月死去した前同社社長エドワード・フォードの次男ヘンリー・フォードを選任した、新副社長は二十六歳であるが、同人は海軍に地上勤務から解除された後、昨年十月に選任確定してゐたものである、なほ海軍に屬してゐた當時同人はフォード社の海軍關係事業を代表して遂行してゐた

コシキメ

【ワシントン十日發】メキシコ市來電 メキシコ砲兵中尉アントニオ・ラマは十日大統領官邸に赴き大統領ヴァイラ・カマチョに會見を申込んだので大統領が引見したところ同人は失態に拳銃を持ち出した大統領を狙撃した、しかし狙撃は外れたので大統領は直ちに助けを求めて逃げつたが守衛等が同人を取抑へたのでことなきを得た

【ワシントン十日發】メキシコ市來電 メキシコ砲兵中尉アントニオ・ラマは十日大統領官邸に赴き大統領ヴァイラ・カマチョに會見を申込んだので大統領が引見したところ同人は失態に拳銃を持ち出した大統領を狙撃した、しかし狙撃は外れたので大統領は直ちに助けを求めて逃げつたが守衛等が同人を取抑へたのでことなきを得た

【ワシントン十日發】メキシコ市來電 メキシコ砲兵中尉アントニオ・ラマは十日大統領官邸に赴き大統領ヴァイラ・カマチョに會見を申込んだので大統領が引見したところ同人は失態に拳銃を持ち出した大統領を狙撃した、しかし狙撃は外れたので大統領は直ちに助けを求めて逃げつたが守衛等が同人を取抑へたのでことなきを得た

【ワシントン十日發】メキシコ市來電 メキシコ砲兵中尉アントニオ・ラマは十日大統領官邸に赴き大統領ヴァイラ・カマチョに會見を申込んだので大統領が引見したところ同人は失態に拳銃を持ち出した大統領を狙撃した、しかし狙撃は外れたので大統領は直ちに助けを求めて逃げつたが守衛等が同人を取抑へたのでことなきを得た

中南米諸國

【ワシントン十日發】メキシコ市來電 メキシコ砲兵中尉アントニオ・ラマは十日大統領官邸に赴き大統領ヴァイラ・カマチョに會見を申込んだので大統領が引見したところ同人は失態に拳銃を持ち出した大統領を狙撃した、しかし狙撃は外れたので大統領は直ちに助けを求めて逃げつたが守衛等が同人を取抑へたのでことなきを得た

【ワシントン十日發】メキシコ市來電 メキシコ砲兵中尉アントニオ・ラマは十日大統領官邸に赴き大統領ヴァイラ・カマチョに會見を申込んだので大統領が引見したところ同人は失態に拳銃を持ち出した大統領を狙撃した、しかし狙撃は外れたので大統領は直ちに助けを求めて逃げつたが守衛等が同人を取抑へたのでことなきを得た

【ワシントン十日發】メキシコ市來電 メキシコ砲兵中尉アントニオ・ラマは十日大統領官邸に赴き大統領ヴァイラ・カマチョに會見を申込んだので大統領が引見したところ同人は失態に拳銃を持ち出した大統領を狙撃した、しかし狙撃は外れたので大統領は直ちに助けを求めて逃げつたが守衛等が同人を取抑へたのでことなきを得た

【ワシントン十日發】メキシコ市來電 メキシコ砲兵中尉アントニオ・ラマは十日大統領官邸に赴き大統領ヴァイラ・カマチョに會見を申込んだので大統領が引見したところ同人は失態に拳銃を持ち出した大統領を狙撃した、しかし狙撃は外れたので大統領は直ちに助けを求めて逃げつたが守衛等が同人を取抑へたのでことなきを得た

ルドアウルサ

【ワシントン十一日發】サルヴァドル共和國に去る二日勃發した武力革命の経緯については革命勃發直後同國と外部との交通、通信連絡が杜絶したため詳細不明だつたが十日に至りサルヴァドル政府が革命分子の處刑を發表するに及び革命が遂に失敗に歸したことが判明した、即ちサルヴァドル來電によれば同國大統領マルチネスは十日革命分子十名の銃殺を發表すると共に次の聲明を發した

【ワシントン十一日發】サルヴァドル共和國に去る二日勃發した武力革命の経緯については革命勃發直後同國と外部との交通、通信連絡が杜絶したため詳細不明だつたが十日に至りサルヴァドル政府が革命分子の處刑を發表するに及び革命が遂に失敗に歸したことが判明した、即ちサルヴァドル來電によれば同國大統領マルチネスは十日革命分子十名の銃殺を發表すると共に次の聲明を發した

【ワシントン十一日發】サルヴァドル共和國に去る二日勃發した武力革命の経緯については革命勃發直後同國と外部との交通、通信連絡が杜絶したため詳細不明だつたが十日に至りサルヴァドル政府が革命分子の處刑を發表するに及び革命が遂に失敗に歸したことが判明した、即ちサルヴァドル來電によれば同國大統領マルチネスは十日革命分子十名の銃殺を發表すると共に次の聲明を發した

【ワシントン十一日發】サルヴァドル共和國に去る二日勃發した武力革命の経緯については革命勃發直後同國と外部との交通、通信連絡が杜絶したため詳細不明だつたが十日に至りサルヴァドル政府が革命分子の處刑を發表するに及び革命が遂に失敗に歸したことが判明した、即ちサルヴァドル來電によれば同國大統領マルチネスは十日革命分子十名の銃殺を發表すると共に次の聲明を發した

革命失敗に終る

【ワシントン十一日發】サルヴァドル共和國に去る二日勃發した武力革命の経緯については革命勃發直後同國と外部との交通、通信連絡が杜絶したため詳細不明だつたが十日に至りサルヴァドル政府が革命分子の處刑を發表するに及び革命が遂に失敗に歸したことが判明した、即ちサルヴァドル來電によれば同國大統領マルチネスは十日革命分子十名の銃殺を發表すると共に次の聲明を發した

【ワシントン十一日發】サルヴァドル共和國に去る二日勃發した武力革命の経緯については革命勃發直後同國と外部との交通、通信連絡が杜絶したため詳細不明だつたが十日に至りサルヴァドル政府が革命分子の處刑を發表するに及び革命が遂に失敗に歸したことが判明した、即ちサルヴァドル來電によれば同國大統領マルチネスは十日革命分子十名の銃殺を發表すると共に次の聲明を發した

【ワシントン十一日發】サルヴァドル共和國に去る二日勃發した武力革命の経緯については革命勃發直後同國と外部との交通、通信連絡が杜絶したため詳細不明だつたが十日に至りサルヴァドル政府が革命分子の處刑を發表するに及び革命が遂に失敗に歸したことが判明した、即ちサルヴァドル來電によれば同國大統領マルチネスは十日革命分子十名の銃殺を發表すると共に次の聲明を發した

【ワシントン十一日發】サルヴァドル共和國に去る二日勃發した武力革命の経緯については革命勃發直後同國と外部との交通、通信連絡が杜絶したため詳細不明だつたが十日に至りサルヴァドル政府が革命分子の處刑を發表するに及び革命が遂に失敗に歸したことが判明した、即ちサルヴァドル來電によれば同國大統領マルチネスは十日革命分子十名の銃殺を發表すると共に次の聲明を發した

ラ港司令官トリー・カルヴォ大佐、陸軍航空隊副司令官フリオ・ソノゾ少佐等だが軍部以外の革命参加者が如何に處分されたかは不明である、今次革命の性格は未だに明らかでないが、マルチネス大統領は思想的に親樞軸系として知られた人物であり開戦以來米國の強壓に押されてやむなく反樞軸陣營に参加してゐたもの米國との關係はとかく圓滑を缺いてゐたとも傳へられる

【里斯ボン十一日發】サン・サルヴァドル來電 薩亂軍將校を銃殺【里斯ボン十一日發】サン・サルヴァドル來電 薩亂軍將校を銃殺【里斯ボン十一日發】サン・サルヴァドル來電 薩亂軍將校を銃殺

【里斯ボン十三日發】ニューヨーク來電 十三日のニューヨーク・タイムズ紙はパナマ國報として革命當時の情景を次の通り報じてゐる

サルヴァドルの革命では首都で政府軍と叛亂軍との衝突が起り市街戦さへ演ぜられたため一般市民の間に數千名に上る死傷者を生じた、革命にはサルヴァドル陸軍の相當部分が参加した模様で最初は形勢叛亂軍に有利に展開し首都の各兵營は一つを除き全部叛軍の占領するところとなつた然し、大統領マルチネスがこの唯一の殘された兵營を本據として政府軍を指揮行動を起すや革命は四十八時間以内であつてなく彈壓されしまつた、但しこの時の戦闘に叛亂軍は戦車は勿論飛行機まで使用したので多數の建築物が破壊されおびたらしい死傷者が生じた

革命陰謀に参加した十人の一般市民を含む革命分子十五名を處刑した旨廿一日發表した

アイヴリボ

【里斯ボン六日發】ラパス來電によればボリヴァイア大統領ユンタ・グイヤロエルは六日新内閣を組織した、

一、内閣書記官長 アルフレド・パチニコ大佐  
一、藏相 ホルヘ・ザルコ  
一、國防相 ホルヘ・カレロ少佐

一、經濟相 グスターヴォ・チャロ  
一、勞働相 ヴイトーリア・アンドラ

一、農相 エドムンド・ノガレス  
一、司法相

一、教育相  
一、衛生相

一、労働相  
一、司法相

一、農相  
一、司法相

一、労働相  
一、司法相

一、農相  
一、司法相

一、労働相  
一、司法相

一、農相  
一、司法相

ラパス來電によれば、ボリヴァイア政府は過去二回に亘る革命騒擾その他國內の不穩状態に鑑み三十日各地に戒嚴令を布告し来る七月二日に行はれる總選舉を前に國內安定を圖つてゐると云はれる

ンテンゼルア

陸軍大改革斷行 【里斯ボン十二日發】ブエノアイレス來電 ンテン陸軍省は一九〇一年リチエリ將軍の立案した改革案に基き陸軍機構の根本的改組を斷行し、アルゼンチン全土の守備隊再配置を行ふ旨十二日發表した、改組の骨子は

一、中部アルゼンチンのラ・パンパ地方を除きアルゼンチンの各地方に守備隊を配置する

一、北西部住民よりなる第七師團を創設する

一、北部及び西部に數個守備隊を配置する

一、諸點にあるがアルゼンチン陸軍當局は以上の改組により陸軍を地方民の社會教育に積極的參加せしめると共に、守備隊をして地方の經濟發展に寄與せしめ得ることとなつた旨言明した

法文相辭職 【里斯ボン十九日發】ブエノアイレス來電に依ればアルゼンチン法相兼文相ホノリオシルゲイラは辭職したと言はれる

海相法相を兼攝 【里斯ボン二十六日發】ブエノアイレス來電 アルゼンチン海相アルベルト・テイスアイレは二十六日過般オノリオ・シルゲイリアの辭職により空席となつてゐる法相の地位を兼攝した、シルゲイリアはアルゼンチ

ン閣僚のうち二名の文官出身者の一人だつたが海相の法相兼攝によりアルゼンチン閣僚の出身別は陸軍四名海軍一名、文官一名となり、益々軍人内閣の色彩を濃厚にした

亞港灣を軍政地區に 【里斯ボン廿五日發】ブエノアイレス來電 アルゼンチン政府は廿四日同國の諸港を軍政地區とし海軍の嚴重な支配下におくこととなつた旨發表した、今後身分證明なき者は一切港灣地區への出入を禁止され、また關稅當局は輸出貨物に對する検査を一層嚴重にする筈である

有力紙發禁 【里斯ボン廿七日發】ブエノアイレス來電 アルゼンチン最大の新開「ブ・フレンサ紙」は廿七日大統領フアイレルの命令によつて五日間の發行停止處分に附された

同紙は米國UP通信社と密接な關係があり、親米的色彩の濃い新聞だが今回の處分は同紙が政府の保健、衛生政策を攻撃したためである

英系會社接收 【里斯ボン廿八日發】ブエノアイレス來電によればアルゼンチン政府は最近ブエノアイレス市にガスを供給してゐる英國系會社「プリミチヴァ」ガスを接收したといはれる

アルゼンチン政府はその代償として會社當局に三百七十五萬八千ペソの支拂ひを申出たが、これは政府の爲替率からすれば英貨約二十萬乃至二十八萬磅で會社資産額に比すれば名目的な額に過ぎない、即ち會社當局から發表された最近の貸借對照表によれば會社資産は六百萬磅に上つてゐた

一リチ

肉類輸入制限撤廢 【里斯ボン四日發】サンチャゴ來電 チリでは肉類不足に伴ひこれが價格騰貴および關取引の擡行甚だしく、政府はこれが對策としてアルゼンチン國にたいする輸入制限を全面的に撤廢することとなつた

入業者にたいし右輸入に必要な外國爲替を供與したが、一方去る三月二十四日實施されたアンデス山脈斷鐵道再開も右輸入促進に大いに役立つと稱してゐる

三閣僚辭職

【里斯ボン二十六日發】サンチャゴ來電 内閣の急進黨出身閣僚三名は二十六日大統領リオスに對して辭表を提出した、三閣僚の辭職は黨の要求に従つた行動で、急進黨出身閣僚はこの内にまだ三名あるが、彼等は黨の命令をきかず依然閣内にとどまつてゐる、今回の措置で急進黨は政府反對黨となるか同黨と政府との對立は同黨がソ聯との國交關係樹立を要求したに對し大統領リオスがこれを拒否したためである

辭表撤回か 【里斯ボン廿八日發】サンチャゴ來電によれば廿六日リオス大統領に對して辭表を提出した急進黨出身の三閣僚はリオス大統領の慰留工作により辭表を撤回したといはれる、但しまだ當局では右の事實を確認するに至つてない

【里斯ボン廿九日發】ラ・パース來電 ボリヴァイア政府は廿八日夜次の通り發表した

ボリヴァイア國內へ革命を起さんとした企圖は政府によつて鎮壓され、右運動に参加した多數の政治家は逮捕された、但しボリヴァイア陸軍の二將官はラ・パースのチリ大使館へ逃亡、同時に夕刊紙「ウルテイマ」の發行人を含むものはアルゼンチン大使館へ逃亡した

戒嚴令を布告 【里斯ボン三十日發】

【里斯ボン廿九日發】ラ・パース來電 ボリヴァイア政府は廿八日夜次の通り發表した

ボリヴァイア國內へ革命を起さんとした企圖は政府によつて鎮壓され、右運動に参加した多數の政治家は逮捕された、但しボリヴァイア陸軍の二將官はラ・パースのチリ大使館へ逃亡、同時に夕刊紙「ウルテイマ」の發行人を含むものはアルゼンチン大使館へ逃亡した

戒嚴令を布告 【里斯ボン三十日發】

【里斯ボン廿九日發】ラ・パース來電 ボリヴァイア政府は廿八日夜次の通り發表した

ボリヴァイア國內へ革命を起さんとした企圖は政府によつて鎮壓され、右運動に参加した多數の政治家は逮捕された、但しボリヴァイア陸軍の二將官はラ・パースのチリ大使館へ逃亡、同時に夕刊紙「ウルテイマ」の發行人を含むものはアルゼンチン大使館へ逃亡した



# 時文獻彙報

凡 一、本誌は月刊本  
二、昭和十九年三  
月二十六日より  
四月二十五日迄  
刊行のもの  
資料室

論 題

筆 者 (雜誌名) 発行 月日

總 記

日本新聞發達史 山本 文雄 伊藤書店  
秘密武力 アドルフ・ヒトラー 石垣、石川 六合書院  
明治新聞論 御手洗野村 明正堂  
時勢對談 橋 孝三郎 右 論  
國民團力の發生 難波田春夫 右 論  
決戰倫理 西谷彌兵衛 右 論  
物量反抗の倫理 長谷川如是閑 右 論  
戰時生活の倫理 武田 誠吾 右 論  
敵米英宣傳謀略の最近の傾向 齋藤野村 右 論  
思想戰と指導者の再檢討 利根川東洋 右 論  
思想戰の二途 宮崎憲兵少佐他 右 論  
流言蜚語を討つ 時局情報 同 論

政治・外交(法律) 商工行政社  
國土計畫と技術 横田 周平 照林堂書店  
戰時國際法提要(下卷) 信夫 淳平 同盟通信社  
大東亞共同宣言 大日本言論報國會  
現代日本文明史(五)法律史 中川善之助 東洋經濟新報社  
皇國都市の建設 石川 榮耀 廣益書房  
戰時經濟法概説 中村 潤次 慶應書房  
政治の概念 潮田 江次 政界往來  
政治革新の本質と現段階 清水 伸 現代  
戰力の源泉としての國民運動 飯倉龜太郎 科學主義工業  
都市疎開問題の發展 弓家 七郎 都市問題  
日ソ漁業條約の締結(特輯) 同盟世界週報 四・五

財政・經濟 高木友三郎 千倉書房  
新版國民經濟學 松本 信次 中川書房  
配給機構と配給道德 茂木 清香 文松堂書店  
生產體制の革新 企業院研究會 同盟通信社  
經濟哲學 難波田春夫 朝倉書店  
日本經濟史の研究(上) 内田 銀藏 河出書房

國土計畫と戰時經濟政策 平 實 廣益書店  
國土計畫の比較制度的研究 竹中 龍雄 同 右  
現段階のインフレ對策と金融 木村禧八郎 國策研究週報 四八  
國家資本の本質 谷口 吉彦 財 政 四  
戰争原因としての經濟 後原 光雄 同 右 四  
日本戰力の構想 西谷彌兵衛 政治 同 四  
非常生産と政治の方向 (座談會) 中央公論 四五  
產 業 ・ 勞 務 川上 嘉市 昭和刊行會  
勝利の生産 内務省編輯部 山海堂出版部  
航空機の多量生産方式 吉岡 金市 伊藤書店  
日本の農業 石川 知福 科學新報社  
産業醫學論集 大河内正敏 科學主義工業社  
必勝の増産 高宮 晋 原價計算  
戰時社會形態論 厚木 勝基 科學叢報  
戰時化學工業の動向 (特 輯) 科學知識  
決戰下の金屬工業 多田 禮吉 科學主義工業  
戰局打開と科學的生產 前川 正男 日イヤモンド  
航空機増産に直言する 西谷彌兵衛 論 四二  
戰争と中小工業 石橋 湛山 東洋經濟新報 四二  
食糧増産問題と農業の企業整 岡野正一郎 農業經濟研究 四二  
作物轉換に就て——特に桑園の 場合—— 東洋經濟新報 四二  
成功せる栃木縣の移植麥 (座談會) 現 代 四五  
産業軍運營の方途 (時 輯) 同盟世界週報 四五  
日本に於ける勤勞法の發展 穗積 七郎 時局日本 四五  
皇國勤勞體制建設への決意 大河内正敏 科學主義工業 四五  
軍動員と勞務動員の調査 寺田 彌吉 中央公論 四五  
産業軍の總進撃 鶴島對穩島 論 四五  
必勝生産と勤勞組織(對談) 中央公論 四五

交通・通信 石橋 猪作 工人社  
改訂航空法規要覽 堀 鐵三 交通研究所  
總力戰と輸送 (特 輯) 同盟世界週報 四四  
輸送力の隘路とその克服策 町田 義知 滿洲經濟 四四  
道路法制定と道路統制 同 同 四四  
軍 事 偽裝・監視・通信・警報 星野 昌一 河出書房  
航空對談 高屋 長武 文藝春秋社  
國民海軍讀本 植村 尊 山海堂出版部  
防空建築と待避施設 石井 柱 東亞出版社  
海軍少年飛行兵 朝日新聞社編 同 社  
大本營論 津久井龍雄 改 造 五

文化・社會 美濃口時次郎 千倉書房  
人口政策 金 作之助 飛鳥書房  
日本の農村 古澤 芳雄 日新書院  
農村共同炊事と育児と榮養 西澤 巖 昭和刊行會  
大阪市に於ける綜合販賣所の 概観 (特 輯) 統制經濟 三  
戰争經濟と配給機構 福田敬太郎 財 政 三  
國民消費生活の緊縮強化——國 民食制を中心として—— 滿田 巖 中央公論 三  
決戰生活の道義 東山 範明 厚生問題 三  
同和運動解消論 長谷川余男 時局日本 四五  
忠靈公葬の急務 (地理) 澤田 謙 拓南社  
山本元帥傳 橫山 健堂 宮越大書院  
大西郷兄弟 朝日新聞社編 同 社  
元帥山本五十六 朝日新聞社編 同 社  
後藤新平傳(國務大臣時代後 期の下) 鶴見 祐輔 太平洋協會出版部  
福澤諭吉 高橋誠一郎 實業之日本社  
無敵海軍の父 東京新聞社編 東寶書店  
維新經國秘録 海舟と南洲 日高 節 日本皇道學會  
日本三大維新の精神 松原 晃 多摩書房  
歷史と現代 肥後 和男 河出書房  
大村益次郎 傳記編纂會 藝 學 津村 秀夫 朝日新聞社  
健民と防疫(下卷) 井口 乘海 文松堂書店  
異常氣象叢書 島山 浩一 地人書館  
日本美術院史 齊藤 隆三 創元社  
日本科學の底力 富塚 清 朝日新聞社  
機械工學 長岡 順吉 東亞出版社  
航空醫學概説 島中 潤澤 修文館  
決戰下の社會諸科學 大原社會問題研究所 栗田書店  
技術史研究 三枝 博音 十一組出版社  
決戰藥學 井上 兼雄 高志書房  
日本科學技術の確立 大井上 康 中央公論 四  
超短波の現段階 佐竹 金次 科學技術動員

大東亞戰爭 瀧田 憲次 天竹書房  
南太平洋の血戰 大東研究會編 大日本編輯社  
大東亞戰爭敵俘辱の手記 伊藤 安二 越後屋書房  
日本學徒決戰論 同 同 同

軍事と技術 三

アツツ島軍神部隊闖破記... 佐野 康 黎明調社
米英を如何に處断すべきや... (特 載) 盟邦評論
大東亞戰爭第二周年に於ける帝國捕獲無條檢索の業績
敵の戰爭目的
日米開戦の日... フォレスト・ドヴィス 海外事情通信 二・三

世界一般(歐米)

昭和十六年の國際情勢... 日本外務省協編 同盟通信社
圖說敵國現勢... 中島 誠一 文化研究社
決戦下の列國海軍... 松村 吉助 富山房
猶木民族と世界制覇の陰謀... 入江啓四郎 公共書房
ウエルサイユ體制の崩壊(下)... 白鳥 敏夫 中央公論
米英の崩壊... 武村 忠雄 外交評論
決戦突破の總力戰略... 百々 正雄 外交評論
大西洋憲章の破綻...

大東亞一般

大東亞舊英領地域の法律... 田中 和夫 巖松堂書店
大東亞共榮經濟體制... 作田 莊一 現代

滿洲

北方處女記... 丸山 義二 時代社
滿洲土地制度の變遷と現狀... 水野 福徳 興農社
滿洲統制經濟の發展原理... 中西 仁三 滿洲經濟

支那・蒙古

支那治外法權史... オールフランス 慶應出版社
支那の經濟動向... 前原光雄 同社
新生中國の額... 池田 克巳 アルス社
列國對支投資と支那國際收支... 東西研究所 實業之日本社
重慶論... 谷小眞登 日本青年外交通會
上海記... 金谷 正夫 興風館
清鄉工作の改進... 長岡 忠造 北支那
中國聯合準備銀行と北支の金融... 小泉計太郎 國際經濟研究
融... 渡邊 耕一 同社
金融上の地位... 支那
支那の物價對策... 林 大作 統制經濟
支那のインフレ對策... 志賀 重義 經濟學
對日苦力移出に就て... 小泉幸之輔 社會政策時報
日華文化の昂揚... 藤田徳太郎 經濟學
注目すべき重慶のインフレ對策... 蕭 奇來 大陸經濟
重慶政權の物價統制策... 蕭 奇來 大陸經濟
英國の新殖侵略と新段階... 村山 公三 蒙古

ハワイ諸島... 南方産業調査會 南進社
インド民族史... 岩永 博 今日の問題社
新生南島の動力經濟... 里村 春高 伊藤書店
佛印華僑の統治政策... ルヴァスニール 成田節男 東洋書館
東亞經濟年報(南方共榮圈號)... 山口高商編 改造社
東南亞の資源と技術... 相川 春喜 三省堂
南方文化施設の接收... 田中館秀三 時代社
比島の諸問題... 藤原文雄 南社
太平洋島嶼誌... メラネシア篇 莊司 憲季 三省堂
泰國及佛印の海運... ミ田俊文夫 木村書店
印度人の印度... ミノノ清 文化研究社
比律賓華僑... 黃 濱 同社
南方農林水産資源總論... 近藤 康男 東亞政經社
南方の林産利用... 三浦伊八郎 山林
南方の宗教對策... (特 載) 國際文化
南方の土侯國の政治的解剖... 綜合インド月報
アツサム土地と農業... B.P.シタラマイヤ 同社
ガンディーと今次大戰... B.P.シタラマイヤ 同社
タイ國の文化運動... 笹岡 巖 同社
新生比島の教育問題... M.V.デ・ロス・サントス 國際文化協會會報 四・五
比島民族教育の實情... 蒲生 英男 東亞文化園
東印度の複雑性と民族意識... 中條 興作 同社
最近の濠洲戰時經濟情勢... 同盟世界週報 四・八

イラク王國... 荻野 博 岩波書店
現代のトルコ... バイカー、スミス 安井太郎 文明社
北亞を繞る列國の角逐... 井上 勇 外交評論
尖銳化する西亞情勢... 同盟世界週報 四・八

英聯邦と東洋... 伊東 敬 大和書店
ナチス社會の基本構造の研究... 中川與之助 山口書店
ドイツ航空機の發展... ボツチーニ大佐 牧書房
戰時下の獨逸國內治安... (特 載) 公論
ロシア教會の起源と國... フォン・テリッゲル ドイツ
家に対するその關係... 反共情報
東ソ民族論... 竹尾 式 東洋
イギリスの生活保障問題... アルブレヒト 同盟世界週報 四・三
バルカンのゲリラ部隊... 海外事情通信 二・五

米佛の航空工業... 駒林榮太郎 大日本飛行協會
宿敵アメリカ... 谷 丹三 日本外交年鑑社
アメリカ國家論(上)... デイムスブライス 橋書店
アメリカ大統領領戰の内幕... フレデリック・ワイル 國際文化協會會報 四・一
米國內の第二戰線... (特 載) 經濟毎日 四・五
米國內に於けるインフレ問題... エノモリスト誌 國際經濟研究 四・五
開戦後米英の國際收支... 海外事情通信社 二・一
米國のインフレ問題... 右 同 二・八
米英兩國の熱練工業成問題... ゲー・モウジョウチ 國際文化協會會報 四・一
米國の戰時船舶と造船高... 國勢グラフ 四・四
アメリカ生産力最近の動向... 寺西 五郎 同盟世界週報 四・六
米國航空機生産増強に就て... 本邦財界情勢 三
米國の科學技術總動員趨勢... 後藤 正夫 太平洋 四

極北の自然と文化... ルイス・セガール 九鬼書房
谷口 善也

編輯... 月報もご覧の通り前月
から減頁を断行したの
で随分窮屈になった。
勿論報道の多寡によつ
て伸縮の餘地は残され
てゐるが、節制の精神に
かゝる意見が出るが、無
駄といふ言葉がなかなか
面白。その無駄といふ
無駄は暫く措き甲にとつ
て無駄と思はれるものが、
必ずしも無駄にも
とつて無駄と言ひ切れな
い。だから世の中には珍
しくもない。だから切れな
いと頌張つて無駄骨を折
めたい。少くも少くも
無駄といふ言葉はどこか
ら出て来たか。
と辭典を尋ねてみたが、
一向要領をえ
ない。しかし、どうも大
自然の妙に
無駄が見えないところ
から考へると
結局これは人間の第二
の天性かとも知
れないのである。さう
思ひながら報道
の整理をしてゐると、
一分の無駄もないわ
が陸海軍の動きである。

昭和九年 五月十日印刷納本
昭和九年 五月十五日發行
(定価) 圓五錢送料別
特別行爲税相當額 九錢
合計賣價 圓五十九錢
内地一ヶ年分(税別)
前金十九圓〇八錢
(送料四八錢)
編輯發行人 藤川 覺
印刷所 伊藤堂
東京都芝區豊後町一五
印刷所 關東印刷株式會社
(東京一〇八)
東京都墨田區日比谷公園
發行所 同人同盟通信社
(日本出版會)
(會員費三〇〇〇円)
(編輯部電話三〇〇〇)
東京都墨田區内幸町二〇三
營業所 同人同盟通信出版部
電話 銀座(7) 三〇一三番
振替東京支店 〇〇番
東京都神田區淡路町一五
配給 日本出版配給株式會社

# 同 盟 通 信

## 内外速報版

一日一回發行  
年額二、〇〇〇圓

國內および國外の政治、經濟、社會各部面に生起する各種重要ニュースを敏速にタイプ印刷して一日數回配達し、特に重要なるものはその要點を刻々電話を以て速報す。各方面指導者にとつて不可缺の指針。

## 海外電報版

一日一回發行  
年額二、〇〇〇圓

同盟独自の世界通信網を藉じて蒐集される日數萬語の世界情報に壓縮編輯せるものにして、新聞に掲載されざる海外電報は擧げてこの版に蒐録。  
附録 世界各國政府人名錄 月二回發行、毎回約三〇頁

## 東亞電報版

一日一回發行  
年額二、〇〇〇圓

大亞細亞諸地域に日日生起する政治、經濟、軍事、文化その他ニュースの集大成版。東亞新秩序の歩みは本通信版を通じてのみ正確且つ迅速に把握し得る。  
附録 大東亞各國主要人名錄 月一回發行、毎回約三〇頁

## 時事解説版

一日一回發行  
年額二、〇〇〇圓

内外の各種重要時事問題を捉へて簡潔平明に解説し、隨時圖表寫眞等挿入して理解に便ならしめ、卒讀直ちに當面の時事問題の眞相を把握せしむ。  
時論要解欄新設 政治、法律、經濟、産業、社會、思想の各部門

## 映畫・藝能版

一日一回發行  
年額一、〇〇〇圓

映畫・演劇・音樂・舞踊・音聲等各種藝能界の企業動靜の速報のほか、劇評論評等適切なる記事滿載、業界人および一般藝能愛好者の好資料。

## 海外經濟版

一日一回發行  
年額二、〇〇〇圓

絶大の信用を博せる同盟外國經濟通信の活字版。敵國、盟邦、中立國の一切の經濟事象は専門的編輯の下に餘すところなく本通信版に収録。

## 東亞經濟版

一日一回發行  
年額二、〇〇〇圓

大東亞經濟建設の諸相を同盟独自の無電網により日々蒐集編録せるもの。大陸並に南方全域の經濟動向は本通信版によつて刻々把握し得る。

## 交通運輸版

一日一回發行  
年額一、〇〇〇圓

海運、通信、鐵道、小運送、自動車、倉庫、交易等戰時下最重要の諸問題につき詳細なる報道記事、解説、資料、論評等を滿載。

## 重工業版

一日一回發行  
年額一、〇〇〇圓

鐵鋼、合金屬、鑛山、輕金屬、機械工業、車輛、電力、石炭、石油、勞務、技術等の重工業全般にわたる専門記事の速報版。

## 纖維・化學版

一日一回發行  
年額一、〇〇〇圓

纖維、パルプ、製紙、ゴム、皮革、染料、セメント、油脂、曹達等輕工業、化學工業の全領域を包括せる専門通信。

## 金融・財政版

一日一回發行  
年額二、〇〇〇圓

銀行、保險、無盡、信託、株式、公債、取引所等金融證券部門全般の動きを刻々傳へ、その歸趨を明示した日本經濟界の羅針盤。

東京 日比谷 公會

# 同 盟 通 信 社

電話二座一三一五番・振替東京八〇〇〇番

資本金 參億圓

會長 井上憲一  
社長 足立正



# 王子製紙株式會社

本社 東京都王子區王子町  
營業所 東京都麴町區有樂町



戰爭死亡傷害保險

本社東京九內

# 東京海上保險株式會社

支店 大阪、橫濱、京都、福岡、神戸  
出張所 名古屋、廣島、新京、上海

營業種類

海上運送 火災 森林 利益  
自動車 硝子 盜難 傷害 航空 風水害

資本金 貳億貳千萬圓

滿洲國錦州省阜新市



# 阜新炭礦株式會社

取締役會長 高 碕 達 之 助  
專務取締役 丹 羽  
常務取締役 長 久 美 陽

(營業種類)

戰爭保險取扱

火災保險・傷害保險  
海上保險・自動車保險  
運送保險・森林保險  
信用保險



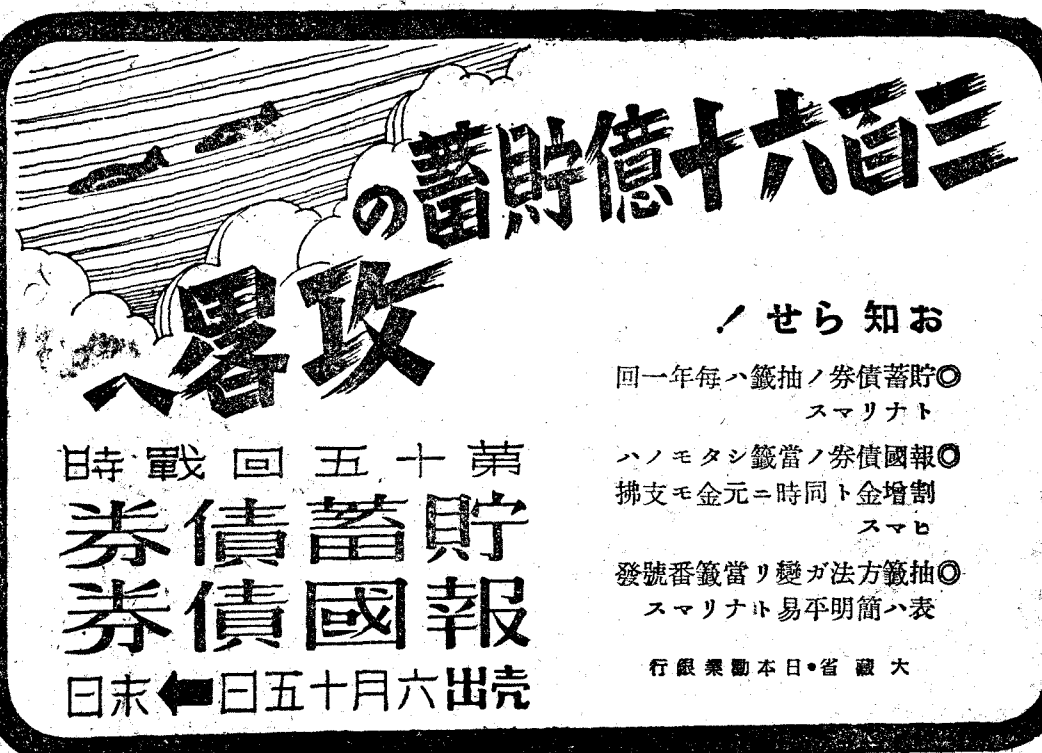
# 日産火災海上保險株式會社

(支店營業所)

本店 東京麹町丸の内二丁目十八番地  
札幌・仙臺・橫濱・名古屋・京都・大阪  
神戸・福岡・京城・新京・北京・上海  
大連・臺北

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可

發行所 東京都麴町區日比谷公園



# 三億六千萬元貯蓄の零攻

お知らせ

◎貯蓄債券ノ抽籤毎一年一回  
スマリナト

◎報國債券ノ當籤タシノハ  
割増金ト同時ニ元金モ支拂  
スマ

◎抽籤方法ガ變リ當籤番號  
ハ簡明平易トスマリナト

大藏省・本日動業銀行

第十回戰時  
貯蓄債券  
報國債券  
出賣六月十五日末

同人雜誌通信社 電話代案番(東京)二二二番(大阪)三五八〇番

賣價一圓五十九錢(税込)

# 妊産・授乳時

製法特許

## 強カメタボリン錠

本劑は特許の方法により合成せる純ピタミンB<sub>1</sub>の結晶にして一錠中に〇・五ミリグラムを含有す

妊婦・産婦・授乳期の栄養補給。乳幼児の發育障害、人工栄養兒の栄養障害、疲労の回復

☆ 100錠 1000錠

製造元 武田薬品工業株式会社  
大阪府東區道修町